

平成 26 年度
犬及び猫のマイクロチップ等所有明示の
推進に関するモデル事業の実施等業務
報告書

平成 27 年 3 月
環境省 自然環境局

序章 業務の概要	3
1. 業務目的	3
2. 業務内容	4
2-1. 所有明示に関するアンケート調査	4
2-2. マイクロチップによる所有明示実施の実証実験	6
アンケート調査結果を見る際の注意事項	6
第1章 所有明示に関するアンケート調査結果	9
第1節 神奈川県 世帯向け調査	9
1. 回答者の属性	9
2. マイクロチップの認知及び所有明示の実施	14
3. 飼っている猫について	22
4. 野良猫について	31
5. 地域猫活動について	41
第2節 神奈川県 ペットショップ向け調査	48
1. 回答者の属性	48
2. マイクロチップについて	51
3. 猫について	66
第3節 神奈川県 獣医師向け調査	76
1. 回答者の属性	76
2. マイクロチップについて	78
3. 猫について	92
第4節 香川県 世帯向け調査	104
1. 回答者の属性	104
2. 犬を飼っている方	108
3. 猫を飼っている方	122
4. 犬・猫を飼っていない方	133
5. 講演会等の開催について	136
第5節 香川県 ペットショップ向け調査	139
1. 回答者の属性	139
2. マイクロチップについて	142

第6節 香川県 獣医師向け調査.....	157
1. 回答者の属性.....	157
2. マイクロチップについて.....	159
第2章 マイクロチップによる所有明示実施の実証実験結果	175
第1節 マイクロチップの購入・納品.....	175
第2節 マイクロチップの装着に関するアンケート調査結果.....	175
1. 回答者の属性.....	175
2. マイクロチップについて.....	176
第3節 普及啓発冊子の作成.....	185

序章 業務の概要

序章 業務の概要

1. 業務目的

平成 25 年 9 月に施行された改正動物愛護管理法において、その目的に人と動物の共生する社会の実現が追加されたところである。また、基本指針も改正され、平成 35 年度までに引取り数を平成 16 年度比 75%減となる概ね 10 万頭を目指すことや殺処分率の更なる減少を図ること等の新たな目標が設定されたところである。また、平成 26 年 6 月には、犬猫の不必要な殺処分を無くすことを目指す具体的な対策を盛り込んだ「人と動物が幸せに暮らす社会の実現プロジェクト」アクションプランを公表したところである。このため、引取り数や殺処分率の大幅な削減等を図り、人と動物の共生する社会の実現を目指すためには、その取り組みを大幅に推進していく必要がある。特に、適性飼養や終生飼養等の教育活動の推進、所有者不明の猫対策、マイクロチップ等所有明示による返還の推進、適性譲渡の推進等が課題である。また、これらの取り組みを推進するにあたっては、地域毎に課題が様々であることから、地域の実情に応じたきめ細かい対策が必要である。このため、取引り数や殺処分率を大幅に削減させるためには、取り組みごとにモデル事業を実施し、対策方法等を実証的に検証、評価を行うことにより、地域の実情に応じた対策を講じるためのガイドライン等を作成し、取り組みを全国の自治体に展開させることが必要となっている。

本事業は、各自治体においてアンケート調査や普及啓発等のモデル事業を実施することにより、課題を明確化し、今後の具体的な取り組みの検討やガイドライン等作成の基礎情報とすることを目的としている。

各自治体におけるモデル事業の実施目的は下記の通りとなっている。

1) 神奈川県

マイクロチップ等による所有明示の実施及び所有明示による返還の推進に関し、その実態や課題、関係者の意識等を把握することを目的として所有明示に関するアンケート調査を実施する。

2) 香川県

マイクロチップ等による所有明示の実施及び所有明示による返還の推進に関し、その実態や課題、関係者の意識等を把握することを目的として所有明示に関するアンケート調査を実施する。

3) 徳島県

民間事業者等との連携によるマイクロチップによる所有明示の実施の推進を実証するため、マイクロチップの装着にあたり、マイクロチップ費用を負担するとともに、装着する飼い主等に対し、マイクロチップ装着に関する課題を把握することを目的としてアンケート調査を実施する。また、マイクロチップ装着等普及啓発冊子の作成を行う。

2. 業務内容

2-1. 所有明示に関するアンケート調査

調査対象・方法

1) 神奈川県

①世帯向け調査

- 神奈川県内、5市（横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市及び藤沢市）を除く、「犬飼養者」、「猫飼養者」及び「犬及び猫を非飼養者」各200件（計600件）
- 登録モニターに対する、インターネットによるアンケート調査

②ペットショップ等向け調査

- 神奈川県内、指定都市（横浜市、川崎市及び相模原市）及び中核市（横須賀市）を除く、ペットショップ350件
- 郵送配布・郵送回収

③獣医師等向け調査

- 神奈川県内、5市（横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市及び藤沢市）を除く、獣医師及び動物病院255件
- 郵送配布・郵送回収

2) 香川県

①世帯向け調査

- 香川県三豊市民4,000件
- 郵送配布・郵送回収

②ペットショップ等向け調査

- 香川県内、中核市（高松市）を除く、ペットショップ161件
- 郵送配布・郵送回収

③獣医師等向け調査

- 公益社団法人香川県獣医師会に所属している獣医師及び動物病院66件
- 郵送配布・郵送回収

調査期間

1) 神奈川県

①世帯向け調査

●平成27年2月10日(火)～平成27年2月24日(火)

②ペットショップ等向け調査

③獣医師等向け調査

●平成27年2月4日(水)～平成27年2月18日(水)

2) 香川県

①世帯向け調査

●平成27年2月9日(月)～平成27年2月27日(金)

②ペットショップ等向け調査

③獣医師等向け調査

●平成27年2月4日(水)～平成27年2月18日(水)

回収状況

1) 神奈川県

①世帯向け調査	回答数
犬及び猫を飼っている	33件
犬のみを飼っている	219件
猫のみを飼っている	167件
飼っていない	200件
合計	619件

	配布数	回収数	回収率
②ペットショップ等向け調査	350件	80件	22.9%
③獣医師等向け調査	255件	124件	48.6%

2) 香川県

	配布数	回収数	回収率
①世帯向け調査	4,000件	1,400件	35.0%
②ペットショップ等向け調査	161件	47件	29.2%
③獣医師等向け調査	66件	43件	65.2%

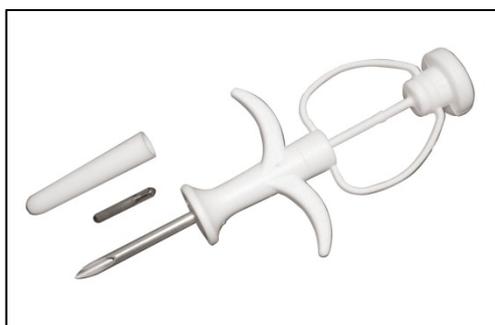
2-2. マイクロチップによる所有明示実施の実証実験

マイクロチップの装着及びアンケート調査

徳島県に協力する県内の動物病院や動物取扱業者（協力民間事業者）が、犬猫 500 匹程度に、マイクロチップの装着を行うことから、その装着にあたり、マイクロチップ費用を負担するとともに、装着する飼い主等に対し、マイクロチップ装着に関する課題を把握するためのアンケート調査を実施した。

(1) マイクロチップの購入・納品

動物用個体識別マイクロチップシステムアイディールイージーインプランター（E O G滅菌済）15 桁を 500 個購入し、徳島県に納品した。



(2) 調査対象・調査方法

- 県に協力する県内の動物病院や動物取扱業者（協力民間事業者）において、犬及び猫にマイクロチップを装着する飼い主等に配布・郵送回収

(3) 回収状況

納品数	回収数
500 件	23 件

普及啓発冊子の作成

徳島県と調整し、マイクロチップ装着等啓発冊子を 5,000 部作成し、徳島県に納品した。

アンケート調査結果を見る際の注意事項

- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点第 1 位まで表示している。したがって、合計が 100%にならない場合がある。
- 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常 100%を超える。
- 図表中の「n」とは、その設問への回答者数を表す。
- 回答者数が少ない設問は、コメントを掲載していない。
- 選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いている。

第1章 所有明示に関するアンケート調査

第1章 所有明示に関するアンケート調査結果

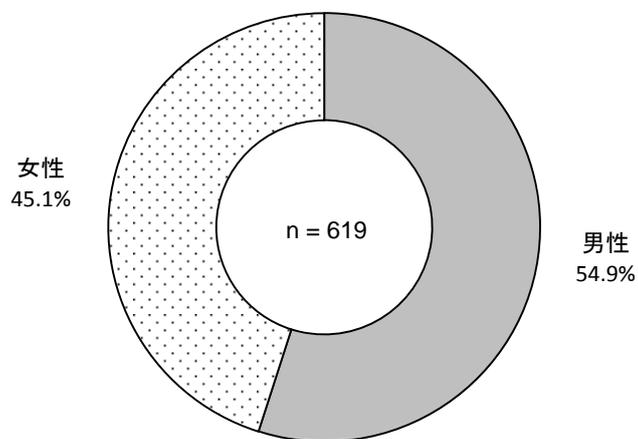
第1節 神奈川県 世帯向け調査

1. 回答者の属性

①性別

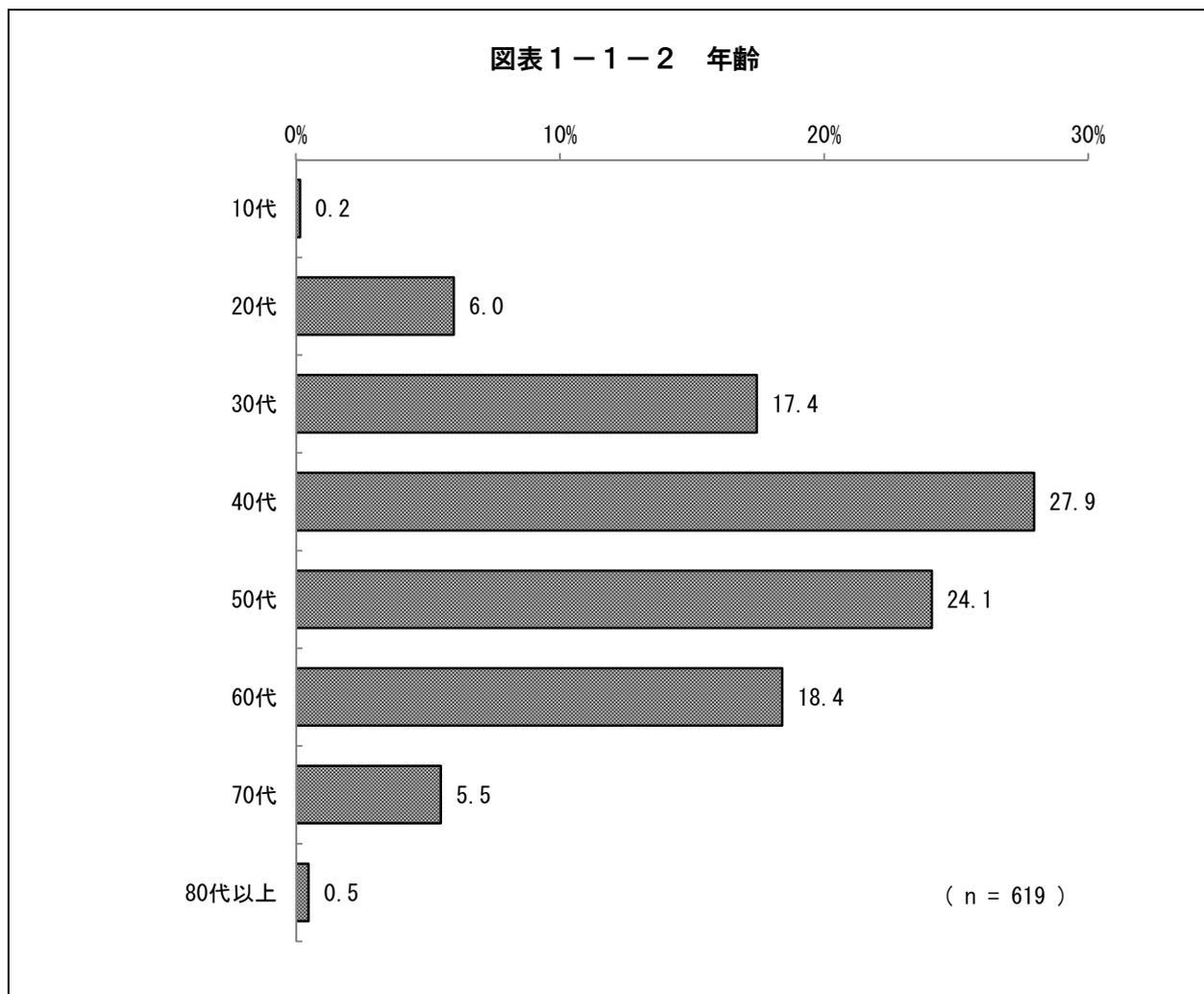
SC1. あなたの性別をお知らせください。(1つ選択)

図表1-1-1 性別



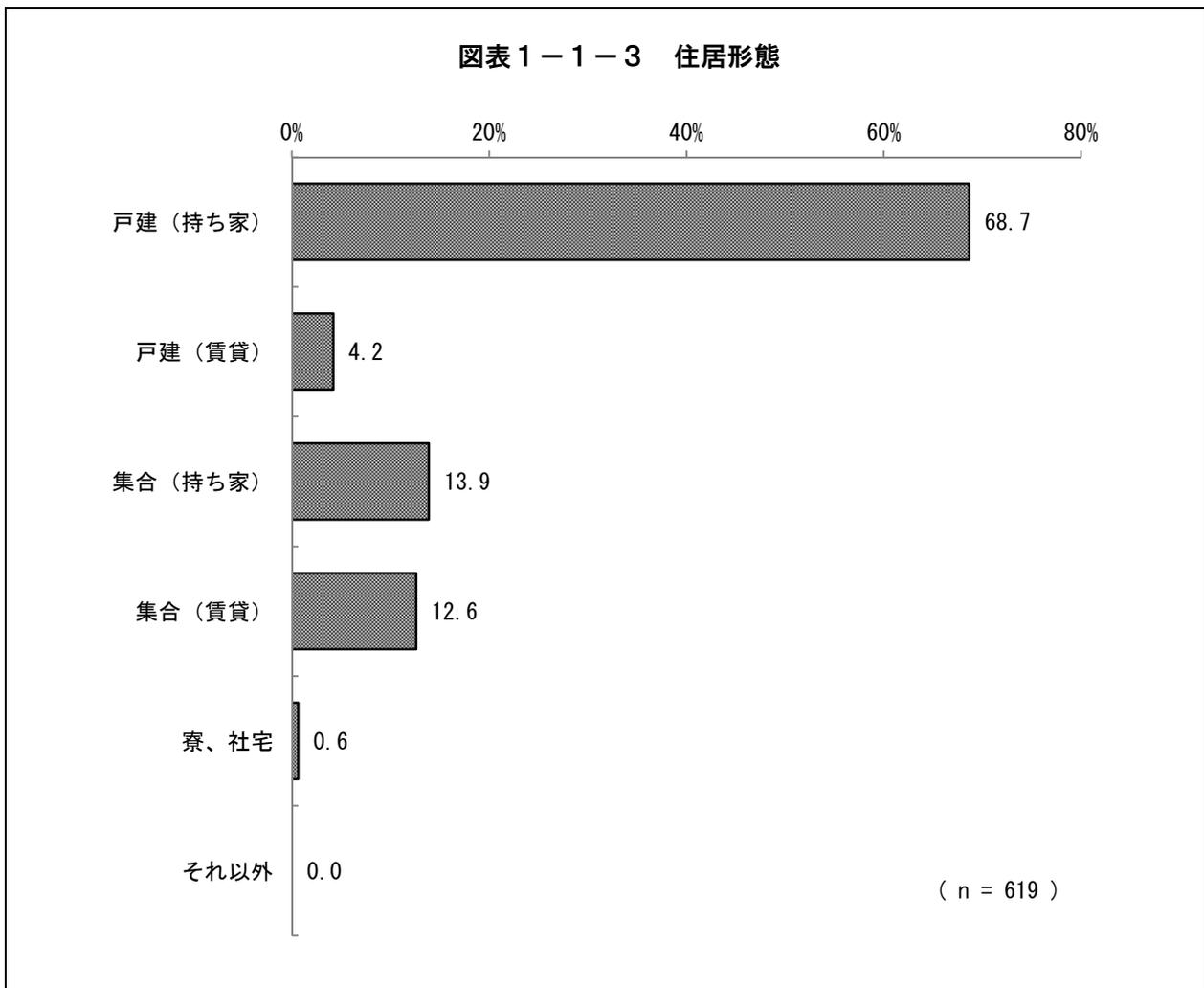
②年齢

SC2. あなたのご年齢をお知らせください。(数値記入)



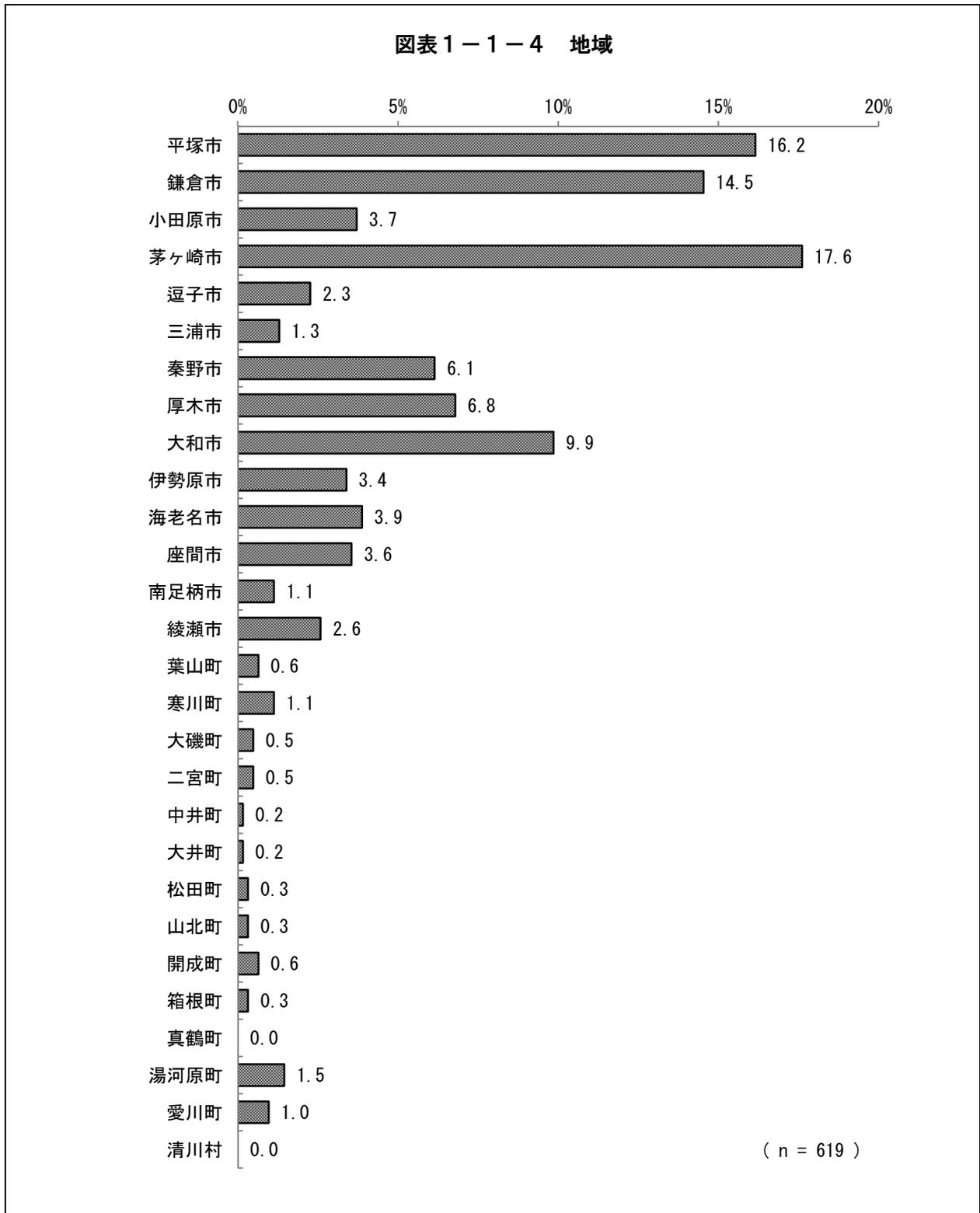
③住居形態

SC3. あなたの住居形態をお知らせください。(1つ選択)



④地域

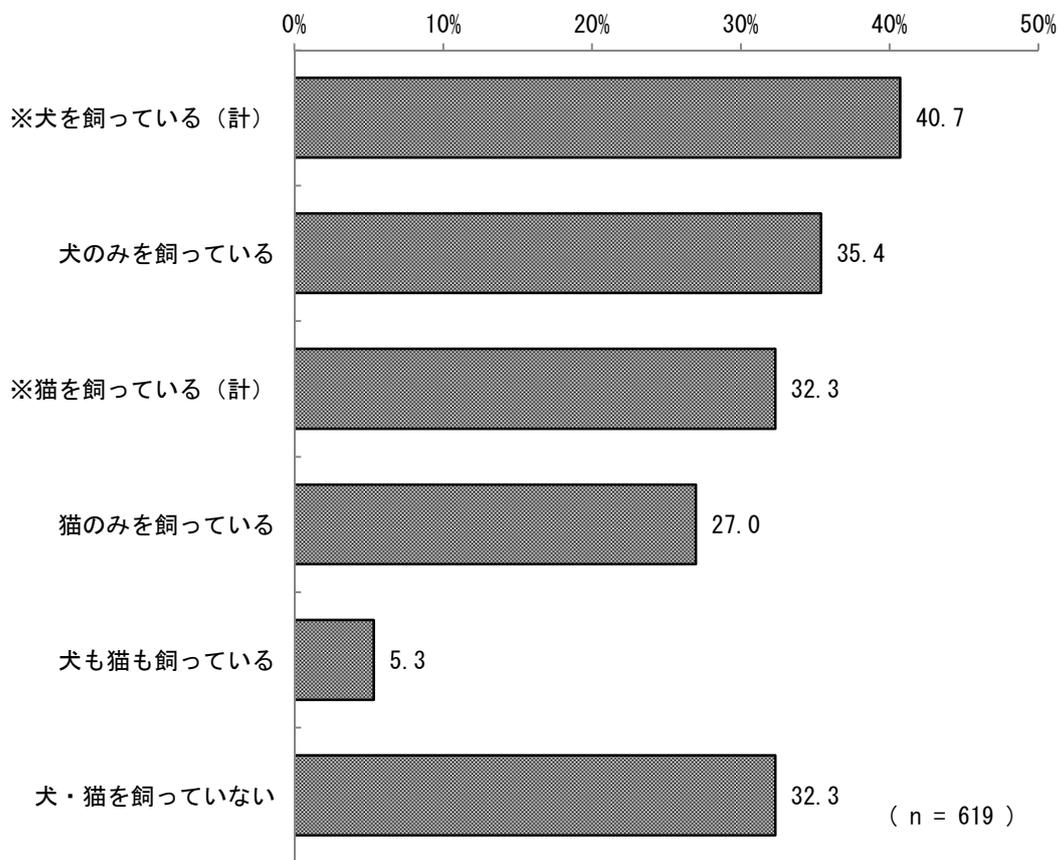
F 1. あなたがお住まいの地域をお知らせください。(1つ選択)



⑤犬・猫を飼っているか

F 2. あなたは犬・猫を飼っていますか。(複数選択可)

図表 1-1-5 犬・猫を飼っているか



※犬を飼っている (計) = 「犬のみを飼っている」 + 「犬も猫も飼っている」

※猫を飼っている (計) = 「猫のみを飼っている」 + 「犬も猫も飼っている」

2. マイクロチップの認知及び所有明示の実施

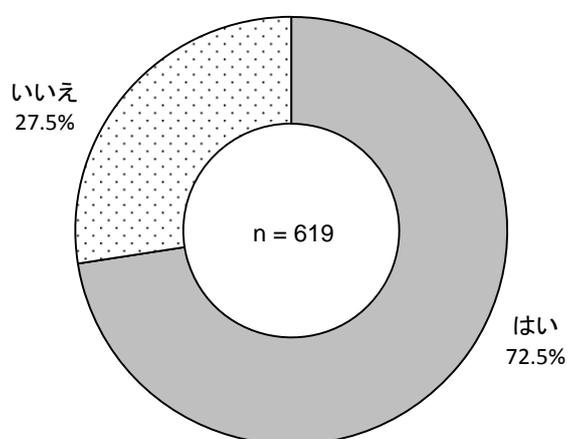
① マイクロチップの認知度

Q 1. マイクロチップを知っていますか。(1つ選択)

(n=619)

- | | |
|--------|-------|
| 1. はい | 72.5% |
| 2. いいえ | 27.5% |

図表1-2-1 マイクロチップの認知度



マイクロチップの認知度は、「はい」が72.5%となっている。

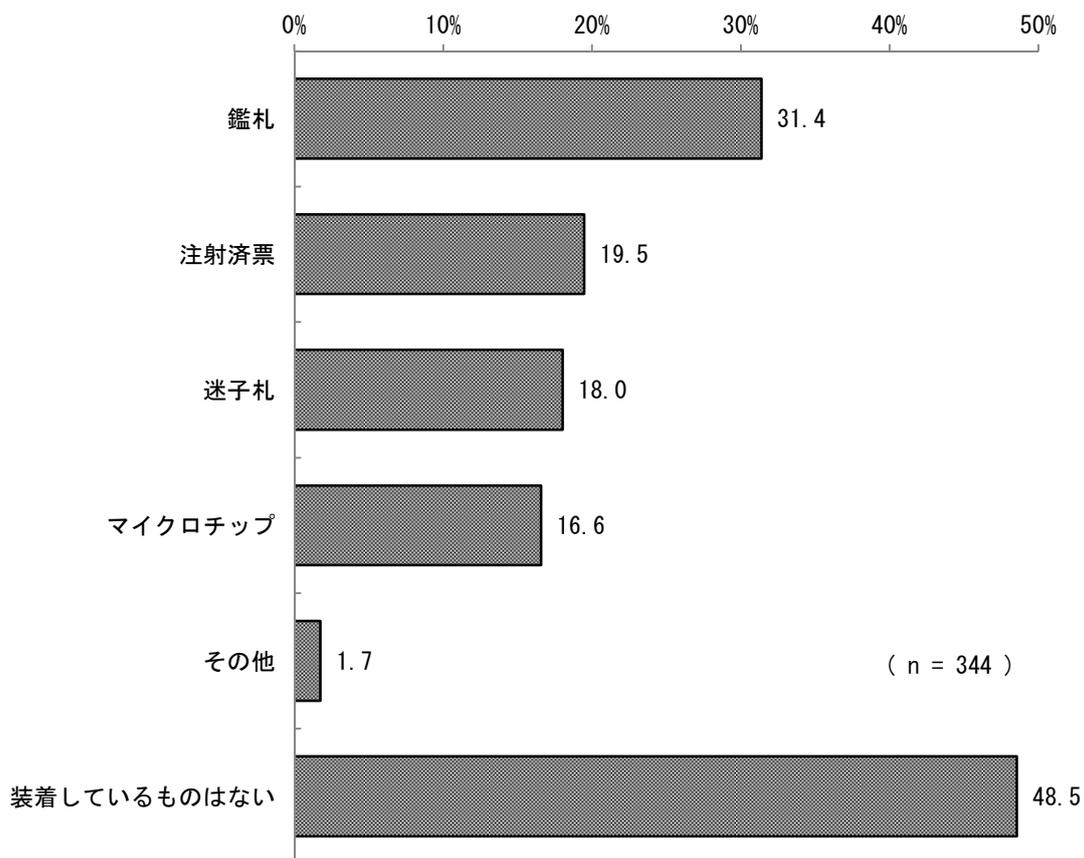
②飼っている犬への装着物

【F2. で、「犬を飼っている」と回答】

Q2. あなたの飼っている犬に、飼い主が誰であるかわかるように装着しているものを教えてください。(それぞれ複数選択可)

	(n=344)
1. 鑑札	31.4%
2. 注射済票	19.5
3. 迷子札	18.0
4. マイクロチップ	16.6
5. その他	1.7
6. 装着しているものはない	48.5

図表1-2-2 飼っている犬への装着物



犬を飼っている方に最大5頭目まで伺ったところ、合計344頭分の回答が得られた。

飼っている犬への装着物は、「鑑札」が31.4%で最も高くなっている。以下、「注射済票」が19.5%、「迷子札」18.0%、「マイクロチップ」が16.6%となっている。一方、「装着しているものはない」が48.5%となっている。

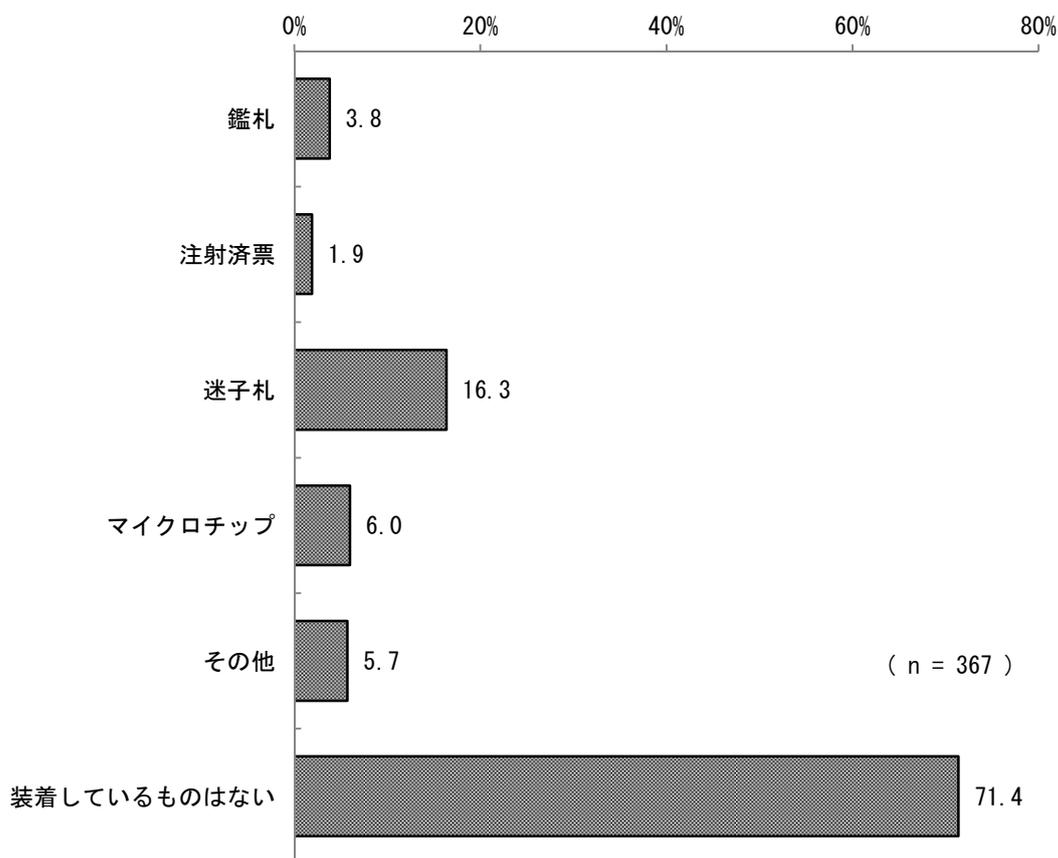
③飼っている猫への装着物

【F2. で、「猫を飼っている」と回答】

Q2. あなたの飼っている猫に、飼い主が誰であるかわかるように装着しているものを教えてください。(それぞれ複数選択可)

	(n=367)
1. 鑑札	3.8%
2. 注射済票	1.9
3. 迷子札	16.3
4. マイクロチップ	6.0
5. その他	5.7
6. 装着しているものはない	71.4

図表1-2-3 飼っている猫への装着物



猫を飼っている方に最大5匹目まで伺ったところ、合計367匹分の回答が得られた。

飼っている猫への装着物は、「迷子札」が16.3%、「マイクロチップ」が6.0%となっている。一方、「装着しているものはない」が71.4%となっている。

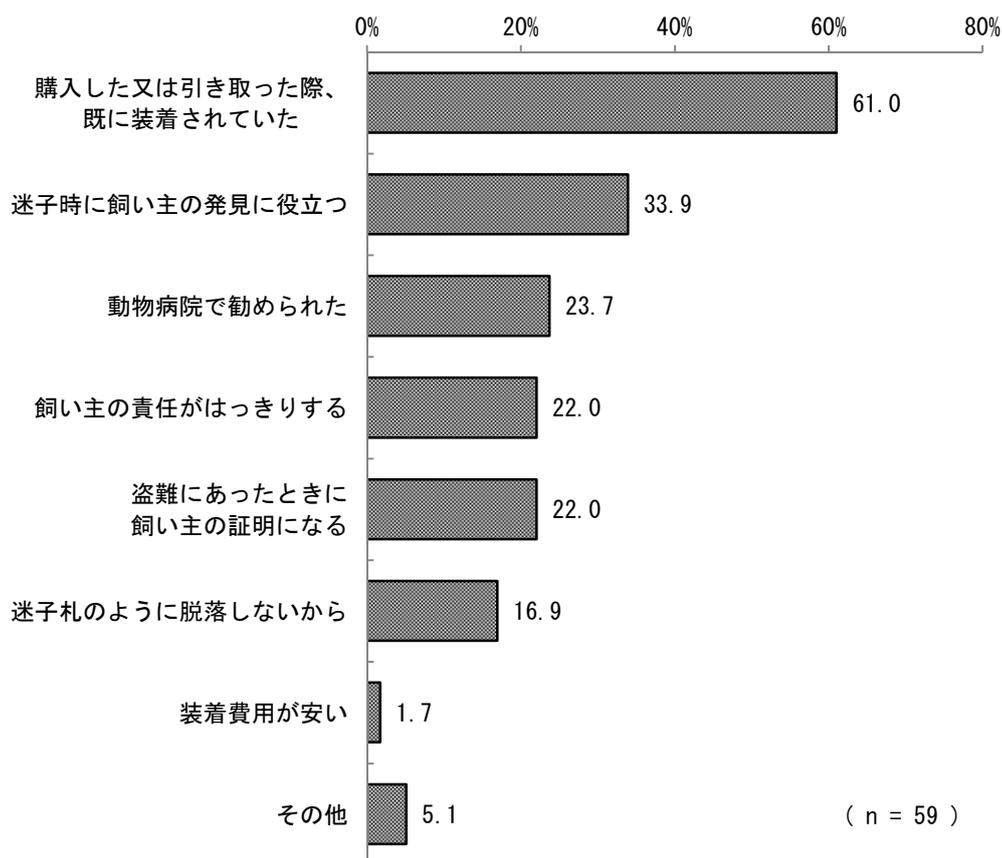
④マイクロチップを装着している理由

【Q2. で、いずれかの犬又は猫に「マイクロチップ」を装着していると回答】

Q3. マイクロチップを装着している理由を教えてください。(複数選択可)

	(n=59)
1. 動物病院で勧められた	23.7%
2. 装着費用が安い	1.7
3. 購入した又は引き取った際、既に装着されていた	61.0
4. 飼い主の責任がはっきりする	22.0
5. 迷子時に飼い主の発見に役立つ	33.9
6. 盗難にあったときに飼い主の証明になる	22.0
7. 迷子札のように脱落しないから	16.9
8. その他	5.1

図表1-2-4 マイクロチップを装着している理由



マイクロチップを装着している理由としては、「購入した又は引き取った際、既に装着されていた」が 61.0%で最も高くなっている。以下、「迷子時に飼い主の発見に役立つ」が 33.9%となっている。

⑤ A I P O への登録

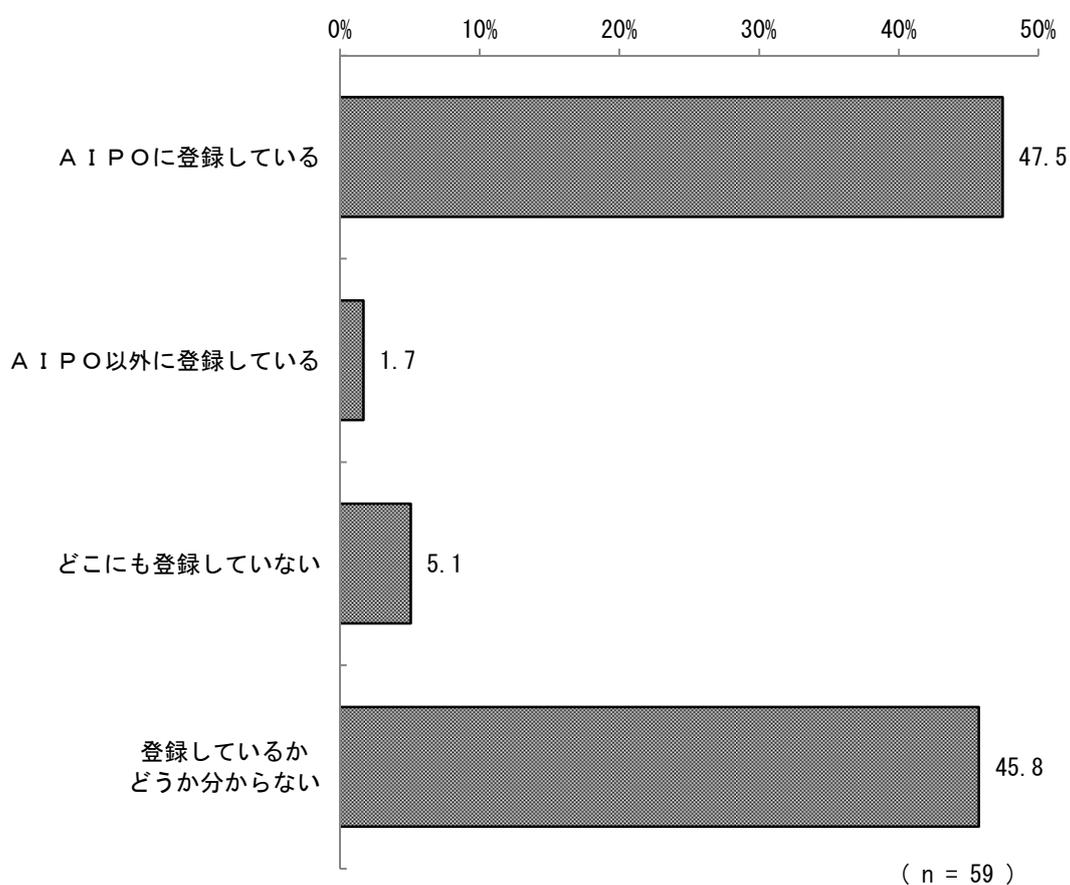
【Q2. で、いずれかの犬又は猫に「マイクロチップ」を装着していると回答】

Q4. マイクロチップの番号や飼い主の連絡先をA I P Oに登録していますか。(複数選択可)

(n=59)

- | | |
|-------------------------------------|-------|
| 1. マイクロチップ番号や連絡先などをA I P Oに登録している | 47.5% |
| 2. マイクロチップ番号や連絡先などをA I P O以外に登録している | 1.7 |
| 3. どこにも登録していない | 5.1 |
| 4. 登録しているかどうか分からない | 45.8 |

図表1-2-5 A I P Oへの登録



A I P Oへの登録は、「マイクロチップ番号や連絡先などをA I P Oに登録している」が47.5%となっている。一方、「登録しているかどうか分からない」が45.8%となっている。また、「マイクロチップ番号や連絡先などをA I P O以外に登録している」登録先としては、「保健所」が挙げられている。

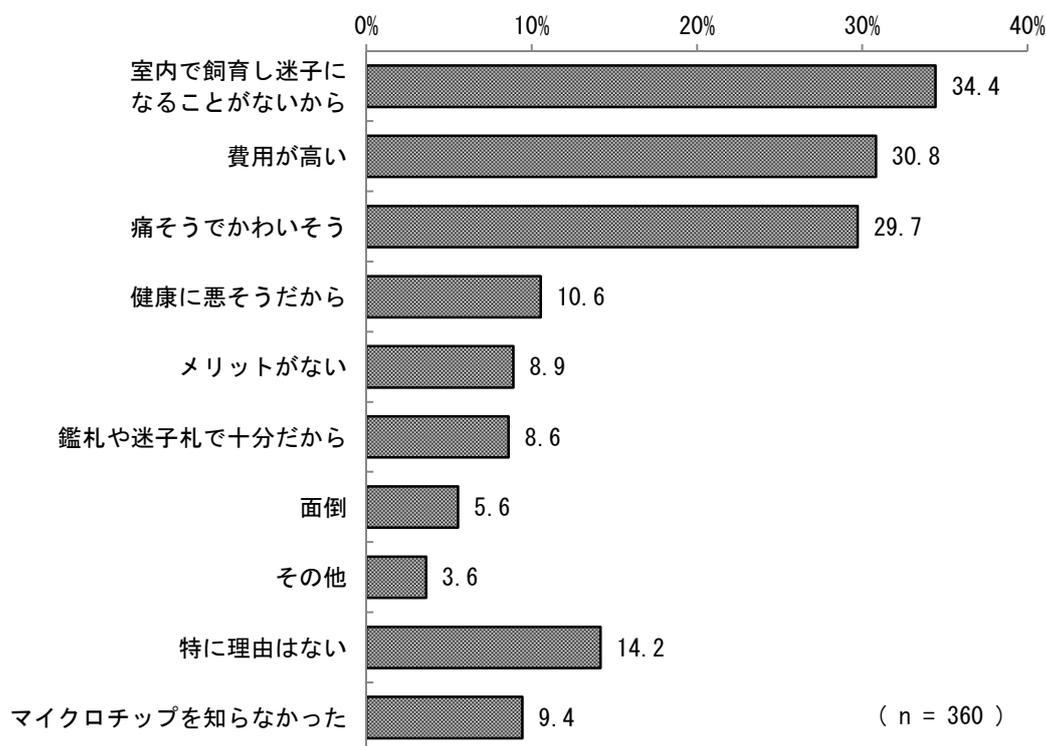
⑥マイクロチップを装着していない理由

【Q2. で、いずれの犬又は猫に「マイクロチップ」を装着していないと回答】

Q5. マイクロチップを装着していない理由を教えてください。(複数選択可)

	(n=360)
1. メリットがない	8.9%
2. 痛そうでかわいそう	29.7
3. 面倒	5.6
4. 費用が高い	30.8
5. 鑑札や迷子札で十分だから	8.6
6. 室内で飼育し迷子になることがないから	34.4
7. 健康に悪そうだから	10.6
8. その他	3.6
9. 特に理由はない	14.2
10. マイクロチップを知らなかった	9.4

図表1-2-6 マイクロチップを装着していない理由



マイクロチップを装着していない理由としては、「室内で飼育し迷子になることがないから」が34.4%で最も高く、次いで「費用が高い」が30.8%、「痛そうでかわいそう」が29.7%となっている。また、「その他」の内容は「犬（猫）が高齢なため」などが挙げられている。

⑦マイクロチップ装着を推進するために必要なこと

【Q2. で、いずれの犬又は猫に「マイクロチップ」を装着していないと回答】

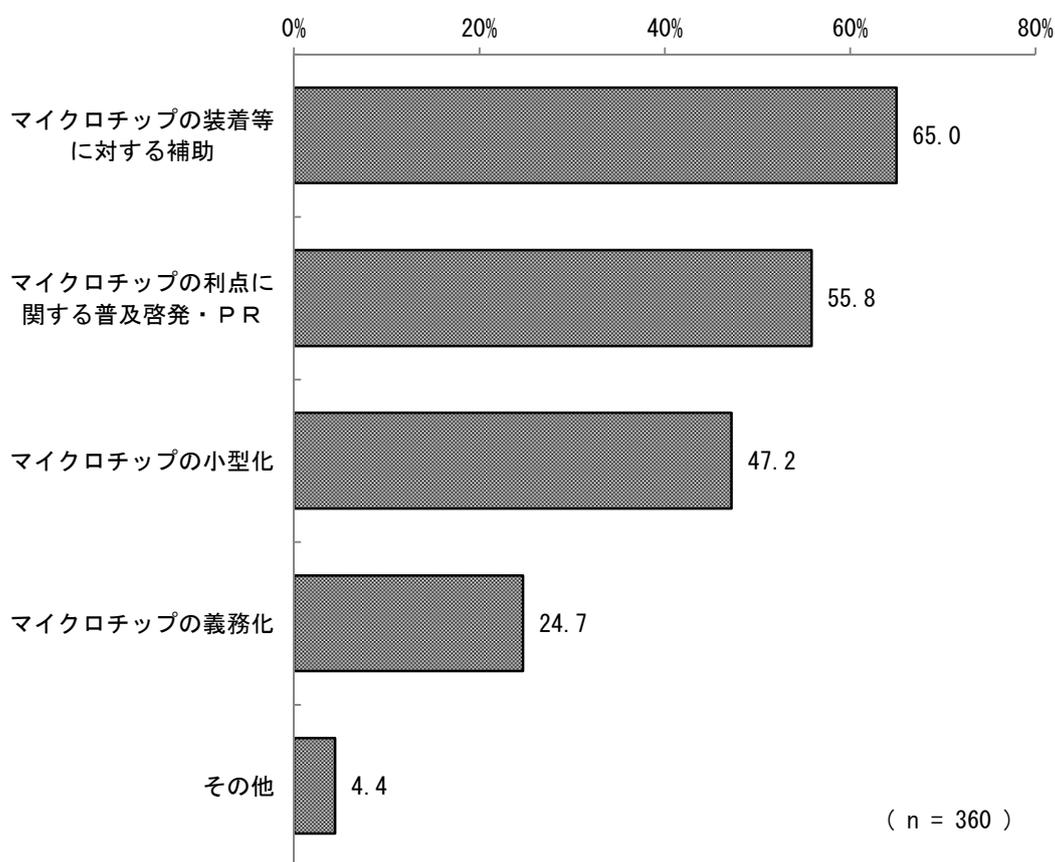
Q6. 今後、神奈川県ではマイクロチップ装着を推進したいと考えています。

マイクロチップ装着を推進するために必要なことは何だと思えますか。(複数選択可)

(n=360)

1. マイクロチップの利点に関する普及啓発・PR	55.8%
2. マイクロチップの装着等に対する補助	65.0
3. マイクロチップの小型化	47.2
4. マイクロチップの義務化	24.7
5. その他	4.4

図表1-2-7 マイクロチップ装着を推進するために必要なこと



マイクロチップ装着を推進するために必要なことは、「マイクロチップの装着等に対する補助」が65.0%で最も高く、次いで「マイクロチップの利点に関する普及啓発・PR」が55.8%となっている。また、「その他」の内容は「安全性の証明」などが挙げられている。

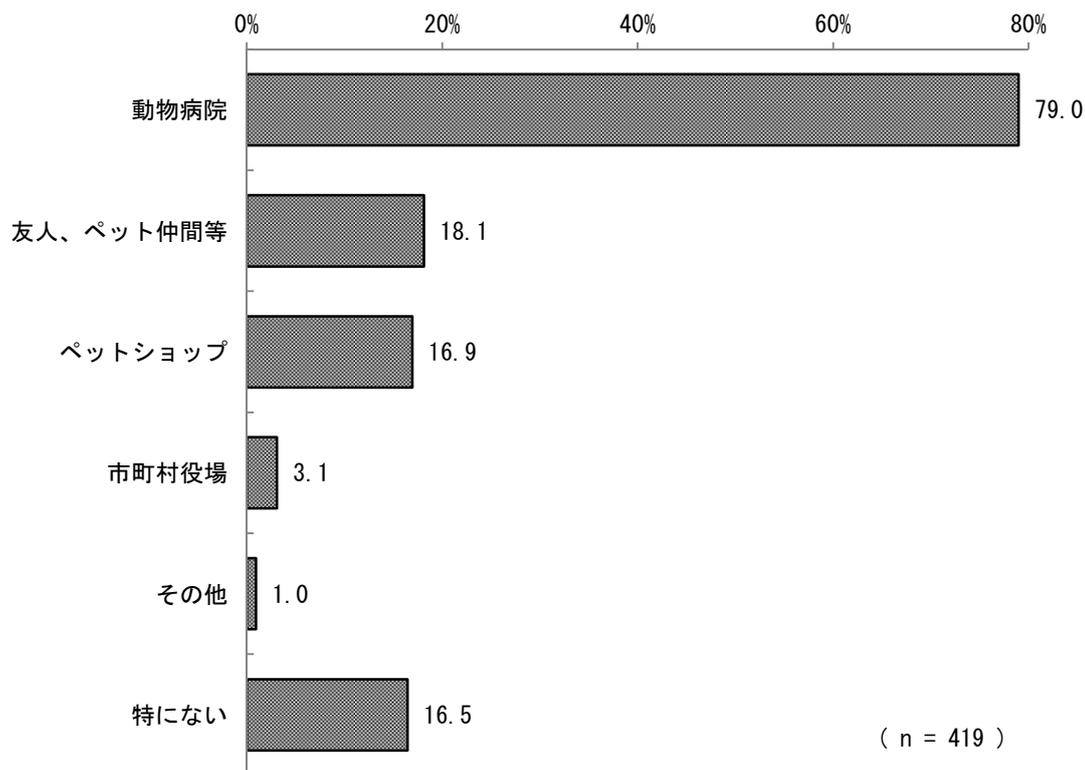
⑧年1回以上、ペットを連れて行く、相談をする場所

【F2. で、「犬を飼っている」又は「猫を飼っている」と回答】

Q7. 年1回以上、ペットを連れて行く、もしくはペットに関する相談をする場所があったら教えてください。(複数選択可)

	(n=419)
1. 動物病院	79.0%
2. ペットショップ	16.9
3. 市町村役場	3.1
4. 友人、ペット仲間等	18.1
5. その他	1.0
6. 特にない	16.5

図表1-2-8 年1回以上、ペットを連れて行く、相談をする場所



1回以上、ペットを連れて行く、相談をする場所は、「動物病院」が79.0%で最も高くなっている。以下、「友人、ペット仲間等」が18.1%、「ペットショップ」が16.9%となっている。

3. 飼っている猫について

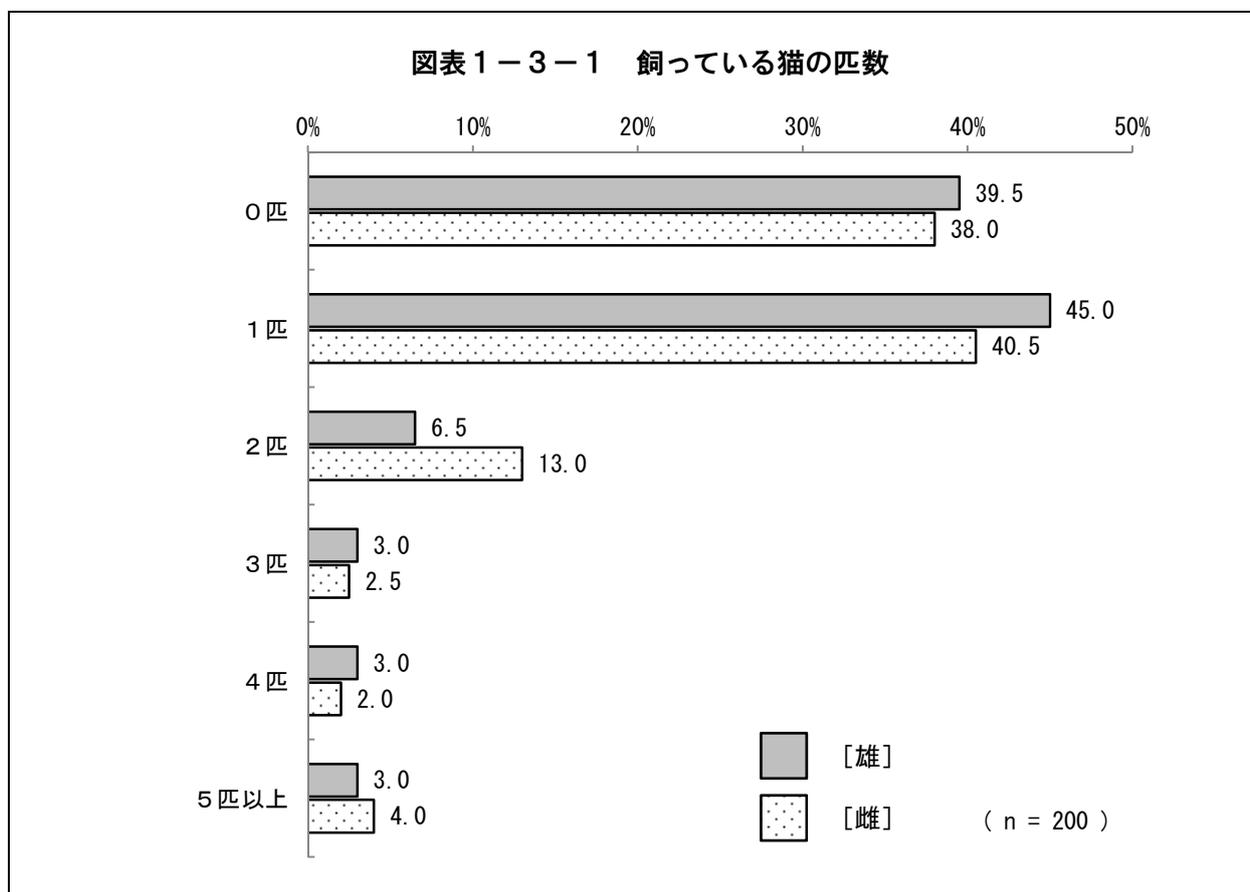
①飼っている猫の匹数

【F2. で、「猫を飼っている」と回答】

Q8. あなたが飼っている猫は雄と雌、何匹ですか。(それぞれ数値記入)

(n=200)

[雄]		[雌]	
1. 0匹	39.5%	1. 0匹	38.0%
2. 1匹	45.0	2. 1匹	40.5
3. 2匹	6.5	3. 2匹	13.0
4. 3匹	3.0	4. 3匹	2.5
5. 4匹	3.0	5. 4匹	2.0
6. 5匹以上	3.0	6. 5匹以上	4.0



飼っている [雄] 猫の匹数は、「1匹」が 45.0%となっている。一方、[雌] 猫の匹数は、「1匹」が 40.5%、「2匹」が 13.0%となっている。

平均匹数は、[雄] 猫が 0.97 匹、[雌] 猫が 1.08 匹となっている。

②飼っている猫を屋内飼養しているか

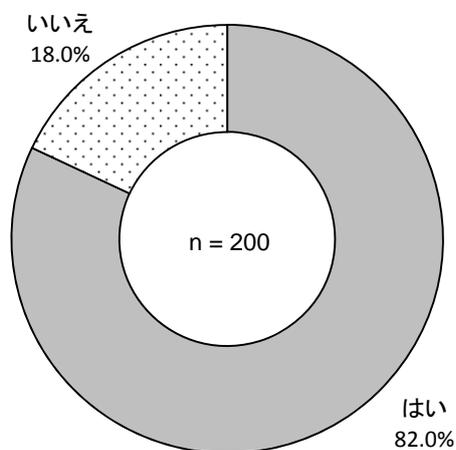
【F2. で、「猫を飼っている」と回答】

Q9. 飼っている全ての猫を屋内飼養（外へ出さず、屋内で飼うこと）していますか。

飼っている猫の一部を屋内飼養しているときは、「いいえ」を選択し、屋内飼養していない数を記入してください。（1つ選択）

	(n=200)
1. はい	82.0%
2. いいえ	18.0

図表1-3-2 飼っている猫を屋内飼養しているか



飼っている猫を屋内飼養しているか、「はい（屋内飼育している）」が82.0%となっている。

③屋内飼養していない猫の匹数

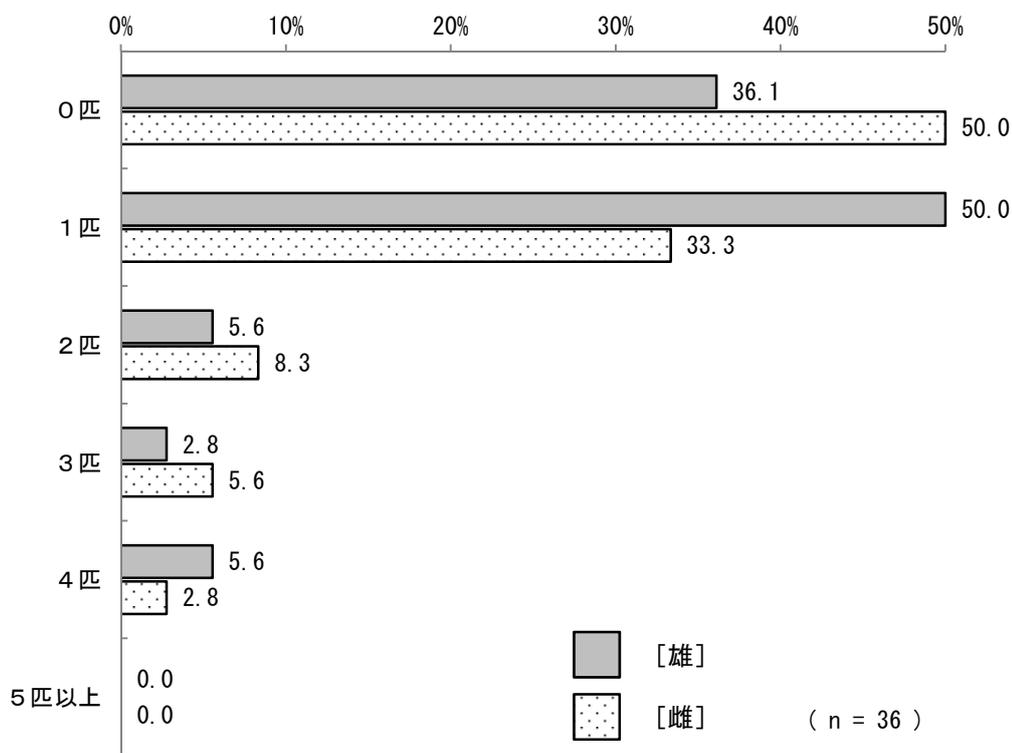
【Q9. で、「いいえ（屋内飼養していない）」と回答】

Q9. 屋内飼養していない猫の匹数を記入してください。（それぞれ数値記入）

(n=36)

[雄]			[雌]		
1.	0匹	36.1%	1.	0匹	50.0%
2.	1匹	50.0	2.	1匹	33.3
3.	2匹	5.6	3.	2匹	8.3
4.	3匹	2.8	4.	3匹	5.6
5.	4匹	5.6	5.	4匹	2.8
6.	5匹以上	-	6.	5匹以上	-

図表1-3-3 屋内飼養していない猫の匹数



屋内飼養していない[雄]猫の匹数は、「1匹」が50.0%となっている。一方、[雌]猫の匹数は、「1匹」が33.3%となっている。

平均匹数は、[雄]猫が0.92匹、[雌]猫が0.78匹となっている。

④猫の屋内飼養をしている理由

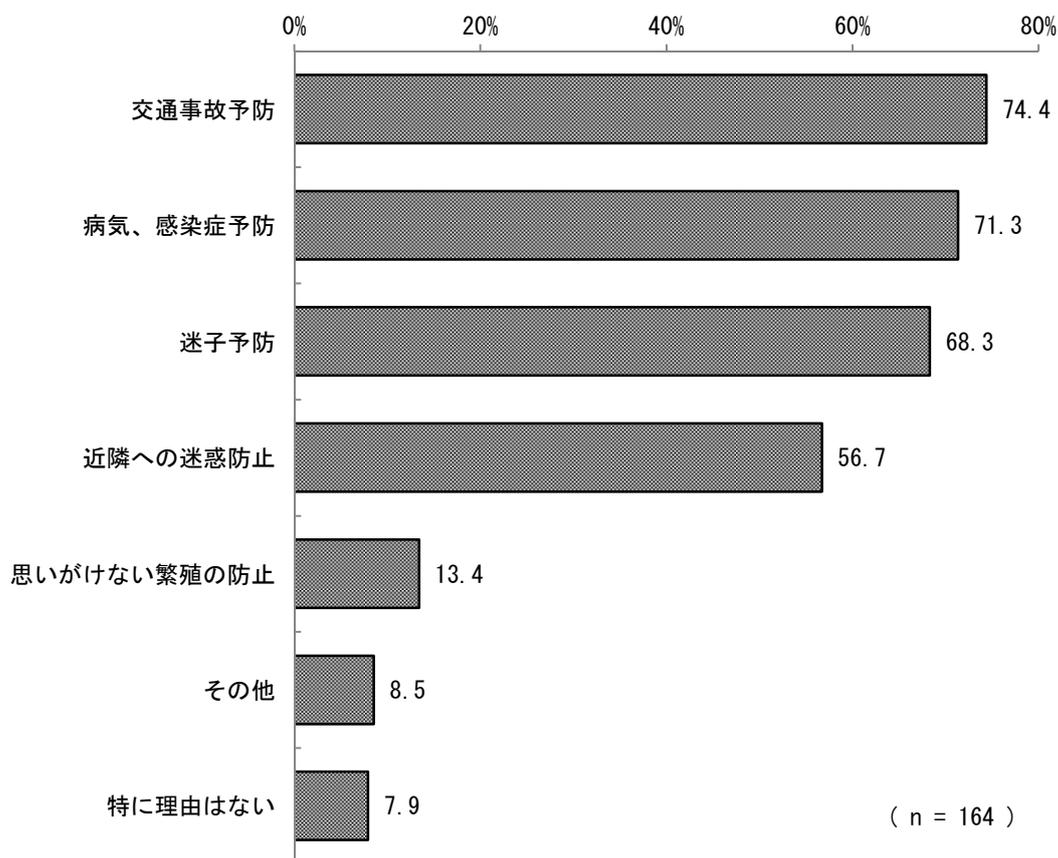
【Q9. で、「はい（屋内飼養している）」と回答】

Q9-1. 猫の屋内飼養をしている理由を教えてください。（複数選択可）

(n=164)

1. 病気、感染症予防	71.3%
2. 交通事故予防	74.4
3. 迷子予防	68.3
4. 近隣への迷惑防止	56.7
5. 思いがけない繁殖の防止	13.4
6. その他	8.5
7. 特に理由はない	7.9

図表1-3-4 猫の屋内飼養をしている理由



猫の屋内飼養をしている理由としては、「交通事故予防」が74.4%で最も高く、次いで「病気、感染症予防」が71.3%、「迷子予防」が68.3%、「近隣への迷惑防止」が56.7%と続いている。

⑤猫の屋内飼養をしていない理由

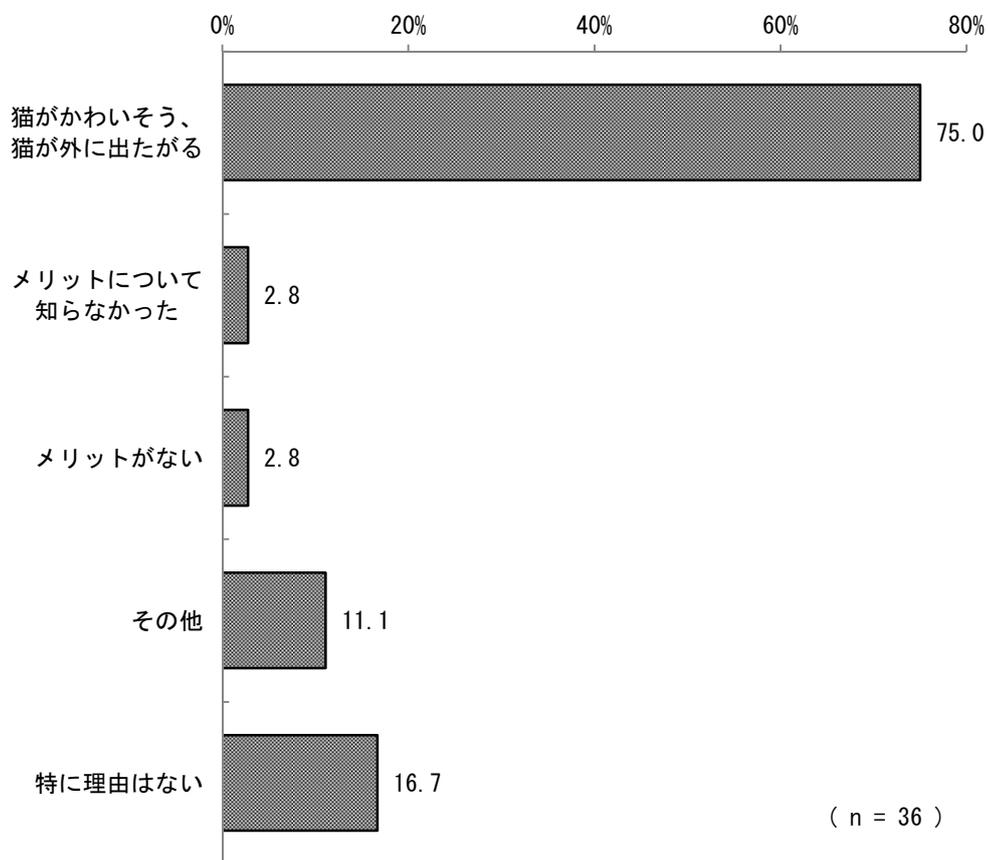
【Q9. で、「いいえ（屋内飼養していない）」と回答】

Q9-2. 猫の屋内飼養をしていない理由を教えてください。（複数選択可）

(n=36)

1. メリットについて知らなかった	2.8%
2. メリットがない	2.8
3. 猫がかawaiiそう、猫が外に出たがる	75.0
4. その他	11.1
5. 特に理由はない	16.7

図表1-3-5 猫の屋内飼養をしていない理由



猫の屋内飼養をしていない理由としては、「猫がかawaiiそう、猫が外に出たがる」が 75.0%となっている。

⑥飼っている猫に避妊・去勢手術をしているか

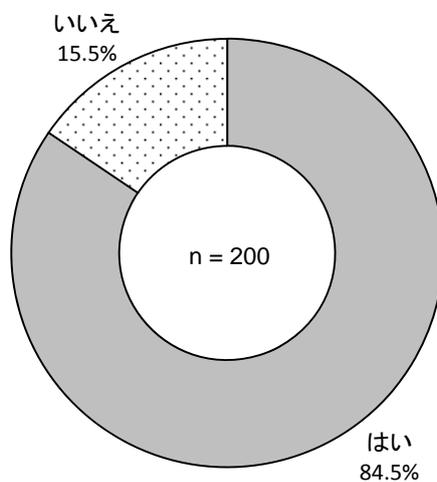
【F2. で、「猫を飼っている」と回答】

Q9. 飼っている全ての猫を屋内飼養（外へ出さず、屋内で飼うこと）していますか。

飼っている猫の一部を屋内飼養しているときは、「いいえ」を選択し、屋内飼養していない数を記入してください。（1つ選択）

	(n=200)
1. はい	84.5%
2. いいえ	15.5%

図表1-3-6 飼っている猫に避妊・去勢手術をしているか



飼っている猫に避妊・去勢手術をしているか、「はい（避妊・去勢手術をしている）」が 84.5% となっている。

⑦避妊・去勢手術をしていない猫の匹数

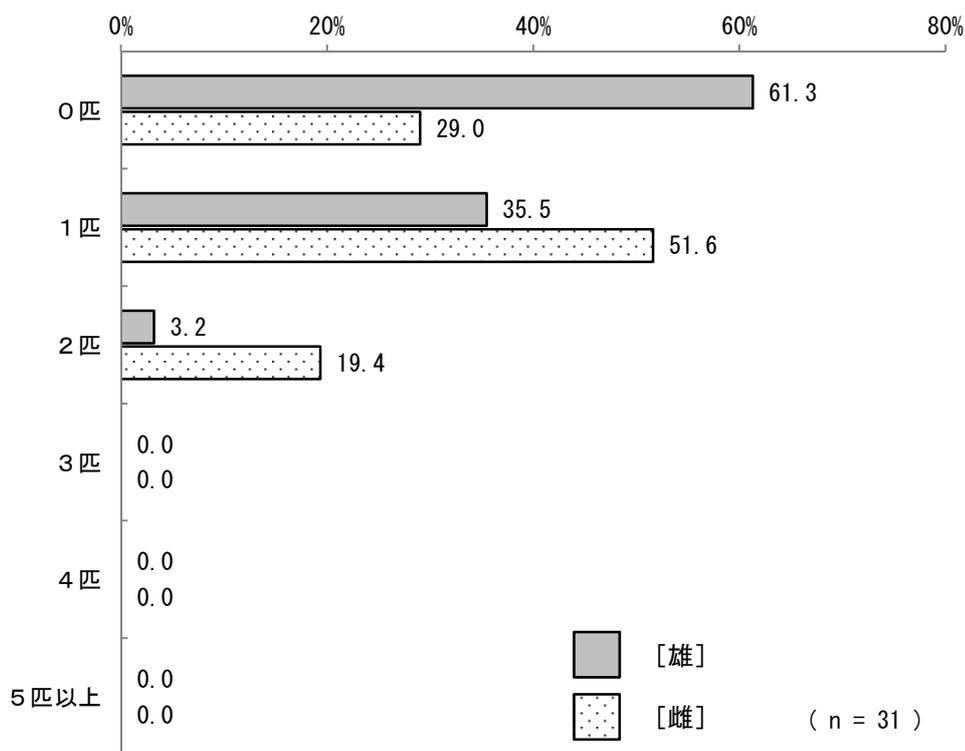
【Q9. で、「いいえ（屋内飼養していない）」と回答】

Q9. 屋内飼養していない猫の匹数を記入してください。（それぞれ数値記入）

(n=31)

[雄]		[雌]	
1. 0匹	61.3%	1. 0匹	29.0%
2. 1匹	35.5	2. 1匹	51.6
3. 2匹	3.2	3. 2匹	19.4
4. 3匹	-	4. 3匹	-
5. 4匹	-	5. 4匹	-
6. 5匹以上	-	6. 5匹以上	-

図表1-3-7 避妊・去勢手術していない猫の匹数



避妊・去勢手術していない[雄]猫の匹数は、「1匹」が35.5%となっている。一方、[雌]猫の匹数は、「1匹」が51.6%となっている。

平均匹数は、[雄]猫が0.42匹、[雌]猫が0.90匹となっている。

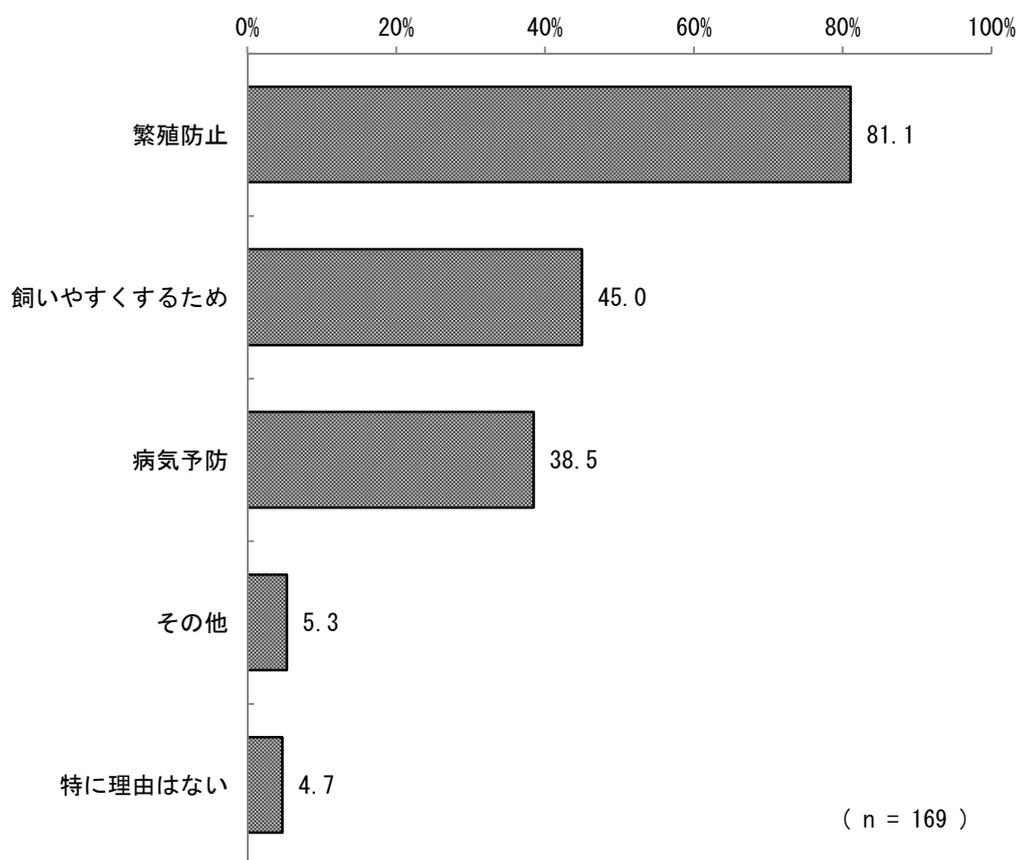
⑧猫に避妊・去勢手術をしている理由

【Q10. で、「はい（避妊・去勢手術している）」と回答】

Q10-1. 猫の避妊・去勢手術をしている理由を教えてください。（複数選択可）

	(n=169)
1. 繁殖防止	81.1%
2. 病気予防	38.5
3. 飼いやすくするため	45.0
4. その他	5.3
5. 特に理由はない	4.7

図表1-3-8 猫に避妊・去勢手術をしている理由



猫に避妊・去勢手術をしている理由としては、「繁殖防止」が 81.1%で最も高くなっている。以下、「飼いやすくするため」が 45.0%、「病気予防」が 38.5%と続いている。

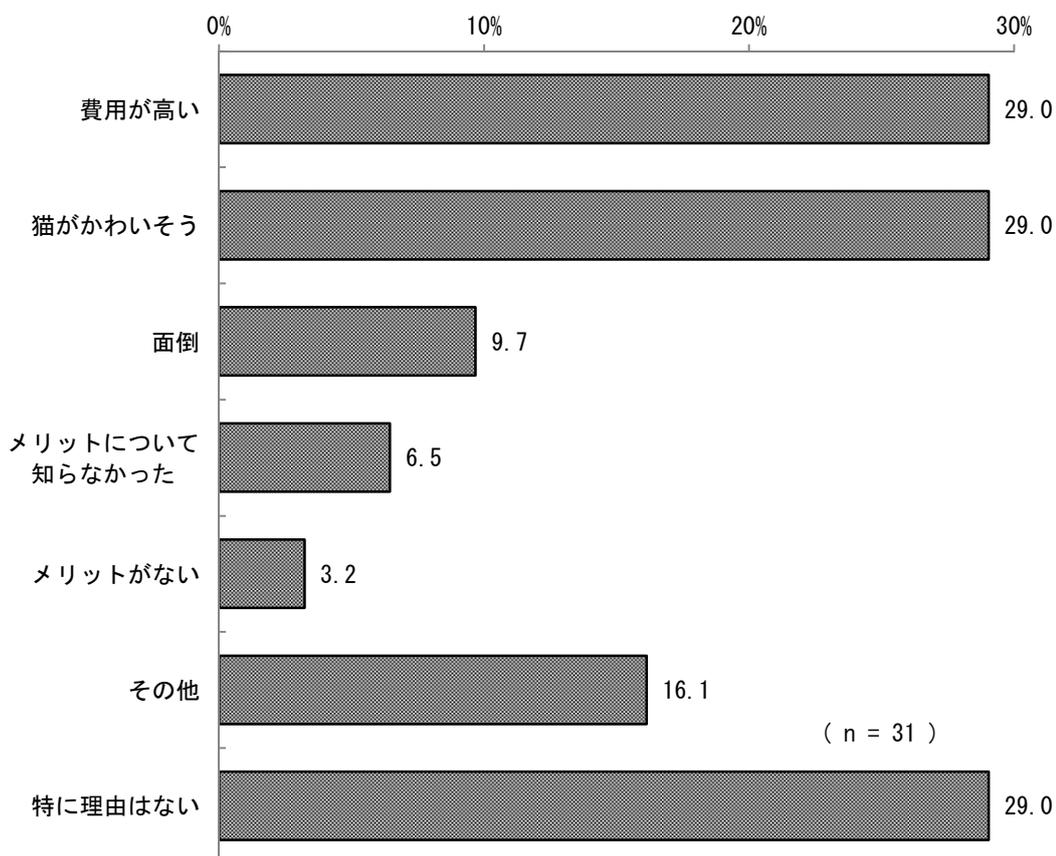
⑨猫に避妊・去勢手術をしていない理由

【Q10. で、「いいえ（避妊・去勢手術していない）」と回答】

Q9-2. 猫の屋内飼養をしていない理由を教えてください。（複数選択可）

	(n=31)
1. メリットについて知らなかった	6.5%
2. メリットがない	3.2
3. 費用が高い	29.0
4. 面倒	9.7
5. 猫がかawaiiそう	29.0
6. その他	16.1
7. 特に理由はない	29.0

図表1-3-9 猫に避妊・去勢手術をしていない理由



猫に避妊・去勢手術をしていない理由としては、「費用が高い」及び「猫がかawaiiそう」が共に29.0%となっている。一方、「特に理由はない」が29.0%となっている。

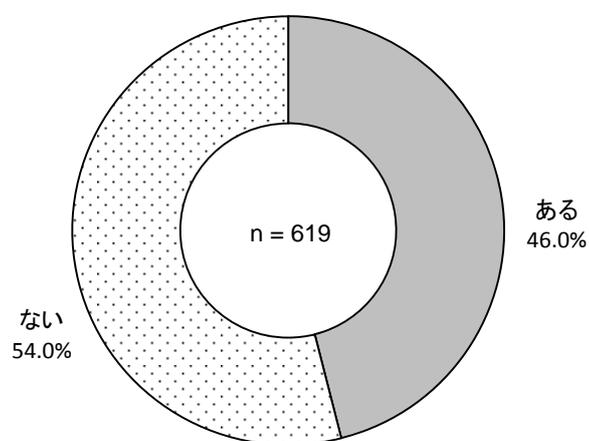
4. 野良猫について

①野良猫について、困った経験の有無

Q11. 野良猫について、困った経験はありますか。(1つ選択)

	(n=619)
1. ある	46.0%
2. ない	54.0

図表1-4-1 野良猫について、困った経験の有無



野良猫について、困った経験の有無は、「ある」が46.0%、「ない」が54.0%となっている。

②野良猫について、困った経験の具体的な内容

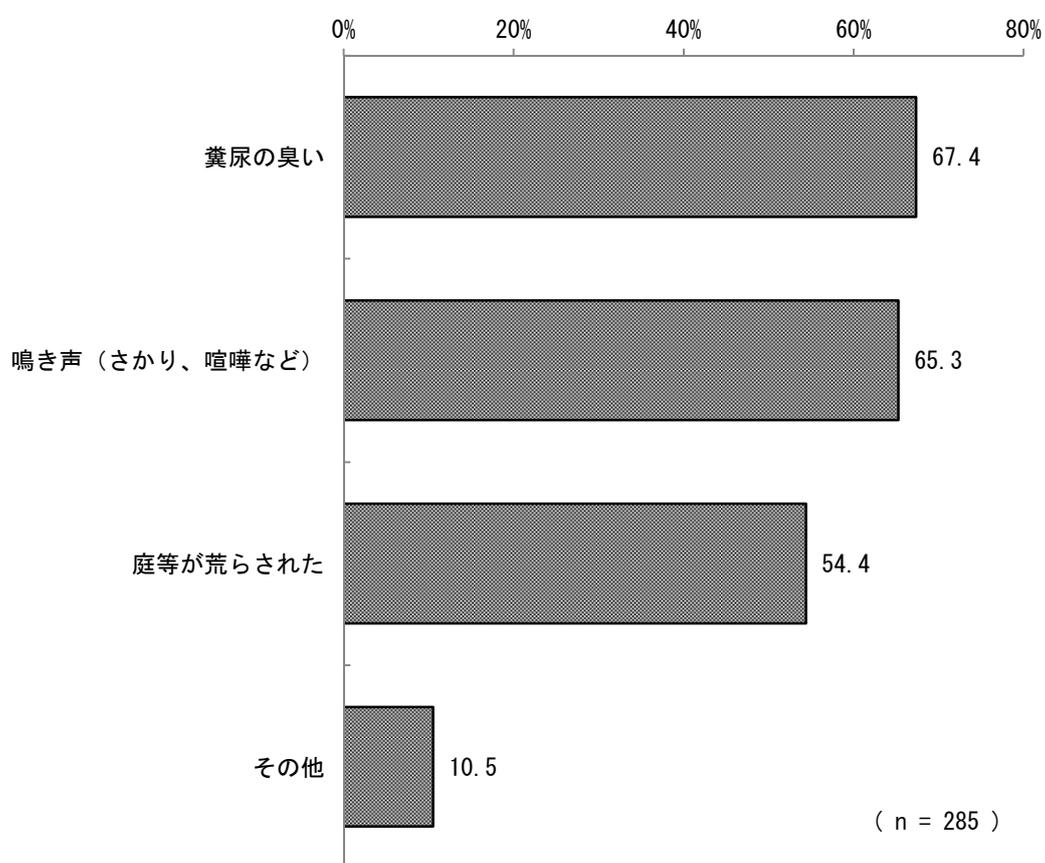
【Q11. で、「ある」と回答】

Q12. 野良猫について、困った経験の具体的な内容を教えてください。(複数選択可)

(n=285)

1. 糞尿の臭い	67.4%
2. 鳴き声 (さかり、喧嘩など)	65.3
3. 庭等が荒らされた	54.4
4. その他	10.5

図表1-4-2 野良猫について、困った経験の具体的な内容



野良猫について、困った経験の具体的な内容は、「糞尿の臭い」が 67.4%で最も高く、次いで「鳴き声 (さかり、喧嘩など)」が 65.3%、「庭等が荒らされた」が 54.4%となっている。

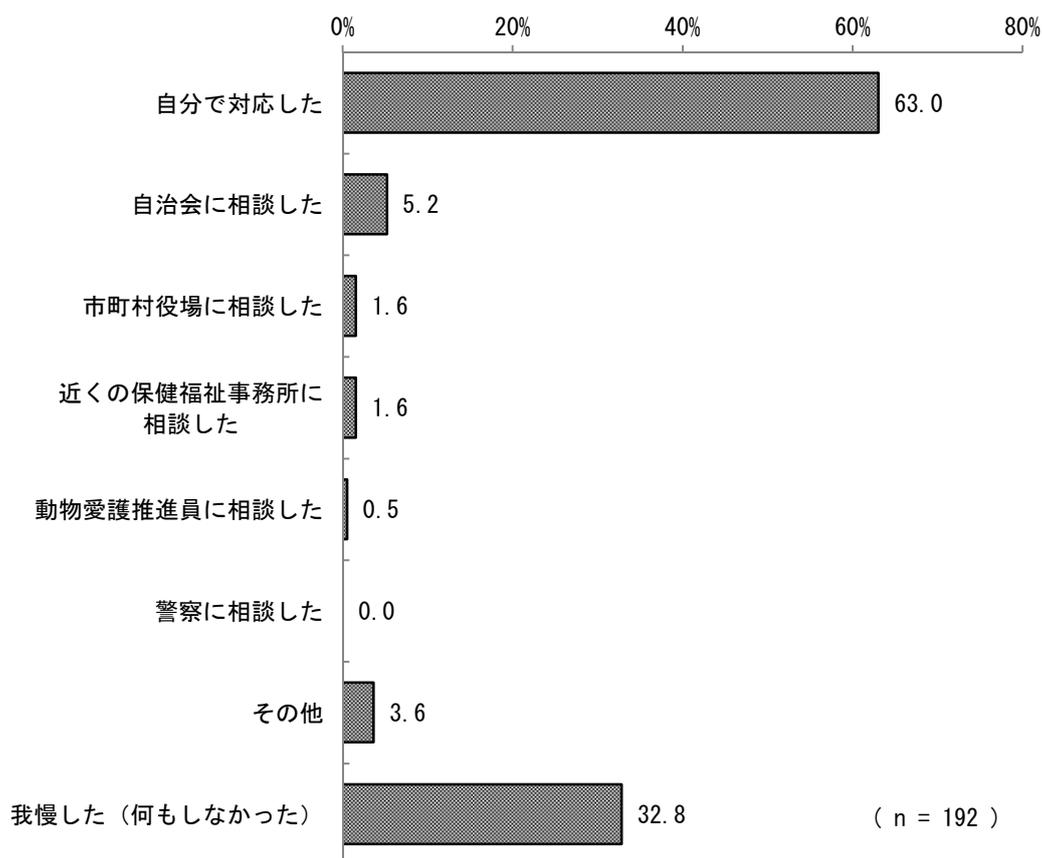
③野良猫の「糞尿の臭い」への対策

【Q11. で、「ある」と回答】

Q12-1-1. 野良猫の「糞尿の臭い」への対策を教えてください。(複数選択可)

	(n=192)
1. 自分で対応した	63.0%
2. 動物愛護推進員に相談した	0.5
3. 自治会に相談した	5.2
4. 市町村役場に相談した	1.6
5. 近くの保健福祉事務所に相談した	1.6
6. 警察に相談した	-
7. その他	3.6
8. 我慢した (何もしなかった)	32.8

図表1-4-3 野良猫の「糞尿の臭い」への対策



野良猫の「糞尿の臭い」への対策は、「自分で対応した」が 63.0%となっている。一方、「我慢した (何もしなかった)」が 32.8%となっている。

④野良猫の「糞尿の臭い」への対策した結果

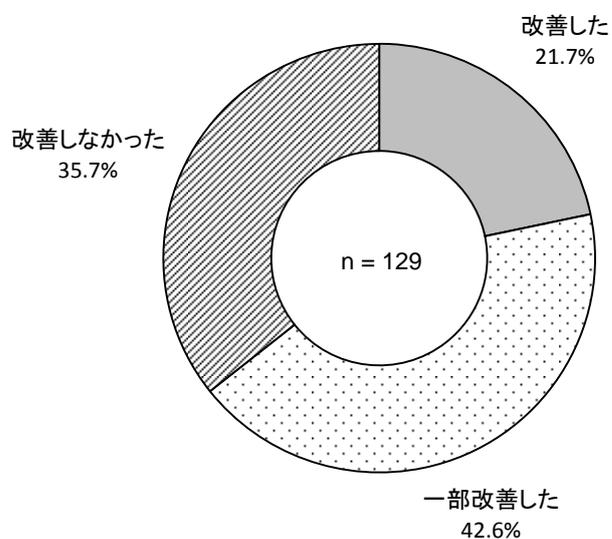
【Q12-1-1. で、「我慢した（何もしなかった）」以外を回答】

Q12-1-2. 野良猫の「糞尿の臭い」への対策した結果、改善しましたか。（1つ選択）

(n=129)

- | | |
|------------|-------|
| 1. 改善した | 21.7% |
| 2. 一部改善した | 42.6 |
| 3. 改善しなかった | 35.7 |

図表1-4-4 野良猫の「糞尿の臭い」への対策した結果



野良猫の「糞尿の臭い」への対策した結果は、「改善した」が 21.7%、「一部改善した」が 42.6%となっている。一方、「改善しなかった」が 35.7%となっている。

⑤野良猫の「鳴き声（さかり、喧嘩など）」への対策

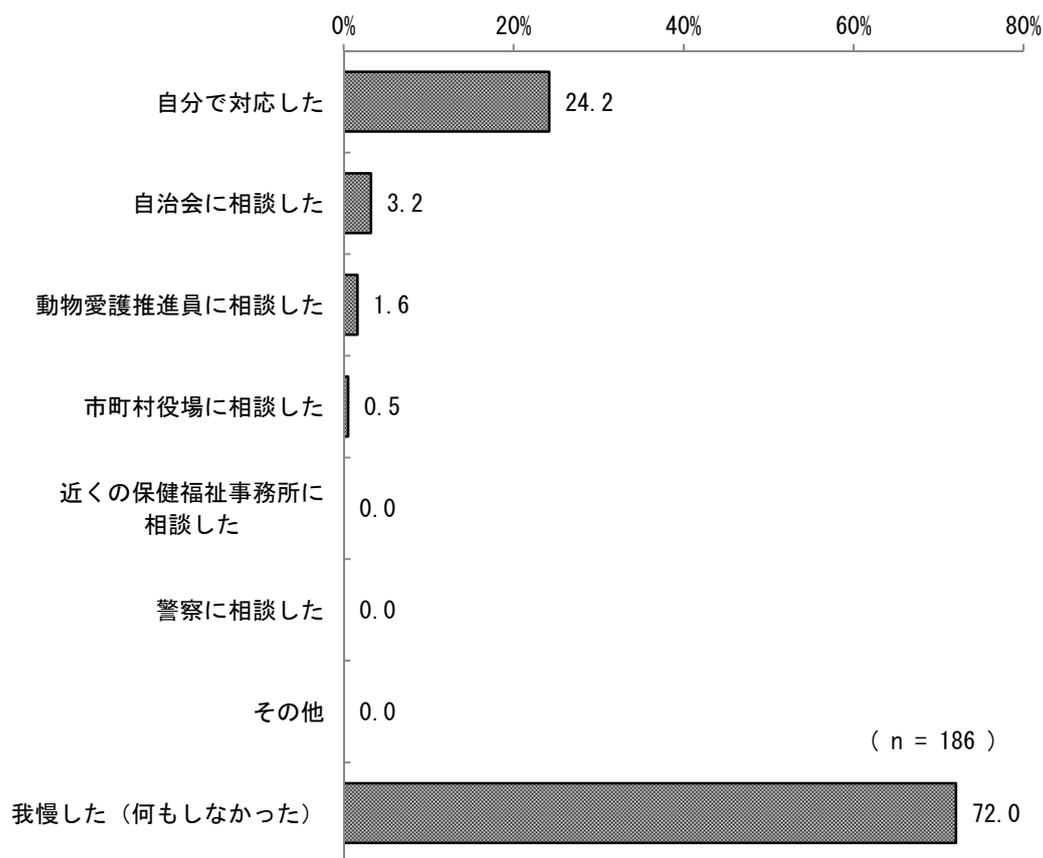
【Q11. で、「ある」と回答】

Q12-2-1. 野良猫の「鳴き声（さかり、喧嘩など）」への対策を教えてください。

（複数選択可）

	(n=186)
1. 自分で対応した	24.2%
2. 動物愛護推進員に相談した	1.6
3. 自治会に相談した	3.2
4. 市町村役場に相談した	0.5
5. 近くの保健福祉事務所に相談した	-
6. 警察に相談した	-
7. その他	-
8. 我慢した（何もしなかった）	72.0

図表1-4-5 野良猫の「鳴き声（さかり、喧嘩など）」への対策



野良猫の「鳴き声（さかり、喧嘩など）」への対策は、「我慢した（何もしなかった）」が72.0%となっている。

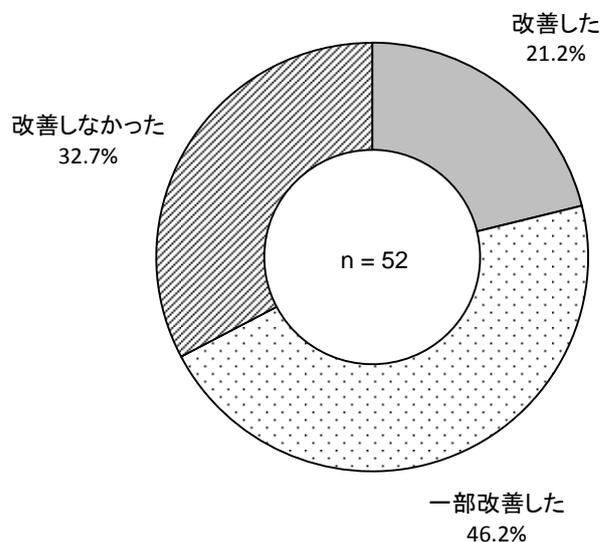
⑥野良猫の「鳴き声（さかり、喧嘩など）」への対策した結果

【Q12-2-1. で、「我慢した（何もしなかった）」以外を回答】

Q12-2-2. 野良猫の「鳴き声（さかり、喧嘩など）」への対策した結果、改善しましたか。
（1つ選択）

	(n=52)
1. 改善した	21.2%
2. 一部改善した	46.2
3. 改善しなかった	32.7

図表1-4-6 野良猫の「鳴き声（さかり、喧嘩など）」への対策した結果



野良猫の「鳴き声（さかり、喧嘩など）」への対策した結果は、「改善した」が 21.2%、「一部改善した」が 46.2%となっている。一方、「改善しなかった」が 32.7%となっている。

⑦野良猫の「庭等が荒らされた」への対策

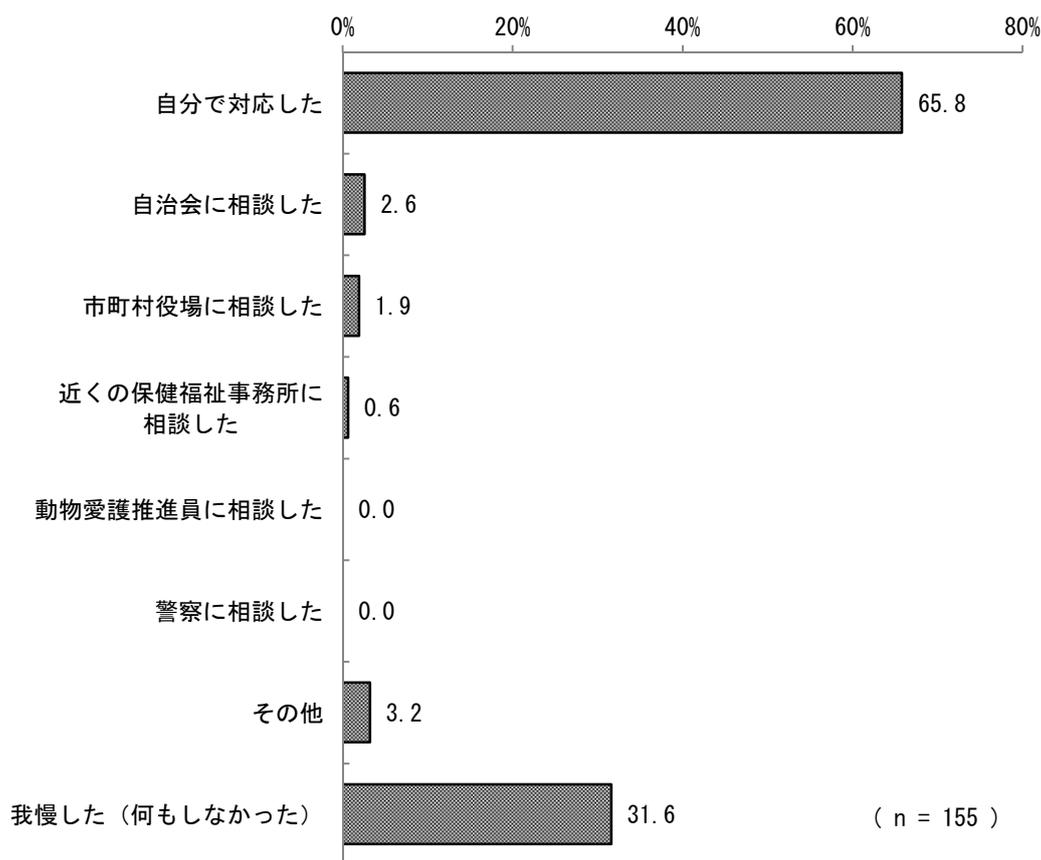
【Q11. で、「ある」と回答】

Q12-3-1. 野良猫の「庭等が荒らされた」への対策を教えてください。(複数選択可)

(n=155)

1. 自分で対応した	65.8%
2. 動物愛護推進員に相談した	-
3. 自治会に相談した	2.6
4. 市町村役場に相談した	1.9
5. 近くの保健福祉事務所に相談した	0.6
6. 警察に相談した	-
7. その他	3.2
8. 我慢した(何もしなかった)	31.6

図表 1-4-7 野良猫の「庭等が荒らされた」への対策



野良猫の「庭等が荒らされた」への対策は、「自分で対応した」が65.8%となっている。

⑧野良猫の「庭等が荒らされた」への対策した結果

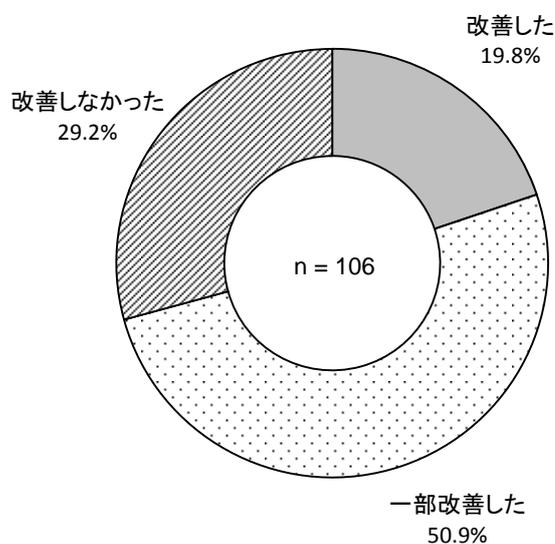
【Q12-3-2. で、「我慢した（何もしなかった）」以外を回答】

Q12-2-1. 野良猫の「庭等が荒らされた」への対策した結果、改善しましたか。（1つ選択）

(n=106)

- | | |
|------------|-------|
| 1. 改善した | 19.8% |
| 2. 一部改善した | 50.9 |
| 3. 改善しなかった | 29.2 |

図表1-4-8 野良猫の「庭等が荒らされた」への対策した結果



野良猫の「庭等が荒らされた」への対策した結果は、「改善した」が 19.8%、「一部改善した」が 50.9%となっている。一方、「改善しなかった」が 29.2%となっている。

⑨野良猫の「その他」の困った経験への対策

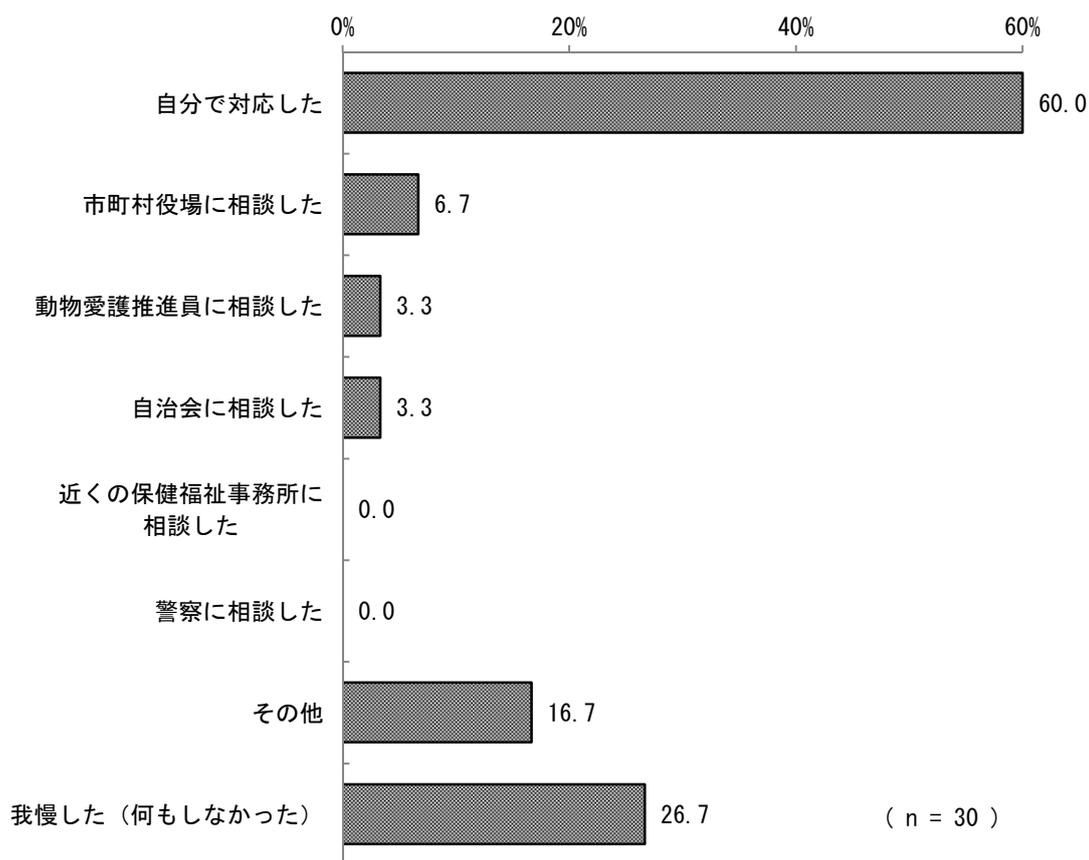
【Q11. で、「ある」と回答】

Q12-4-1. 野良猫の「その他」への対策を教えてください。(複数選択可)

(n=30)

1. 自分で対応した	60.0%
2. 動物愛護推進員に相談した	3.3
3. 自治会に相談した	3.3
4. 市町村役場に相談した	6.7
5. 近くの保健福祉事務所に相談した	-
6. 警察に相談した	-
7. その他	16.7
8. 我慢した(何もしなかった)	26.7

図表1-4-9 野良猫の「その他」の困った経験への対策

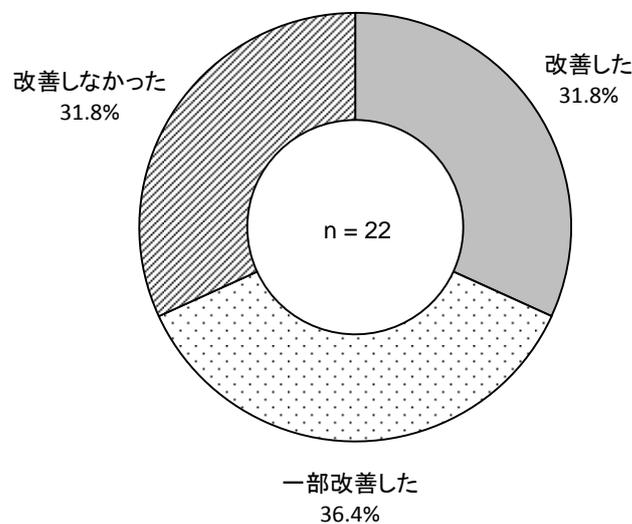


野良猫の「その他」の困った経験への対策は、「自分で対応した」が60.0%となっている。

⑩野良猫の「その他」の困った経験への対策した結果

【Q12-4-2. で、「我慢した（何もしなかった）」以外を回答】	
Q12-2-4. 野良猫の「その他」への対策した結果、改善しましたか。（1つ選択）	
	(n=22)
1. 改善した	31.8%
2. 一部改善した	36.4
3. 改善しなかった	31.8

図表1-4-10 野良猫の「その他」の困った経験への対策した結果



野良猫の「その他」の困った経験への対策した結果は、「改善した」が 31.8%、「一部改善した」が 36.4%となっている。一方、「改善しなかった」が 31.8%となっている。

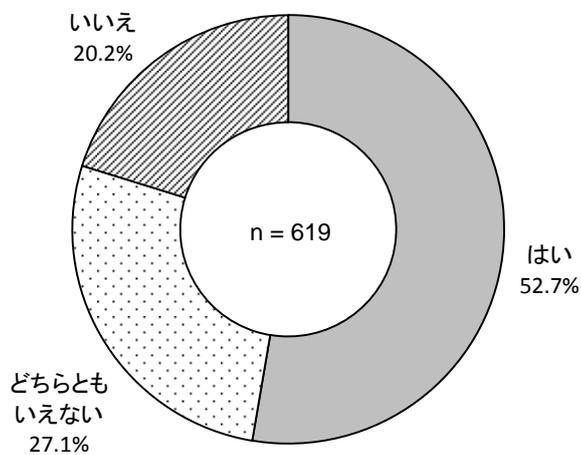
5. 地域猫活動について

①猫が好きか

Q13. あなたは猫が好きですか。(1つ選択)

	(n=619)
1. はい	52.7%
2. どちらともいえない	27.1
3. いいえ	20.2

図表1-5-1 猫が好きか



猫が好きか、「はい」が52.7%、「いいえ」が20.2%となっている。

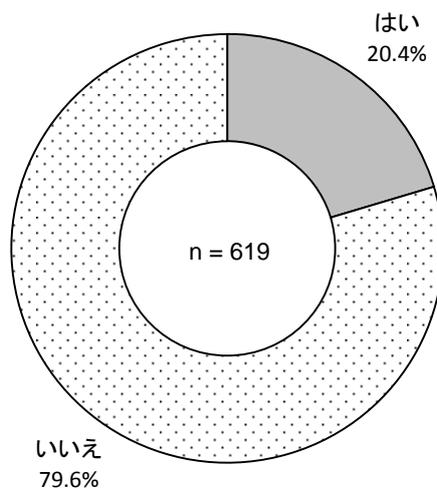
②地域猫活動を知っているか

Q14. 地域猫活動について知っていますか。(1つ選択)

(n=619)

- | | |
|--------|-------|
| 1. はい | 20.4% |
| 2. いいえ | 79.6% |

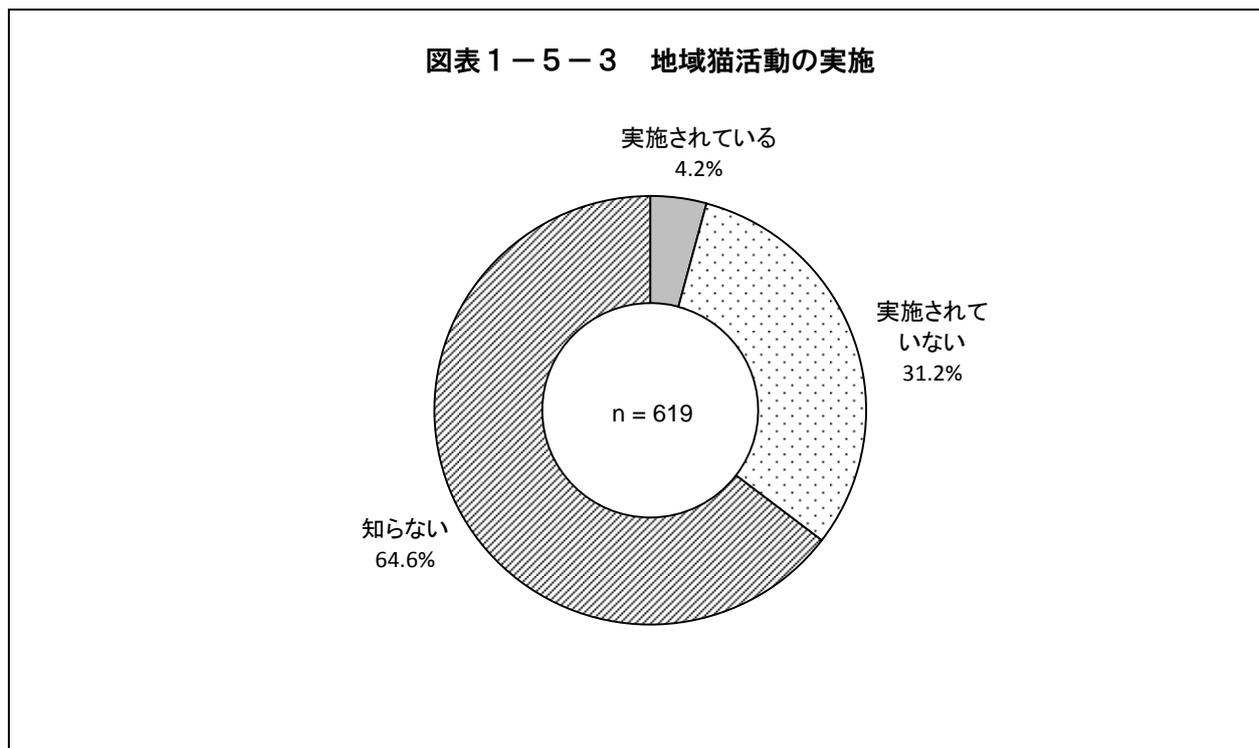
図表1-5-2 地域猫活動を知っているか



地域猫活動を知っているか、「いいえ」が79.6%となっている。

③地域猫活動の実施

Q15. あなたのお住まいの地域で地域猫活動が実施されていますか。(1つ選択)		(n=619)
1. 実施されている		4.2%
2. 実施されていない		31.2
3. 知らない		64.6



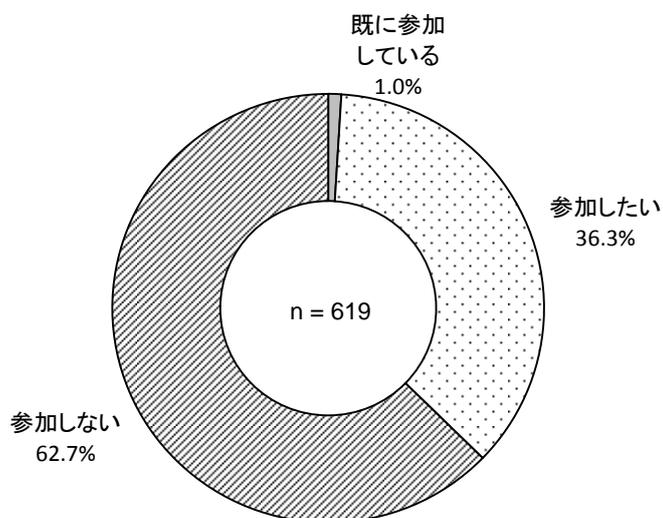
地域猫活動の実施は、「実施されていない」が31.2%、「知らない」が64.6%となっている。

④地域猫活動への参加

Q16. 地域猫活動をお住まいの地域で実施することが提案された・決まった場合、参加しますか。(1つ選択)

	(n=619)
1. 既に参加している	1.0%
2. 参加したい	36.3
3. 参加しない	62.7

図表 1-5-4 地域猫活動への参加



地域猫活動への参加は、「参加したい」が36.3%、「参加しない」が62.7%となっている。

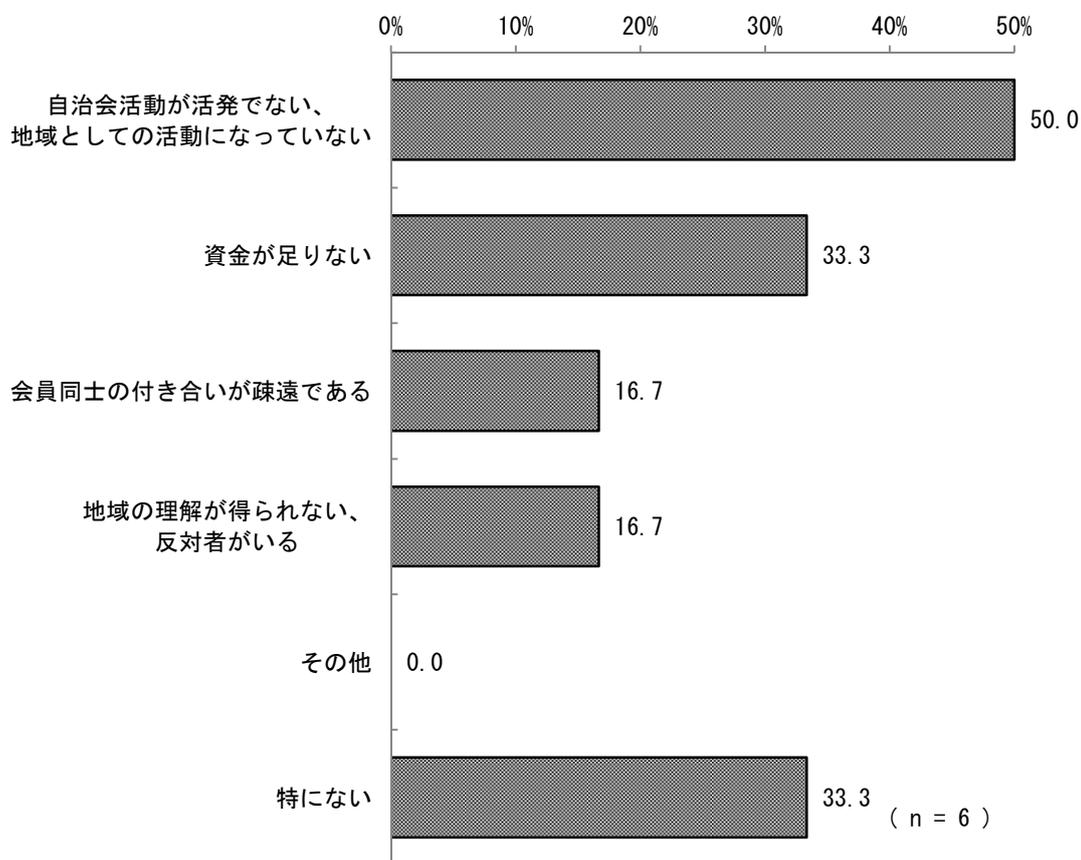
⑤地域猫活動を行う上で困っていること

【Q16. で、「既に参加している」と回答】

Q16-1. 地域猫活動を行う上で困っていることは何ですか。(複数選択可)

	(n=6)
1. 自治会活動が活発でない、地域としての活動になっていない	50.0%
2. 会員同士の付き合いが疎遠である	16.7
3. 地域の理解が得られない、反対者がいる	16.7
4. 資金が足りない	33.3
5. その他	-
6. 特にない	33.3

図表1-5-5 地域猫活動を行う上で困っていること



⑥地域猫活動に参加できそうな内容

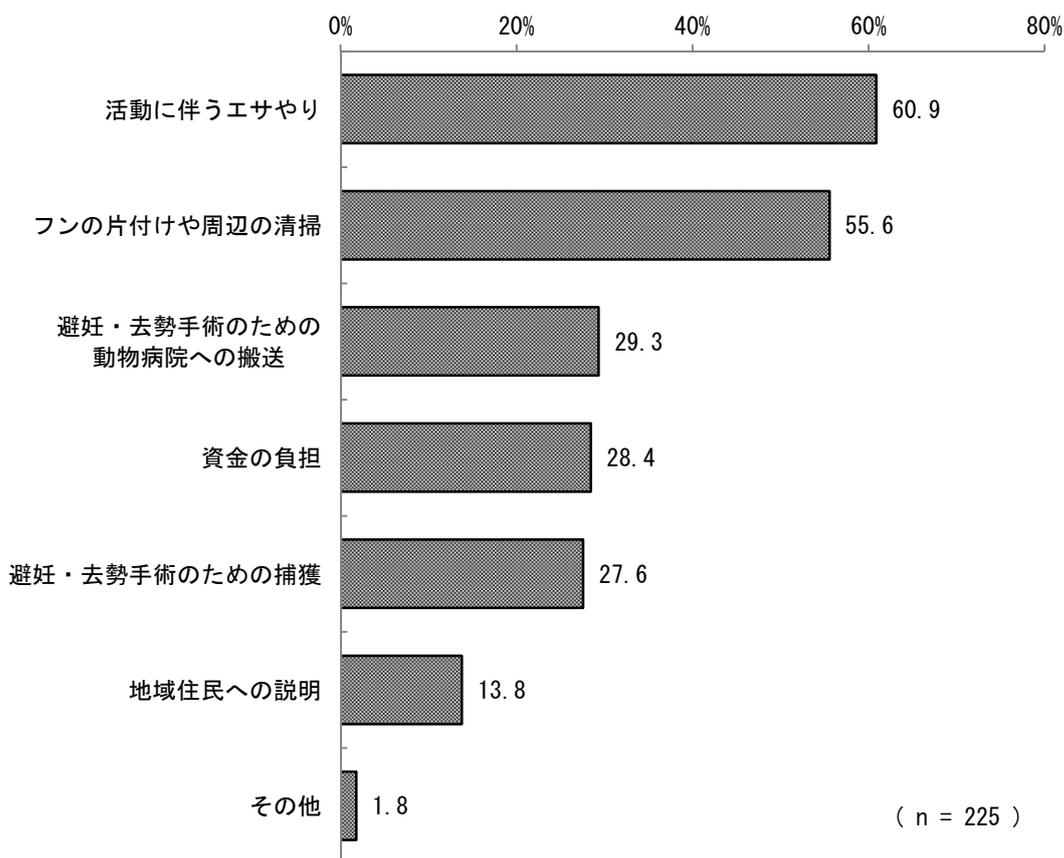
【Q16. で、「実施されていない」と回答】

Q16-2. 地域猫活動に参加できそうな内容を教えてください。(複数選択可)

(n=225)

1. 資金の負担	28.4%
2. 避妊・去勢手術のための動物病院への搬送	29.3
3. 避妊・去勢手術のための捕獲	27.6
4. 活動に伴うエサやり	60.9
5. フンの片付けや周辺の清掃	55.6
6. 地域住民への説明	13.8
7. その他	1.8

図表 1-5-6 地域猫活動に参加できそうな内容



地域猫活動に参加できそうな内容は、「活動に伴うエサやり」が 60.9%で最も高く、次いで「フンの片付けや周辺の清掃」が 55.6%となっている。

⑦地域猫活動に参加しない理由

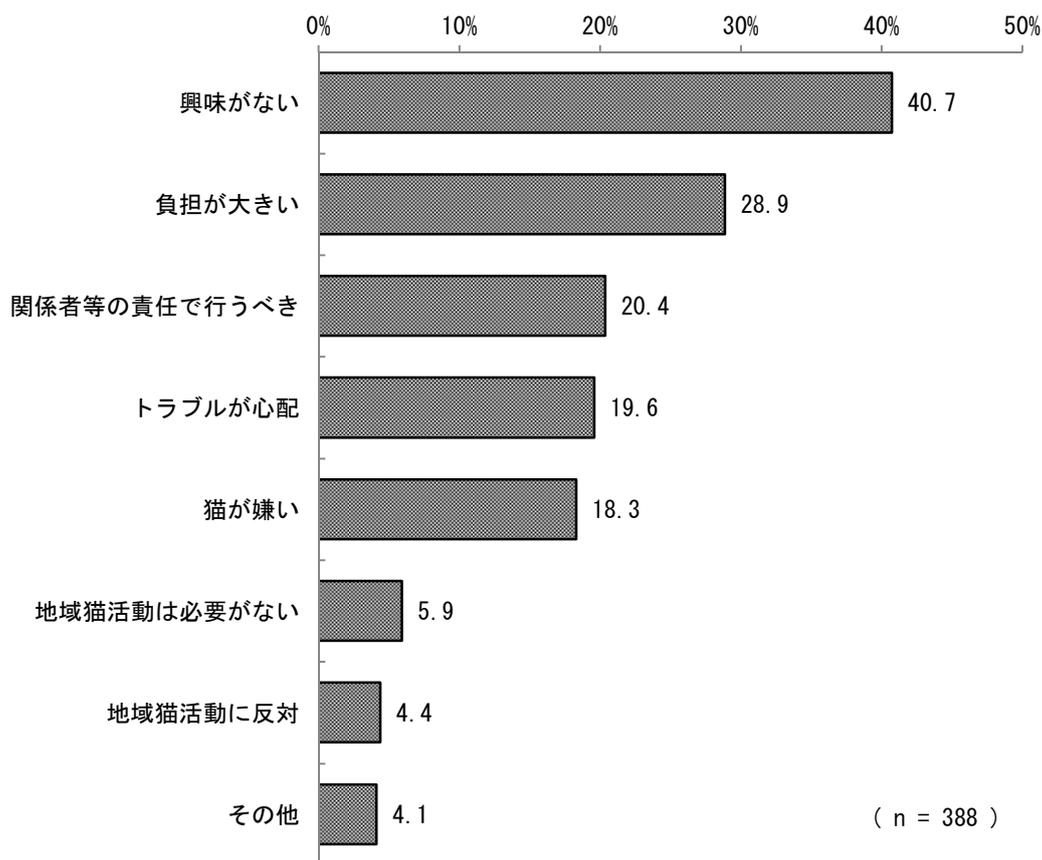
【Q16. で、「参加しない」と回答】

Q16-3. 地域猫活動に参加しない理由を教えてください。(複数選択可)

(n=388)

1. 負担が大きい	28.9%
2. 地域猫活動は必要がない	5.9
3. 地域猫活動に反対	4.4
4. 興味がない	40.7
5. 猫が嫌い	18.3
6. トラブルが心配	19.6
7. 関係者等の責任で行うべき	20.4
8. その他	4.1

図表1-5-7 地域猫活動に参加しない理由



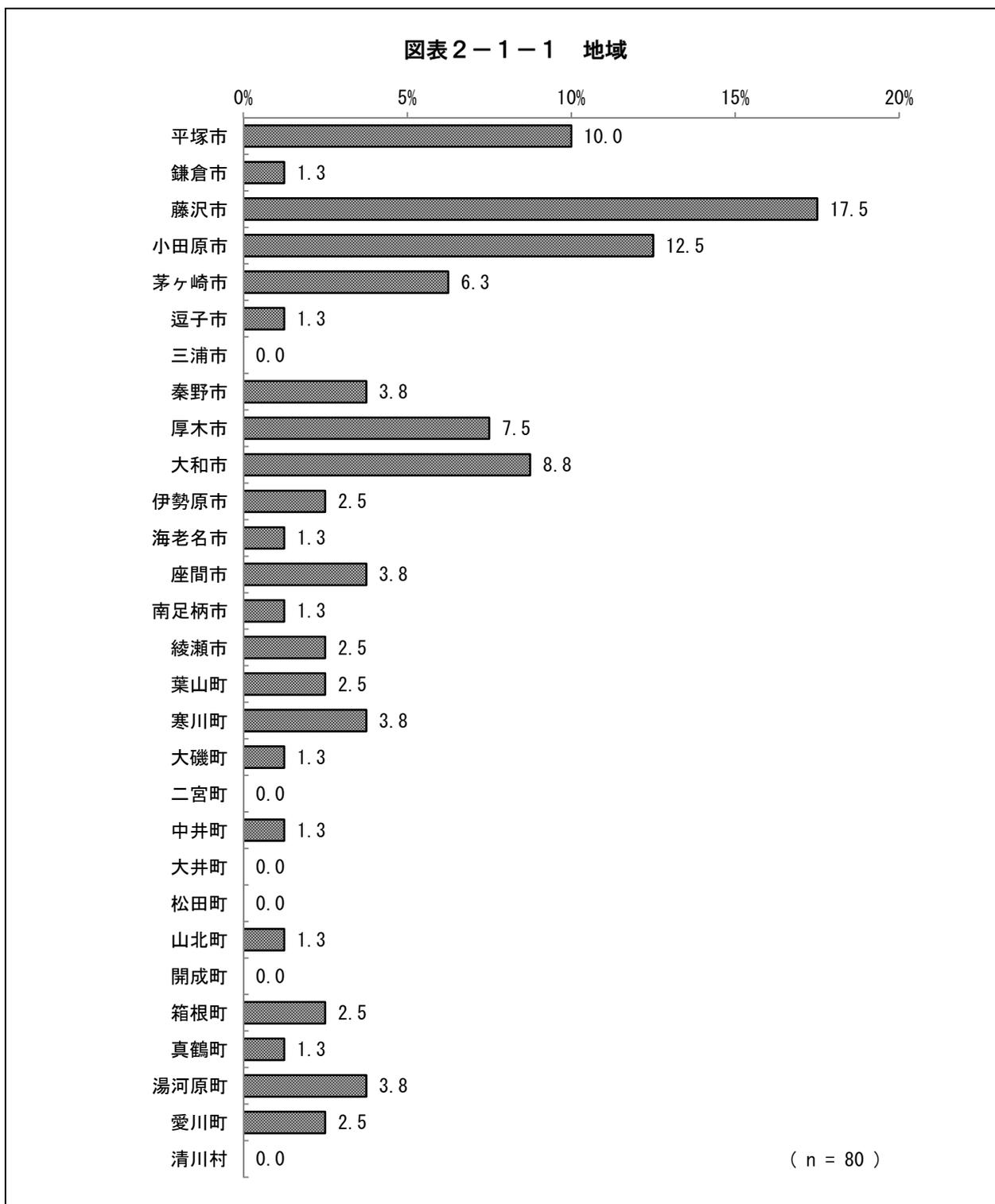
地域猫活動に参加しない理由としては、「興味がない」が40.7%で最も高くなっている。以下、「負担が大きい」が28.9%、「関係者等の責任で行うべき」が20.4%となっている。また、「その他」の内容は「猫アレルギーがある為」及び「休みが不定期」などが挙げられている。

第2節 神奈川県 ペットショップ向け調査

1. 回答者の属性

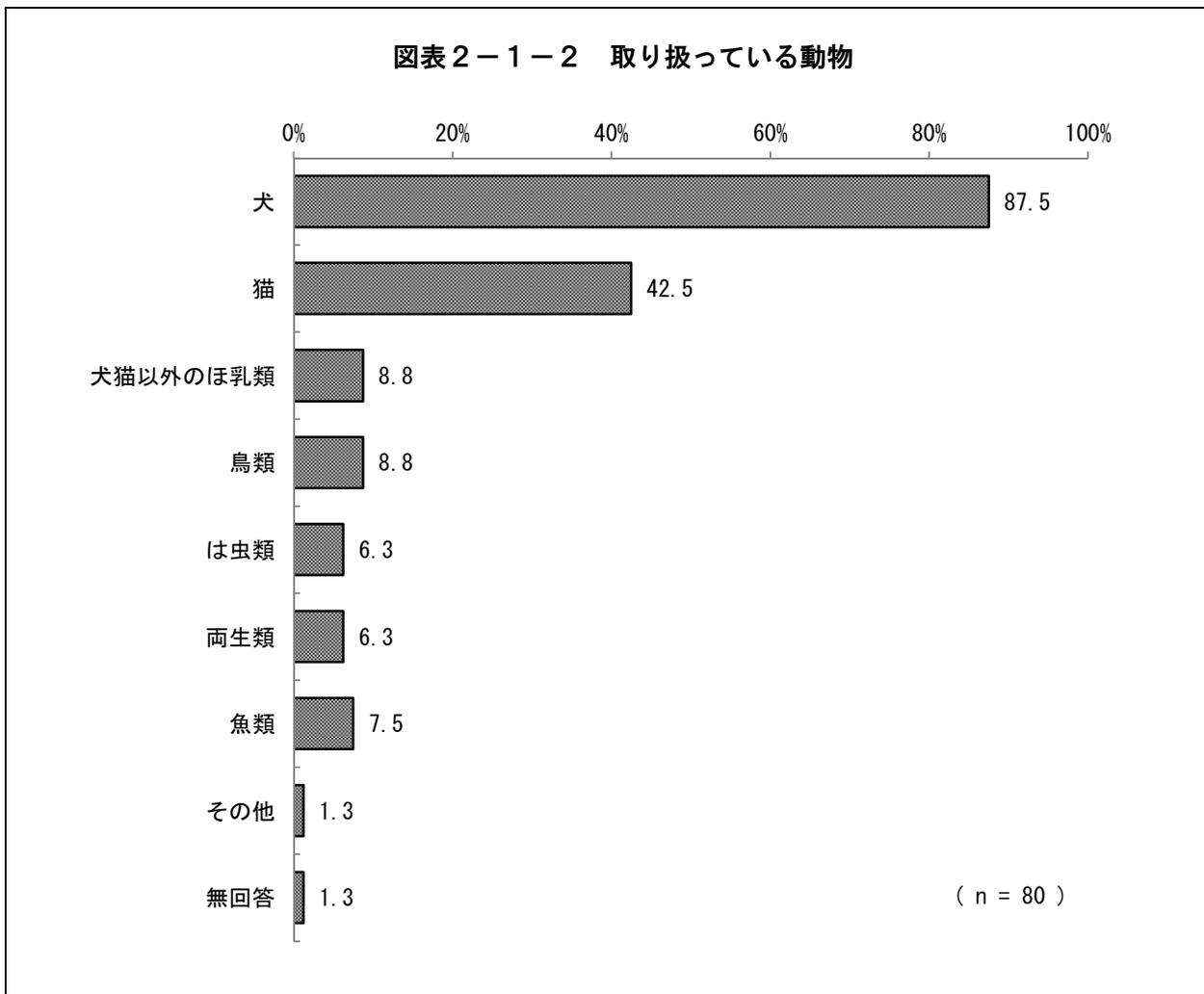
①地域

問1. 貴店の所在地（市町村まで）を教えてください。



②取り扱っている動物

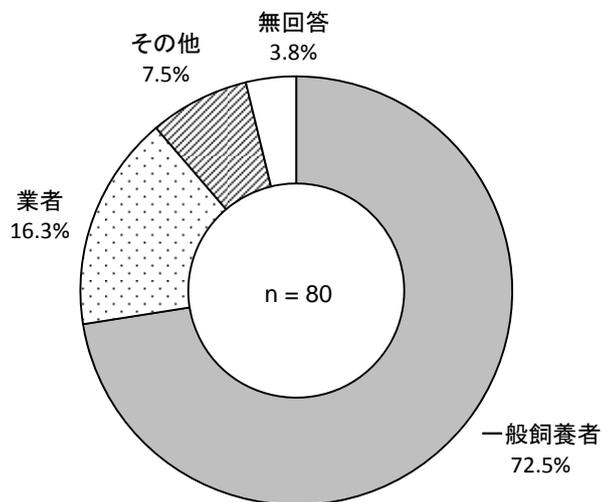
問2. 貴店で取り扱っている動物を教えてください。(〇はいくつでも)



③主な販売先

問3. 主な販売先を教えてください。(○は1つ)

図表2-1-3 主な販売先



2. マイクロチップについて

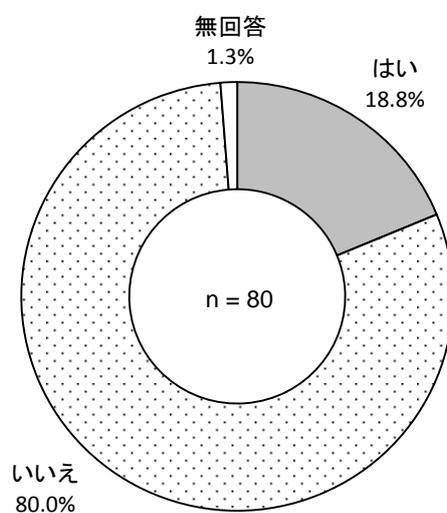
① マイクロチップの装着を行っているか

問4. 貴店では、販売する動物に事前にマイクロチップの装着を行っていますか。(〇は1つ)

(n=80)

1. はい	18.8%
2. いいえ	80.0
無回答	1.3

図表2-2-1 マイクロチップの装着を行っているか



マイクロチップの装着を行っているか、「いいえ」が80.0%となっている。

②装着を行っている動物の種類

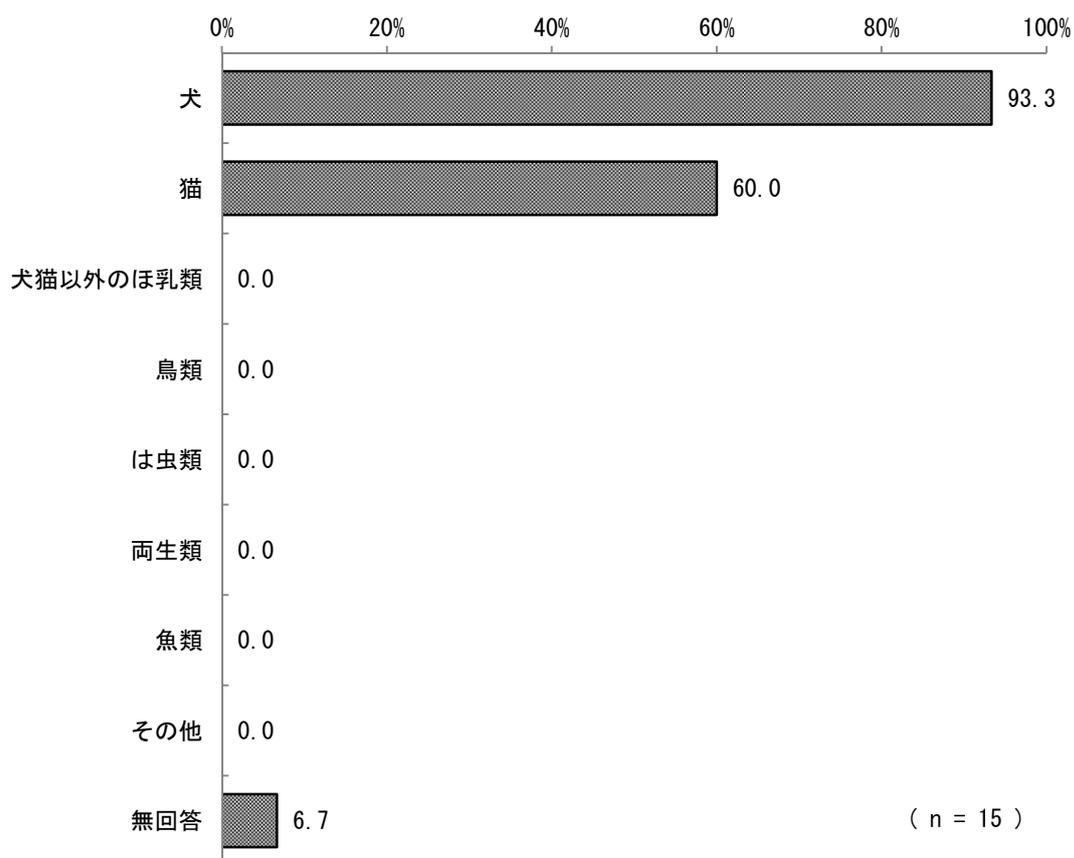
【問4で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問4-1. マイクロチップの装着を行っている動物の種類を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=15)

1. 犬	93.3%
2. 猫	60.0
3. 犬猫以外のほ乳類	-
4. 鳥類	-
5. は虫類	-
6. 両生類	-
7. 魚類	-
8. その他	-
無回答	6.7

図表2-2-2 装着を行っている動物の種類



装着を行っている動物の種類は、「犬」が93.3%、「猫」が60.0%となっている。

③装着している動物を販売している理由

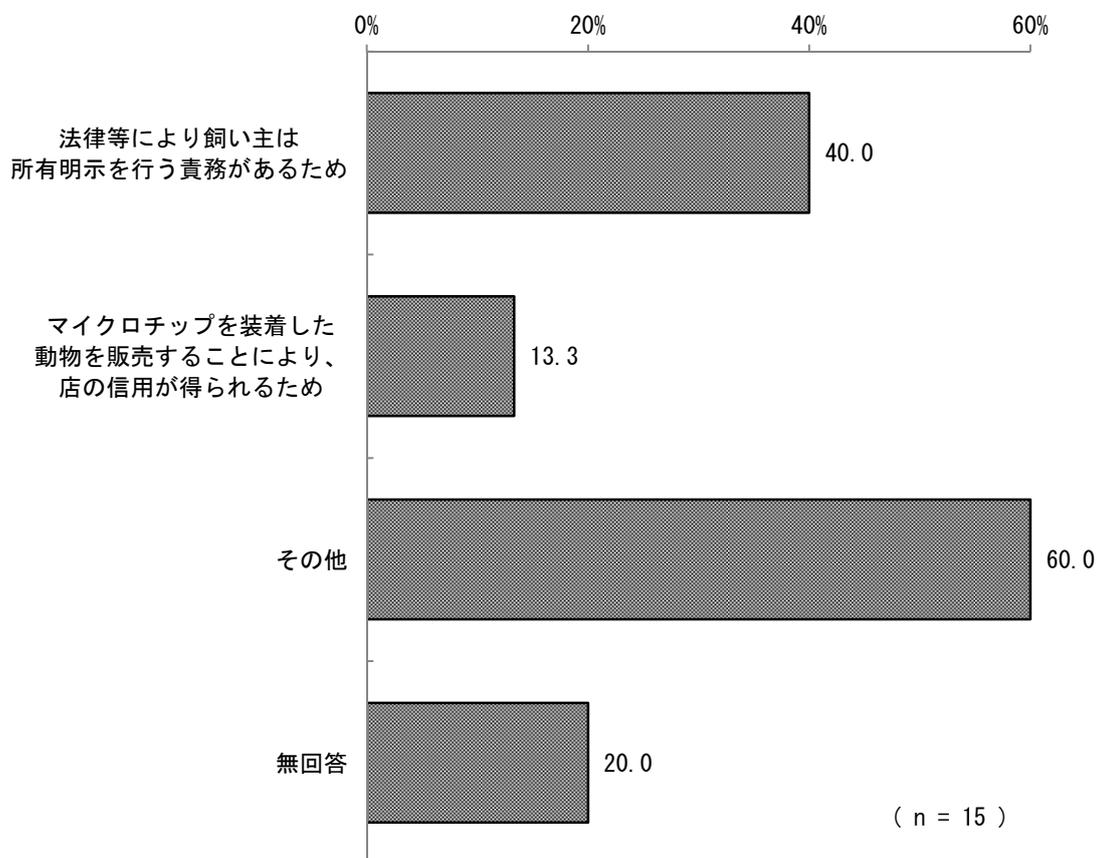
【問4で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問4-2. マイクロチップを装着している動物を販売している理由を教えてください。

(〇はいくつでも)

	(n=15)
1. 法律等により飼い主は所有明示を行う責務があるため	40.0%
2. マイクロチップを装着した動物を販売することにより、店の信用が得られるため	13.3
3. その他	60.0
無回答	20.0

図表2-2-3 装着している動物を販売している理由



装着している動物を販売している理由としては、「その他」が60.0%となっており、その内容は「飼育者のモラル向上、万が一の逃走などの予防措置」及び「災害時等飼い主と再会しやすいメリットがある為」などが挙げられている。また、「法律等により飼い主は所有明示を行う責務があるため」が40.0%となっている。

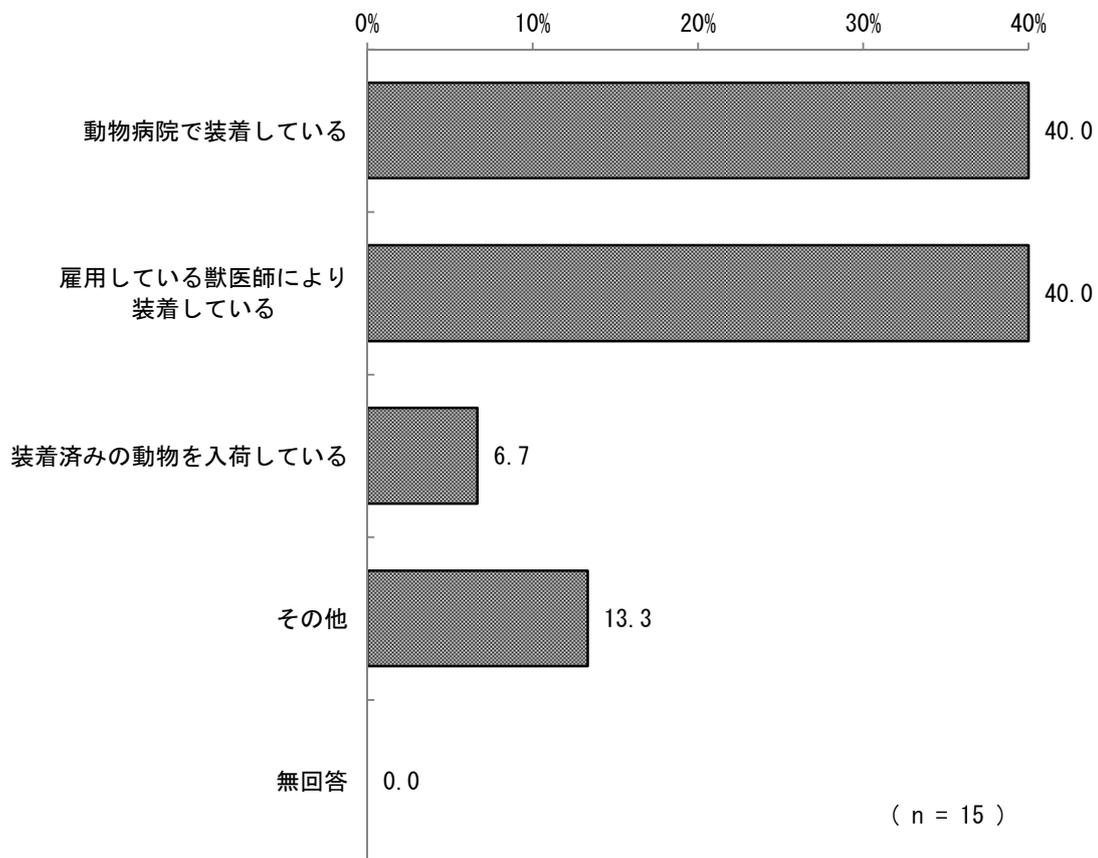
④装着方法

【問4で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問4-3. マイクロチップの装着はどのように行っていますか。(〇はいくつでも)

	(n=15)
1. 装着済みの動物を入荷している	6.7%
2. 動物病院で装着している	40.0
3. 雇用している獣医師により装着している	40.0
4. その他	13.3
無回答	-

図表2-2-4 装着方法

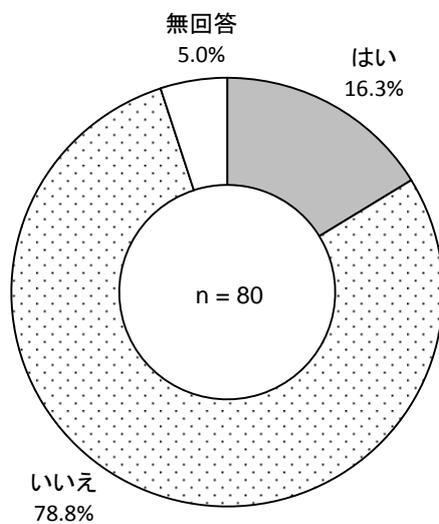


装着方法は、「動物病院で装着している」及び「雇用している獣医師により装着している」が共に 40.0%となっている。また、「その他」の内容は「マイクロチップ装着キャンペーン会場で装着（ドッグショー会場内）」及び「併設の動物病院で装着している」などが挙げられている。

⑤店内でポスターやリーフレットによる周知しているか

問5. マイクロチップについて、店内でポスターやリーフレットにて周知していますか。 (○は1つ)		(n=80)
1. はい		16.3%
2. いいえ		78.8
無回答		5.0

図表2-2-5 店内でポスターやリーフレットによる周知しているか



店内でポスターやリーフレットによる周知しているか、「いいえ」が78.8%となっている。

⑥店内でポスターやリーフレットによる周知をしていない理由

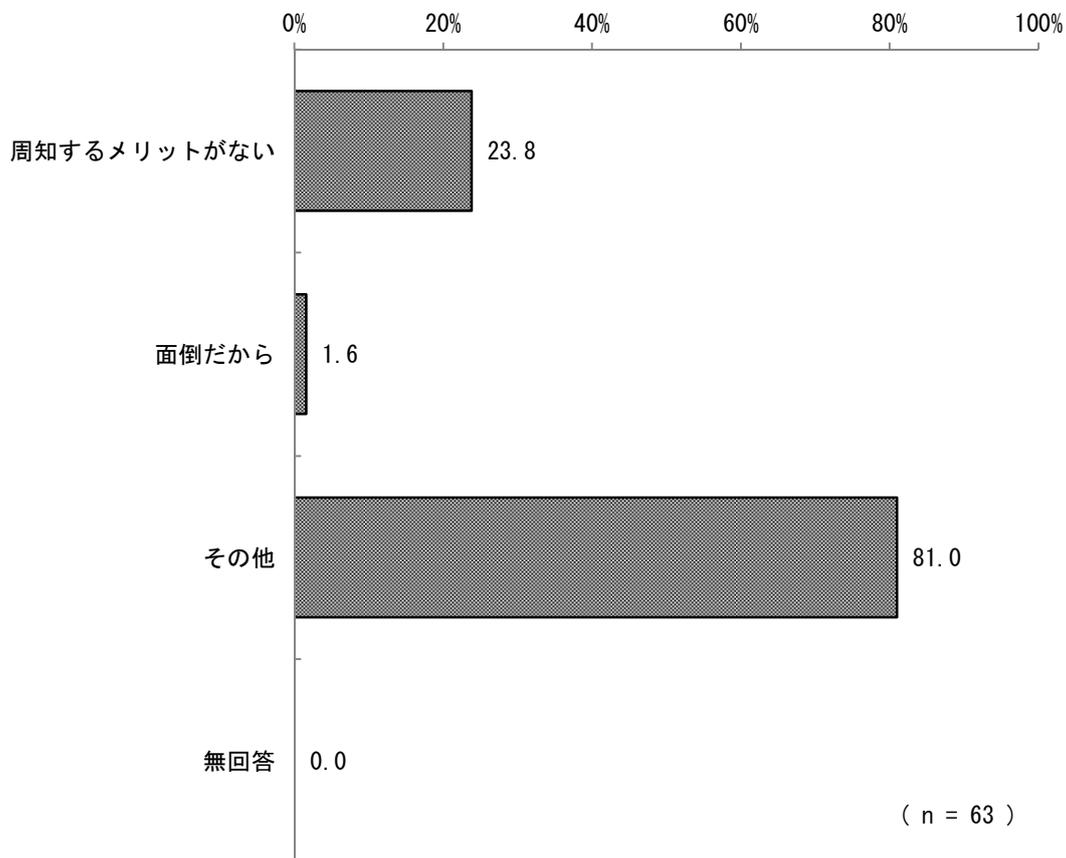
【問5で、「2. いいえ」と答えた方におたずねします。】

問5-1. 店内でポスターやリーフレットにて周知していない理由を教えてください。

(〇はいくつでも)

	(n=63)
1. 周知するメリットがない	23.8%
2. 面倒だから	1.6
3. その他	81.0
無回答	-

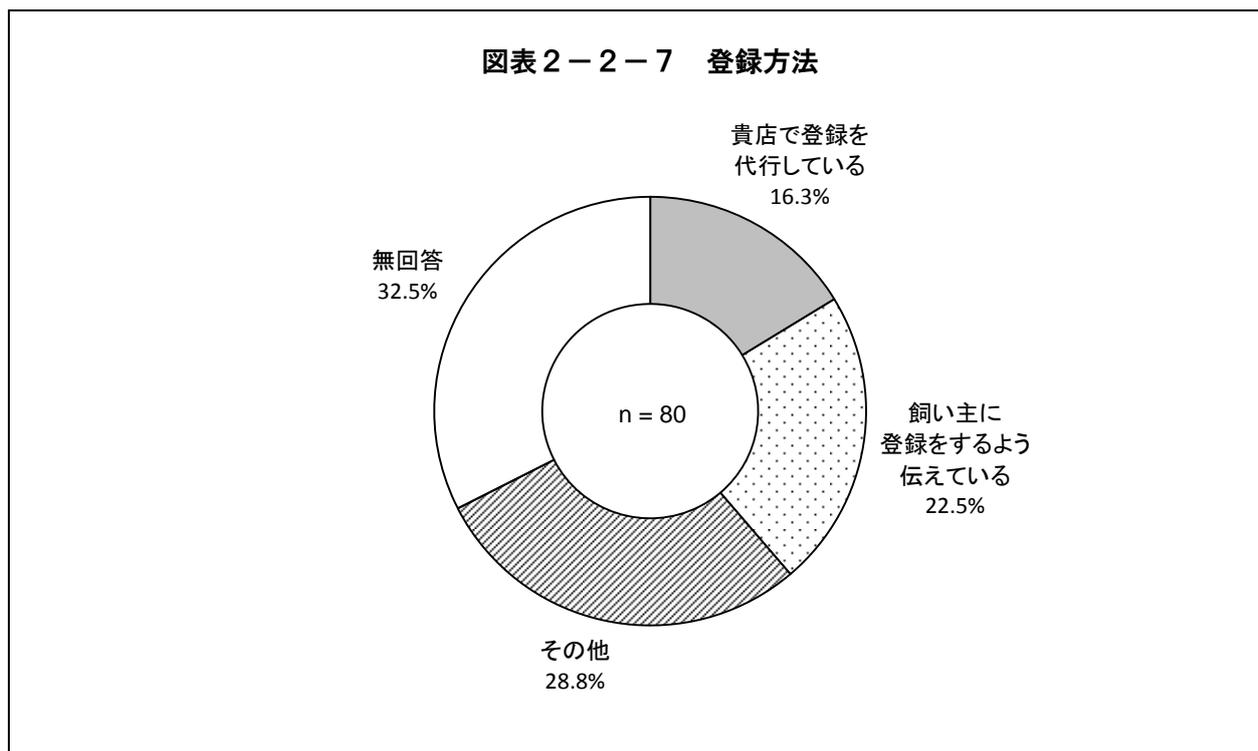
図表2-2-6 店内でポスターやリーフレットによる周知をしていない理由



店内でポスターやリーフレットによる周知をしていない理由としては、「その他」が81.0%となっており、その内容は「ポスターやリーフレットがない」及び「店舗ではない」などが挙げられている。

⑦登録方法

問6. マイクロチップの登録はどのように行っていますか。(○は1つ)		(n=80)
1. 貴店で登録を代行している		16.3%
2. 飼い主に登録をするよう伝えている		22.5
3. その他		28.8
無回答		32.5



登録方法は、「飼い主に登録をするよう伝えている」が 22.5%、「貴店で登録を代行している」が 16.3%となっている。また、「その他」の内容は「必要に応じて、自社であったり先方をお願いしたり」及び「任意での登録をすすめている」などが挙げられている。

⑧登録代行する場合、登録先

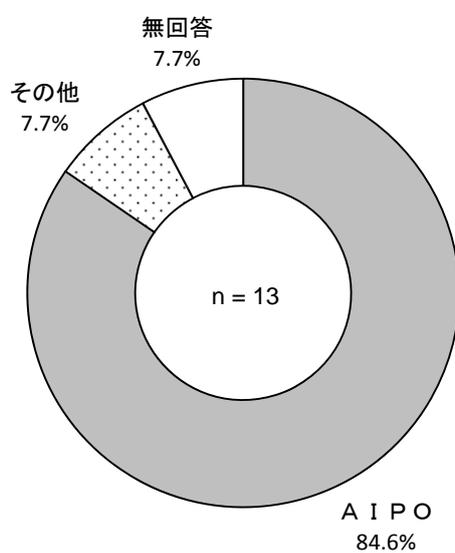
【問6で、「1. 貴店で登録を代行している」と答えた方におたずねします。】

問6-1. マイクロチップについて、貴店で登録を代行する場合、登録先はどこですか。

(○は1つ)

	(n=13)
1. A I P O	84.6%
2. その他	7.7
無回答	7.7

図表2-2-8 登録代行する場合、登録先

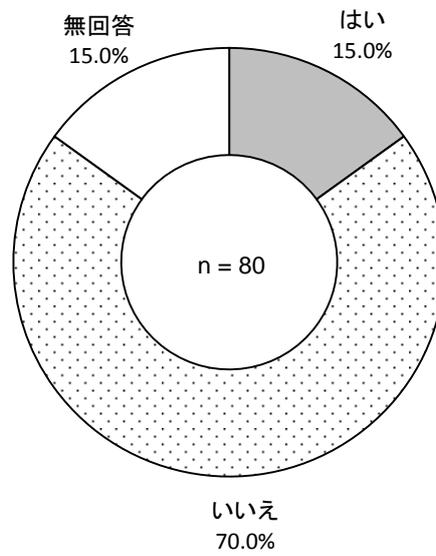


登録代行する場合、登録先は、「A I P O」が 84.6%となっている。また、「その他」の内容は「J K C」が挙げられている。

⑨リーダーの配備をしているか

問7. 貴店では、マイクロチップリーダーを配備していますか。(○は1つ)		(n=80)
1. はい		15.0%
2. いいえ		70.0
無回答		15.0

図表2-2-9 リーダーの配備をしているか



リーダーの配備をしているか、「いいえ」が70.0%となっている。

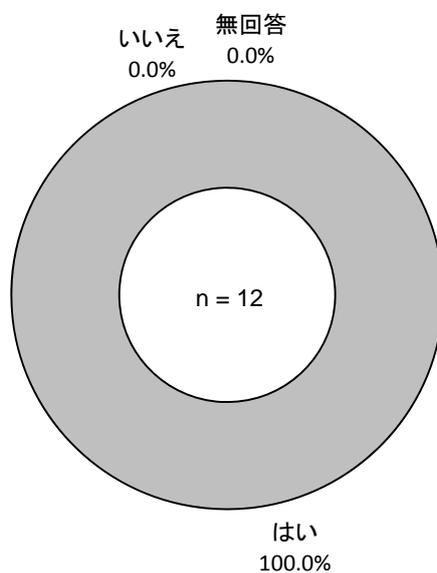
⑩動物を保護した時、リーダーによるデータ読み取りの協力

【問7で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問7-1. 第三者が動物を保護した時に、貴店のマイクロチップリーダーによりデータを
読み取ることについて、ご協力いただけますか。(○は1つ)

	(n=12)
1. はい	100.0%
2. いいえ	-
無回答	-

図表2-2-10 動物を保護した時、リーダーによるデータ読み取りの協力



動物を保護した時、リーダーによるデータ読み取りの協力については、「はい」が 100.0%となっている。

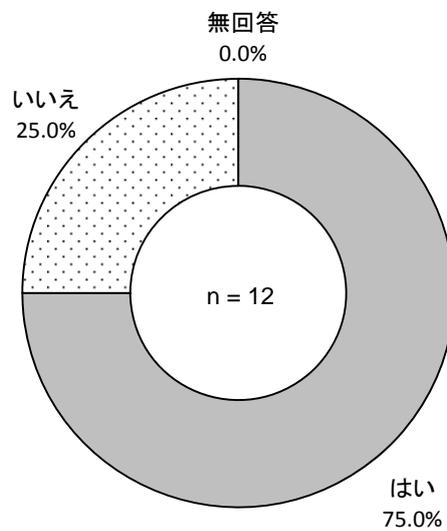
⑪リーダー設置店としての公表

【問7-1で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問7-1-1. 貴店をマイクロチップリーダーを設置している店として公表し、所有者不明の動物に対する読み取りにご協力いただけますか。(○は1つ)

	(n=12)
1. はい	75.0%
2. いいえ	25.0
無回答	-

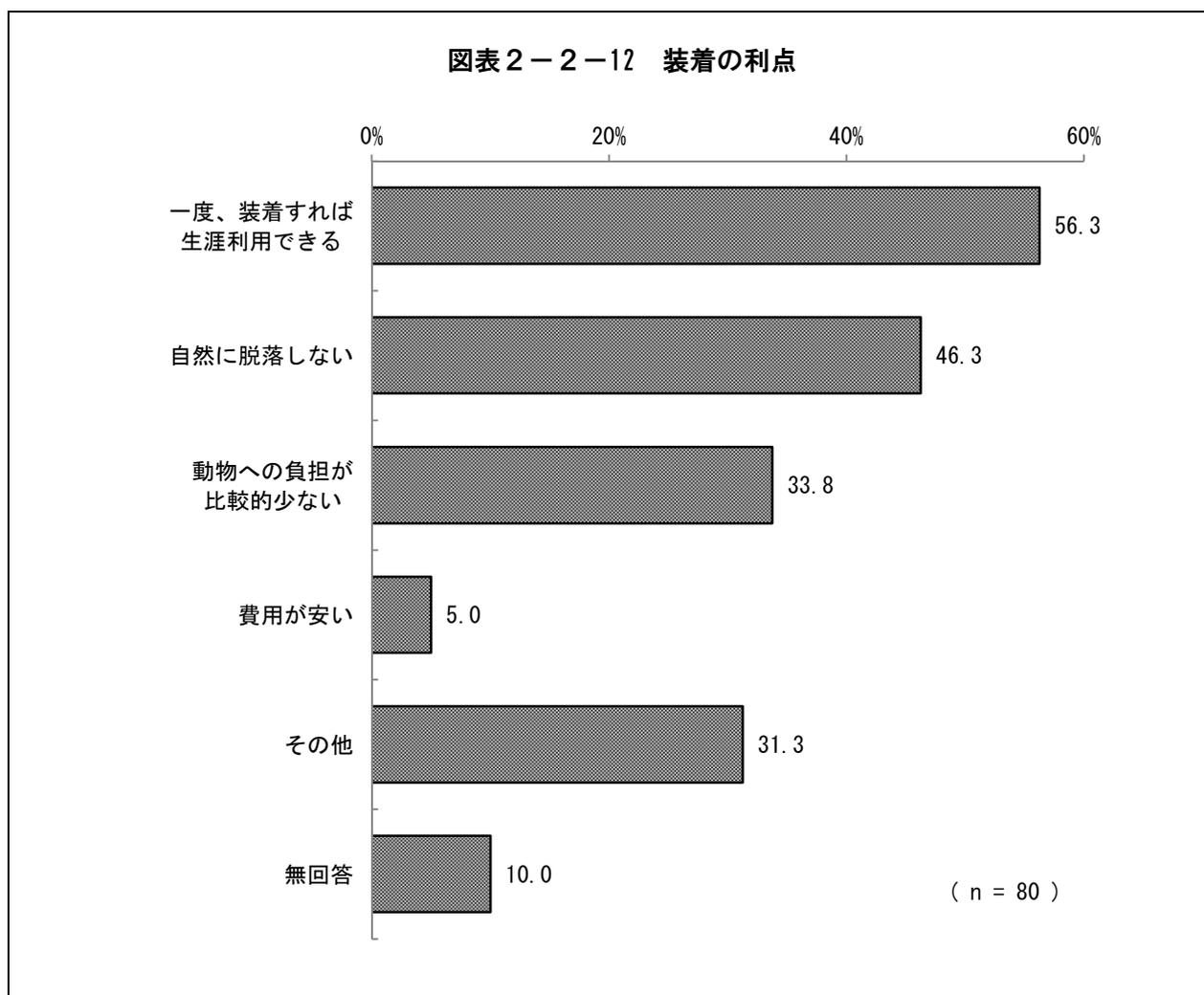
図表2-2-11 リーダー設置店としての公表



リーダー設置店としての公表は、「はい」が75.0%となっている。

⑫装着の利点

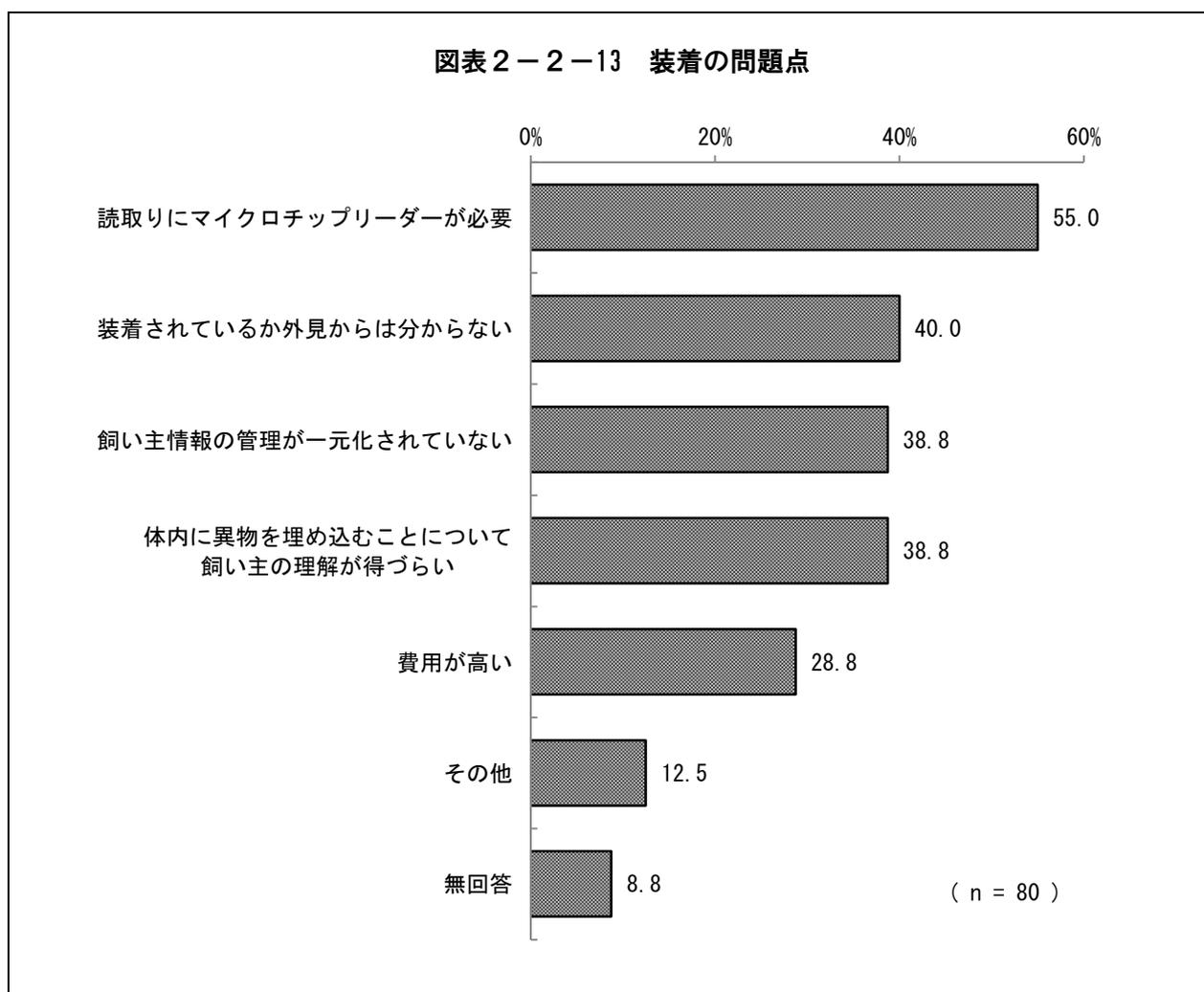
問8. 装着の利点は何だと思いますか。(〇はいくつでも)		(n=80)
1. 一度、装着すれば生涯利用できる		56.3%
2. 自然に脱落しない		46.3
3. 動物への負担が比較的少ない		33.8
4. 費用が安い		5.0
5. その他		31.3
無回答		10.0



装着の利点は、「一度、装着すれば生涯利用できる」が 56.3%で最も高くなっている。以下、「自然に脱落しない」が 46.3%、「動物への負担が比較的少ない」が 33.8%となっている。また、「その他」が 31.3%となっており、その内容は「災害時に迷子になった時などの保護に役立つ為」及び「災害、盗難にあっても飼い主のもとに戻ってくる可能性が高くなる」などが挙げられている。

⑬装着の問題点

問9. 装着の問題点は何だと思いますか。(〇はいくつでも)		(n=80)
1. 読取りにマイクロチップリーダーが必要		55.0%
2. 飼い主情報の管理が一元化されていない		38.8
3. 装着されているか外見からは分からない		40.0
4. 体内に異物を埋め込むことについて飼い主の理解が得づらい		38.8
5. 費用が高い		28.8
6. その他		12.5
無回答		8.8



装着の問題点は、「読取りにマイクロチップリーダーが必要」が 55.0%で最も高くなっている。以下、「装着されているか外見からは分からない」が 40.0%、「飼い主情報の管理が一元化されていない」及び「体内に異物を埋め込むことについて飼い主の理解が得づらい」が 38.8%となっている。また、「その他」の内容は「子犬によっては装着後移動するため」及び「複数メーカーがあり、それぞれにリーダーが必要の為」などが挙げられている。

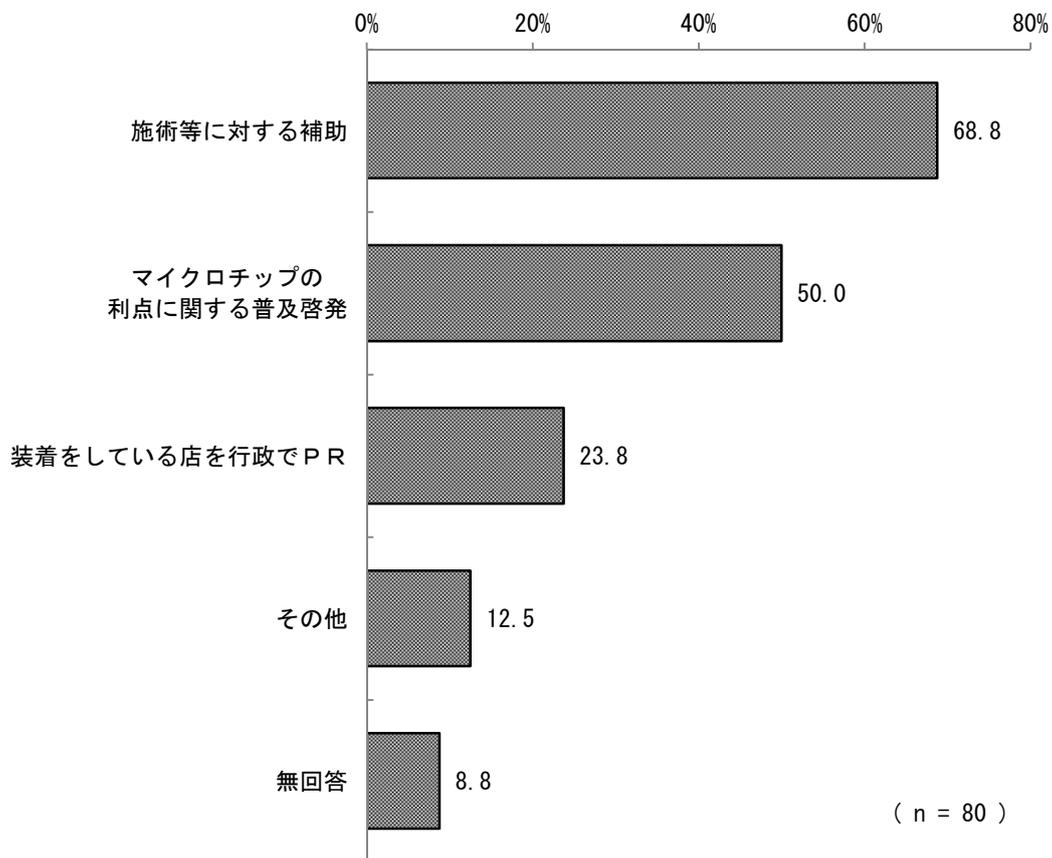
⑭ マイクロチップ装着推進事業における必要な支援

問 10. 行政がマイクロチップ装着推進事業をした場合、必要な支援は何ですか。

(〇はいくつでも)

	(n=80)
1. 装着をしている店を行政でPR	23.8%
2. マイクロチップの利点に関する普及啓発	50.0
3. 施術等に対する補助	68.8
4. その他	12.5
無回答	8.8

図表 2-2-14 マイクロチップ装着推進事業における必要な支援



マイクロチップ装着推進事業における必要な支援は、「施術等に対する補助」が 68.8%で最も高くなっている。以下、「マイクロチップの利点に関する普及啓発」が 50.0%となっている。

⑮ マイクロチップについて意見

問 11. マイクロチップの仕様や、登録のシステム、普及率を高めていくための方法等について
ご意見があればお聞かせ下さい。

◇◇◇ご意見（抜粋）◇◇◇

- ◆現在のように登録先が複数の場合、どこへ登録するのが一番良いのか（迷子時）聞かれ困ります。早く一元化するか、互いに情報を共有できると良いかと思えます。また一度登録しても譲渡先で変更届を出さないと飼い主不明にもなりかねないので、そこらへんもアピールしてほしい。
- ◆マイクロチップリーダーではなく、GPS機能を付け、登録したスマートフォン、携帯電話及びパソコン等で位置がわかると良い。
- ◆法的に装着を義務づければ良いと思う。今後、日本とペット先進国であるといった行動や法整備が今以上に必要であると感じます。
- ◆マイクロチップを装着している動物に対する利点。予防接種の管理。狂犬病予防接種時に強制装着の義務。我家の犬たちは全て装着済みです。販売前に入ることも良いですね。刺青も良い方法だと思います。どちらかの登録が必要ですね。
- ◆お客様に販売する時に、お店側が責任をもって装着するのが一番確実だと思います。
- ◆行政が全額負担。
- ◆悪用される可能性があるので何ともいえない。
- ◆マイクロチップを装着できる病院等の告知。
- ◆スマートフォンなどで読み取れるともっと普及すると思います。マイクロチップを入れているか、いないか分からない状態で保健所へ迷子犬を渡し、入っていないと殺処分されるなら、入っていようがいまが自宅で保護する方が良いです。スマートフォンで読み取ることが出来れば適切な処置が出来ると思います。
- ◆行方不明になった場合、必要な物なのでうちもやりたいとは思っています。病院にて進めるのが一番だと思います。

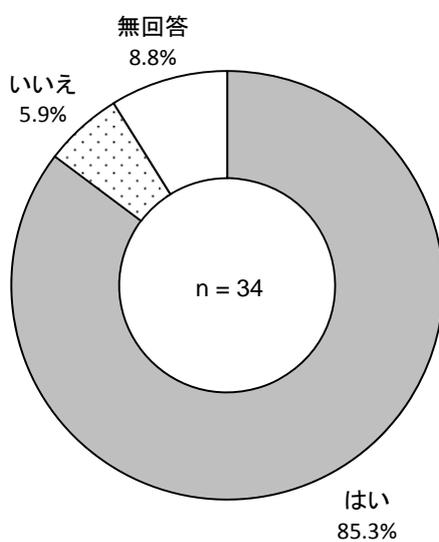
3. 猫について

①屋内飼養を勧めているか

問 12. 貴店では、猫の購入者（または飼い主）に屋内飼養を勧めていますか。（○は1つ）

	(n=34)
1. はい	85.3%
2. いいえ	5.9
無回答	8.8

図表 2-3-1 屋内飼養を勧めているか



屋内飼養を勧めているか、「はい」が 85.3%となっている。

②屋内飼養を勧めている理由

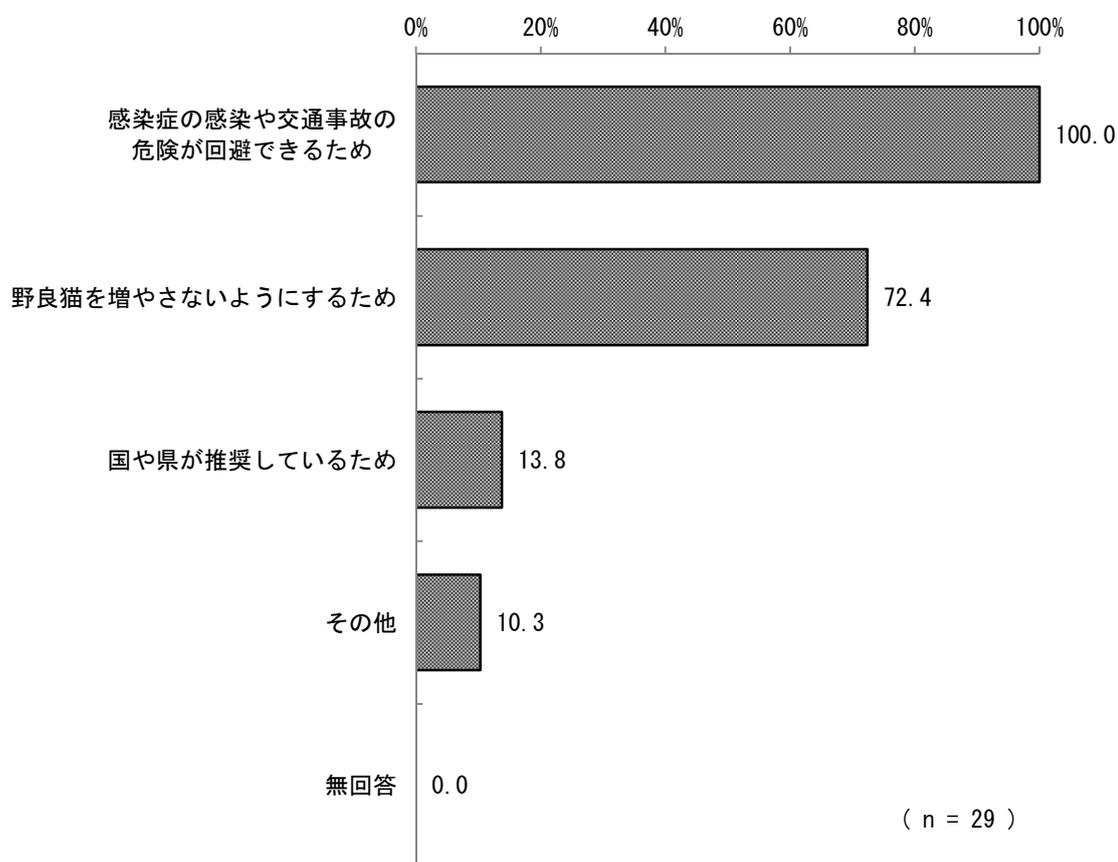
【問 12 で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問 12-1. 猫の屋内飼養を飼い主に勧めている理由を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=29)

1. 国や県が推奨しているため	13.8%
2. 感染症の感染や交通事故の危険が回避できるため	100.0
3. 野良猫を増やさないようにするため	72.4
4. その他	10.3
無回答	-

図表 2-3-2 屋内飼養を勧めている理由



屋内飼養を勧めている理由としては、「感染症の感染や交通事故の危険が回避できるため」が 100.0%となっている。

③屋内飼養を勧めていない理由

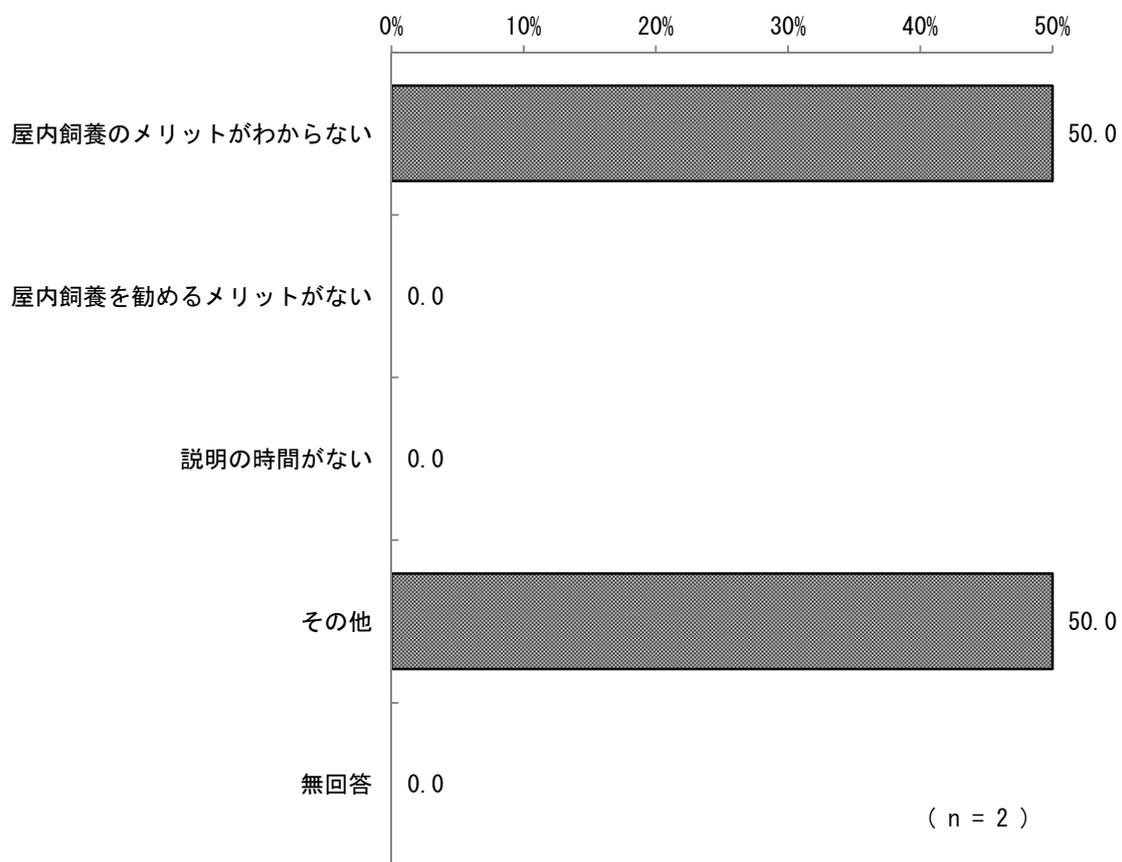
【問 12 で、「2. いいえ」と答えた方におたずねします。】

問 12-2. 猫の屋内飼養を猫の購入者（または飼い主）に勧めていない理由を教えてください。

（〇はいくつでも）

	(n=2)
1. 屋内飼養を勧めるメリットがない	-%
2. 説明の時間がない	-
3. 屋内飼養のメリットがわからない	50.0
4. その他	50.0
無回答	-

図表 2-3-3 屋内飼養を勧めていない理由

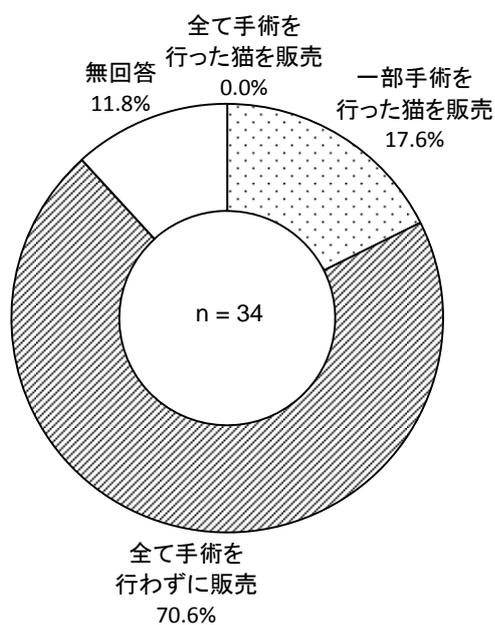


※「その他」の内容について、具体的な記載はなかった。

④販売する猫の避妊・去勢手術の実施

問 13. 貴店で販売する猫は、避妊・去勢手術をしていますか。(○は1つ)		(n=34)
1. 全て避妊・去勢手術を行った猫を販売している		-%
2. 一部避妊・去勢手術を行った猫を販売している		17.6
3. 全て避妊・去勢手術を行わずに販売している		70.6
無回答		11.8

図表 2-3-4 販売する猫の避妊・去勢手術の実施



販売する猫の避妊・去勢手術の実施は、「全て避妊・去勢手術を行わずに販売している」が70.6%となっている。

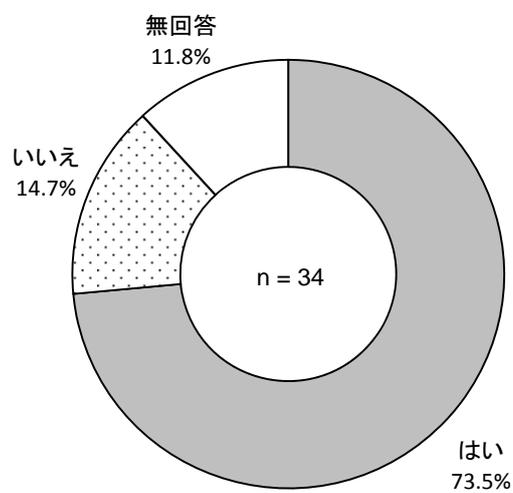
⑤避妊・去勢手術を勧めているか

問 14. 貴店では、猫の購入者（または飼い主）に避妊・去勢手術を勧めていますか。

（○は1つ）

	(n=34)
1. はい	73.5%
2. いいえ	14.7
無回答	11.8

図表 2-3-5 避妊・去勢手術を勧めているか



避妊・去勢手術を勧めているか、「はい」が73.5%となっている。

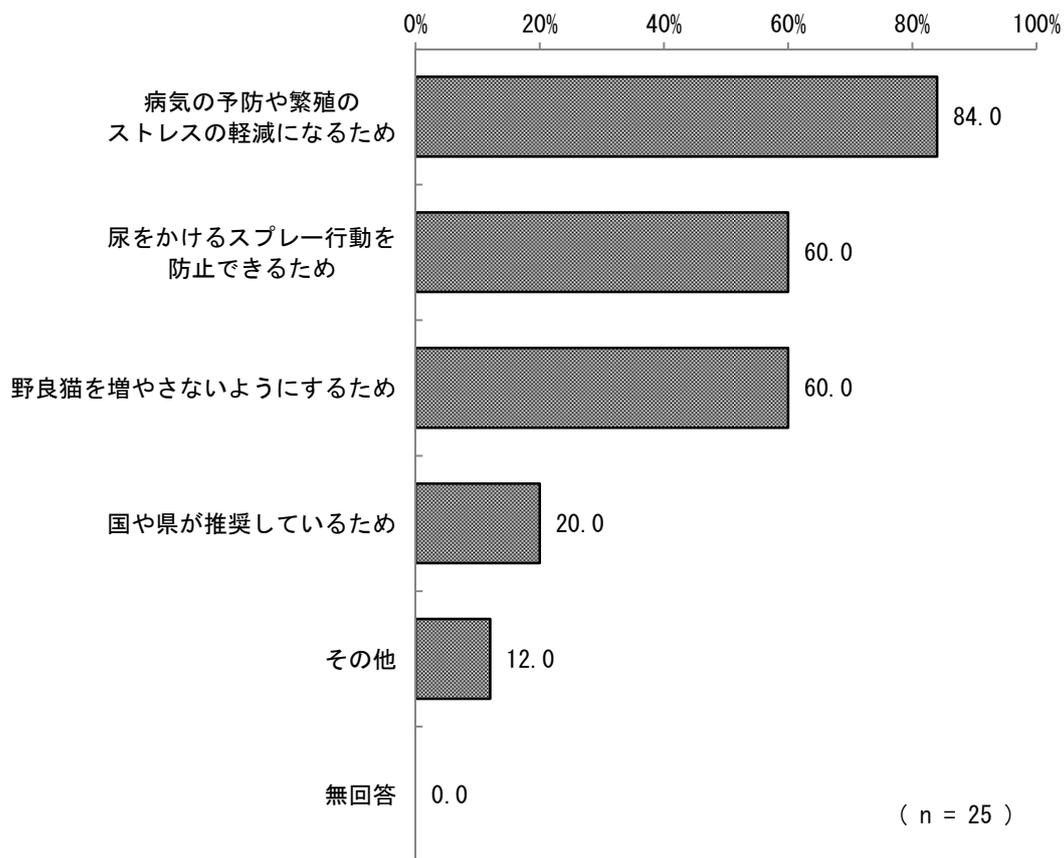
⑥避妊・去勢手術を勧めている理由

【問 14 で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問 14-1. 猫の避妊・去勢手術を猫の購入者（または飼い主）に勧めている理由を教えてください。（〇はいくつでも）

	(n=25)
1. 国や県が推奨しているため	20.0%
2. 病気の予防や繁殖のストレスの軽減になるため	84.0
3. 尿をかけるスプレー行動を防止できるため	60.0
4. 野良猫を増やさないようにするため	60.0
5. その他	12.0
無回答	-

図表 2-3-6 避妊・去勢手術を勧めている理由



避妊・去勢手術を勧めている理由としては、「病気の予防や繁殖のストレスの軽減になるため」が 84.0%で最も高くなっている。以下、「尿をかけるスプレー行動を防止できるため」及び「野良猫を増やさないようにするため」が共に 60.0%となっている。

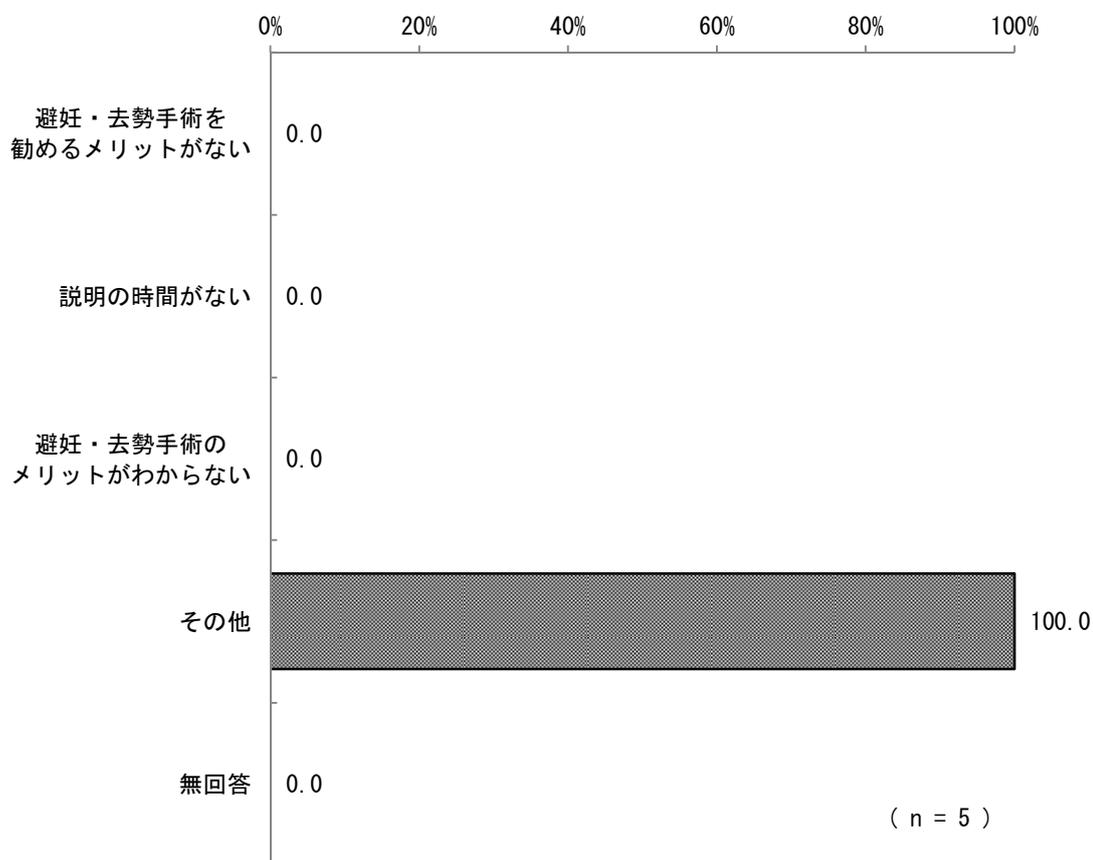
⑦避妊・去勢手術を勧めていない理由

【問 14 で、「2. いいえ」と答えた方におたずねします。】

問 14-2. 猫の避妊・去勢手術を猫の購入者（または飼い主）に勧めていない理由を教えてください。（〇はいくつでも）

	(n=5)
1. 避妊・去勢手術を勧めるメリットがない	-
2. 説明の時間がない	-
3. 避妊・去勢手術のメリットがわからない	-
4. その他	100.0
無回答	-

図表 2-3-7 避妊・去勢手術を勧めていない理由



「その他」の内容は「飼い主にまかせる」及び「繁殖を希望するお客様も居る為全て勧める事は出来ない」などが挙げられている。

⑧所有者不明の猫について、困っていること

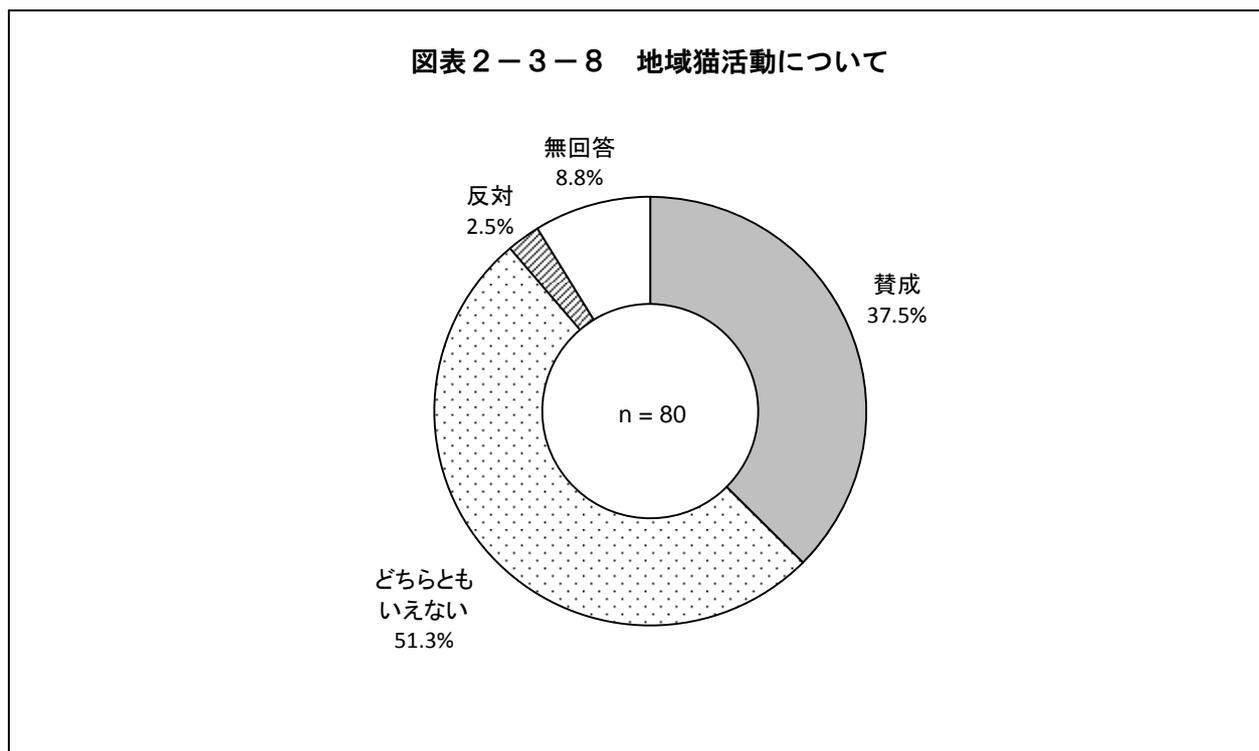
問 15. 所有者不明の猫について、困っていることがあればお聞かせ下さい。

◇◇◇ご意見（抜粋）◇◇◇

- ◆以前より数は減少していると感じますが、地方に行くともだまだ不十分であるとも感じます。
- ◆子猫が道路をうろうろして危ない。
- ◆餌を与える人の問題もある。
- ◆そこら中に糞尿をすること。さかりの時に泣く声。
- ◆野良猫に心が痛みます。練馬区のように“地域猫”として、市町村がもっと動いてくれたらと思います。
- ◆家の物置で出産してしまい、子猫が泣いている声で気が付いた。知識が無いので、何もしてあげられずに困りました。
- ◆TNR活動にかかわるが、所有者不明と判断できないことが困っている。
- ◆本当に困っている。糞尿はもちろんのこと、犬と違い放し飼いが定着している為、飼養者が他者に迷惑をかけていることに気づいていないので改善が難しい。

⑨地域猫活動について

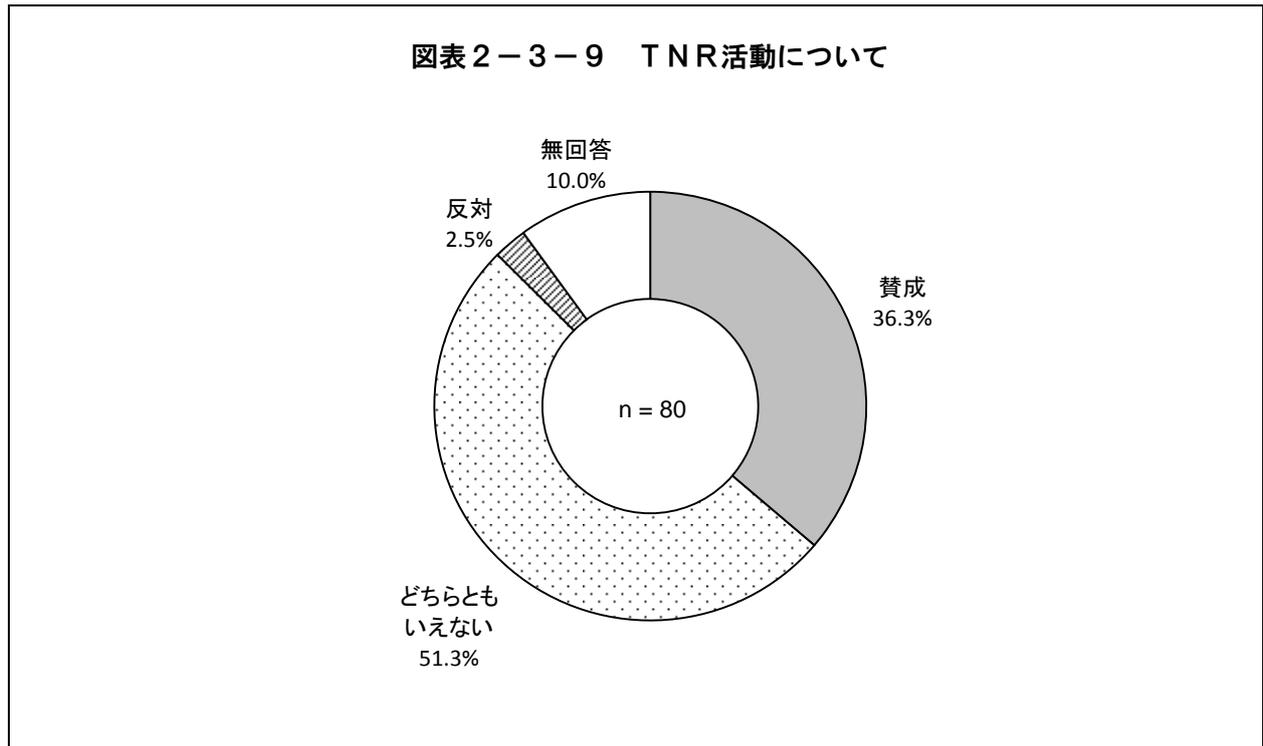
問 16. 地域猫活動について、どう思いますか。(○は1つ)		(n=80)
1. 賛成		37.5%
2. どちらともいえない		51.3
3. 反対		2.5
無回答		8.8



地域猫活動については、「賛成」が 37.5%、「どちらともいえない」が 51.3%となっている。

⑩ TNR活動について

問 17. TNR活動について、どう思いますか。(○は1つ)		(n=80)
1. 賛成		36.3%
2. どちらともいえない		51.3
3. 反対		2.5
無回答		10.0



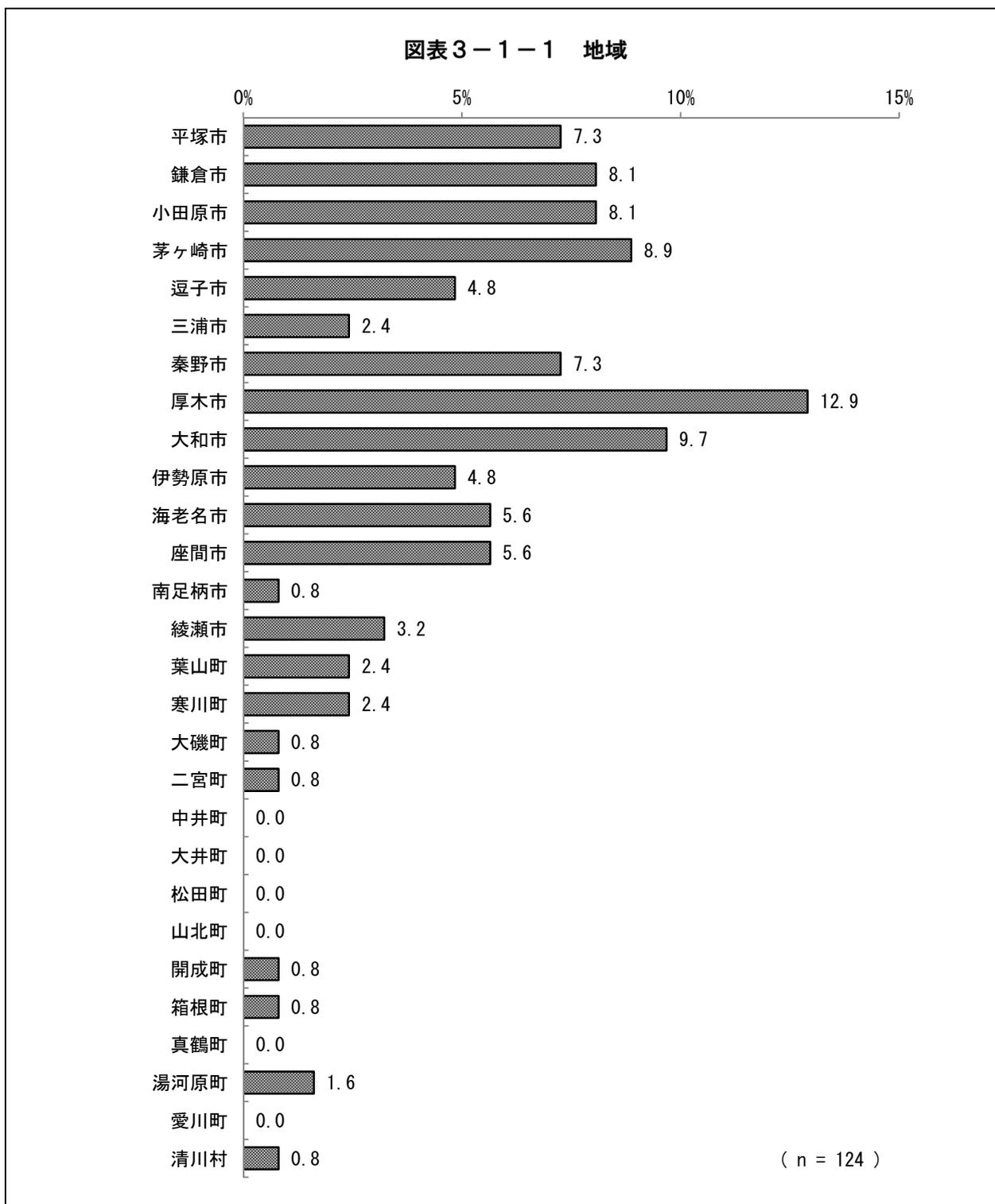
TNR活動については、「賛成」が36.3%、「どちらともいえない」が51.3%となっている。

第3節 神奈川県 獣医師向け調査

1. 回答者の属性

①地域

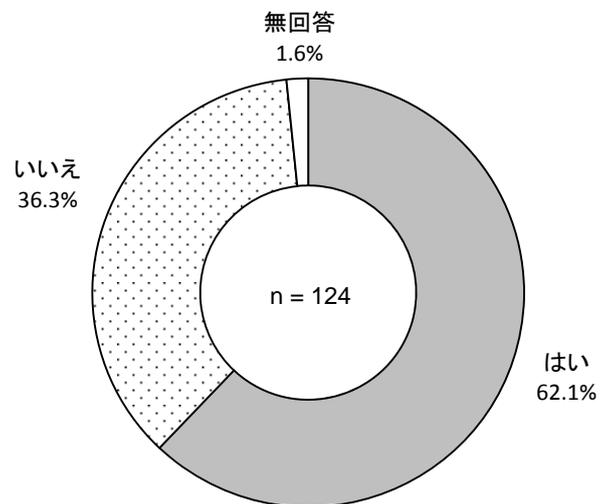
問1. 貴病院の所在地（市町村まで）を教えてください。



② 県獣医師会に所属しているか

問2. 貴病院は神奈川県獣医師会に所属していますか。(○は1つ)

図表3-1-2 県獣医師会に所属しているか



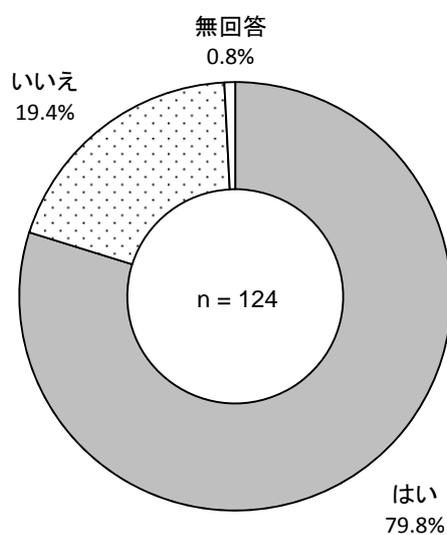
2. マイクロチップについて

① マイクロチップの装着を行っているか

問3. 貴病院ではマイクロチップの装着を行っていますか。(○は1つ)

	(n=124)
1. はい	79.8%
2. いいえ	19.4
無回答	0.8

図表3-2-1 マイクロチップの装着を行っているか



マイクロチップの装着を行っているか、「はい」が79.8%となっている。

②装着を行っている動物の種類

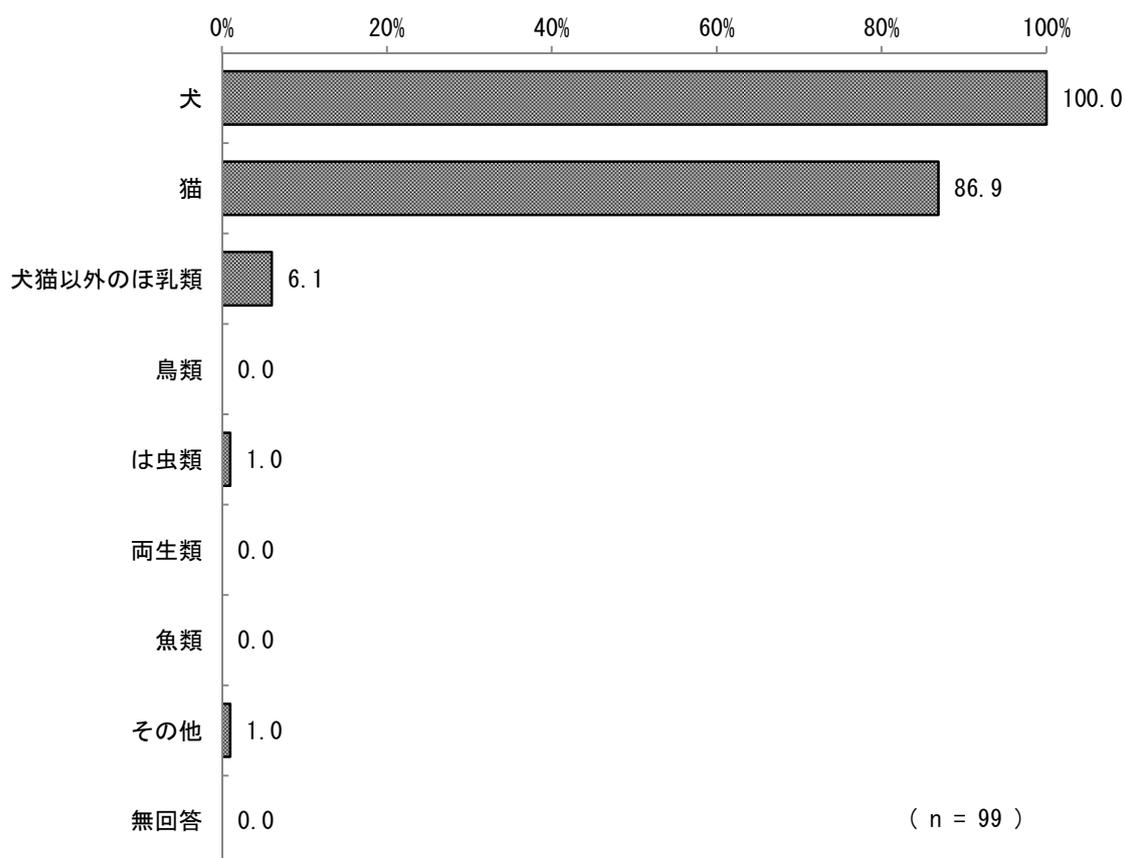
【問3で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問3-1. マイクロチップの装着を行っている動物の種類を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=99)

1. 犬	100.0%
2. 猫	86.9
3. 犬猫以外のほ乳類	6.1
4. 鳥類	-
5. は虫類	1.0
6. 両生類	-
7. 魚類	-
8. その他	1.0
無回答	-

図表3-2-2 装着を行っている動物の種類



装着を行っている動物の種類は、「犬」が100.0%、「猫」が86.9%となっている。

③装着を行っていない理由

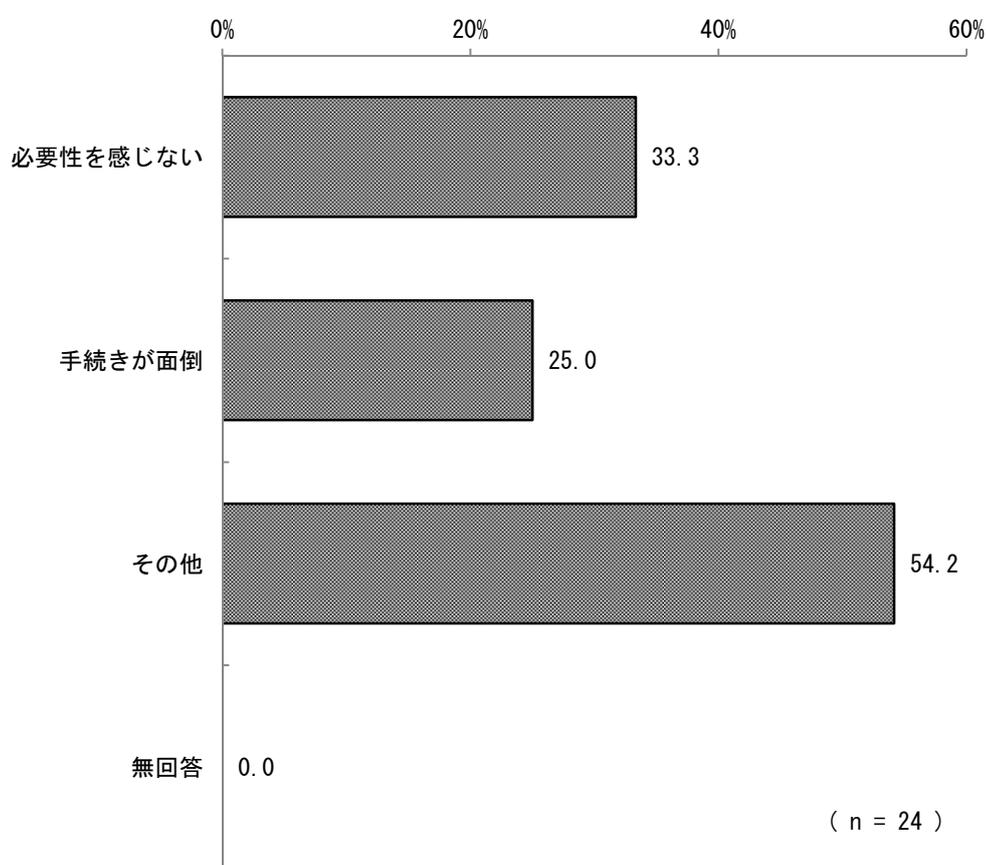
【問3で、「2. いいえ」と答えた方におたずねします。】

問3-2. マイクロチップの装着を行っていない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=24)

1. 必要性を感じない	33.3%
2. 手続きが面倒	25.0
3. その他	54.2
無回答	-

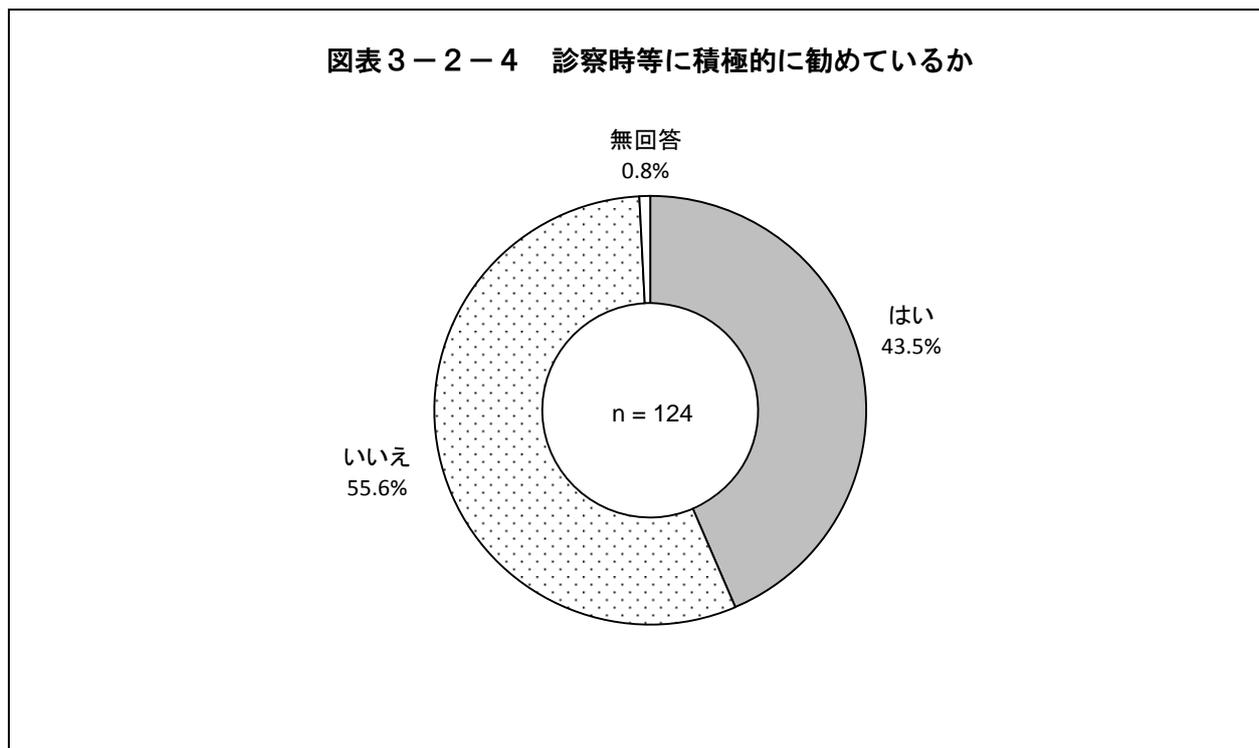
図表3-2-3 装着を行っていない理由



装着を行っていない理由としては、「その他」が 54.2%となっており、その他の内容は「飼い主からの希望・要望がない」などが挙げられている。

④診察時等に積極的に勧めているか

問4. マイクロチップについて、診察時等に積極的に勧めていますか。(○は1つ)		(n=124)
1. はい		43.5%
2. いいえ		55.6
無回答		0.8



診察時等に積極的に勧めているか、「はい」が43.5%、「いいえ」が55.6%となっている。

⑤診察時等に積極的に勧めていない理由

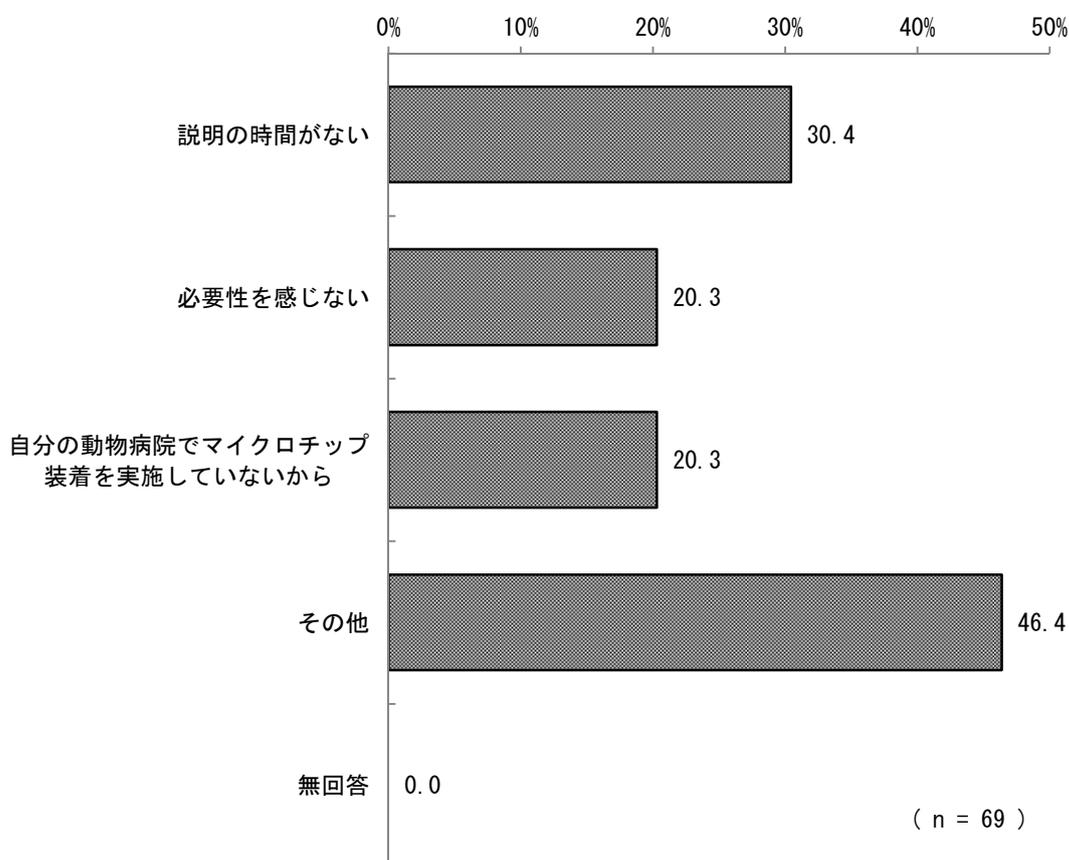
【問4で、「2. いいえ」と答えた方におたずねします。】

問4-1. 診療時等に積極的に勧めていない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=69)

1. 必要性を感じない	20.3%
2. 説明の時間がない	30.4
3. 自分の動物病院でマイクロチップ装着を実施していないから	20.3
4. その他	46.4
無回答	-

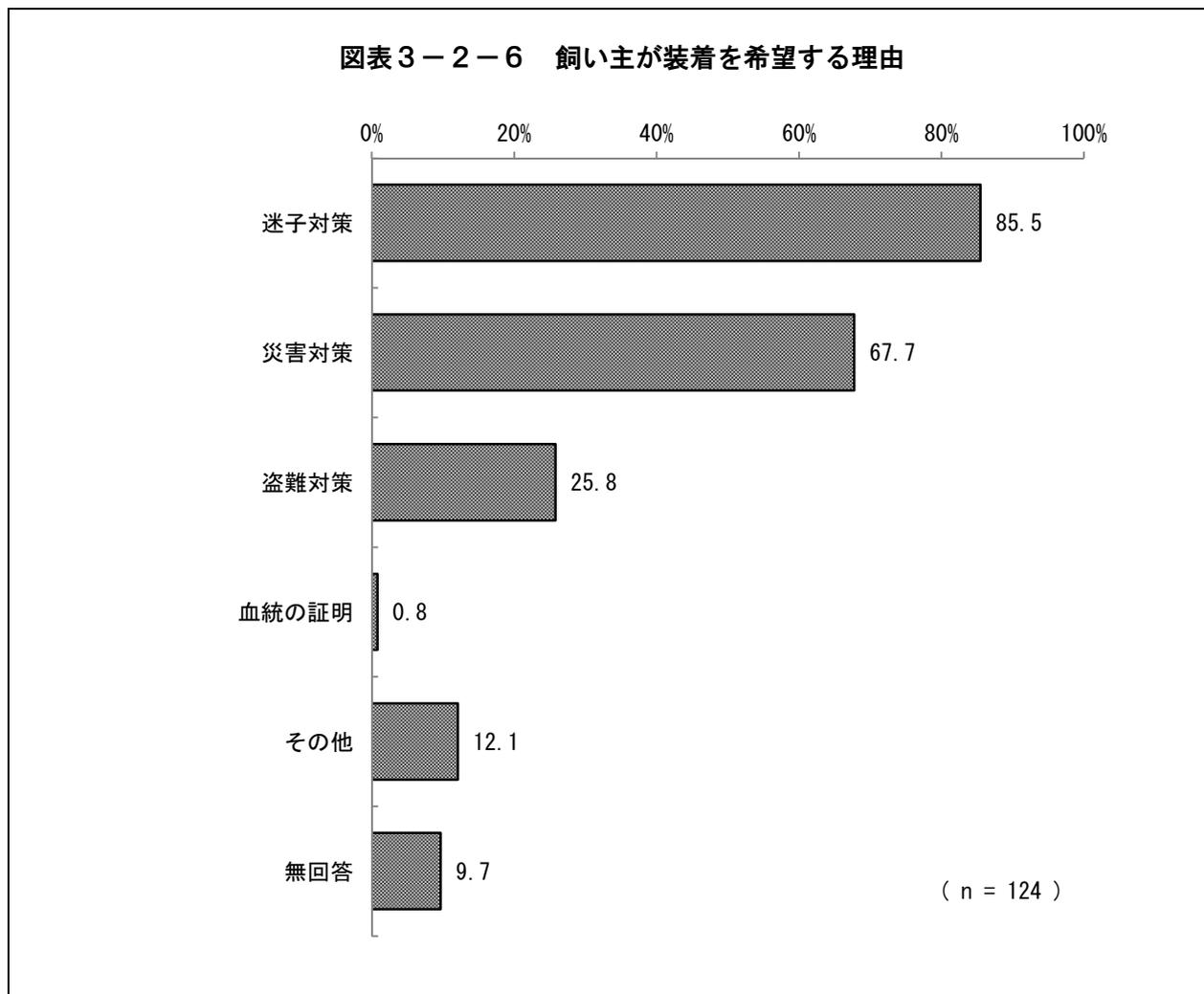
図表3-2-5 診察時等に積極的に勧めていない理由



診察時等に積極的に勧めていない理由としては、「説明の時間がない」が30.4%、「必要性を感じない」及び「自分の動物病院でマイクロチップ装着を実施していないから」が20.3%となっている。また、「その他」が46.4%となっており、その他の内容は「飼い主からの希望があれば勧めている」及び「費用面」などが挙げられている。

⑥飼い主が装着を希望する理由

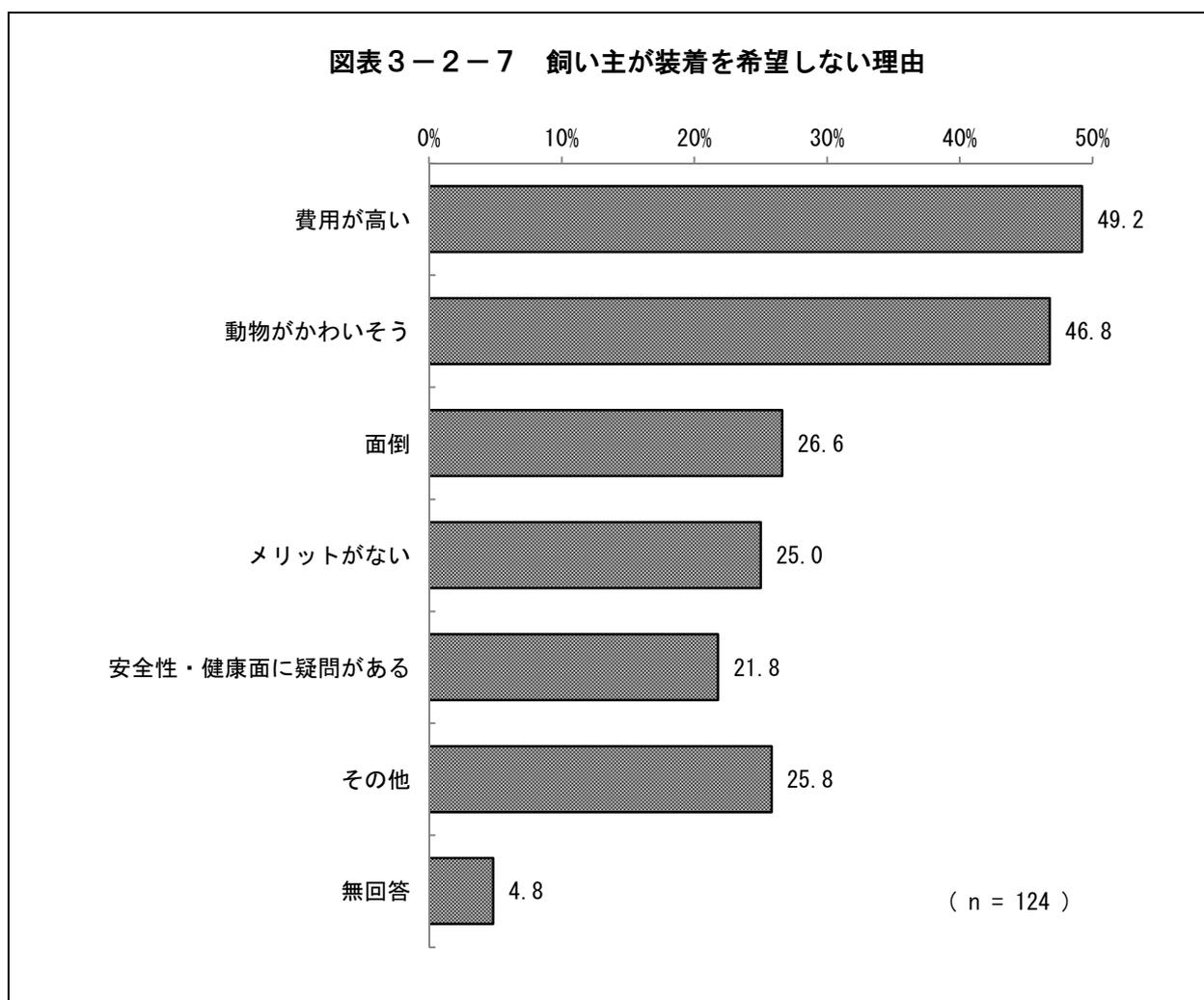
問5. 飼い主が装着を希望する理由は何ですか。(〇はいくつでも)		(n=124)
1. 迷子対策		85.5%
2. 盗難対策		25.8
3. 災害対策		67.7
4. 血統の証明		0.8
5. その他		12.1
無回答		9.7



飼い主が装着を希望する理由としては、「迷子対策」が 85.5%で最も高くなっている。以下、「災害対策」が 67.7%となっている。

⑦飼い主が装着を希望しない理由

問6. 飼い主が装着を希望しない（または迷っている）理由は何ですか。（〇はいくつでも）		(n=124)
1. メリットがない		25.0%
2. 動物がかawaiiそう		46.8
3. 面倒		26.6
4. 費用が高い		49.2
5. 安全性・健康面に疑問がある		21.8
6. その他		25.8
無回答		4.8



飼い主が装着を希望しない理由としては、「費用が高い」が 49.2%で最も高く、次いで「動物がかawaiiそう」が 46.8%となっている。また、「その他」が 25.8%となっており、その内容は「必要性を感じていない」、「GPS機能がない」及び「わからない（把握していない）」などが挙げられている。

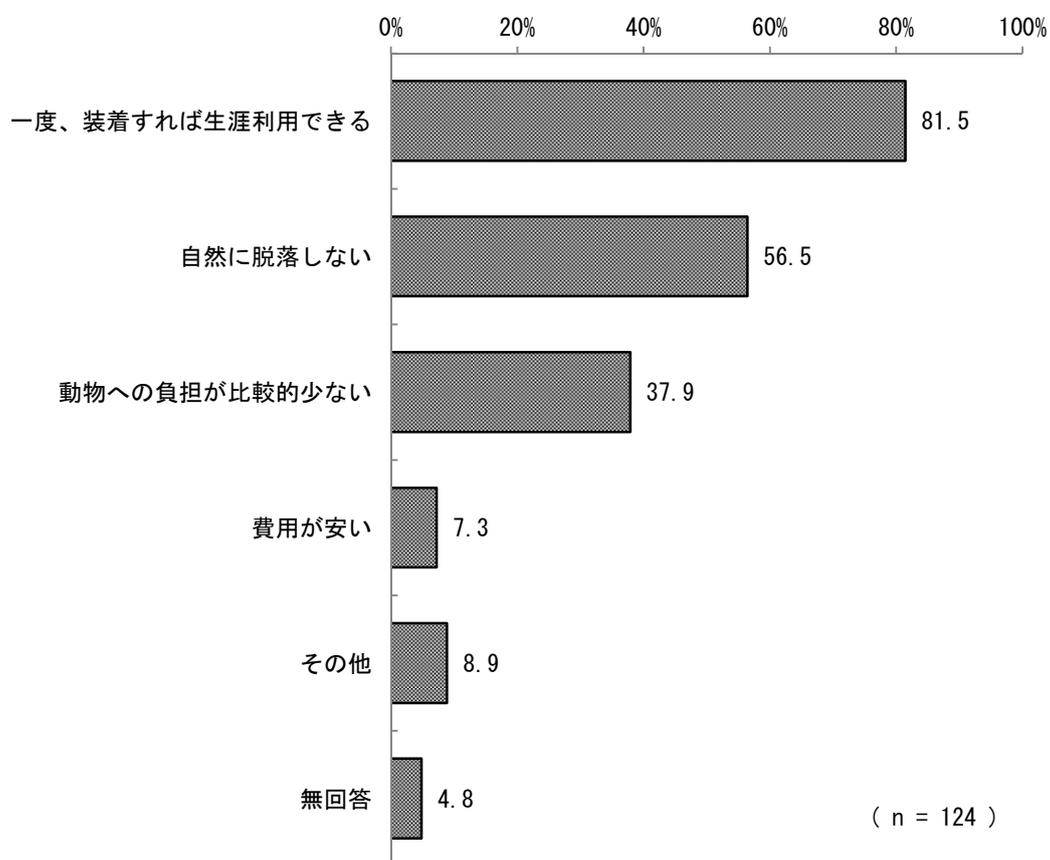
⑧装着の利点

問7. 装着の利点は何だと思えますか。(〇はいくつでも)

(n=124)

1. 一度、装着すれば生涯利用できる	81.5%
2. 自然に脱落しない	56.5
3. 動物への負担が比較的少ない	37.9
4. 費用が安い	7.3
5. その他	8.9
無回答	4.8

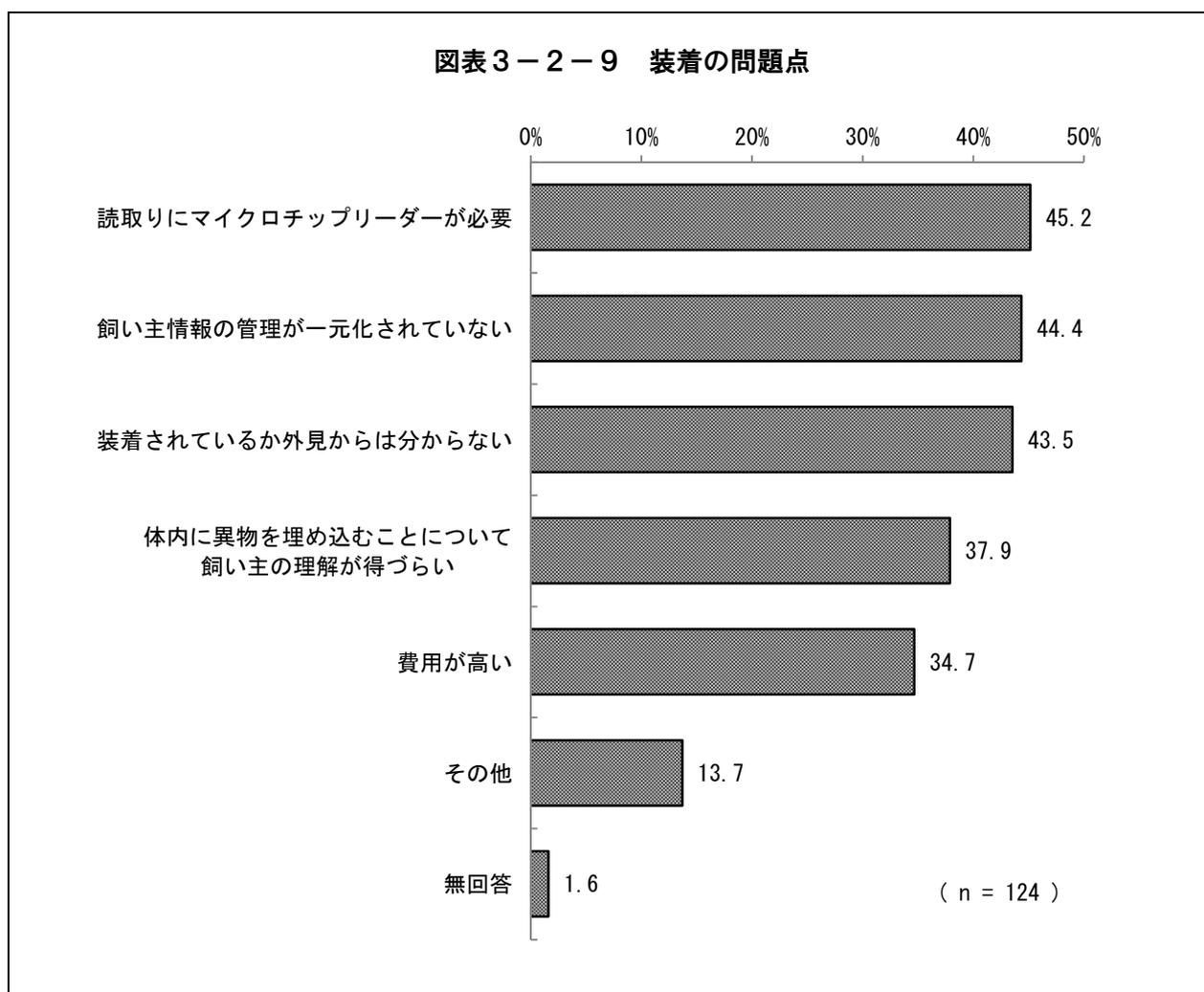
図表3-2-8 装着の利点



装着の利点は、「一度、装着すれば生涯利用できる」が 81.5%で最も高くなっている。以下、「自然に脱落しない」が 56.5%、「動物への負担が比較的少ない」が 37.9%となっている。

⑨装着の問題点

問8. 装着の問題点は何だと思えますか。(〇はいくつでも)		(n=124)
1. 読取りにマイクロチップリーダーが必要		45.2%
2. 飼い主情報の管理が一元化されていない		44.4
3. 装着されているか外見からは分からない		43.5
4. 体内に異物を埋め込むことについて飼い主の理解が得づらい		37.9
5. 費用が高い		34.7
6. その他		13.7
無回答		1.6

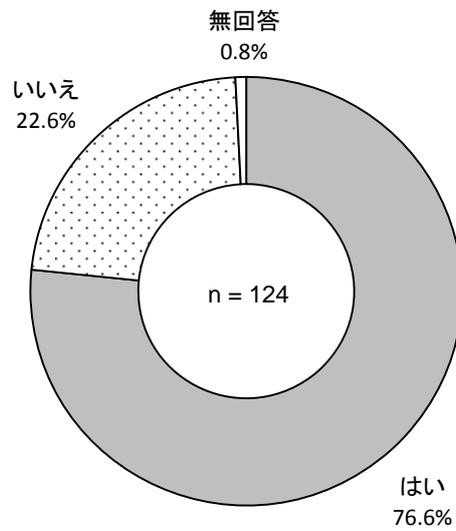


装着の問題点は、「読取りにマイクロチップリーダーが必要」が 45.2%で最も高く、次いで「飼い主情報の管理が一元化されていない」が 44.4%、「装着されているか外見からは分からない」が 43.5%となっている。

⑩リーダーの配備をしているか

問9. 貴病院では、マイクロチップリーダーを配備していますか。(○は1つ)		(n=124)
1. はい		76.6%
2. いいえ		22.6
無回答		0.8

図表3-2-10 リーダーの配備をしているか



リーダーの配備をしているか、「はい」が76.6%となっている。

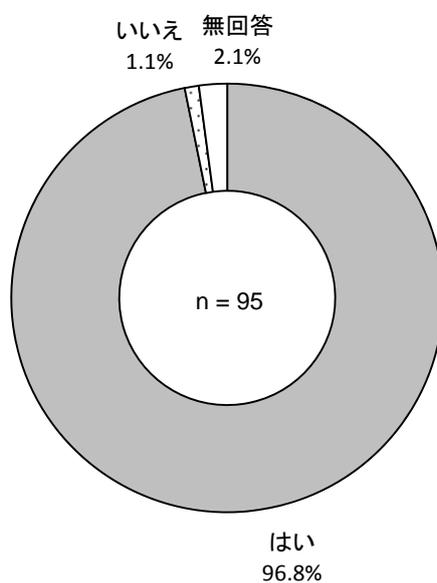
⑪動物を保護した時、リーダーによるデータ読み取りの協力

【問9で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問9-1. 第三者が動物を保護した時に、貴病院のマイクロチップリーダーによりデータを
読み取ることについて、ご協力いただけますか。(〇は1つ)

	(n=95)
1. はい	96.8%
2. いいえ	1.1
無回答	2.1

図表3-2-11 動物を保護した時、リーダーによるデータ読み取りの協力



動物を保護した時、リーダーによるデータ読み取りの協力は、「はい」が 96.8%となっている。

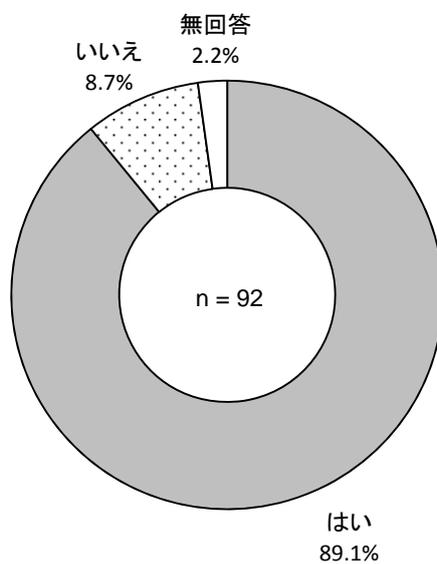
⑫リーダー設置病院としての公表

【問9-1で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問9-1-1. 貴動物病院をマイクロチップリーダーを設置している病院として公表し、所有者不明の動物に対する読み取りにご協力いただけますか。(〇は1つ)

	(n=92)
1. はい	89.1%
2. いいえ	8.7
無回答	2.2

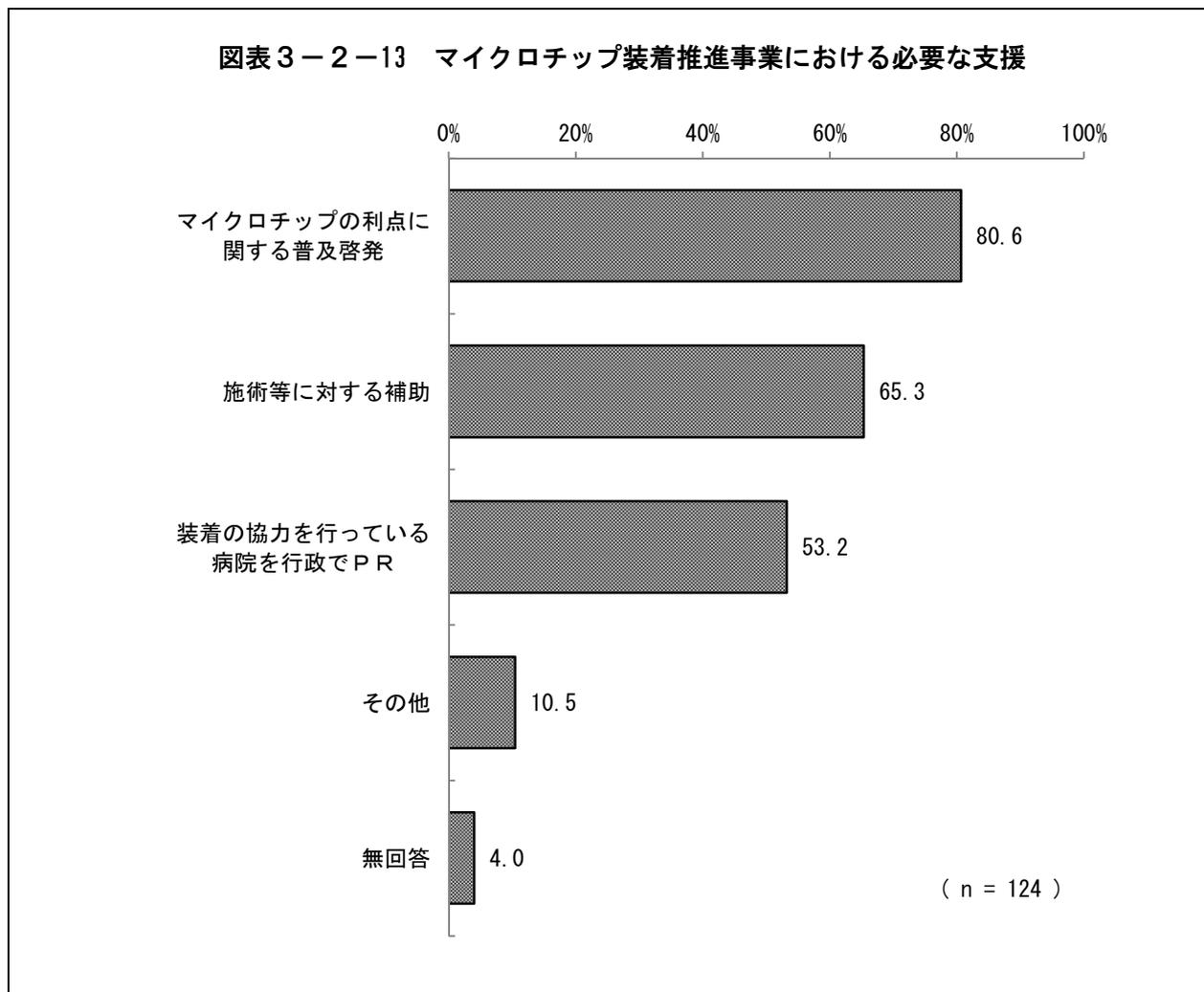
図表3-2-12 リーダー設置病院としての公表



リーダー設置病院としての公表は、「はい」が89.1%となっている。

⑬マイクロチップ装着推進事業における必要な支援

問 10. 行政がマイクロチップ装着推進事業をした場合、必要な支援は何ですか。 (〇はいくつでも)		(n=124)
1. 装着の協力を行っている病院を行政でPR		53.2%
2. マイクロチップの利点に関する普及啓発		80.6
3. 施術等に対する補助		65.3
4. その他		10.5
無回答		4.0



マイクロチップ装着推進事業における必要な支援は、「マイクロチップの利点に関する普及啓発」が 80.6%で最も高くなっている。以下、「施術等に対する補助」が 65.3%、「装着の協力を行っている病院を行政でPR」が 53.2%となっている。

⑭マイクロチップについて意見

問 11. マイクロチップの仕様や、登録のシステム、普及率を上げていくための方法等についてご意見があればお聞かせ下さい。

◇◇◇ご意見（抜粋）◇◇◇

- ◆鑑札を廃止し、マイクロチップ装着を義務にする。
- ◆マイクロチップリーダーの統一化があれば推奨する。
- ◆飼育を開始した時点で義務化するのが良い。
- ◆保健所や警察でのマイクロチップIDの検索ができるようにしていただきたい。
- ◆動物の販売、譲渡時に義務づける。
- ◆ペットショップで装着したのに登録をしていない犬がいる。現在、動物病院で装着するよりペットショップで装着する方が多いのではないか。
- ◆小型犬や猫の飼い主さんたちはマイクロチップを入れることに抵抗があるので、当院では去勢・避妊手術時に一緒に装着する様に進めています。費用の点でためらう方もいますので、問10の施術等に対する補助は是非お願いしたいと思います。
- ◆犬については狂犬病予防注射と同時に施術し、登録する様にすれば普及率が高くなると思います。
- ◆マイクロチップのサイズを小さくし、挿入する際の針も細くする。または、大きさを変えずに、GPS機能などを付加する。スマートフォンで読取りができると、マイクロチップが入っている安心感を飼い主が得やすい。
- ◆行政と一緒に永続的な啓蒙普及活動の実施と費用面での補助が必要
- ◆現在登録は郵送だがインターネットで手続きできるとよいと思う。
- ◆犬の登録の時に義務づけ、飼い主情報の管理を行政が行なうようにすれば広く普及する。また、この様にする事で安易な遺棄や放置をかなり防げるものと思います。さらに迷子犬の飼い主発見に役立ちます。
- ◆CTなどの画像検査に影響を与えないものができれば完璧です。
- ◆マイクロチップリーダーを持っていない病院は、マイクロチップの装着を推進する意識も低いと思う。飼い主のメリット、動物病院のメリット、行政のメリットを各々に伝える努力が必要。
- ◆盗難が行われたとしても、リーダーで読みとれなければ飼い主の特定はできない。GPSなど位置情報の簡易的なシステムの構築が必要。またそれを一般の人々が必要だと思えるような宣伝。
- ◆すべての病院にリーダーがあるべき。
- ◆マイクロチップは外見では入っているか分からないので、鑑札の様な“着用しています”タグを配布するなど、あとは必ず着用する法律を作ってしまう。
- ◆GPS機能が付けば、普及率が上がると思う。

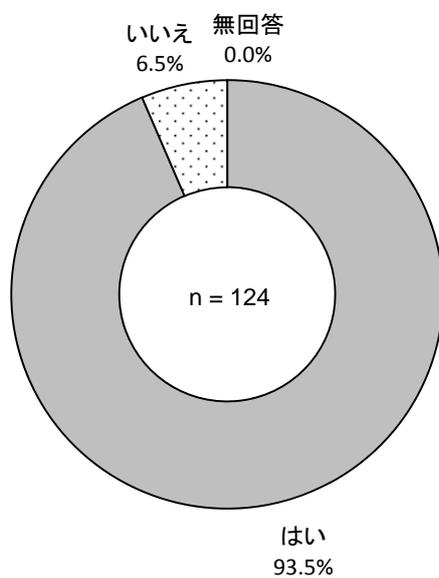
3. 猫について

①屋内飼養を勧めているか

問 12. 貴病院では、猫の屋内飼養を飼い主に勧めていますか。(〇は1つ)

	(n=124)
1. はい	93.5%
2. いいえ	6.5
無回答	-

図表 3-3-1 屋内飼養を勧めているか



屋内飼養を勧めているか、「はい」が93.5%となっている。

②屋内飼養を勧めている理由

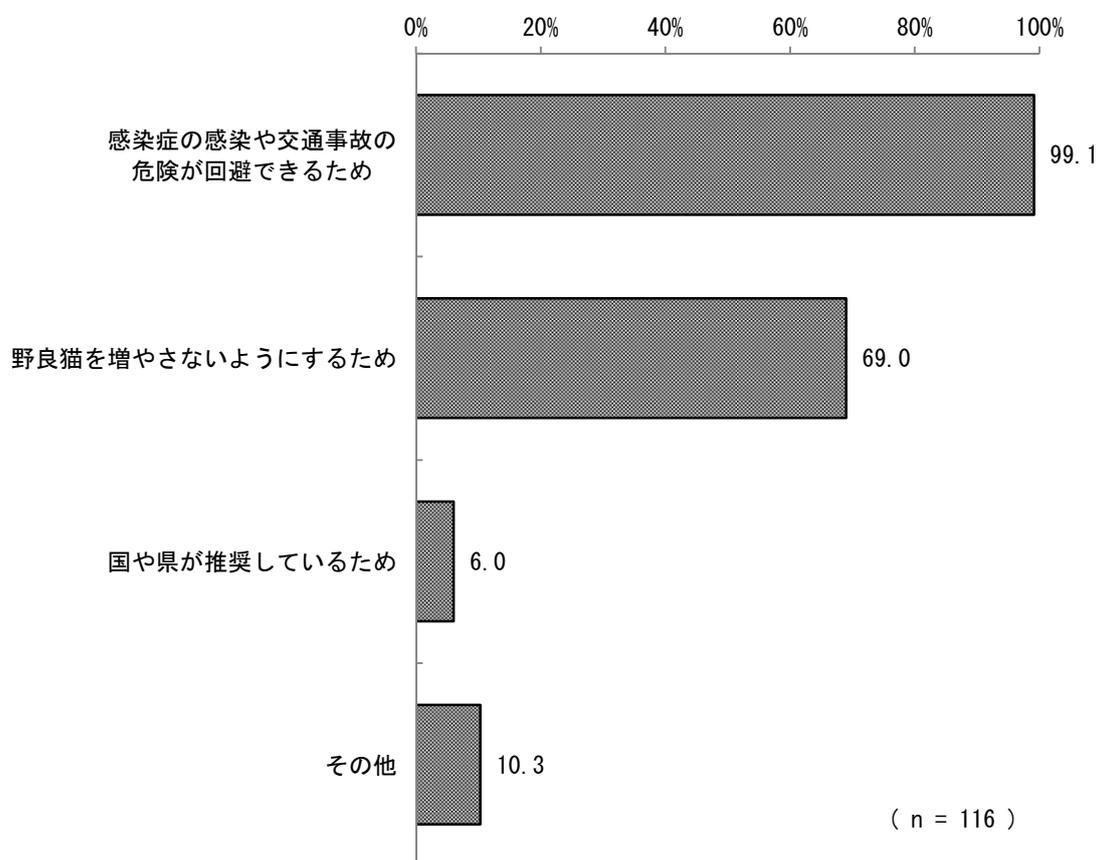
【問 12 で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問 12-1. 猫の屋内飼養を飼い主に勧めている理由を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=116)

1. 国や県が推奨しているため	6.0%
2. 感染症の感染や交通事故の危険が回避できるため	99.1
3. 野良猫を増やさないようにするため	69.0
4. その他	10.3
無回答	-

図表 3-3-2 屋内飼養を勧めている理由



屋内飼養を勧めている理由としては、「感染症の感染や交通事故の危険が回避できるため」が 99.1%で最も高くなっている。以下、「野良猫を増やさないようにするため」が 69.0%となっている。

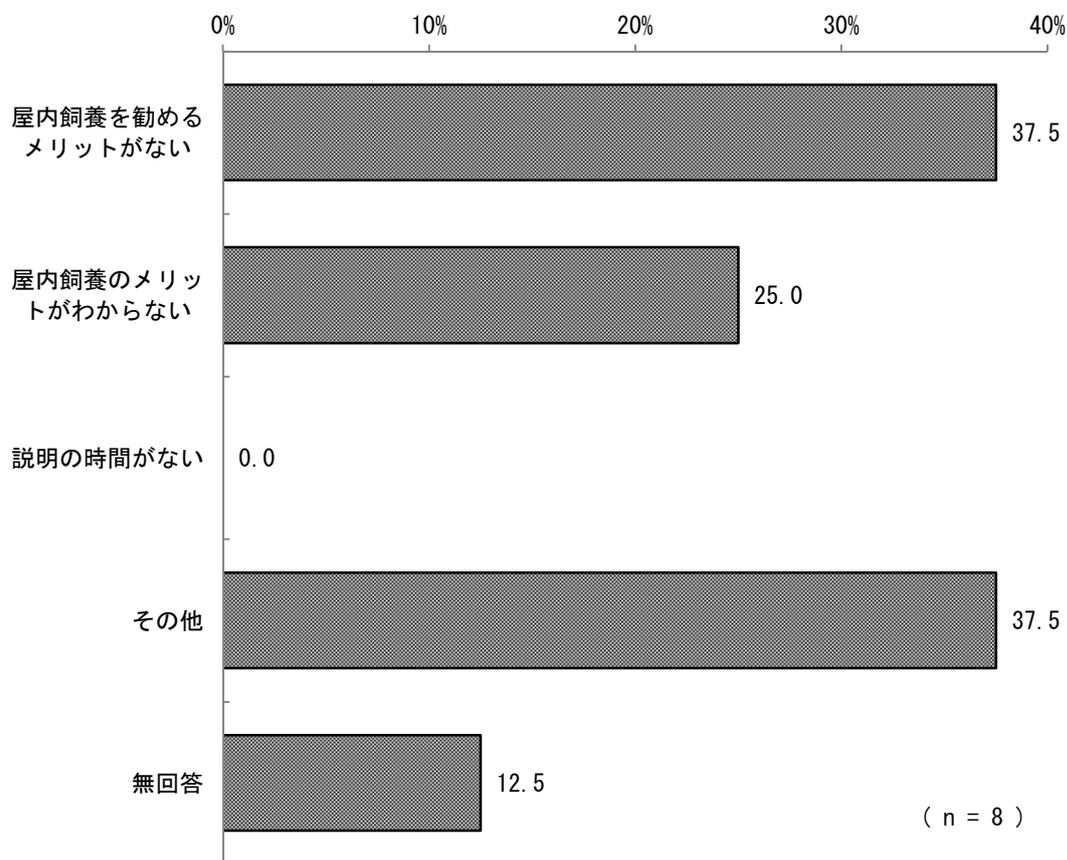
③屋内飼養を勧めていない理由

【問 12 で、「2. いいえ」と答えた方におたずねします。】

問 12-2. 猫の屋内飼養を飼い主に勧めていない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

	(n=8)
1. 屋内飼養を勧めるメリットがない	37.5%
2. 説明の時間がない	-
3. 屋内飼養のメリットがわからない	25.0
4. その他	37.5
無回答	12.5

図表 3-3-3 屋内飼養を勧めていない理由

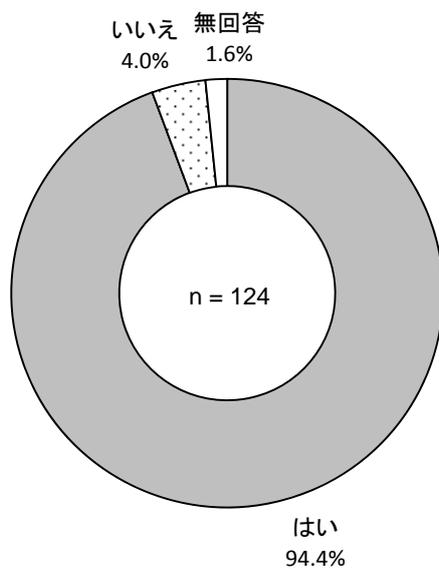


※「その他」の内容について、具体的な記載はなかった。

④避妊・去勢手術を勧めているか

問 13. 貴病院では、猫の避妊・去勢手術を飼い主に勧めていますか。(○は1つ)		(n=124)
1. はい		94.4%
2. いいえ		4.0
無回答		1.6

図表 3-3-4 避妊・去勢手術を勧めているか



避妊・去勢手術を勧めているか、「はい」が94.4%となっている。

⑤避妊・去勢手術を勧めている理由

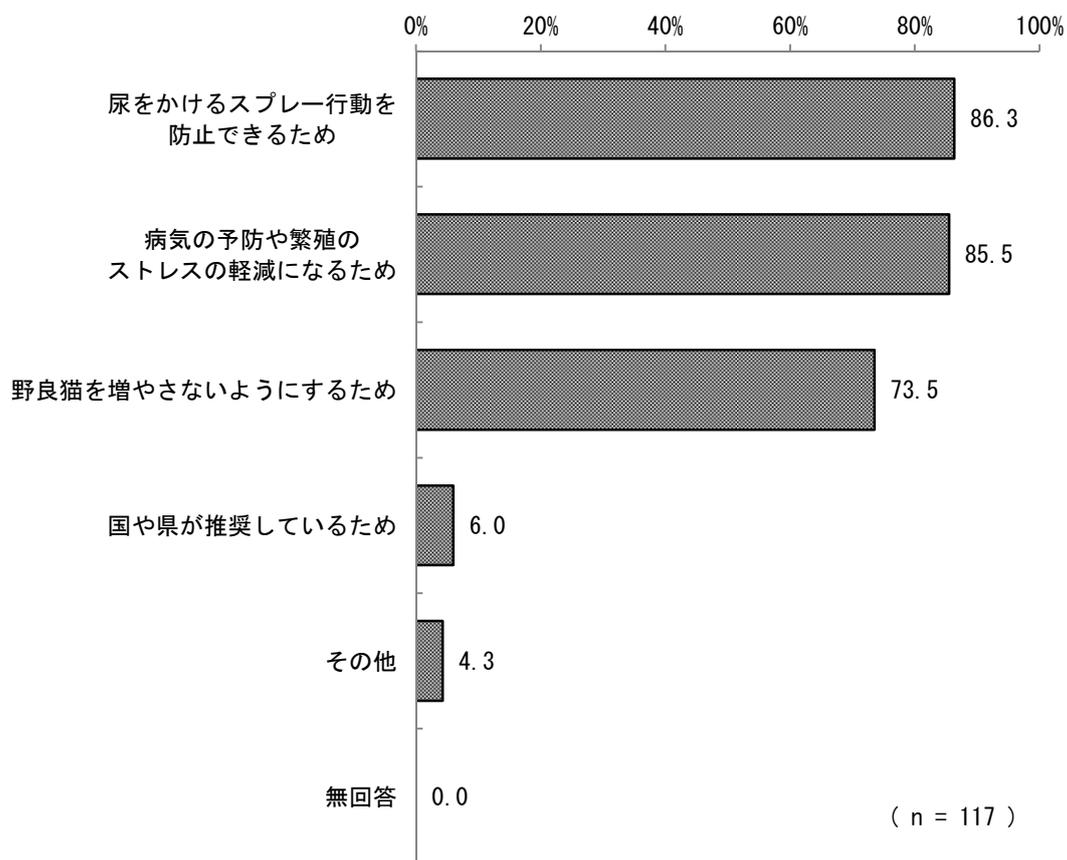
【問 13 で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問 13-1. 猫の避妊・去勢手術を飼い主に勧めている理由を教えてください。

(〇はいくつでも)

	(n=117)
1. 国や県が推奨しているため	6.0%
2. 病気の予防や繁殖のストレスの軽減になるため	85.5
3. 尿をかけるスプレー行動を防止できるため	86.3
4. 野良猫を増やさないようにするため	73.5
5. その他	4.3
無回答	-

図表 3-3-5 避妊・去勢手術を勧めている理由



避妊・去勢手術を勧めている理由としては、「尿をかけるスプレー行動を防止できるため」が 86.3%で最も高く、次いで「病気の予防や繁殖のストレスの軽減になるため」が 85.5%、「野良猫を増やさないようにするため」が 73.5%となっている。

⑥避妊・去勢手術を勧めていない理由

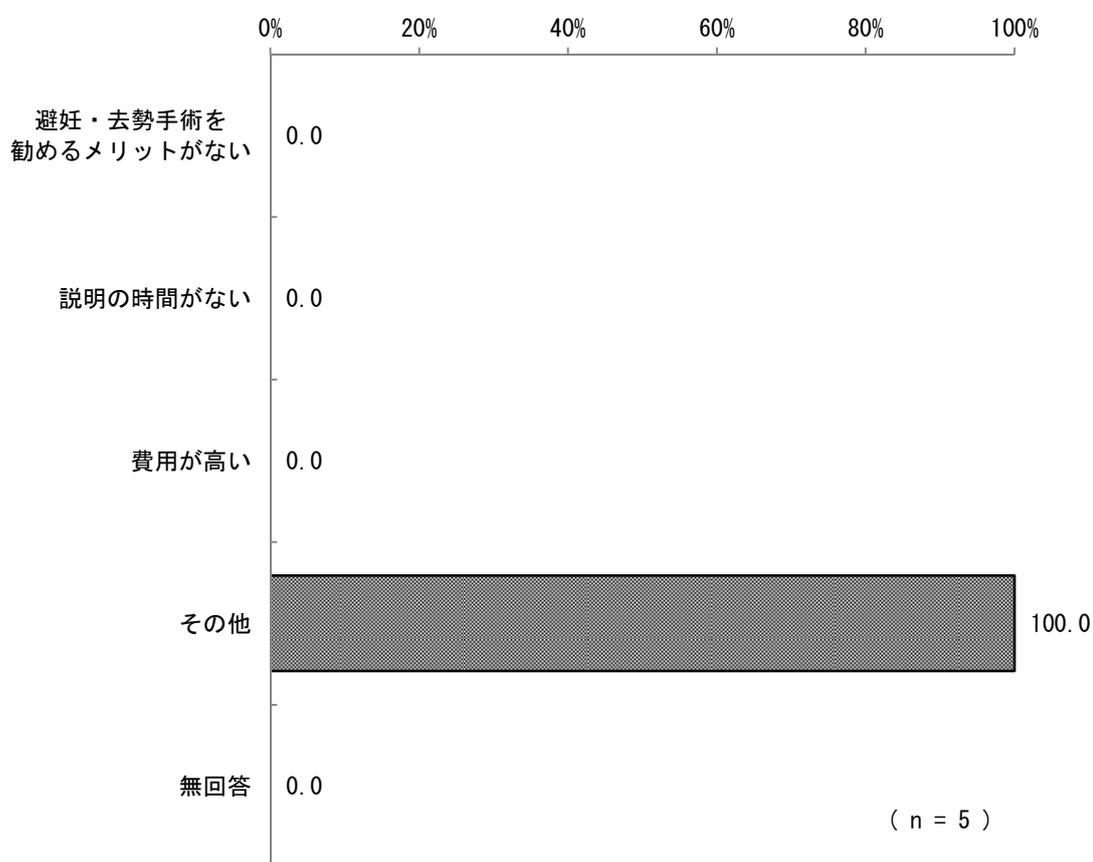
【問 13 で、「2. いいえ」と答えた方におたずねします。】

問 13-2. 猫の避妊・去勢手術を飼い主に勧めていない理由を教えてください。

(○はいくつでも)

	(n=5)
1. 避妊・去勢手術を勧めるメリットがない	-
2. 説明の時間がない	-
3. 費用が高い	-
4. その他	100.0
無回答	-

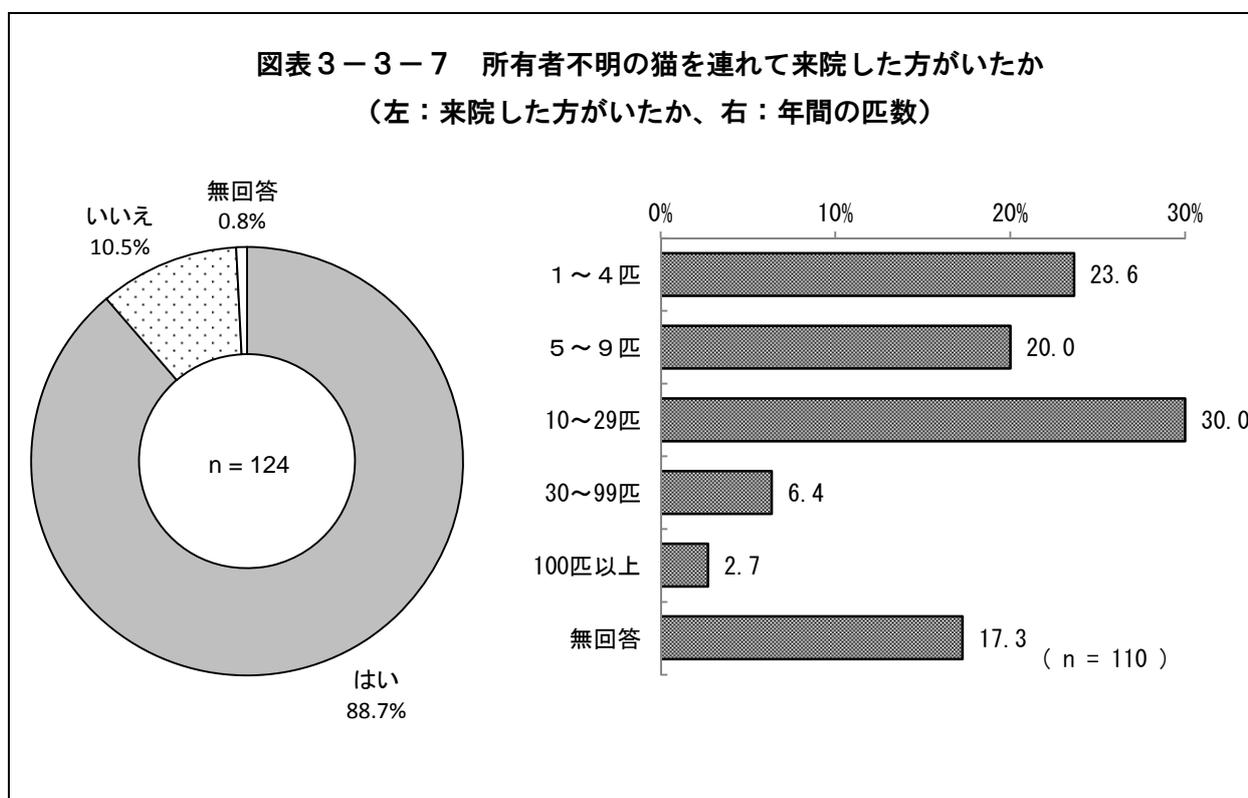
図表 3-3-6 避妊・去勢手術を勧めていない理由



「その他」の内容は「飼い主の判断に任せている」及び「問題行動がなければ勧めていない」などが挙げられている。

⑦所有者不明の猫を連れて来院した方がいたか

問 14. 貴病院に所有者不明の猫を連れて来院した方がいましたか。(○は1つ)		(n=124)	(n=110)
来院した方がいたか			年間の匹数
1. はい	88.7%	1. 1～4匹	23.6%
2. いいえ	10.5	2. 5～9匹	20.0
無回答	0.8	3. 10～29匹	30.0
		4. 30～99匹	6.4
		5. 100匹以上	2.7
		無回答	17.3



所有者不明の猫を連れて来院した方がいたか、「はい」が88.7%となっている。

また、連れてきた猫の年間の匹数は、「10～29匹」が30.0%、「1～4匹」が23.6%、「5～9匹」が20.0%となっている。

⑧所有者不明の猫を連れて来院した方の目的

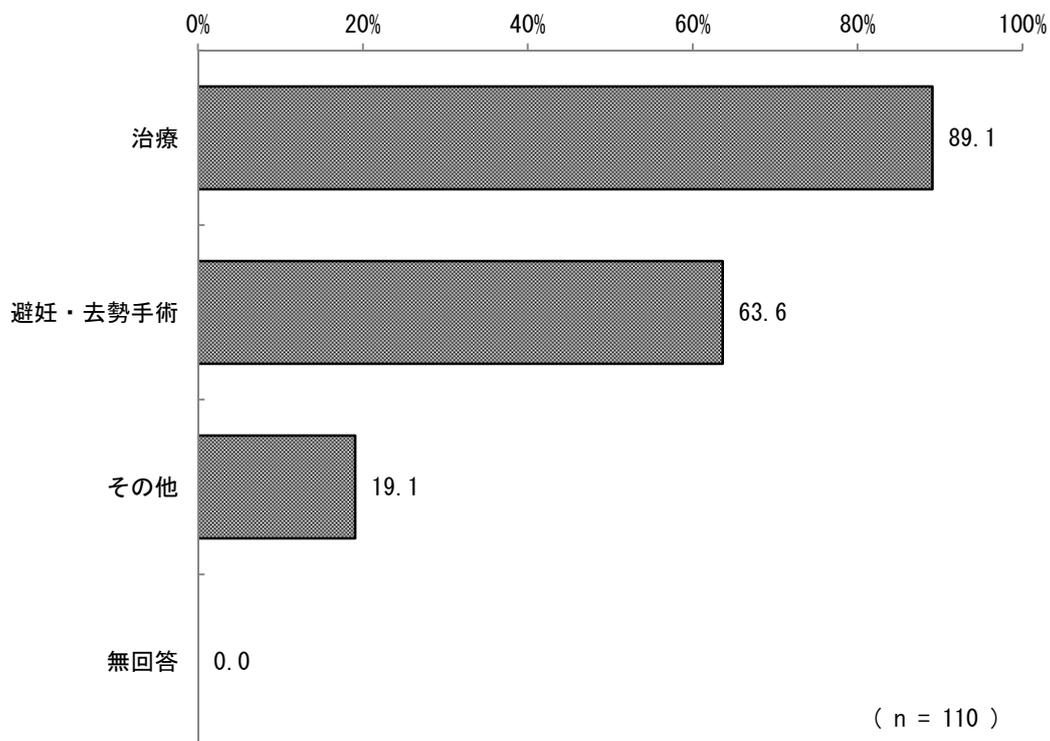
【問 14 で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問 14-1. 所有者不明の猫を連れて来院した方の目的は何でしたか。(〇はいくつでも)

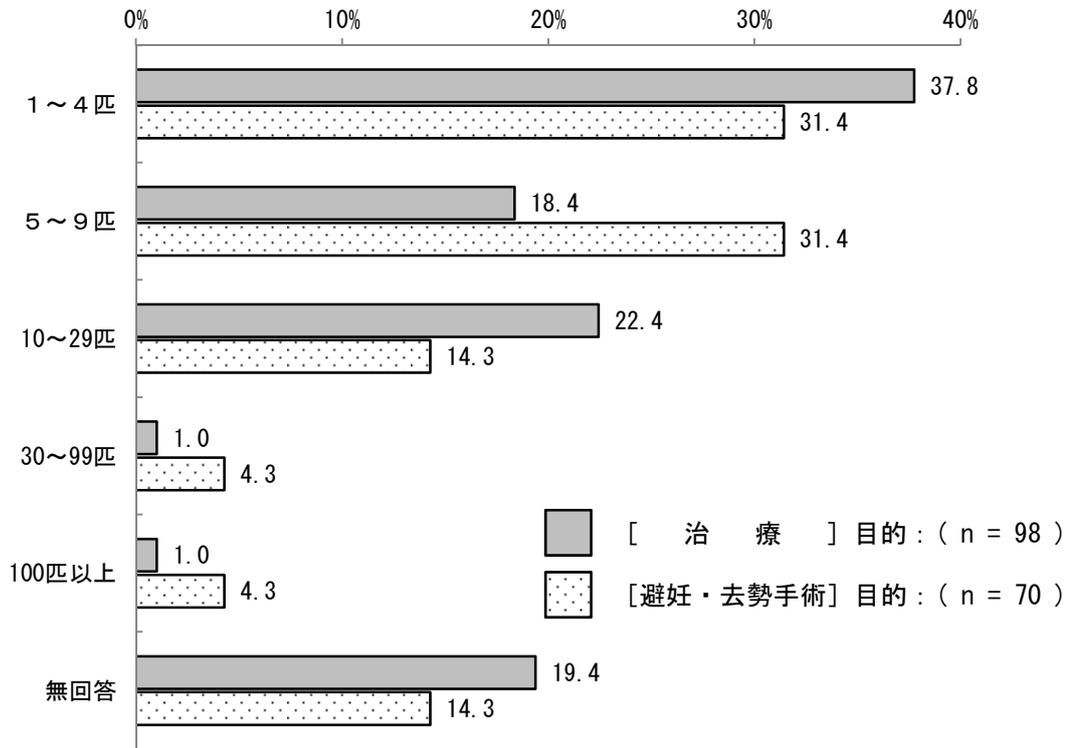
	(n=110)
1. 治療	89.1%
2. 避妊・去勢手術	63.6
3. その他	19.1
無回答	-

(n=98)		(n=70)	
[治療] 目的 年間の匹数		[避妊・去勢手術] 目的 年間の匹数	
1. 1～4匹	37.8%	1. 1～4匹	31.4%
2. 5～9匹	18.4	2. 5～9匹	31.4
3. 10～29匹	22.4	3. 10～29匹	14.3
4. 30～99匹	1.0	4. 30～99匹	4.3
5. 100匹以上	1.0	5. 100匹以上	4.3
無回答	19.4	無回答	14.3

図表 3-3-8 所有者不明の猫を連れて来院した方の目的



図表3-3-9 所有者不明の猫を連れて来院した方の目的別年間の匹数



所有者不明の猫を連れて来院した方の目的は、「治療」が 89.1%で最も高くなっている。以下、「避妊・去勢手術」が 63.6%となっている。また、「その他」の内容は「保護」及び「里親探し」などが挙げられている。

また、目的ごとの連れてきた猫の年間の匹数は〔治療〕目的では、「1～4匹」が 37.8%、「10～29匹」が 22.4%となっている。〔避妊・去勢手術〕目的では、「1～4匹」及び「5～9匹」が共に 31.4%となっている。

⑨所有者不明の猫について、困っていること

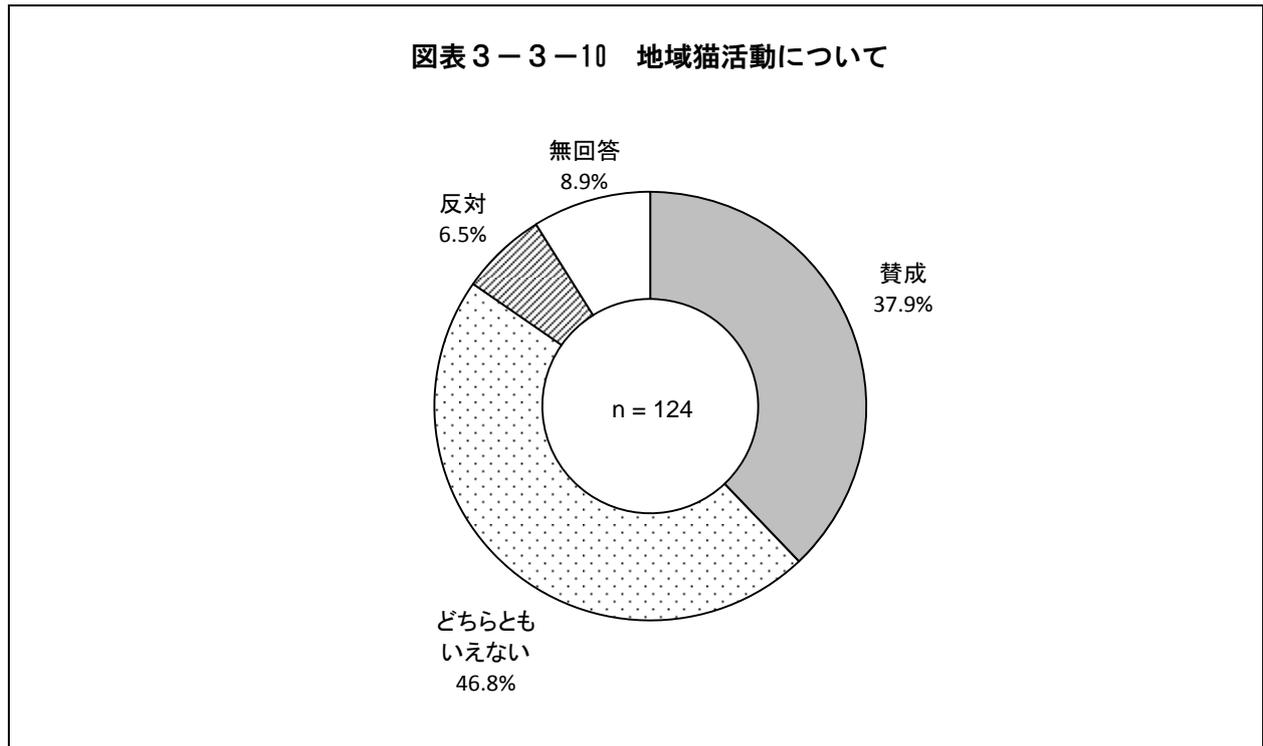
問 15. 所有者不明の猫について、困っていることがあればお聞かせ下さい。

◇◇◇ご意見（抜粋）◇◇◇

- ◆治療をして欲しいと連れて来るが、費用は払えない。払う気がない。病院で引き取って欲しいと言われる。病院で里親を探して欲しいと言われる。
- ◆治療等は費用に関し、十分配慮しているが、引きとりに関してはこれ以上收容することは出来ない。
- ◆治療費を誰が払うかでもめるケースがある（地域猫、ごはんをあげているだけ等）。
- ◆治療費。又、亡くなった時の葬儀代もかかる。入院している猫との隔離に神経をつかう。
- ◆病院で保護治療している猫は40頭近くあり負担は大きい。
- ◆費用の問題です。連れてくる方によっては無料を求める方もいる現状です。
- ◆ケガや病気の猫を保護して来られたが、治療費が払えない、家で飼育できないケースがあります。病院前に捨てられるケースもあります。
- ◆病院につれてくれば無料で保護してもらえると考えている。
- ◆治療費は正規料金をもらえないケースが多い。大人の猫の場合、病気が治ってもまた野良になるケースがほとんどです。慢性の病気（伝染病）に感染しているケースが多い。
- ◆所有者はわかっているが、避妊をしていないでどんどん増えている猫も多い。飼い主への指導が必要と思うこともある。
- ◆感染症や生涯にわたる障害が残る場合に、保護者がいないことや、毎度里親探しに苦勞すること。善意で保護して来院してもなかなか要望に応えきれない。
- ◆第三者により保護され、不妊・去勢手術を依頼された場合の権利の所在が判断しづらい。

⑩地域猫活動について

問 16. 地域猫活動について、どう思いますか。(○は1つ)		(n=124)
1. 賛成		37.9%
2. どちらともいえない		46.8
3. 反対		6.5
無回答		8.9



地域猫活動については、「賛成」が 37.9%、「どちらともいえない」が 46.8%となっている。

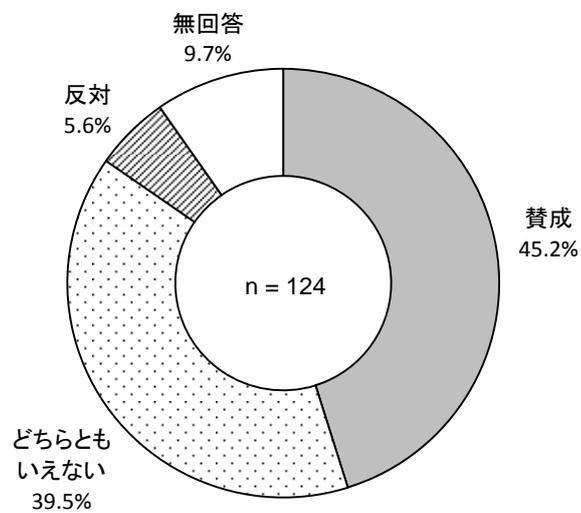
⑪ TNR活動について

問 17. TNR活動について、どう思いますか。(○は1つ)

(n=124)

1. 賛成	45.2%
2. どちらともいえない	39.5
3. 反対	5.6
無回答	9.7

図表3-3-11 TNR活動について



TNR活動については、「賛成」が45.2%、「どちらともいえない」が39.5%となっている。

第4節 香川県 世帯向け調査

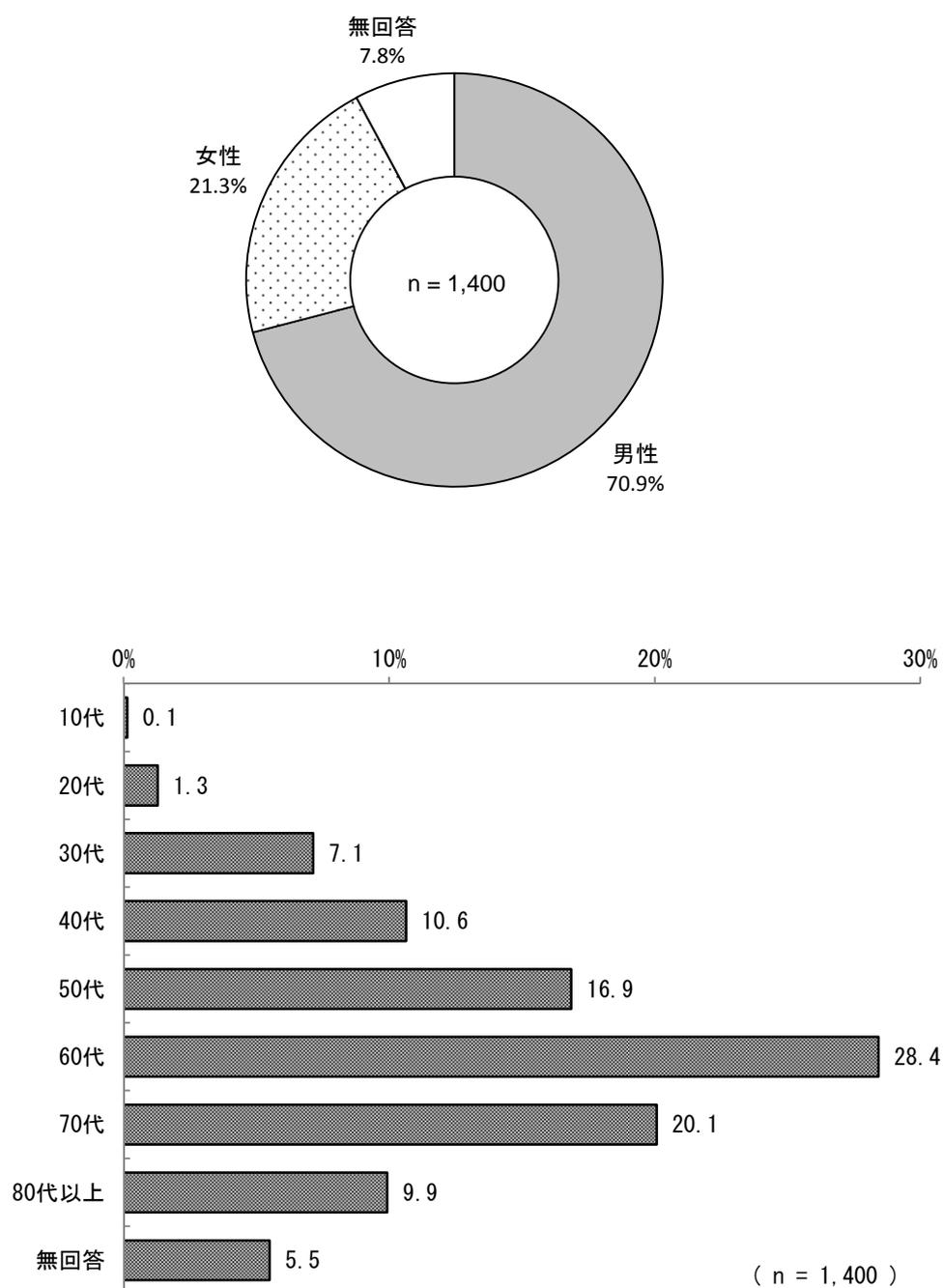
1. 回答者の属性

①性別・年齢

F 1. 犬又は猫の飼い主の方の性別・年齢を教えてください。

※犬又は猫を飼っていない世帯については、世帯主について教えてください。

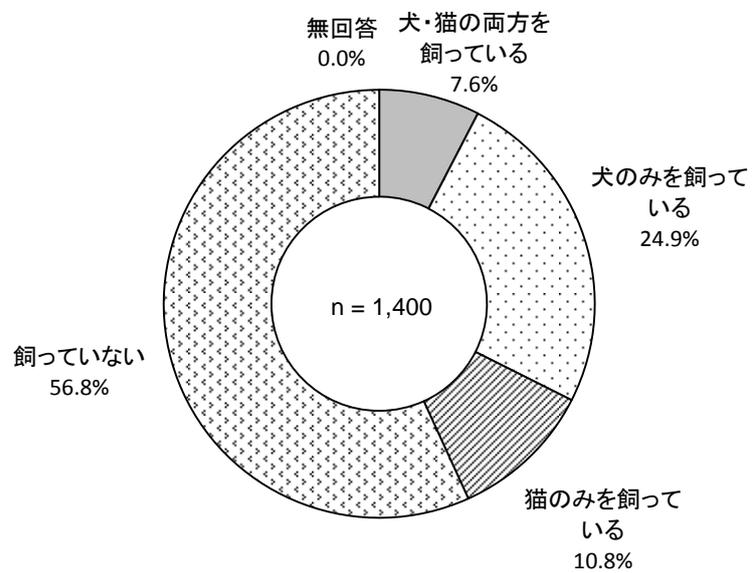
図表4-1-1 性別・年齢



②犬又は猫を飼っているか

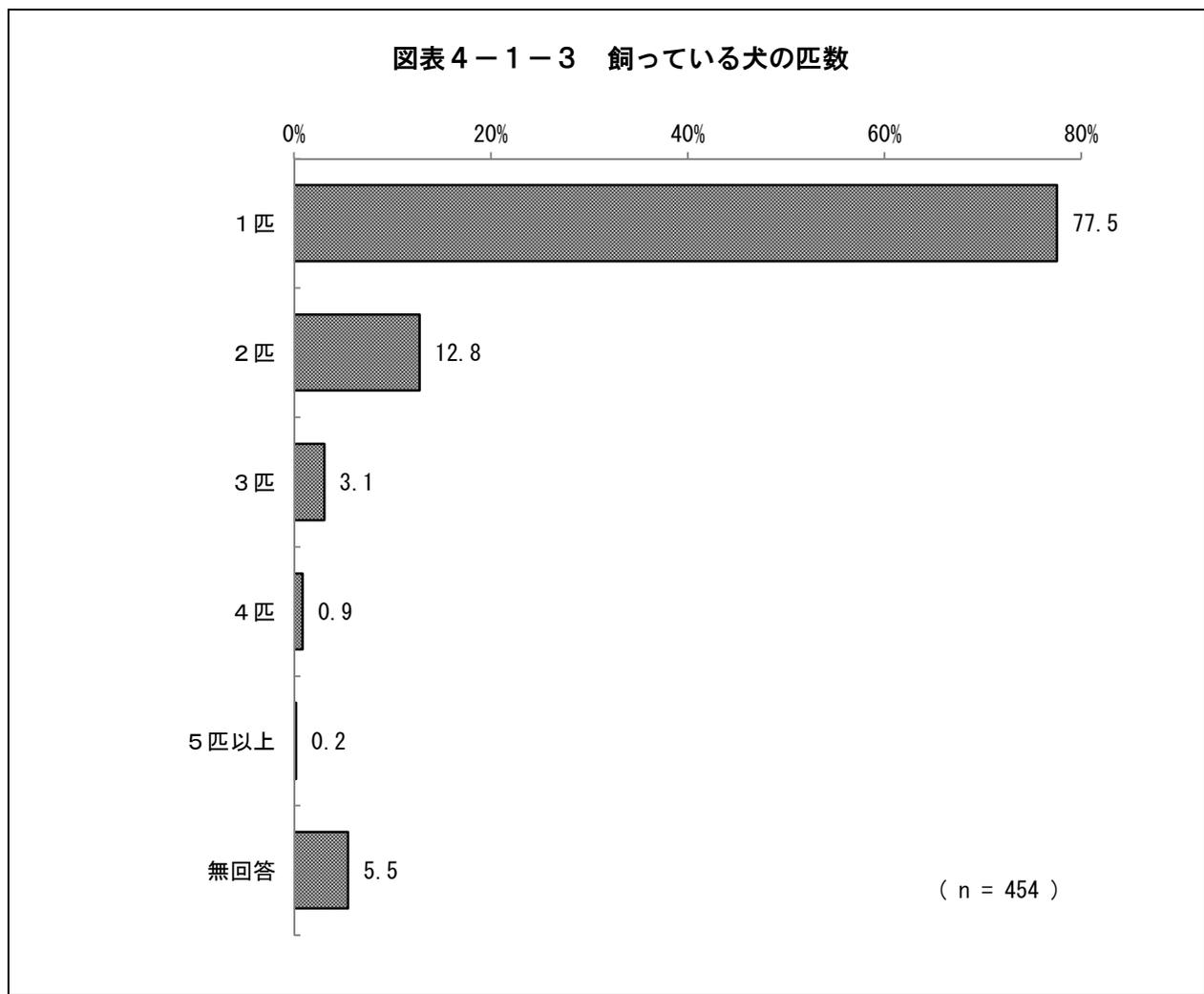
F 2. 犬又は猫を飼っていますか。(○は1つ)

図表 4-1-2 犬又は猫を飼っているか



③飼っている犬の匹数

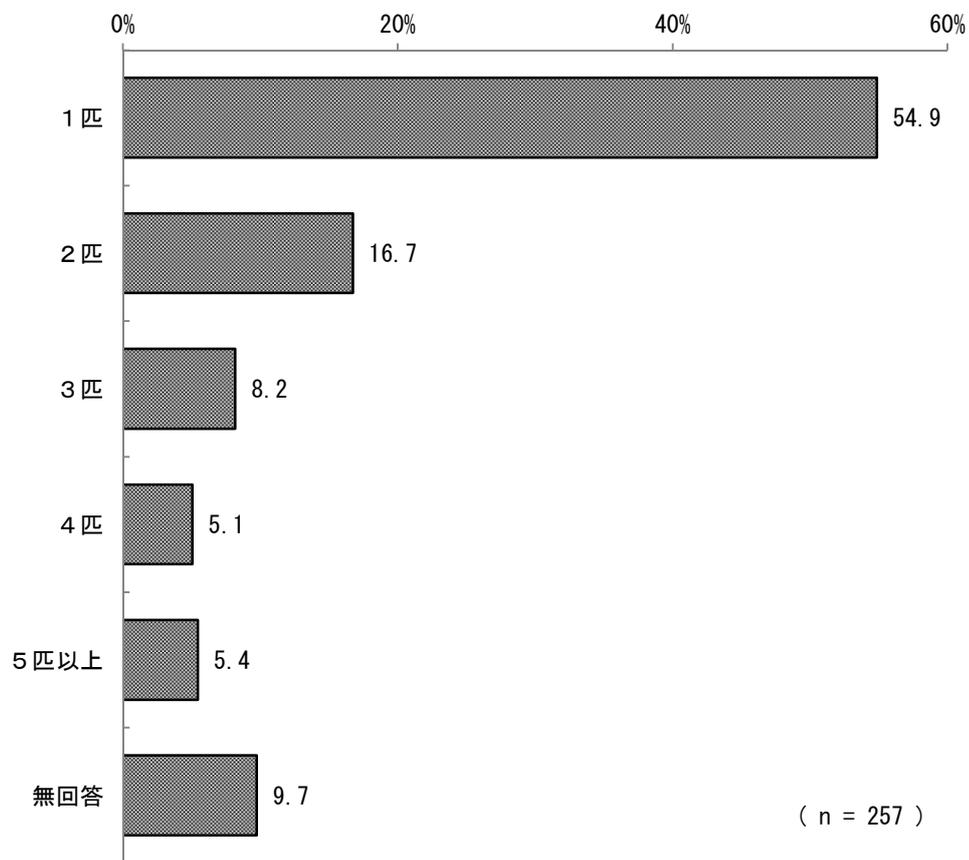
F 3. 飼っている犬の匹数を教えてください。



④飼っている猫の匹数

F 3. 飼っている猫の匹数を教えてください。

図表 4-1-4 飼っている猫の匹数



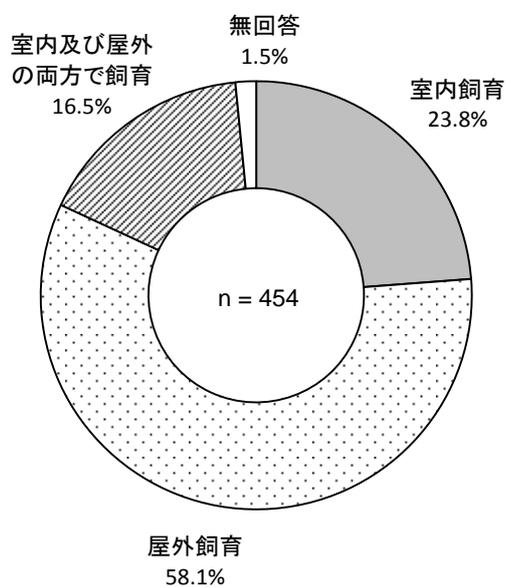
2. 犬を飼っている方

①飼育環境

問1. 飼育環境を教えてください。(○は1つ)

	(n=454)
1. 室内飼育	23.8%
2. 屋外飼育	58.1
3. 室内及び屋外の両方で飼育	16.5
無回答	1.5

図表4-2-1 飼育環境



飼育環境は、「室内飼育」が 23.8%、「屋外飼育」が 58.1% 「室内及び屋外の両方で飼育」が 16.5%となっている。

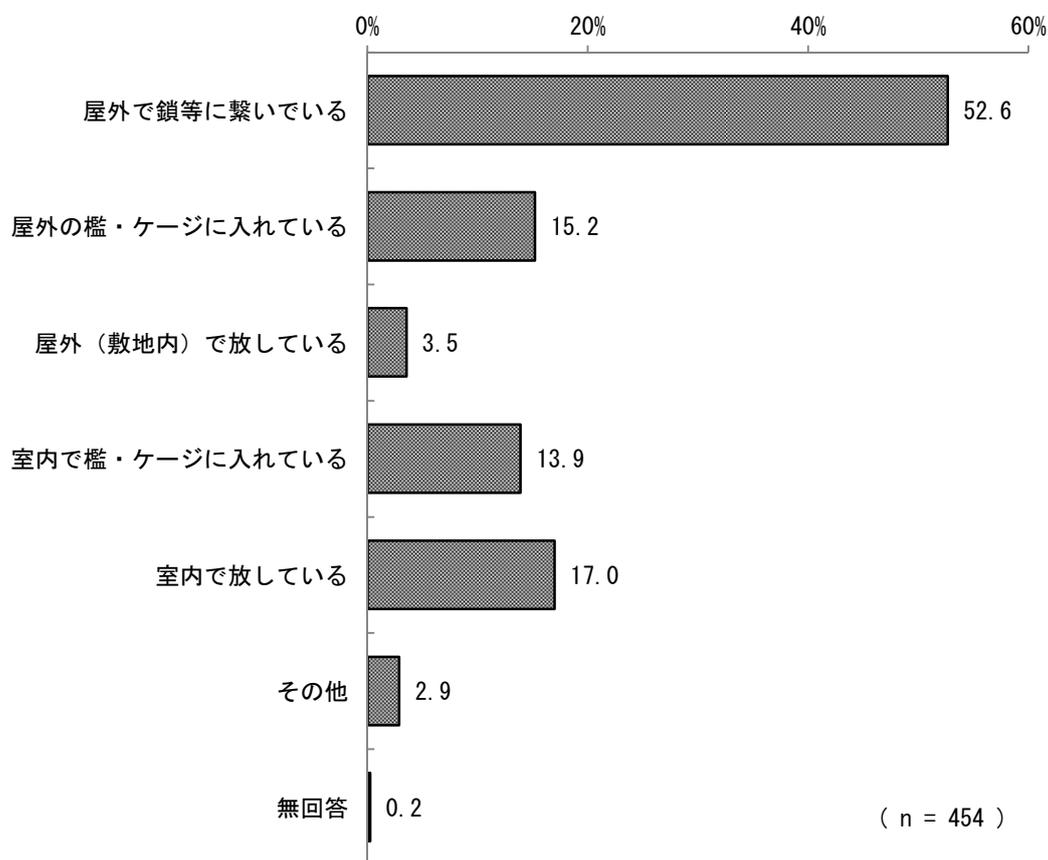
②飼育方法

問2. 飼育方法を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=454)

1. 屋外で鎖等に繋いでいる	52.6%
2. 屋外の檻・ケージに入れている	15.2
3. 屋外（敷地内）で放している	3.5
4. 室内で檻・ケージに入れている	13.9
5. 室内で放している	17.0
6. その他	2.9
無回答	0.2

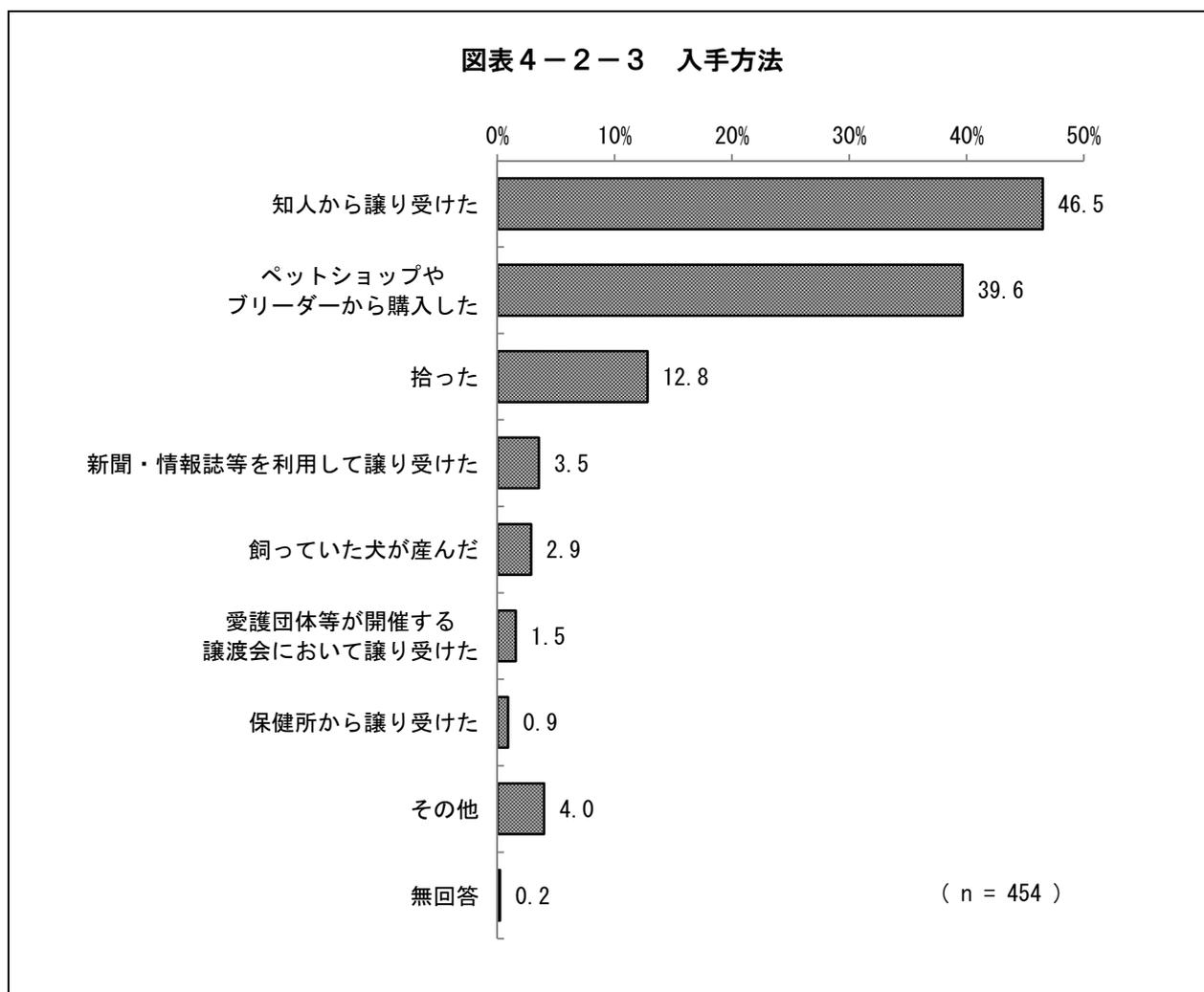
図表4-2-2 飼育方法



飼育方法は、「屋外で鎖等に繋いでいる」が52.6%で最も高くなっている。

③入手方法

問3. どのようにして入手しましたか。(〇はいくつでも)		(n=454)
1. ペットショップやブリーダーから購入した		39.6%
2. 知人から譲り受けた		46.5
3. 愛護団体等が開催する譲渡会において譲り受けた		1.5
4. 新聞・情報誌等を利用して譲り受けた		3.5
5. 保健所から譲り受けた		0.9
6. 拾った		12.8
7. 飼っていた犬が産んだ		2.9
8. その他		4.0
無回答		0.2



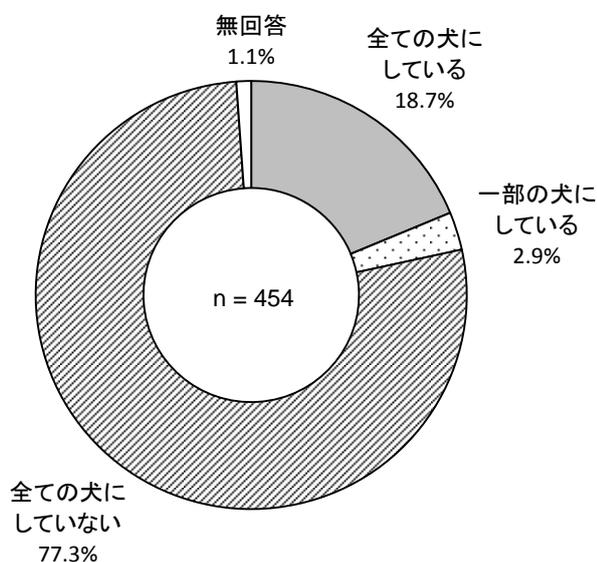
入手方法は、「知人から譲り受けた」が 46.5%で最も高く、次いで「ペットショップやブリーダーから購入した」が 39.6%となっている。

④所有者明示の実施

問4. 現在、飼い犬に迷子札などの所有者明示を行っていますか。(○は1つ)
※マイクロチップを利用されている場合も「している」とお考え下さい。

	(n=454)
1. 全ての犬（飼い犬が1匹の場合も含む）にしている	18.7%
2. 一部の犬にしている	2.9
3. 全ての犬にしていない	77.3
無回答	1.1

図表4-2-4 所有者明示の実施



所有者明示の実施は、「全ての犬（飼い犬が1匹の場合も含む）にしている」と「一部の犬にしている」を合わせた『している』が 21.6%となっている。一方、「全ての犬にしていない」が 77.3%となっている。

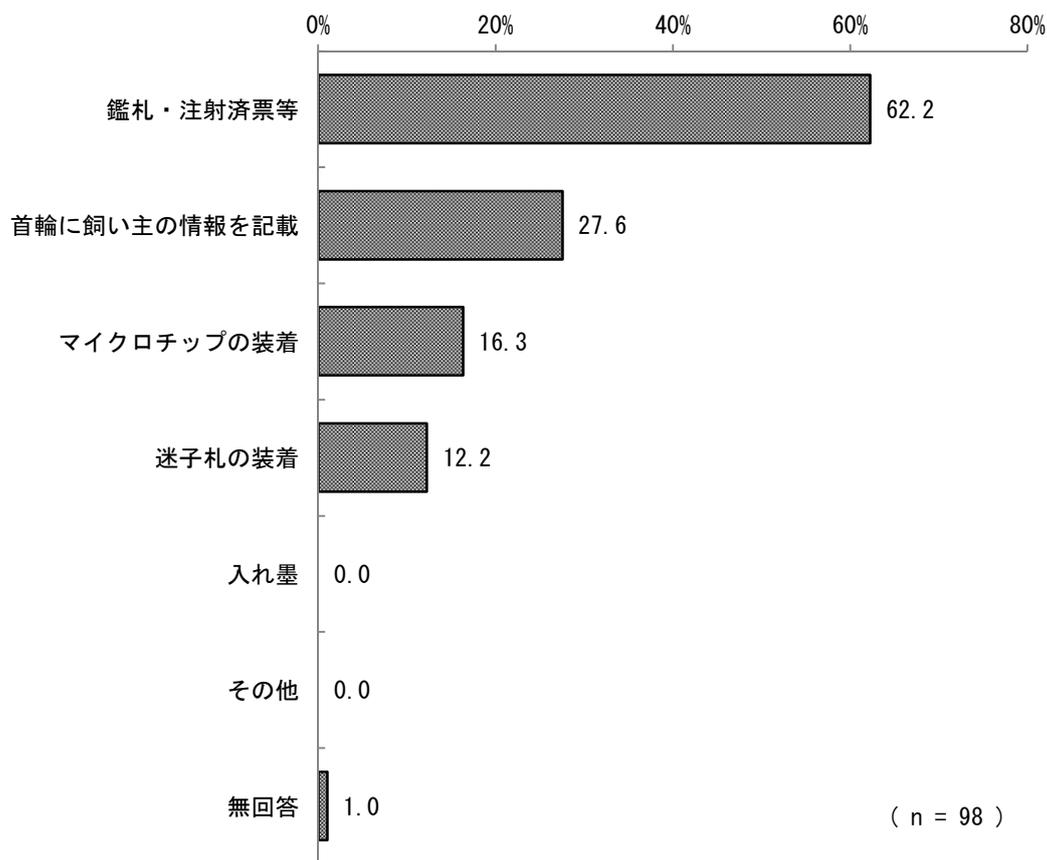
⑤所有者明示の方法

【問4で、「1. 全ての犬にしている」又は「2. 一部の犬にしている」と答えた方】

問4-1. 所有者明示の方法を教えてください。(〇はいくつでも)

	(n=98)
1. 首輪に飼い主の情報を記載	27.6%
2. 迷子札の装着	12.2
3. 鑑札・注射済票等	62.2
4. マイクロチップの装着	16.3
5. 入れ墨	-
6. その他	-
無回答	1.0

図表4-2-5 所有者明示の方法



所有者明示の方法は、「鑑札・注射済票等」が 62.2%で最も高くなっている。以下、「首輪に飼い主の情報を記載」が 27.6%となっている。

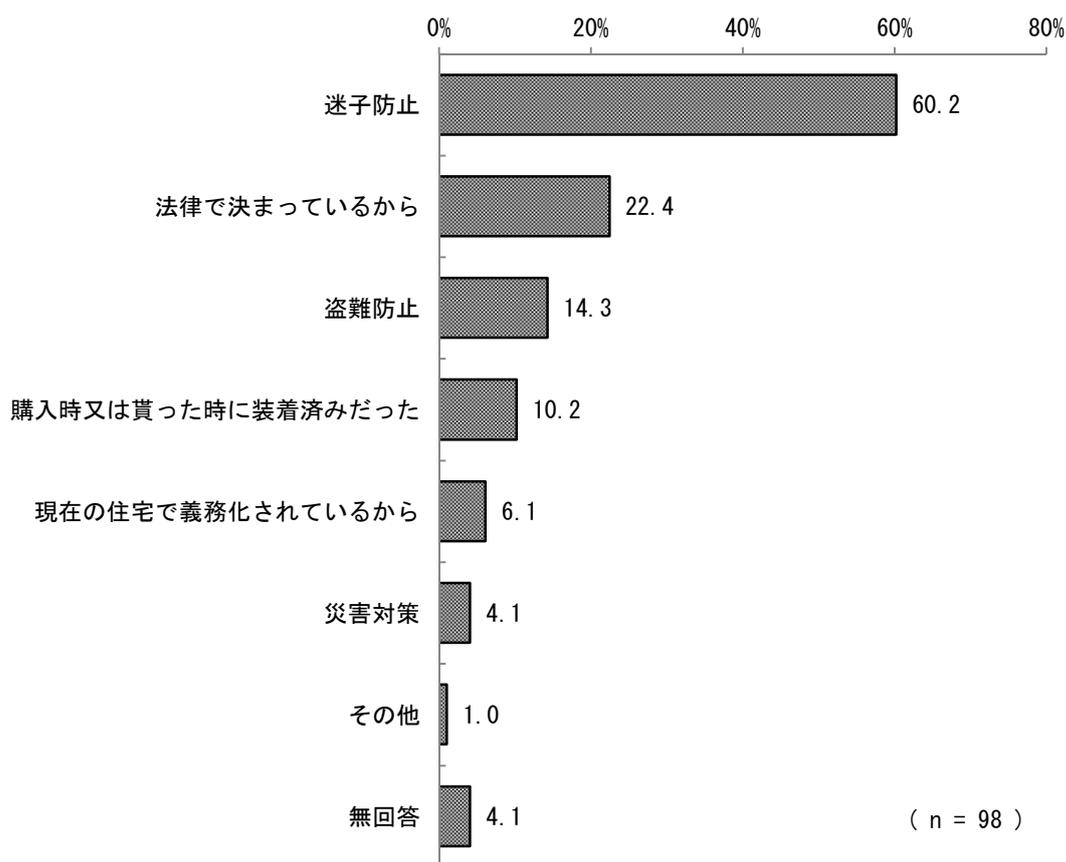
⑥所有者明示を行っている理由

【問4で、「1. 全ての犬にしている」又は「2. 一部の犬にしている」と答えた方】

問4-2. 所有者明示を行っている理由を教えてください。(〇はいくつでも)

	(n=98)
1. 迷子防止	60.2%
2. 災害対策	4.1
3. 盗難防止	14.3
4. 法律で決まっているから	22.4
5. 現在の住宅で義務化されているから	6.1
6. 購入時又は貰った時に装着済みだった	10.2
7. その他	1.0
無回答	4.1

図表4-2-6 所有者明示を行っている理由



所有者明示を行っている理由としては、「迷子防止」が60.2%で最も高くなっている。以下、「法律で決まっているから」が22.4%となっている。

⑦所有者明示を行っていない理由

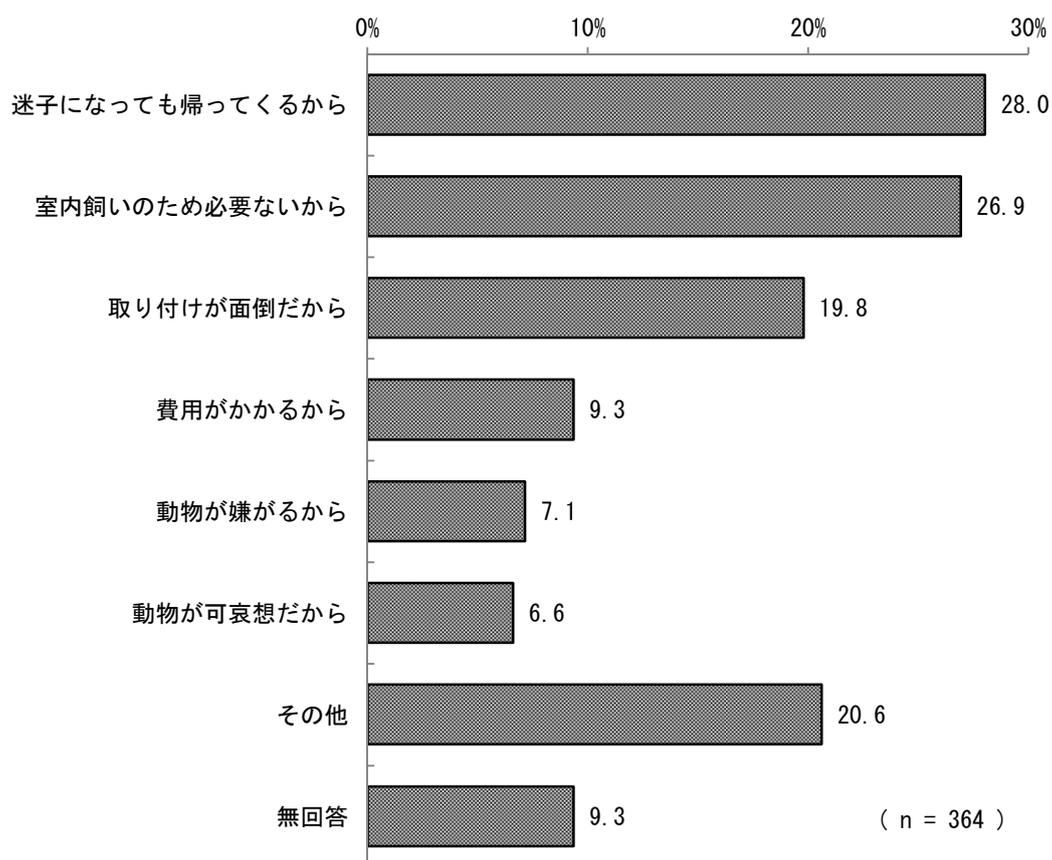
【問4で、「2. 一部の犬にしている」又は「3. 全ての犬にしていない」と答えた方】

問4-3. 所有者明示を行っていない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=364)

1. 取り付けが面倒だから	19.8%
2. 費用がかかるから	9.3
3. 動物が嫌がるから	7.1
4. 動物が可哀想だから	6.6
5. 室内飼いのため必要ないから	26.9
6. 迷子になっても帰ってくるから	28.0
7. その他	20.6
無回答	9.3

図表4-2-7 所有者明示を行っていない理由



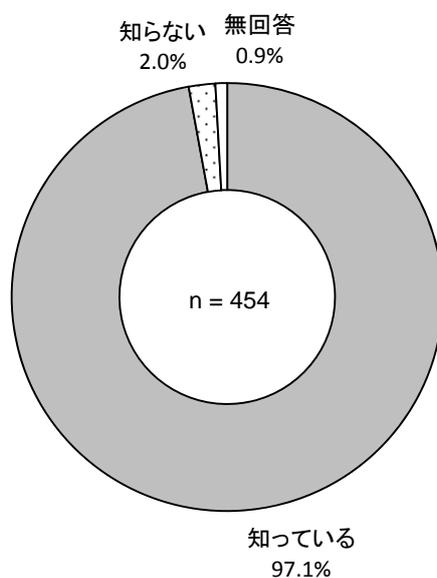
所有者明示を行っていない理由としては、「迷子になっても帰ってくるから」が28.0%で最も高く、次いで「室内飼いのため必要ないから」が26.9%となっている。また、「その他」の内容は「老犬のため」及び「知らなかった」などが挙げられている。

⑧狂犬病予防注射義務の認知

問5. 狂犬病予防法において、飼っている犬を市に登録することや年1回の狂犬病予防注射を受けさせることが義務付けられていることを知っていますか。(○は1つ)

	(n=454)
1. 知っている	97.1%
2. 知らない	2.0
無回答	0.9

図表4-2-8 狂犬病予防注射義務の認知



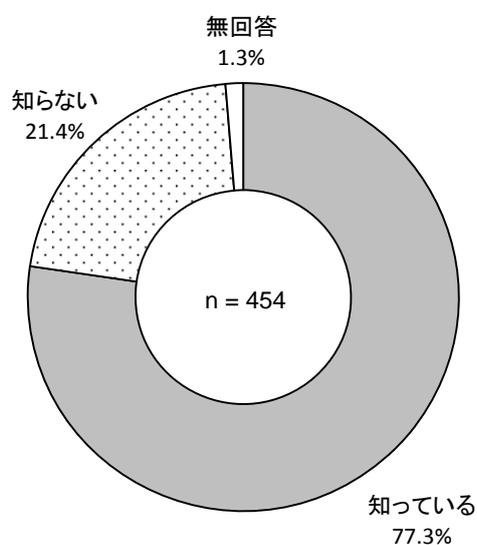
狂犬病予防注射義務の認知は、「知っている」が97.1%となっている。

⑨鑑札、注射済票の装着が義務化の認知

問6. 狂犬病予防法において、登録・注射した際に交付される鑑札、注射済票の装着が義務化されていることを知っていますか。(○は1つ)

	(n=454)
1. 知っている	77.3%
2. 知らない	21.4
無回答	1.3

図表4-2-9 鑑札、注射済票の装着が義務化の認知



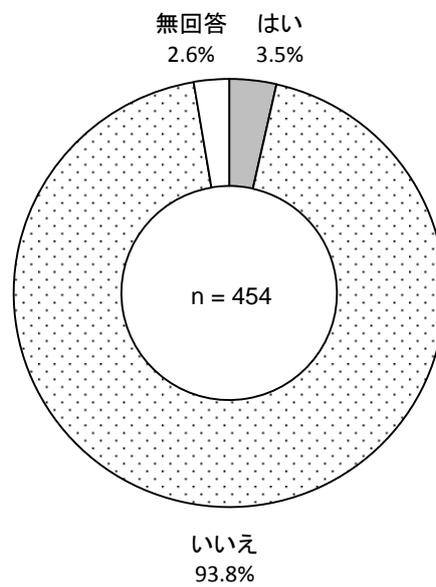
鑑札、注射済票の装着が義務化の認知は、「知っている」が77.3%となっている。

⑩マイクロチップを装着しているか

問7. 所有者明示の一つに「マイクロチップ（個体識別措置）」というものがあります。
マイクロチップを装着していますか。（○は1つ）
※一部の犬にも装着している場合も「はい」とお答えください。

	(n=454)
1. はい	3.5%
2. いいえ	93.8
無回答	2.6

図表4-2-10 マイクロチップを装着しているか



マイクロチップを装着しているか、「いいえ」が93.8%となっている。

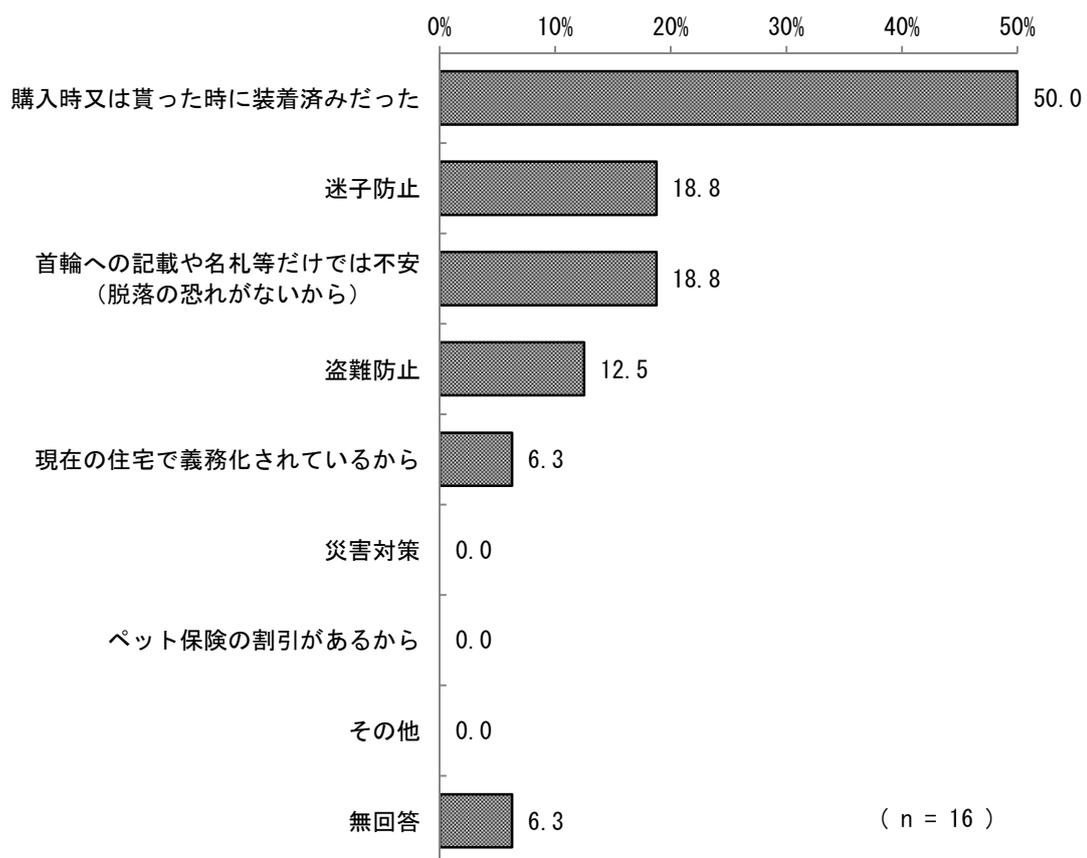
⑪マイクロチップを装着している理由

【問7で、「1. はい」と答えた方】

問7-1. マイクロチップを装着している理由を教えてください。(〇はいくつでも)

	(n=16)
1. 迷子防止	18.8%
2. 災害対策	-
3. 首輪への記載や名札等だけでは不安（脱落の恐れがないから）	18.8
4. 盗難防止	12.5
5. ペット保険の割引があるから	-
6. 現在の住宅で義務化されているから	6.3
7. 購入時又は貰った時に装着済みだった	50.0
8. その他	-
無回答	6.3

図表4-2-11 マイクロチップを装着している理由



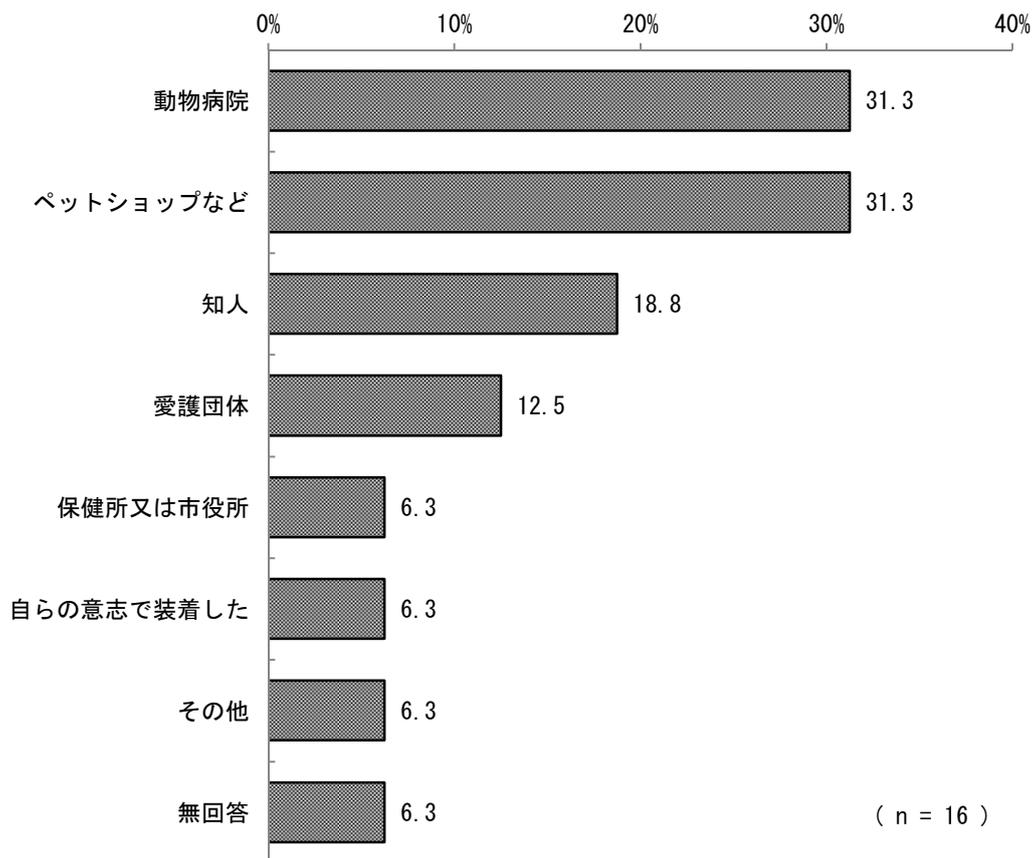
⑫マイクロチップの装着を誰に勧められたか

【問7で、「1. はい」と答えた方】

問7-2. マイクロチップの装着を誰に勧められましたか。(〇はいくつでも)

	(n=16)
1. 動物病院	31.3%
2. 保健所又は市役所	6.3
3. ペットショップなど	31.3
4. 愛護団体	12.5
5. 知人	18.8
6. 自らの意志で装着した	6.3
7. その他	6.3
無回答	6.3

図表4-2-12 マイクロチップの装着を誰に勧められたか



⑬ A I P O への登録

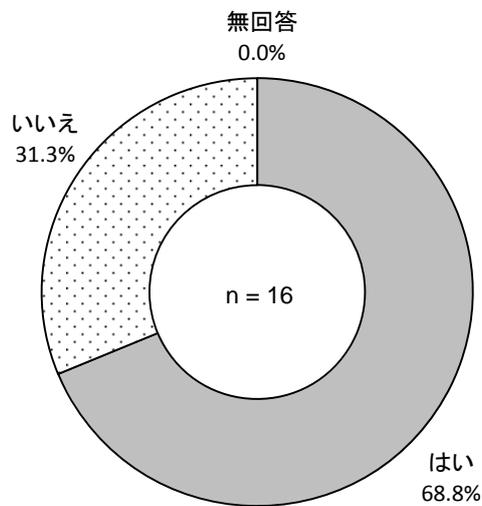
【問7で、「1. はい」と答えた方】

問7-3. 飼い主や動物の情報をA I P O（日本獣医師会）に登録していますか。（〇は1つ）

(n=16)

1. はい	68.8%
2. いいえ	31.3
無回答	-

図表4-2-13 A I P O への登録



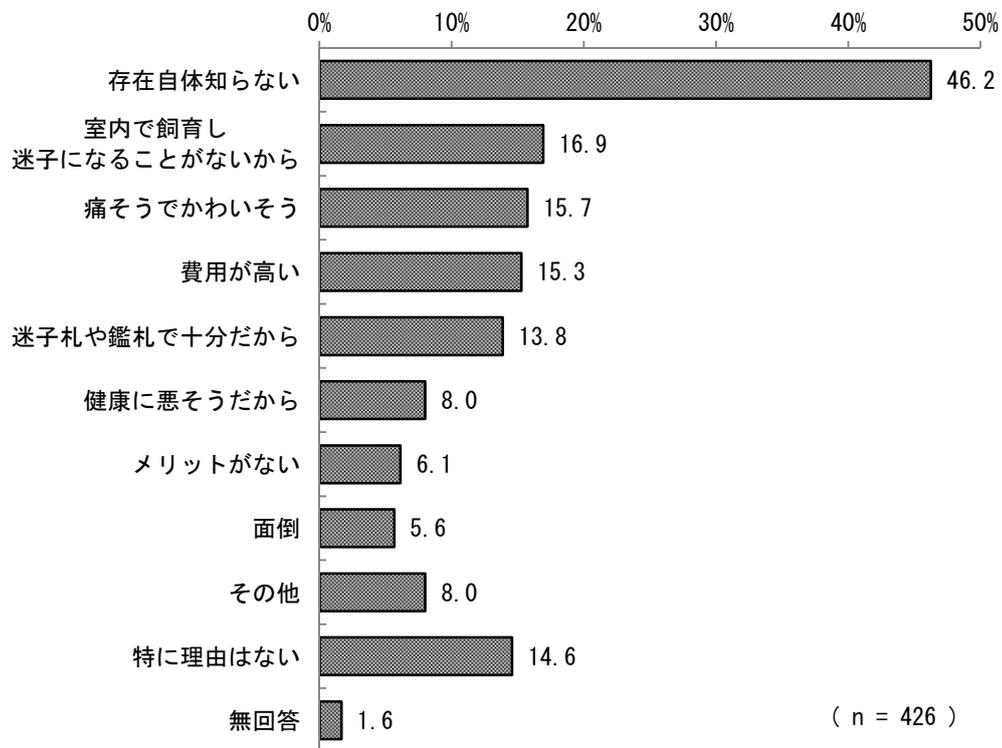
⑭マイクロチップを装着していない理由

【問7で、「2. いいえ」と答えた方】

問7-4. マイクロチップを装着していない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

	(n=426)
1. 存在自体知らない	46.2%
2. メリットがない	6.1
3. 痛そうでかわいそう	15.7
4. 面倒	5.6
5. 費用が高い	15.3
6. 迷子札や鑑札で十分だから	13.8
7. 室内で飼育し迷子になることがないから	16.9
8. 健康に悪そうだから	8.0
9. その他	8.0
10. 特に理由はない	14.6
無回答	1.6

図表4-2-14 マイクロチップを装着していない理由



マイクロチップを装着していない理由としては、「存在自体知らない」が46.2%で最も高くなっている。以下、「室内で飼育し迷子になることがないから」が16.9%、「痛そうでかわいそう」が15.7%、「費用が高い」が15.3%となっている。

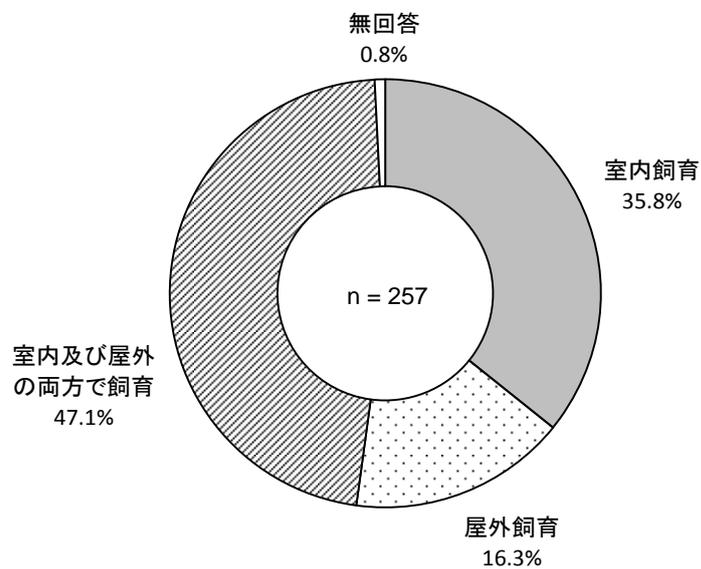
3. 猫を飼っている方

①飼育環境

問8. 飼育環境を教えてください。(○は1つ)

	(n=257)
1. 室内飼育	35.8%
2. 屋外飼育	16.3
3. 室内及び屋外の両方で飼育	47.1
無回答	0.8

図表4-3-1 飼育環境

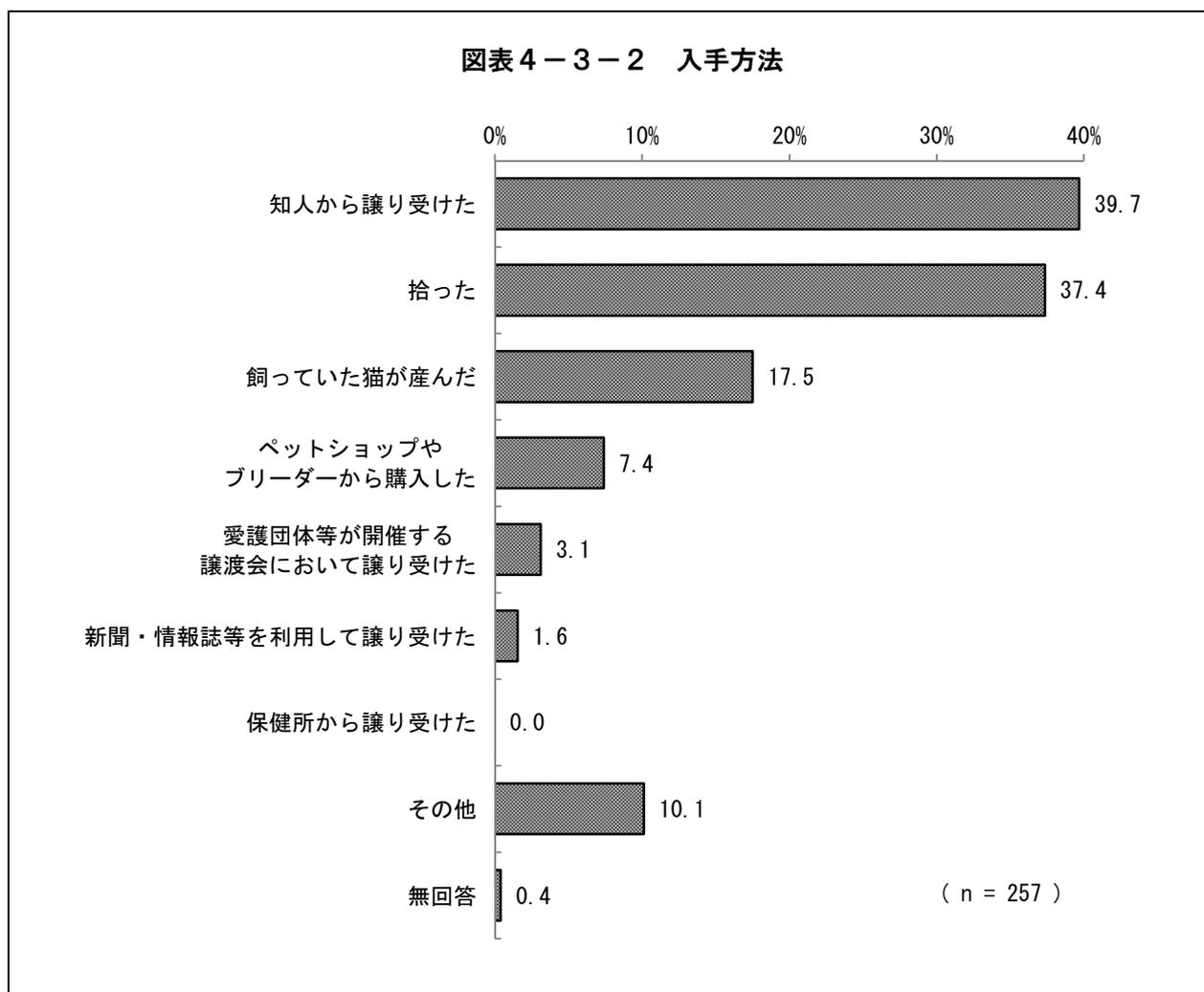


飼育環境は、「室内飼育」が 35.8%、「屋外飼育」が 16.3%、「室内及び屋外の両方で飼育」が 47.1%となっている。

②入手方法

問9. どのようにして入手しましたか。(〇はいくつでも) (n=257)

1. ペットショップやブリーダーから購入した	7.4%
2. 知人から譲り受けた	39.7
3. 愛護団体等が開催する譲渡会において譲り受けた	3.1
4. 新聞・情報誌等を利用して譲り受けた	1.6
5. 保健所から譲り受けた	-
6. 拾った	37.4
7. 飼っていた猫が産んだ	17.5
8. その他	10.1
無回答	0.4



入手方法は、「知人から譲り受けた」が 39.7%で最も高く、次いで「拾った」が 37.4%となっている。

③所有者明示の実施

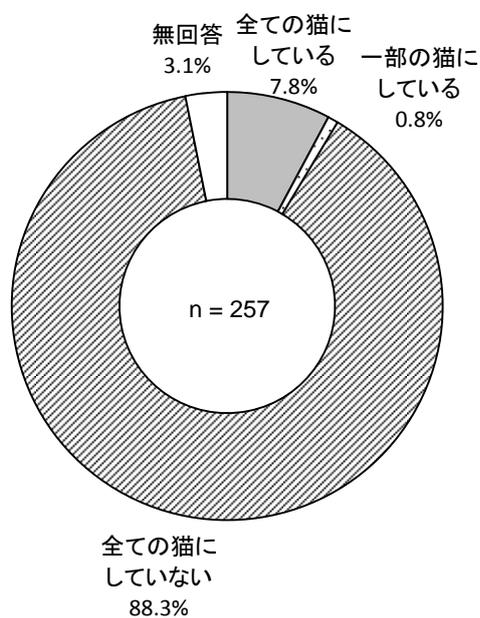
問 10. 現在、飼い猫に迷子札などの所有者明示を行っていますか。(○は1つ)

※マイクロチップを利用されている場合も「している」とお考え下さい。

(n=257)

1. 全ての猫（飼い猫が1匹の場合も含む）にしている	7.8%
2. 一部の猫にしている	0.8
3. 全ての猫にしていない	88.3
無回答	3.1

図表4-3-3 所有者明示の実施



所有者明示の実施は、「全ての猫（飼い猫が1匹の場合も含む）にしている」と「一部の猫にしている」を合わせた『している』が 8.6%となっている。一方、「全ての猫にしていない」が 88.3%となっている。

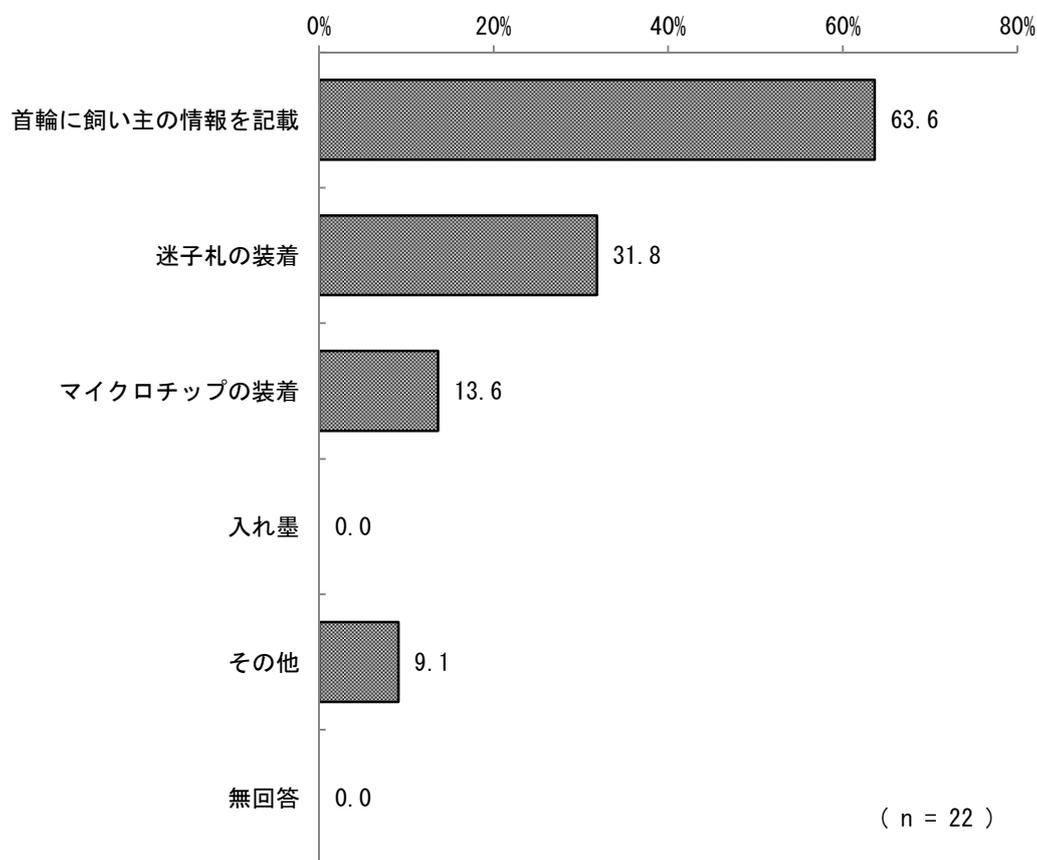
④所有者明示の方法

【問 10 で、「1. 全ての猫にしている」又は「2. 一部の猫にしている」と答えた方】

問 10-1. 所有者明示の方法を教えてください。(〇はいくつでも)

	(n=22)
1. 首輪に飼い主の情報を記載	63.6%
2. 迷子札の装着	31.8
3. マイクロチップの装着	13.6
4. 入れ墨	-
5. その他	9.1
無回答	-

図表 4-3-4 所有者明示の方法



所有者明示の方法は、「首輪に飼い主の情報を記載」が 63.6%で最も高くなっている。以下、「迷子札の装着」が 31.8%、「マイクロチップの装着」が 13.6%となっている。

⑤所有者明示を行っている理由

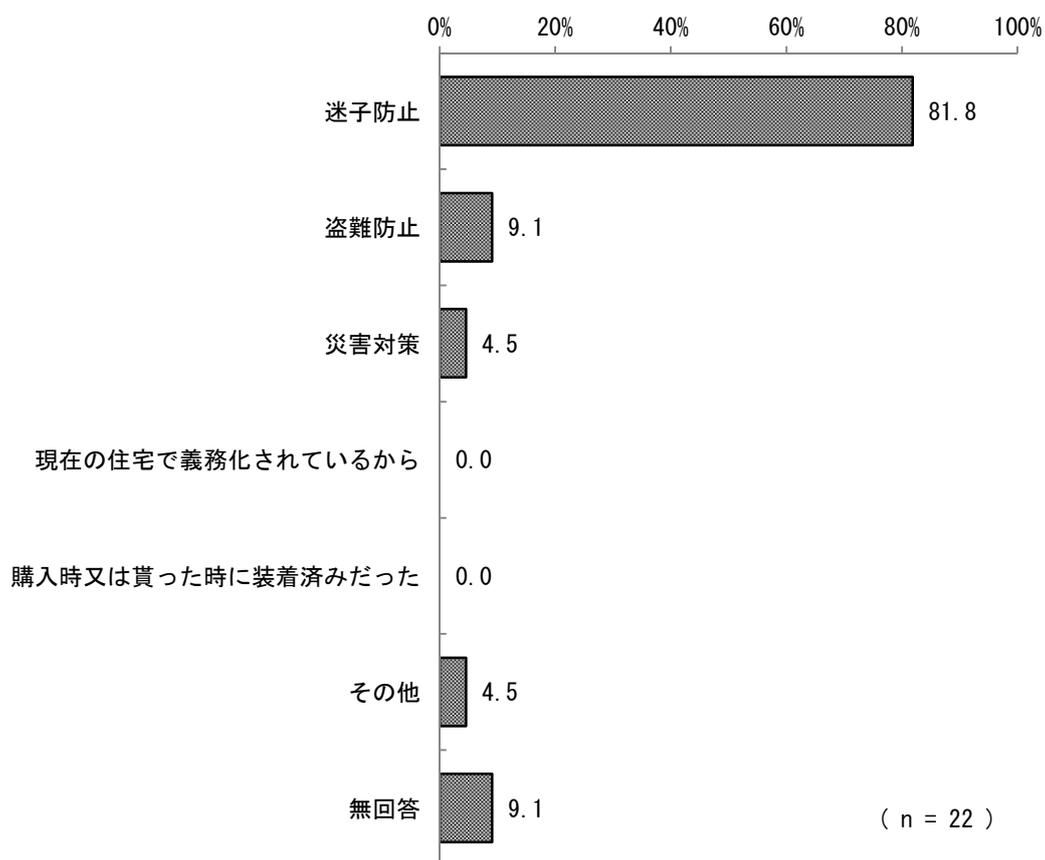
【問10で、「1. 全ての猫にしている」又は「2. 一部の猫にしている」と答えた方】

問10-2. 所有者明示を行っている理由を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=22)

1. 迷子防止	81.8%
2. 災害対策	4.5
3. 盗難防止	9.1
4. 現在の住宅で義務化されているから	-
5. 購入時又は貰った時に装着済みだった	-
6. その他	4.5
無回答	9.1

図表4-3-5 所有者明示を行っている理由



所有者明示を行っている理由としては、「迷子防止」が81.8%で最も高くなっている。

⑥所有者明示を行っていない理由

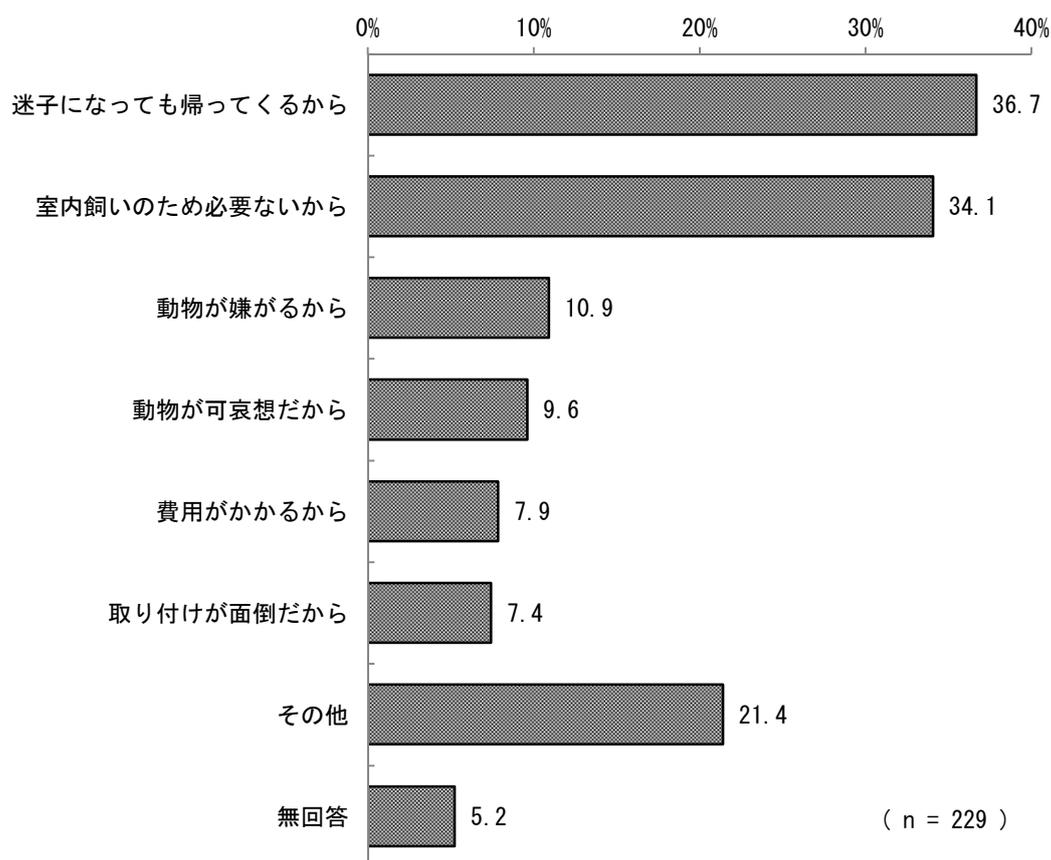
【問 10 で、「2. 一部の猫にしている」又は「3. 全ての猫にしていない」と答えた方】

問 10-3. 所有者明示を行っていない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=229)

1. 取り付けが面倒だから	7.4%
2. 費用がかかるから	7.9
3. 動物が嫌がるから	10.9
4. 動物が可哀想だから	9.6
5. 室内飼いのため必要ないから	34.1
6. 迷子になっても帰ってくるから	36.7
7. その他	21.4
無回答	5.2

図表 4-3-6 所有者明示を行っていない理由



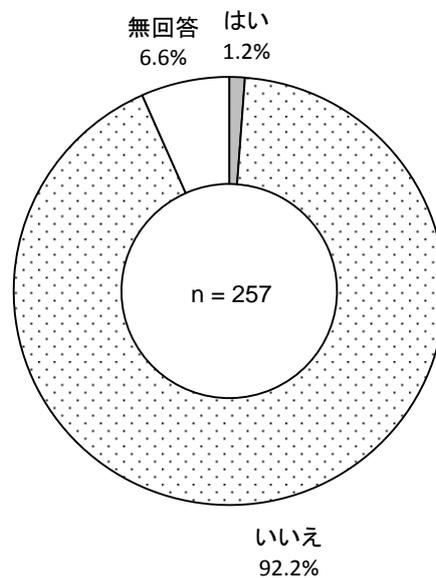
所有者明示を行っていない理由としては、「迷子になっても帰ってくるから」が 36.7%で最も高く、次いで「室内飼いのため必要ないから」が 34.1%となっている。また、「その他」の内容は「取れてしまった」及び「知らなかった」などが挙げられている。

⑦マイクロチップを装着しているか

問 11. 所有者明示の一つに「マイクロチップ（個体識別措置）」というものがあります。
マイクロチップを装着していますか。（○は1つ）
※一部の猫にも装着している場合も「はい」とお答えください。

	(n=257)
1. はい	1.2%
2. いいえ	92.2
無回答	6.6

図表 4-3-7 マイクロチップを装着しているか



マイクロチップを装着しているか、「いいえ」が92.2%となっている。

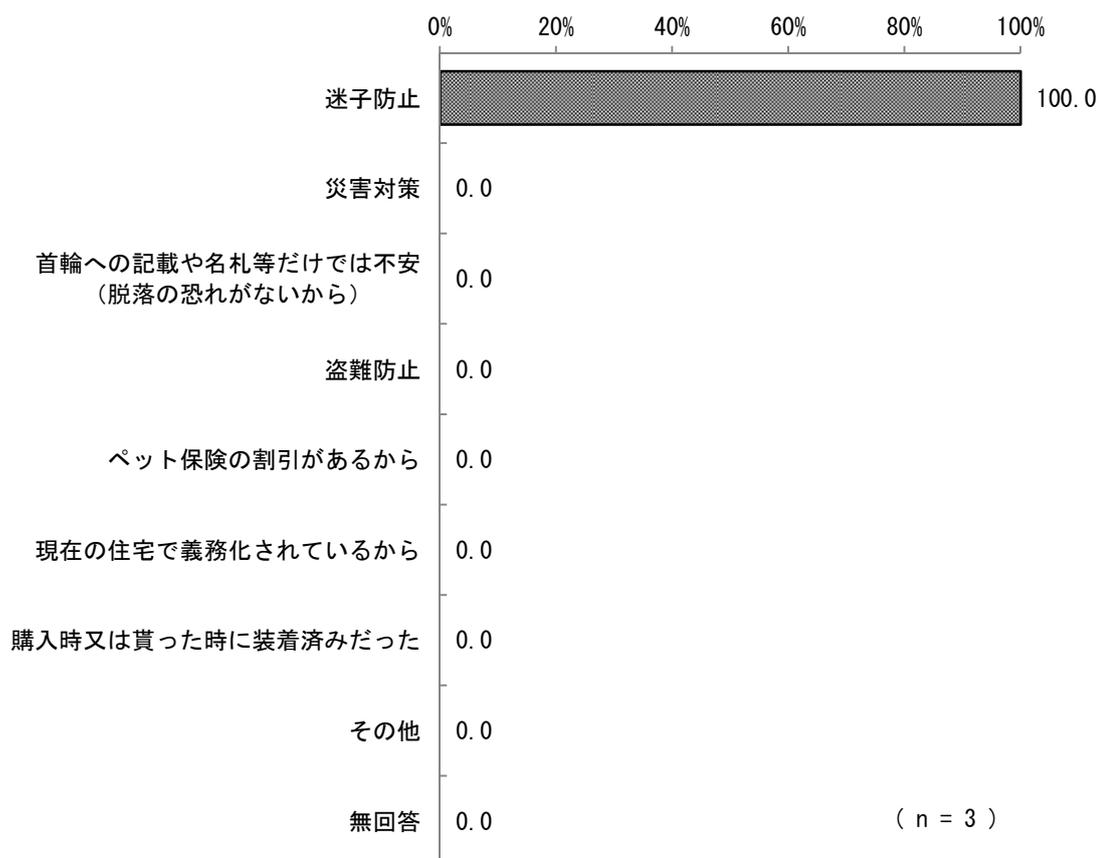
⑧マイクロチップを装着している理由

【問11で、「1. はい」と答えた方】

問11-1. マイクロチップを装着している理由を教えてください。(〇はいくつでも)

	(n=3)
1. 迷子防止	100.0%
2. 災害対策	-
3. 首輪への記載や名札等だけでは不安（脱落の恐れがないから）	-
4. 盗難防止	-
5. ペット保険の割引があるから	-
6. 現在の住宅で義務化されているから	-
7. 購入時又は貰った時に装着済みだった	-
8. その他	-
無回答	-

図表4-3-8 マイクロチップを装着している理由



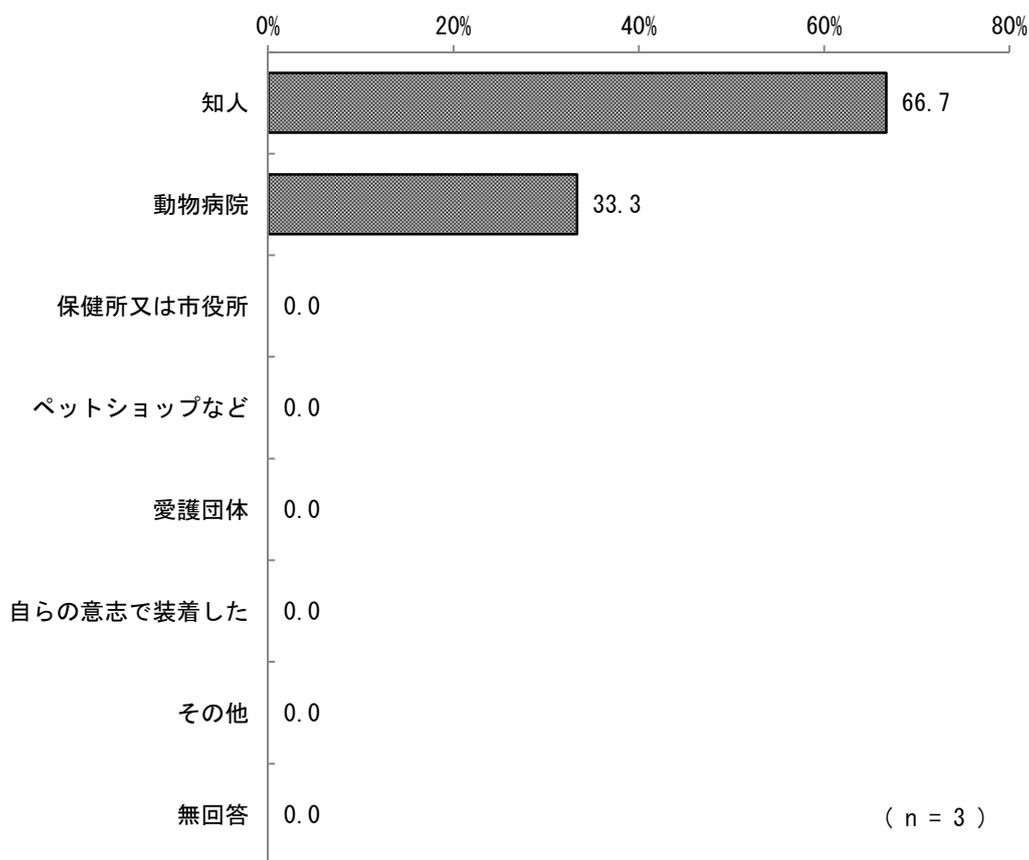
⑨マイクロチップの装着を誰に勧められたか

【問11で、「1. はい」と答えた方】

問11-2. マイクロチップの装着を誰に勧められましたか。(〇はいくつでも)

	(n=3)
1. 動物病院	33.3%
2. 保健所又は市役所	-
3. ペットショップなど	-
4. 愛護団体	-
5. 知人	66.7
6. 自らの意志で装着した	-
7. その他	-
無回答	-

図表4-3-9 マイクロチップの装着を誰に勧められたか



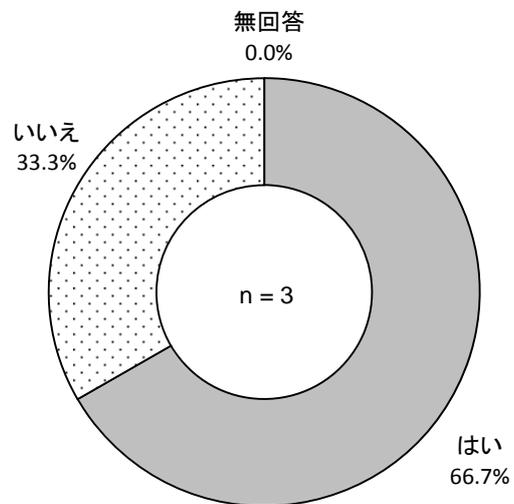
⑩ A I P O への登録

【問 11 で、「1. はい」と答えた方】

問 11-3. 飼い主や動物の情報を A I P O（日本獣医師会）に登録していますか。（○は 1 つ）

	(n=3)
1. はい	66.7%
2. いいえ	33.3
無回答	-

図表 4-3-10 A I P O への登録



⑪ マイクロチップを装着していない理由

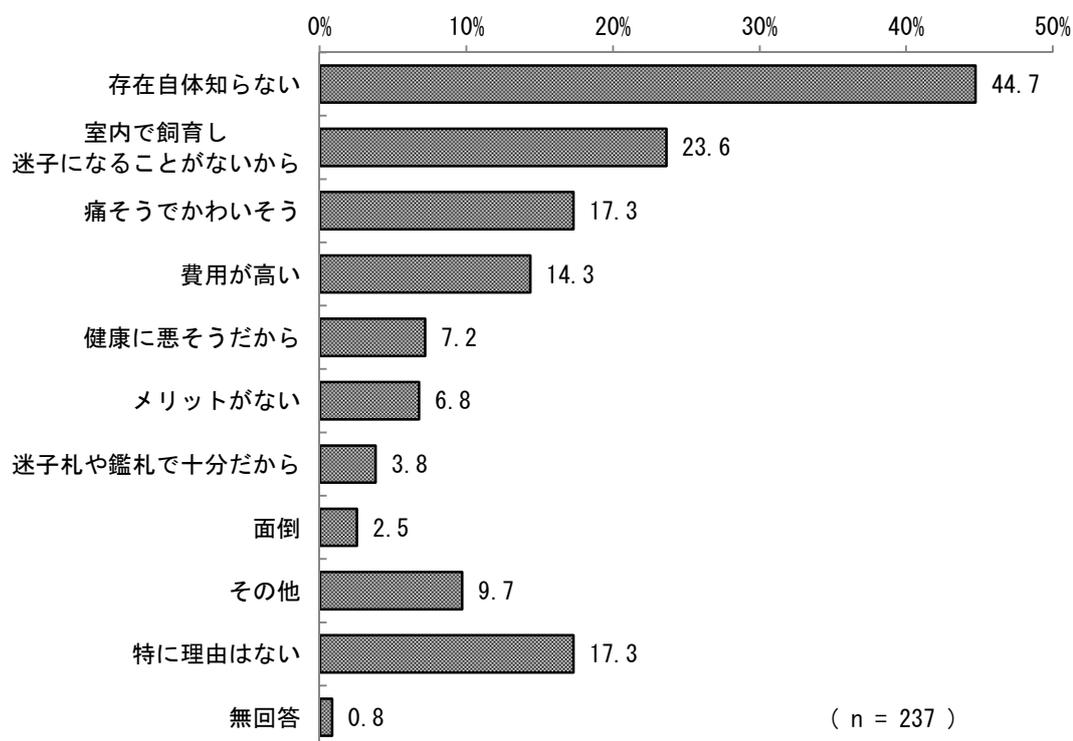
【問 11 で、「2. いいえ」と答えた方】

問 11-4. マイクロチップを装着していない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=237)

1. 存在自体知らない	44.7%
2. メリットがない	6.8
3. 痛そうでかわいそう	17.3
4. 面倒	2.5
5. 費用が高い	14.3
6. 迷子札や鑑札で十分だから	3.8
7. 室内で飼育し迷子になることがないから	23.6
8. 健康に悪そうだから	7.2
9. その他	9.7
10. 特に理由はない	17.3
無回答	0.8

図表 4-3-11 マイクロチップを装着していない理由



マイクロチップを装着していない理由としては、「存在自体知らない」が 44.7%で最も高くなっている。以下、「室内で飼育し迷子になることがないから」が 23.6%となっている。

4. 犬・猫を飼っていない方

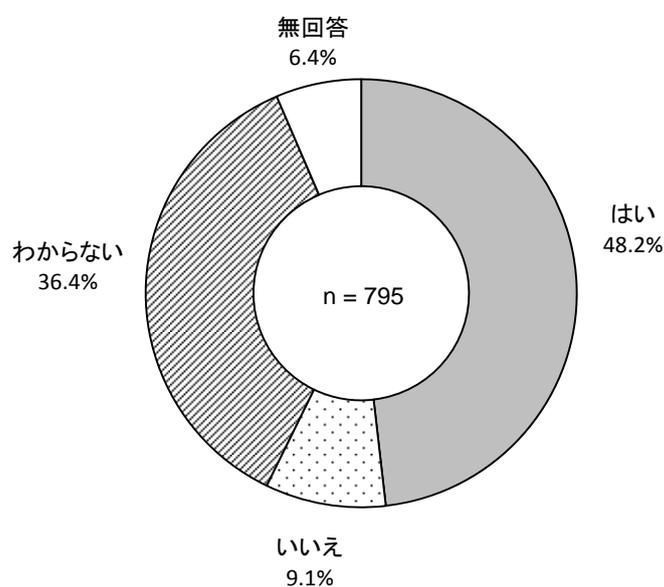
①今後、犬又は猫を飼った場合、所有者明示を行うか

問 12. 今後、犬又は猫を飼った場合、所有者明示（迷子対策）をしますか。（○は1つ）

(n=795)

1. はい	48.2%
2. いいえ	9.1
3. わからない	36.4
無回答	6.4

図表 4-4-1 今後、犬又は猫を飼った場合、所有者明示を行うか



今後、犬又は猫を飼った場合、所有者明示を行うか、「はい」が 48.2%、「わからない」が 36.4%となっている。

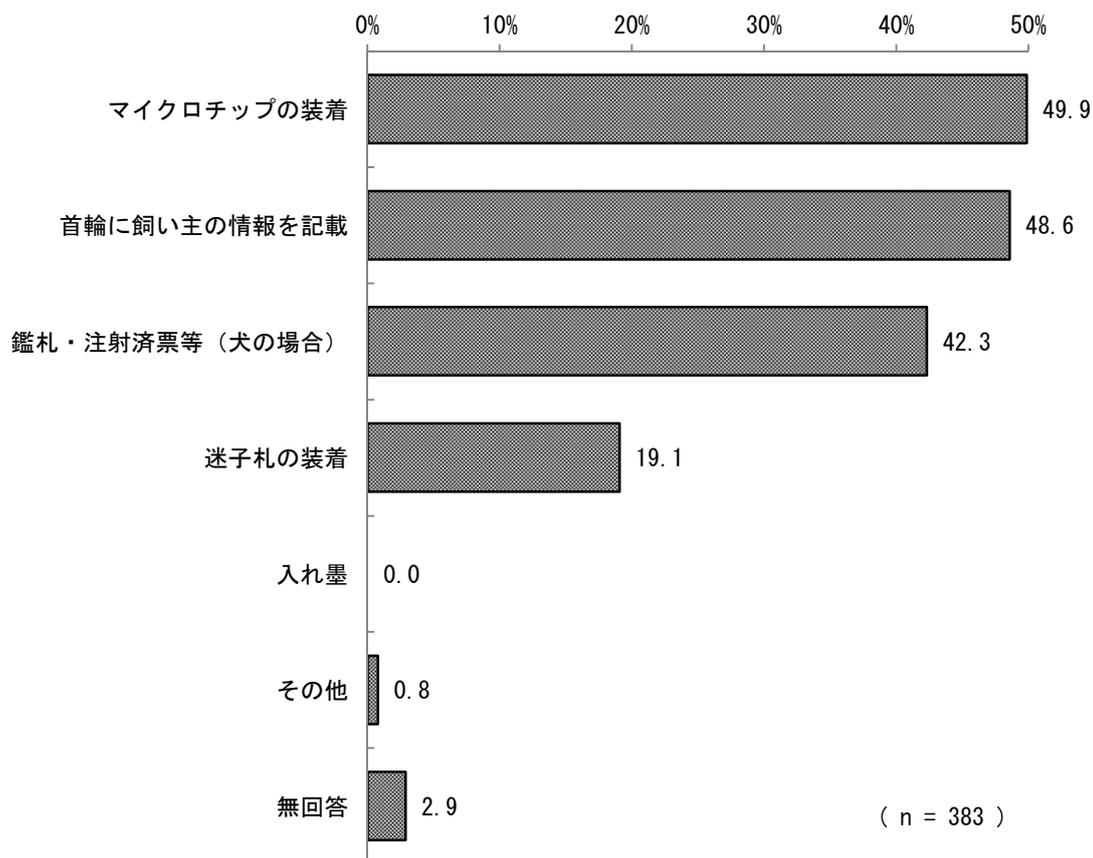
②所有者明示の方法

【問12で、「1. はい」と答えた方】

問12-1. 所有者明示の方法を教えてください。(〇はいくつでも)

	(n=383)
1. 首輪に飼い主の情報を記載	48.6%
2. 迷子札の装着	19.1
3. 鑑札・注射済票等(犬の場合)	42.3
4. マイクロチップの装着	49.9
5. 入れ墨	-
6. その他	0.8
無回答	2.9

図表4-4-2 所有者明示の方法



所有者明示の方法は、「マイクロチップの装着」が49.9%で最も高く、次いで「首輪に飼い主の情報を記載」が48.6%、「鑑札・注射済票等(犬の場合)」が42.3%となっている。

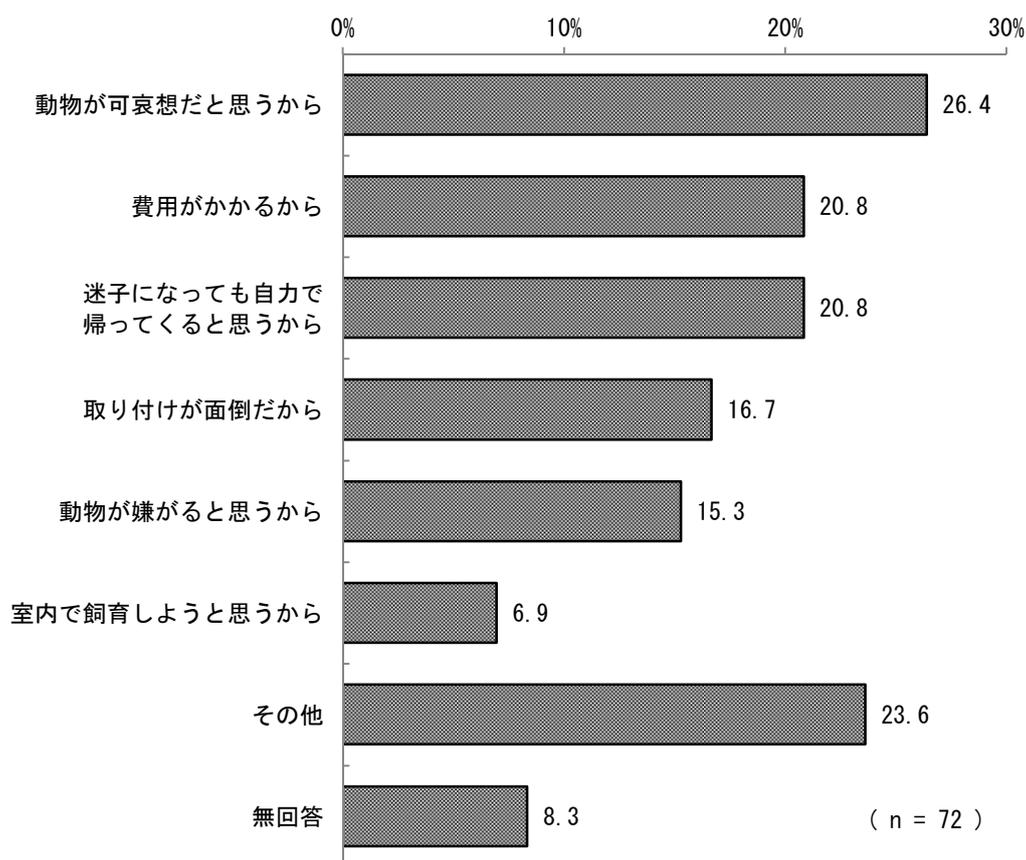
③所有者明示をしない理由

【問 12 で、「2. いいえ」と答えた方】

問 12-2. 所有者明示をしない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

	(n=72)
1. 取り付けが面倒だから	16.7%
2. 費用がかかるから	20.8
3. 動物が嫌がると思うから	15.3
4. 動物が可哀想だと思うから	26.4
5. 室内で飼育しようと思うから	6.9
6. 迷子になっても自力で帰ってくると思うから	20.8
7. その他	23.6
無回答	8.3

図表 4-4-3 所有者明示をしない理由



所有者明示をしない理由としては、「動物が可哀想だと思うから」が 26.4%で最も高く、次いで「費用がかかるから」及び「迷子になっても自力で帰ってくると思うから」が共に 20.8%となっている。また、「その他」の内容は「飼うつもりがないから」などが挙げられている。

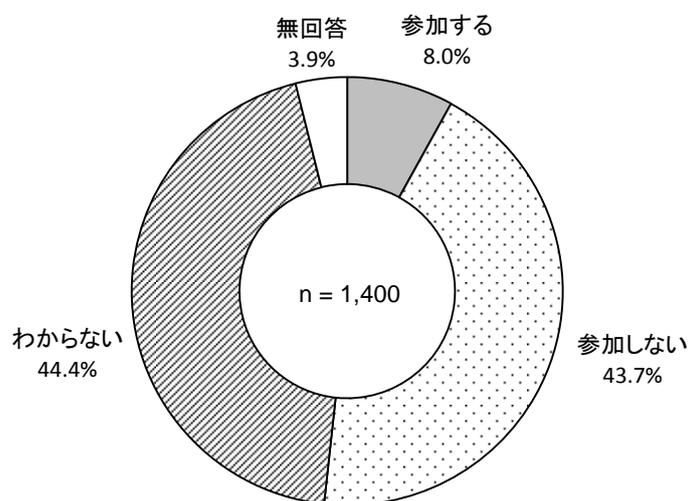
5. 講演会等の開催について

①所有者明示の啓発に関する講演会等への参加

問 13. 三豊市内において、所有者明示の啓発を中心とした犬・猫に関する講演会等を開催した場合、参加しようと思いますか。(○は1つ)

	(n=1,400)
1. 参加する	8.0%
2. 参加しない	43.7
3. わからない	44.4
無回答	3.9

図表 4-5-1 所有者明示の啓発に関する講演会等への参加



所有者明示の啓発に関する講演会等への参加は、「参加しない」が 43.7%、「わからない」が 44.4%となっている。

②所有者明示の啓発に関する講演会等で聞いてみたい内容

【問13で、「1. 参加する」と答えた方】

問13-1. 聞いてみたい内容等があればご記入ください。

◇◇◇ご意見（抜粋）◇◇◇

- ◆犬・猫が病死、老衰化、不慮の事故で死亡した時、どの様に処置すればよいか指導、周知方願います。
- ◆マイクロチップのメリット・デメリット。
- ◆災害時のペットへの対応について普段から準備しておきたいこと等。
- ◆日本と比べて、外国ではどのような飼い方がされているのか。災害時の避難先での犬の過ごし方など。
- ◆現在の日本の迷子状況（要因別、対策等）。マイクロチップ措置による長所・短所及び日本各地での比率等。
- ◆盗難した場合、帰ってくるのですか。今までに2回猫（子猫）が遠出しないはずなのにいなくなった。
- ◆迷子の犬・猫の情報等、その点を充実してほしい。
- ◆退職後は、犬（又は猫）の老後のお世話をしてみたいと、前から思っていました。そのような犬・猫の状況。又、どのようにすれば私にもそのようなお世話（仕事）に参加できるのかなどの話をお聞きしたいと思います。
- ◆マイクロチップが完全に実施された場合、付けていない動物（犬・猫）は殺処分となるのでしょうか。法改正となる方向でしょうか。

③参加したくなる講演会の内容等

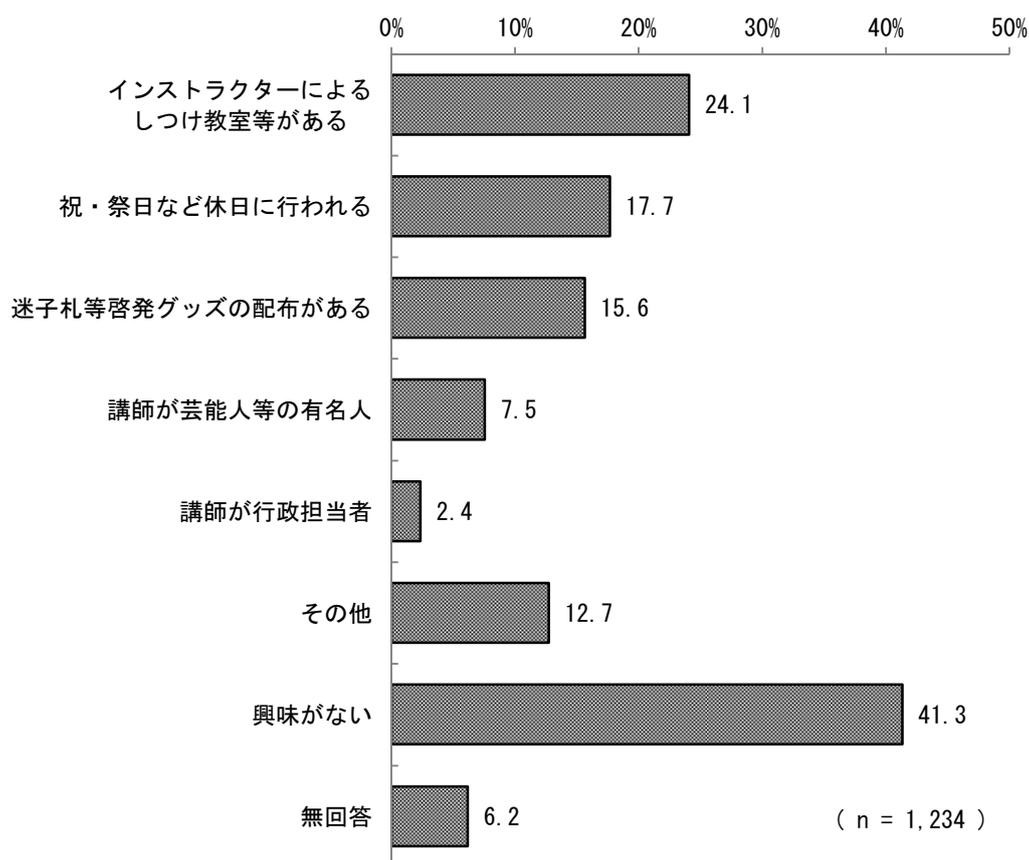
【問 13 で、「2. 参加しない」又は「3. わからない」と答えた方】

問 13-2. どのような講演会だったら参加しようと思いますか。(〇はいくつでも)

(n=1,234)

1. 講師が芸能人等の有名人	7.5%
2. 講師が行政担当者	2.4
3. インストラクターによるしつけ教室等がある	24.1
4. 迷子札等啓発グッズの配布がある	15.6
5. 祝・祭日など休日に行われる	17.7
6. その他	12.7
7. 興味がない	41.3
無回答	6.2

図表 4-5-2 参加したくなる講演会の内容等



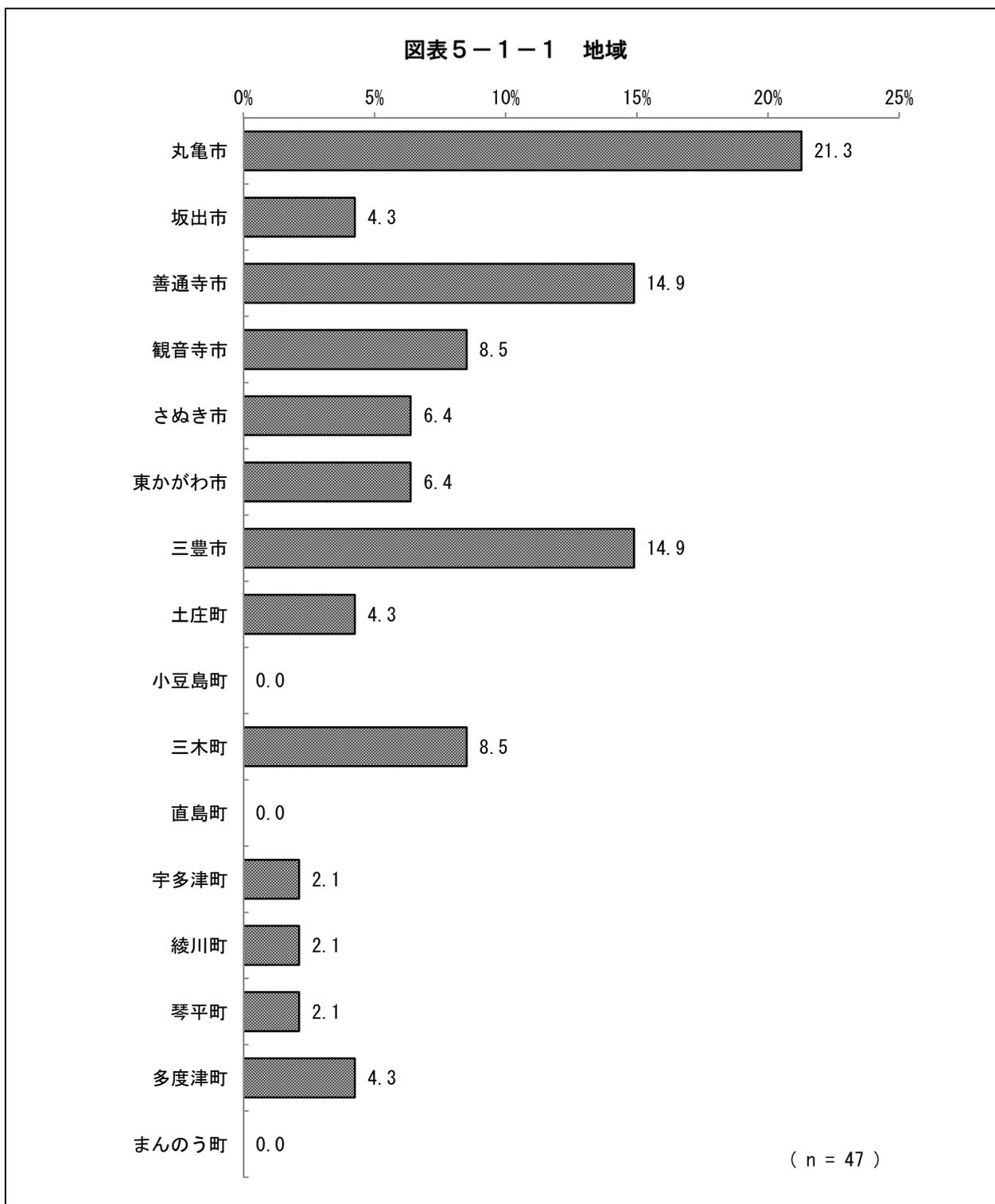
参加したくなる講演会の内容等は、「インストラクターによるしつけ教室等がある」が 24.1%で最も高く、次いで「祝・祭日など休日に行われる」が 17.7%となっている。一方、「興味がない」が 41.3%となっている。

第5節 香川県 ペットショップ向け調査

1. 回答者の属性

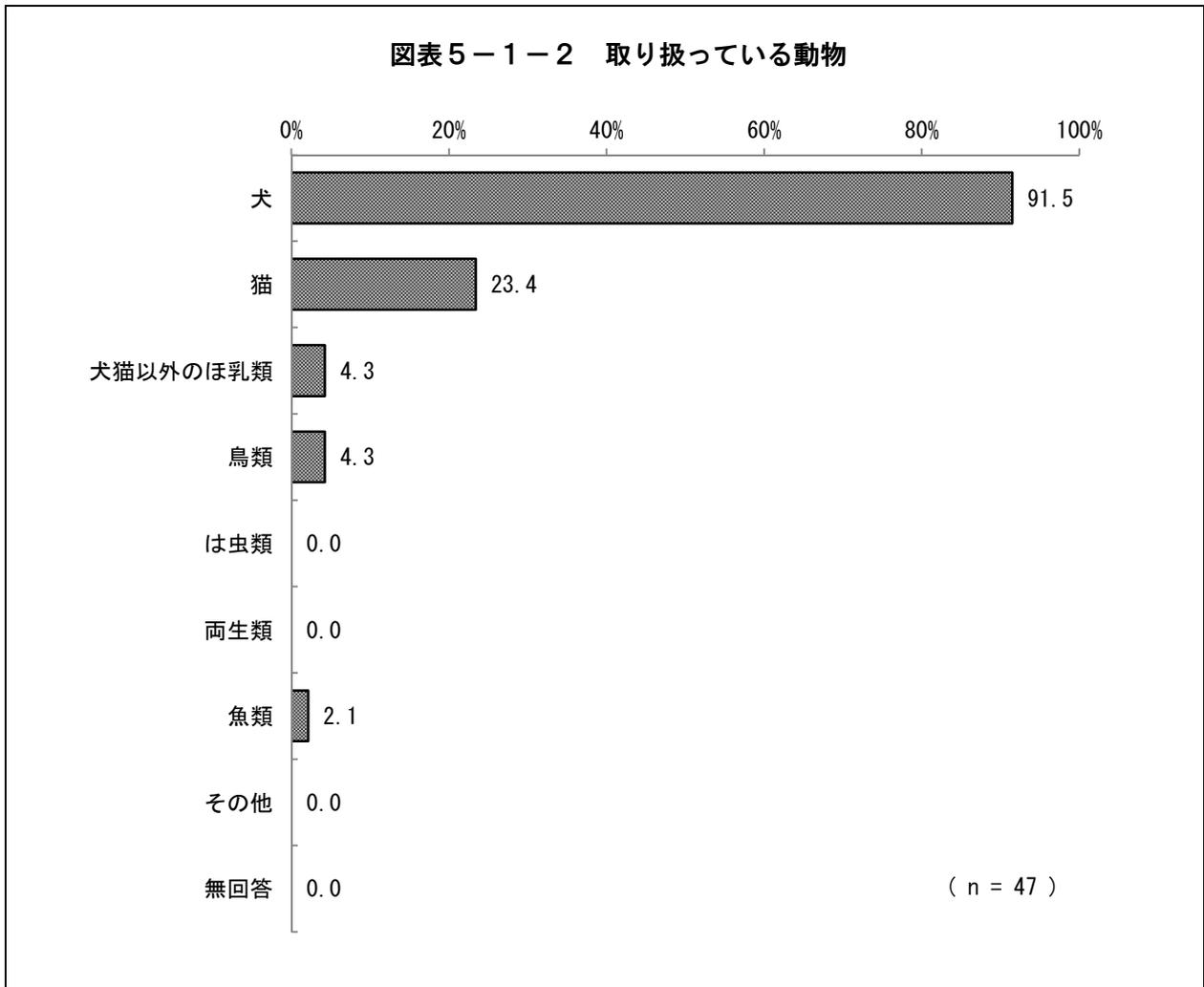
①地域

問1. 貴店の所在地（市町村まで）を教えてください。



②取り扱っている動物

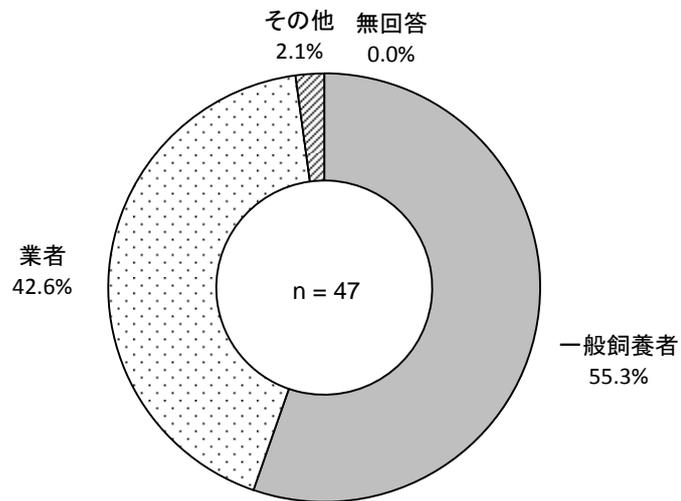
問2. 貴店で取り扱っている動物を教えてください。(〇はいくつでも)



③主な販売先

問3. 主な販売先を教えてください。(○は1つ)

図表5-1-3 主な販売先

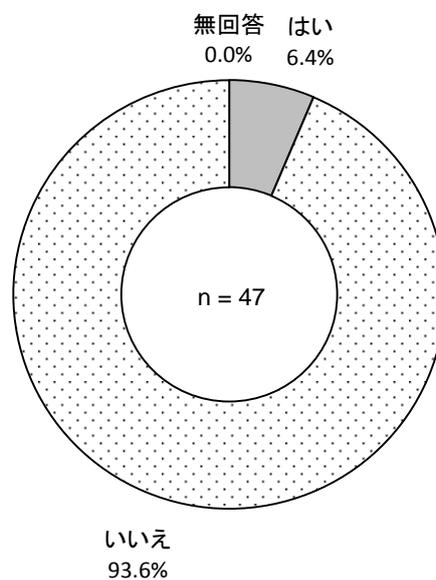


2. マイクロチップについて

① マイクロチップの装着を行っているか

問4. 貴店では、販売する動物に事前にマイクロチップの装着を行っていますか。(〇は1つ)		(n=47)
1. はい		6.4%
2. いいえ		93.6
無回答		-

図表5-2-1 マイクロチップの装着を行っているか



マイクロチップの装着を行っているか、「いいえ」が93.6%となっている。

②装着を行っている動物の種類

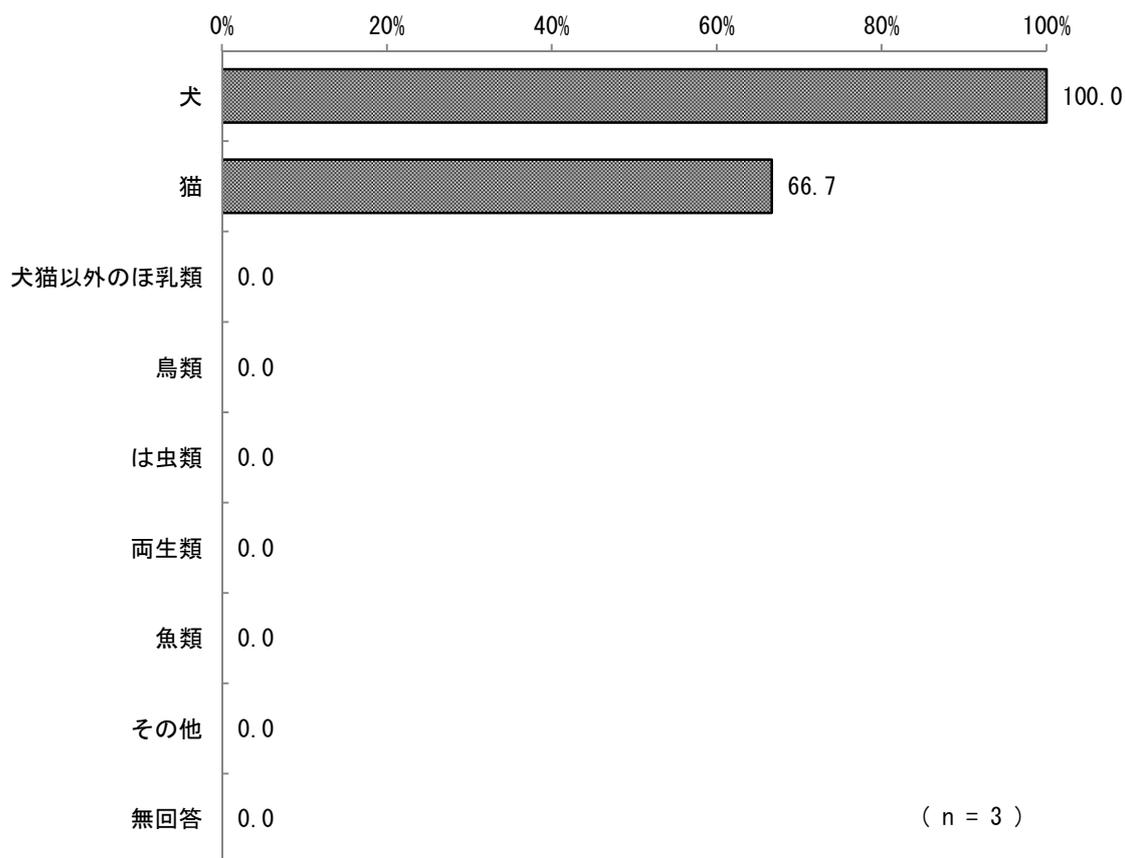
【問4で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問4-1. マイクロチップの装着を行っている動物の種類を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=3)

1. 犬	100.0%
2. 猫	66.7
3. 犬猫以外のほ乳類	-
4. 鳥類	-
5. は虫類	-
6. 両生類	-
7. 魚類	-
8. その他	-
無回答	-

図表5-2-2 装着を行っている動物の種類



③装着している動物を販売している理由

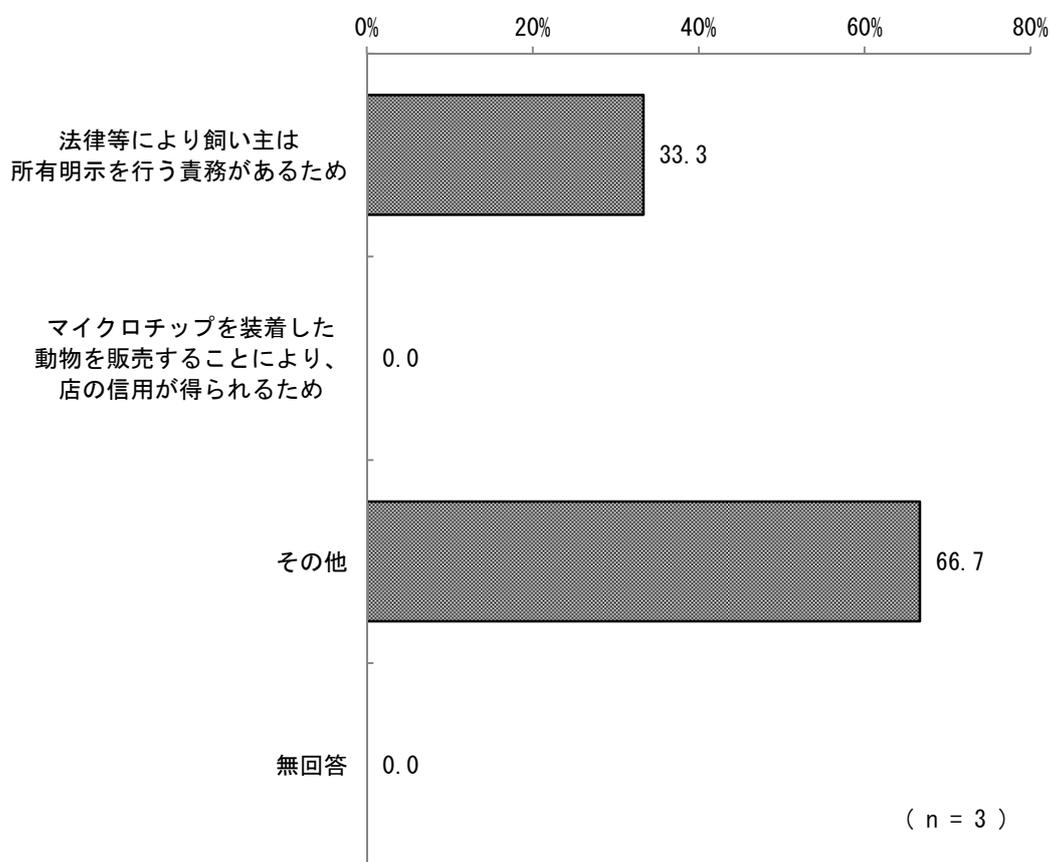
【問4で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問4-2. マイクロチップを装着している動物を販売している理由を教えてください。

(〇はいくつでも)

	(n=3)
1. 法律等により飼い主は所有明示を行う責務があるため	33.3%
2. マイクロチップを装着した動物を販売することにより、店の信用が得られるため	-
3. その他	66.7
無回答	-

図表5-2-3 装着している動物を販売している理由



「その他」の内容は「展覧会・競技会に出陳する為」及び「飼い主の希望があるため」が挙げられている。

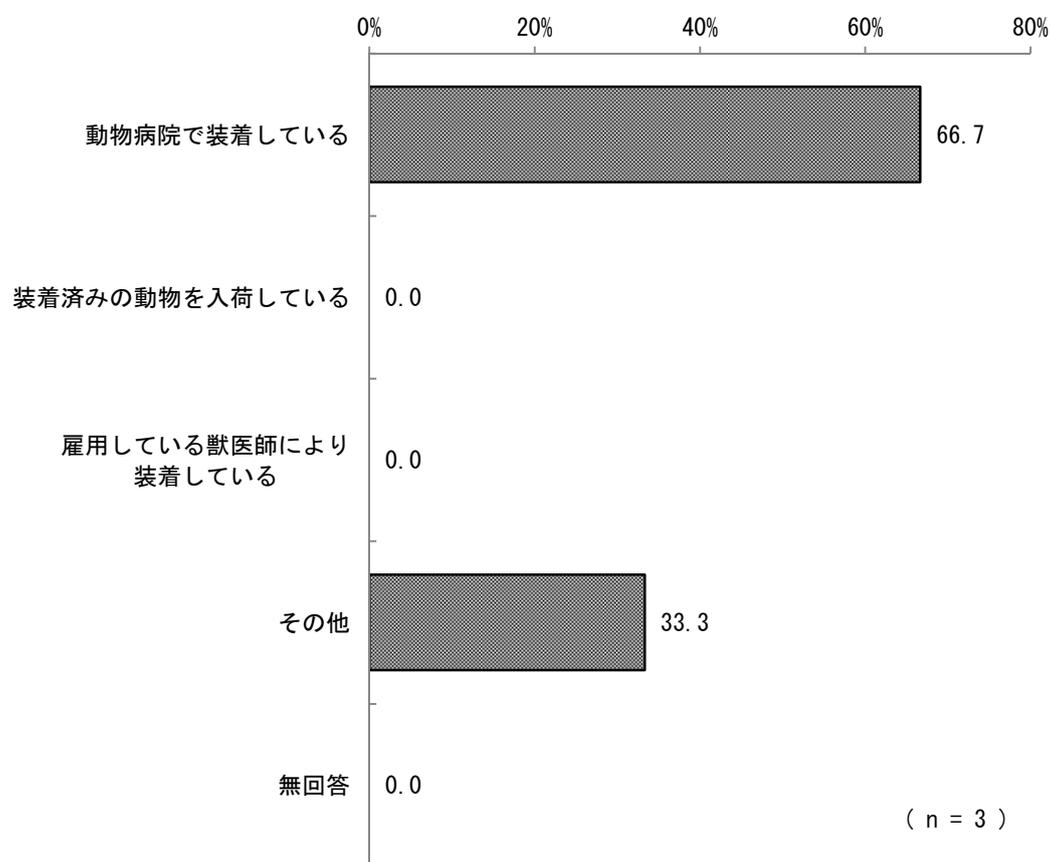
④装着方法

【問4で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問4-3. マイクロチップの装着はどのようになっていますか。(〇はいくつでも)

	(n=3)
1. 装着済みの動物を入荷している	-%
2. 動物病院で装着している	66.7
3. 雇用している獣医師により装着している	-
4. その他	33.3
無回答	-

図表5-2-4 装着方法



「その他」の内容は「(回答者)が獣医師である」が挙げられている。

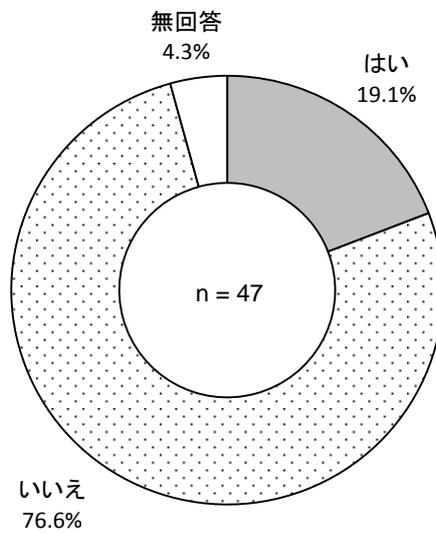
⑤店内でポスターやリーフレットによる周知

問5. マイクロチップについて、店内でポスターやリーフレットにて周知していますか。

(○は1つ)

	(n=47)
1. はい	19.1%
2. いいえ	76.6
無回答	4.3

図表5-2-5 店内でポスターやリーフレットによる周知



店内でポスターやリーフレットによる周知しているか、「いいえ」が76.6%となっている。

⑥店内でポスターやリーフレットによる周知をしていない理由

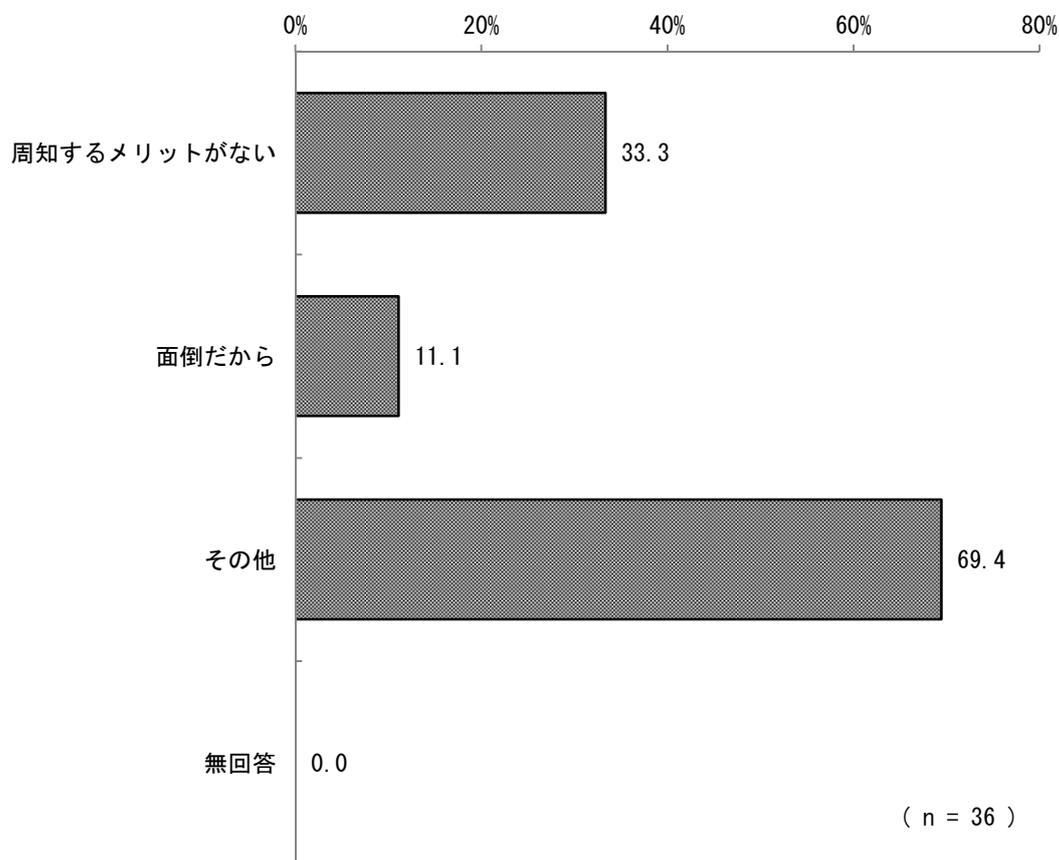
【問5で、「2. いいえ」と答えた方におたずねします。】

問5-1. 店内でポスターやリーフレットにて周知していない理由を教えてください。

(〇はいくつでも)

	(n=36)
1. 周知するメリットがない	33.3%
2. 面倒だから	11.1
3. その他	69.4
無回答	-

図表5-2-6 店内でポスターやリーフレットによる周知をしていない理由



店内でポスターやリーフレットによる周知をしていない理由としては、「その他」が 69.4%となっており、その内容は「ポスターやリーフレットがない」及び「店舗ではない」などが挙げられている。

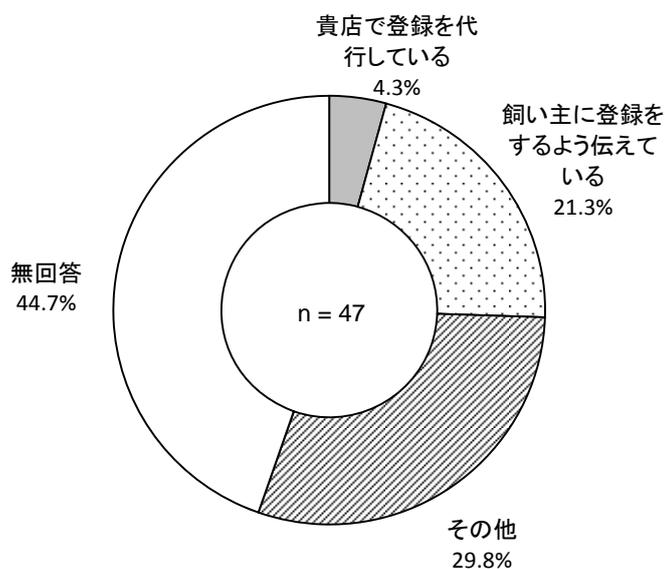
⑦登録方法

問6. マイクロチップの登録はどのように行っていますか。(○は1つ)

(n=47)

1. 貴店で登録を代行している	4.3%
2. 飼い主に登録をするよう伝えている	21.3
3. その他	29.8
無回答	44.7

図表5-2-7 登録方法



登録方法は、「飼い主に登録をするよう伝えている」が21.3%となっている。

⑧登録代行する場合、登録先

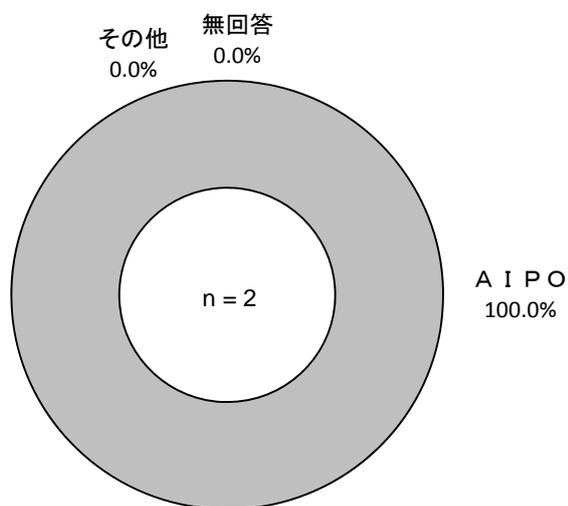
【問6で、「1. 貴店で登録を代行している」と答えた方におたずねします。】

問6-1. マイクロチップについて、貴店で登録を代行する場合、登録先はどこですか。

(○は1つ)

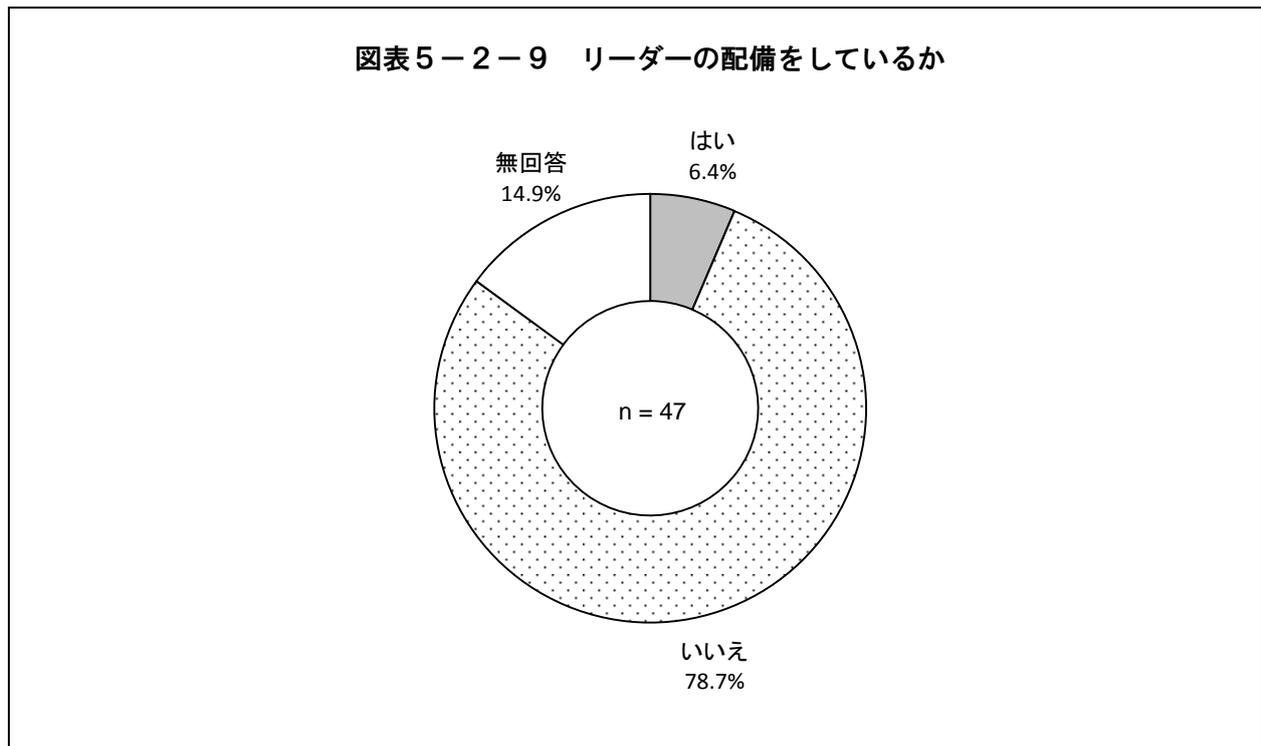
	(n=2)
1. AIPO	100.0%
2. その他	-
無回答	-

図表5-2-8 登録代行する場合、登録先



⑨リーダーの配備をしているか

問7. 貴店では、マイクロチップリーダーを配備していますか。(○は1つ)		(n=47)
1. はい		6.4%
2. いいえ		78.7
無回答		14.9



リーダーの配備をしているか、「いいえ」が78.7%となっている。

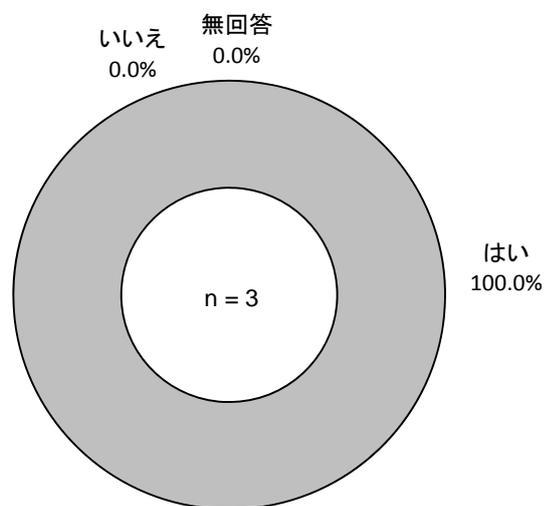
⑩動物を保護した時、リーダーによるデータ読み取りの協力

【問7で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問7-1. 第三者が動物を保護した時に、貴店のマイクロチップリーダーによりデータを
読み取ることについて、ご協力いただけますか。(○は1つ)

	(n=3)
1. はい	100.0%
2. いいえ	-
無回答	-

図表5-2-10 動物を保護した時、リーダーによるデータ読み取りの協力



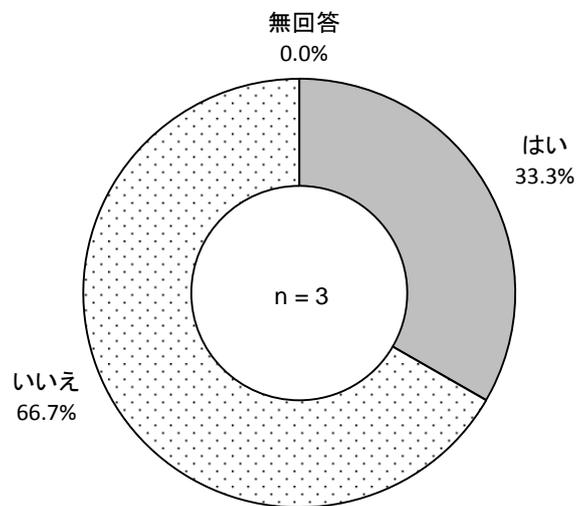
⑪リーダー設置店としての公表

【問7-1で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問7-1-1. 貴店をマイクロチップリーダーを設置している店として公表し、所有者不明の動物に対する読み取りにご協力いただけますか。(○は1つ)

	(n=3)
1. はい	33.3%
2. いいえ	66.7
無回答	-

図表5-2-11 リーダー設置店としての公表



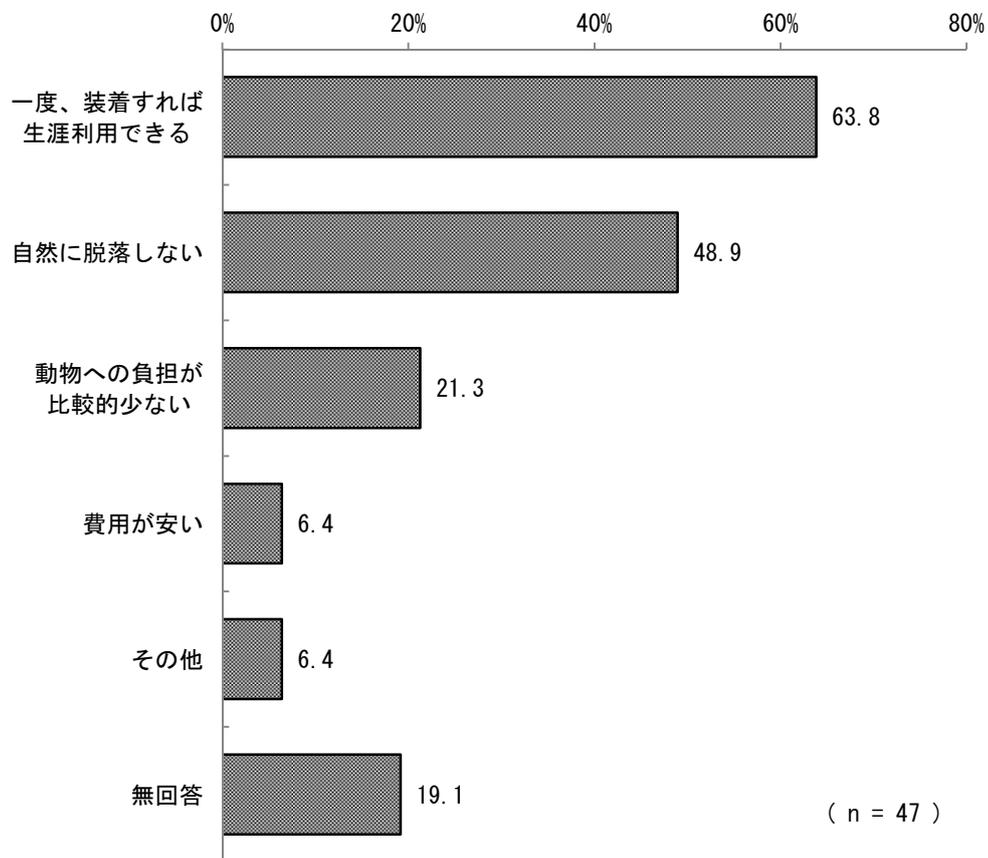
⑫装着の利点

問8. 装着の利点は何だと思えますか。(〇はいくつでも)

(n=47)

1. 一度、装着すれば生涯利用できる	63.8%
2. 自然に脱落しない	48.9
3. 動物への負担が比較的少ない	21.3
4. 費用が安い	6.4
5. その他	6.4
無回答	19.1

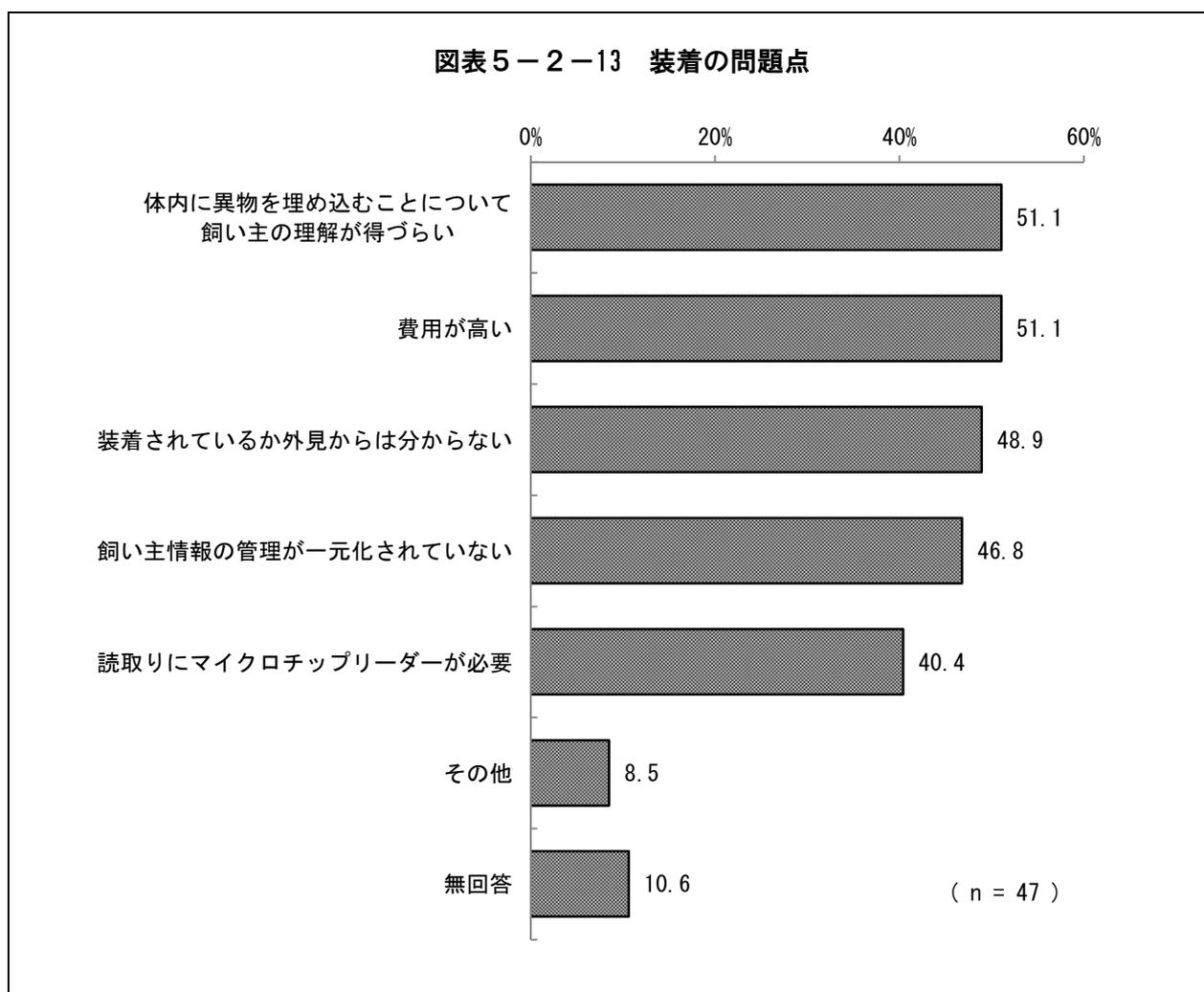
図表5-2-12 装着の利点



装着の利点は、「一度、装着すれば生涯利用できる」が 63.8%で最も高くなっている。以下、「自然に脱落しない」が 48.9%となっている。

⑬装着の問題点

問9. 装着の問題点は何だと思えますか。(〇はいくつでも)		(n=47)
1. 読取りにマイクロチップリーダーが必要		40.4%
2. 飼い主情報の管理が一元化されていない		46.8
3. 装着されているか外見からは分からない		48.9
4. 体内に異物を埋め込むことについて飼い主の理解が得づらい		51.1
5. 費用が高い		51.1
6. その他		8.5
無回答		10.6



装着の問題点は、「体内に異物を埋め込むことについて飼い主の理解が得づらい」及び「費用が高い」が共に 51.1%で最も高く、次いで「装着されているか外見からは分からない」が 48.9%、「飼い主情報の管理が一元化されていない」が 46.8%、「読取りにマイクロチップリーダーが必要」が 40.4%となっている。

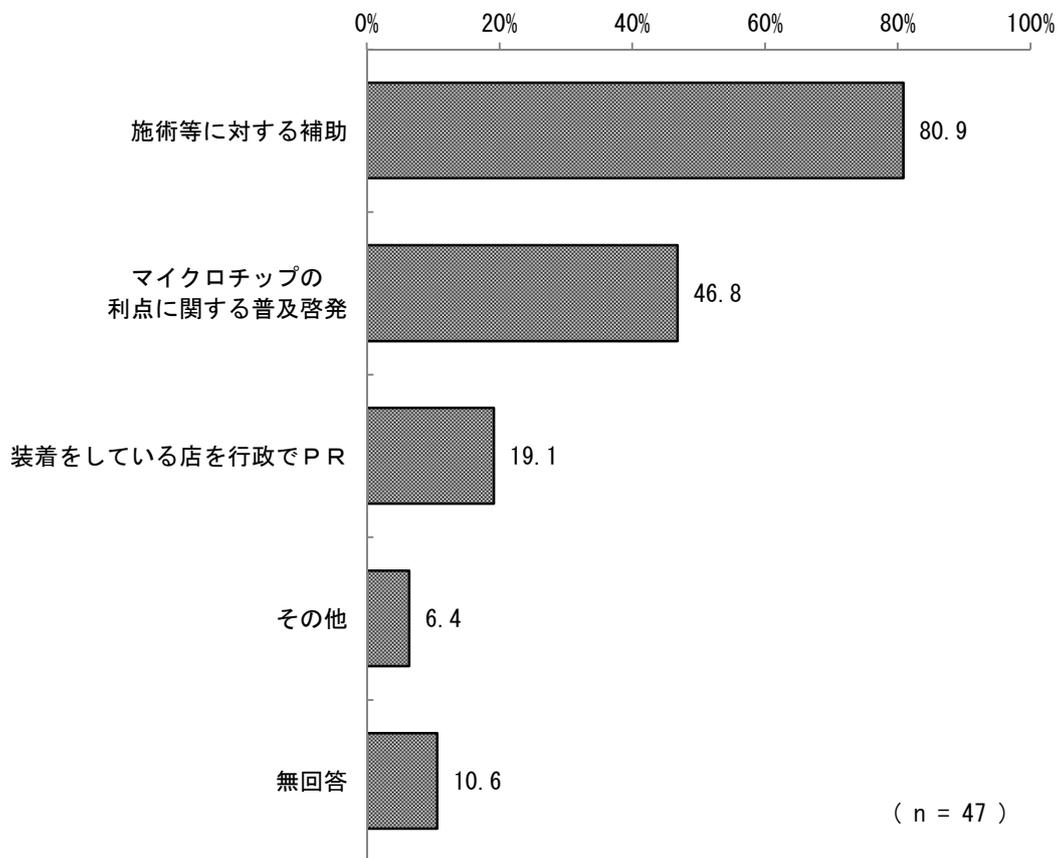
⑭ マイクロチップ装着推進事業における必要な支援

問 10. 行政がマイクロチップ装着推進事業をした場合、必要な支援は何ですか。

(〇はいくつでも)

	(n=47)
1. 装着をしている店を行政でPR	19.1%
2. マイクロチップの利点に関する普及啓発	46.8
3. 施術等に対する補助	80.9
4. その他	6.4
無回答	10.6

図表 5-2-14 マイクロチップ装着推進事業における必要な支援



マイクロチップ装着推進事業における必要な支援は、「施術等に対する補助」が 80.9%で最も高くなっている。以下、「マイクロチップの利点に関する普及啓発」が 46.8%となっている。

⑮ マイクロチップについて意見

問 11. マイクロチップの仕様や、登録のシステム、普及率を高めていくための方法等について
ご意見があればお聞かせ下さい。

◇◇◇ご意見（抜粋）◇◇◇

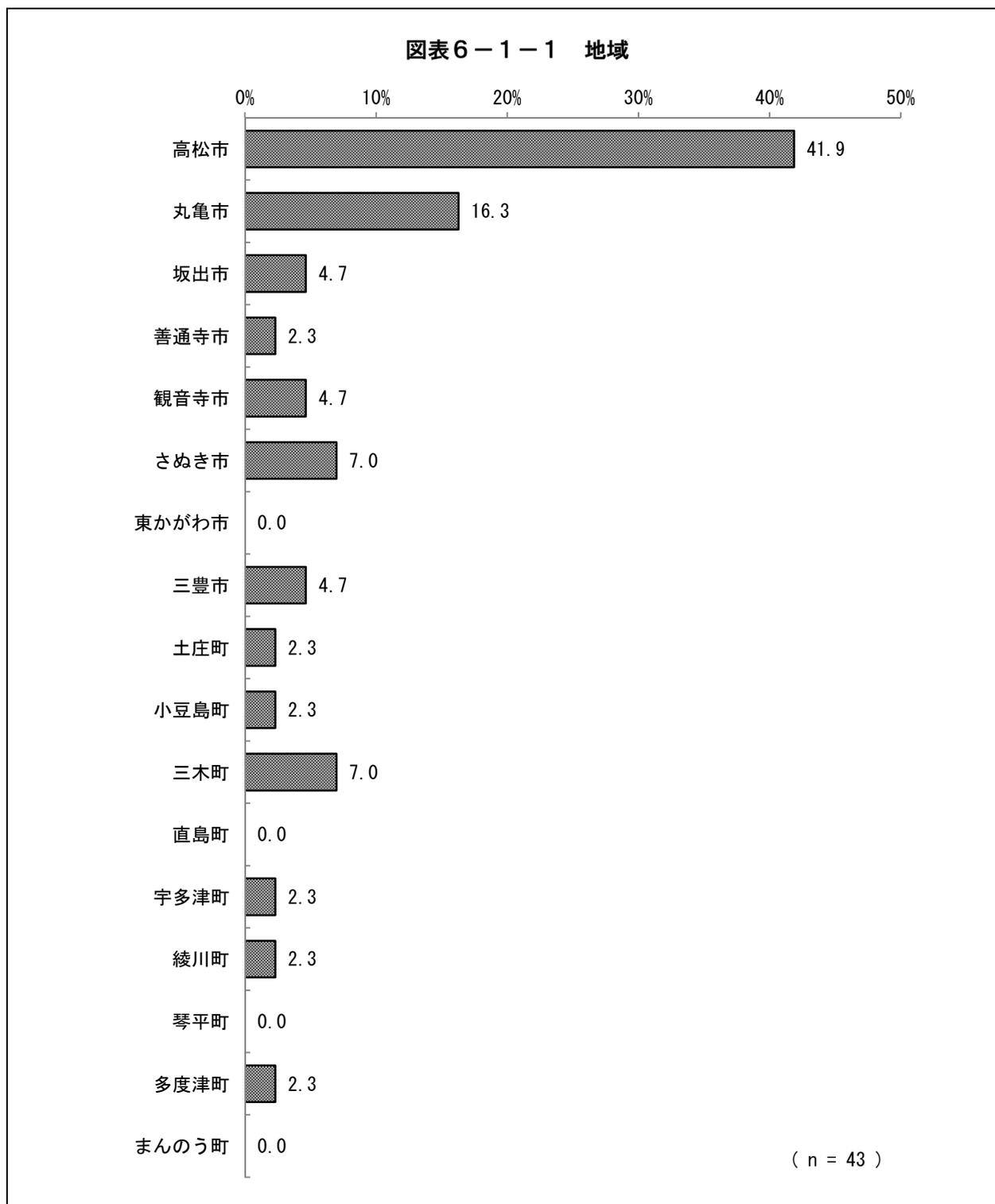
- ◆首輪にマイクロチップ装着の表示をする。
- ◆生まれて何日目から使用するか、費用がどれ位かかるかを先に知らせる必要があると思います。費用がかかるがマスコミを利用するのも方法だと思います。
- ◆マイクロチップ装着の費用が高いため、安価で出来ると普及するかも。
- ◆TV等もっと啓発活動が必要なのでは。（一般にはあまり知られてないようです）
- ◆マイクロチップのメリット、埋込みの方法などインターネットではわかりやすく説明されておりますが、やはり体内に埋込みとなるとすこし心配になります。メリットなどは記載されておりますが、本当にデメリットはないのかなど装着には少し不安が残ります。多頭飼いの場合は金額も高額となり、その点でも装着に躊躇します。その様な点をもう少し考えていただければと思います。
- ◆所有者データを必ず登録し、番号だけにしない。
- ◆マイクロチップの読み取りを簡単にして欲しい。登録場所が一定でない。
- ◆行政の補助や普及活動が足りていない。シェパード等は耳番号を入れている為、必要性が少ない。国が耳番号を廃止するなり、一元化へ進めるべき。

第6節 香川県 獣医師向け調査

1. 回答者の属性

①地域

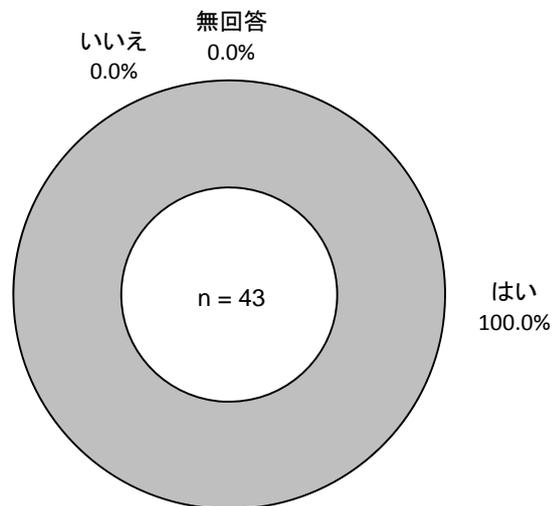
問1. 貴病院の所在地（市・町まで）を教えてください。



② 県獣医師会に所属しているか

問2. 貴病院は香川県獣医師会に所属していますか。(○は1つ)

図表6-1-2 県獣医師会に所属しているか



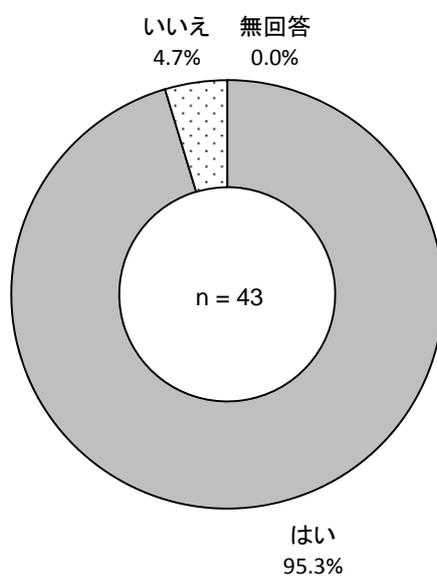
2. マイクロチップについて

① マイクロチップの装着を行っているか

問3. 貴病院ではマイクロチップの装着を行っていますか。(〇は1つ)

	(n=43)
1. はい	95.3%
2. いいえ	4.7
無回答	-

図表6-2-1 マイクロチップの装着を行っているか



マイクロチップの装着を行っているか、「はい」が95.3%となっている。

②装着を行っている動物の種類

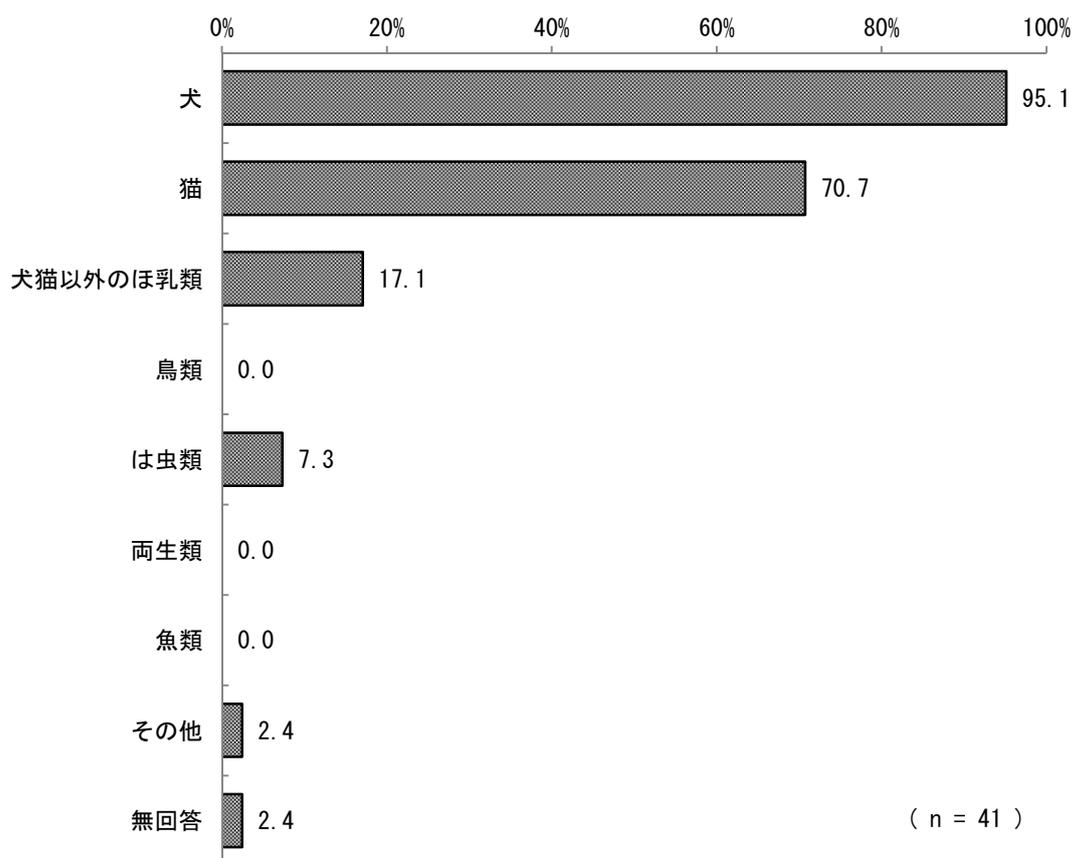
【問3で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問3-1. マイクロチップの装着を行っている動物の種類を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=41)

1. 犬	95.1%
2. 猫	70.7
3. 犬猫以外のほ乳類	17.1
4. 鳥類	-
5. は虫類	7.3
6. 両生類	-
7. 魚類	-
8. その他	2.4
無回答	2.4

図表6-2-2 装着を行っている動物の種類



装着を行っている動物の種類は、「犬」が95.1%、「猫」が70.7%となっている。

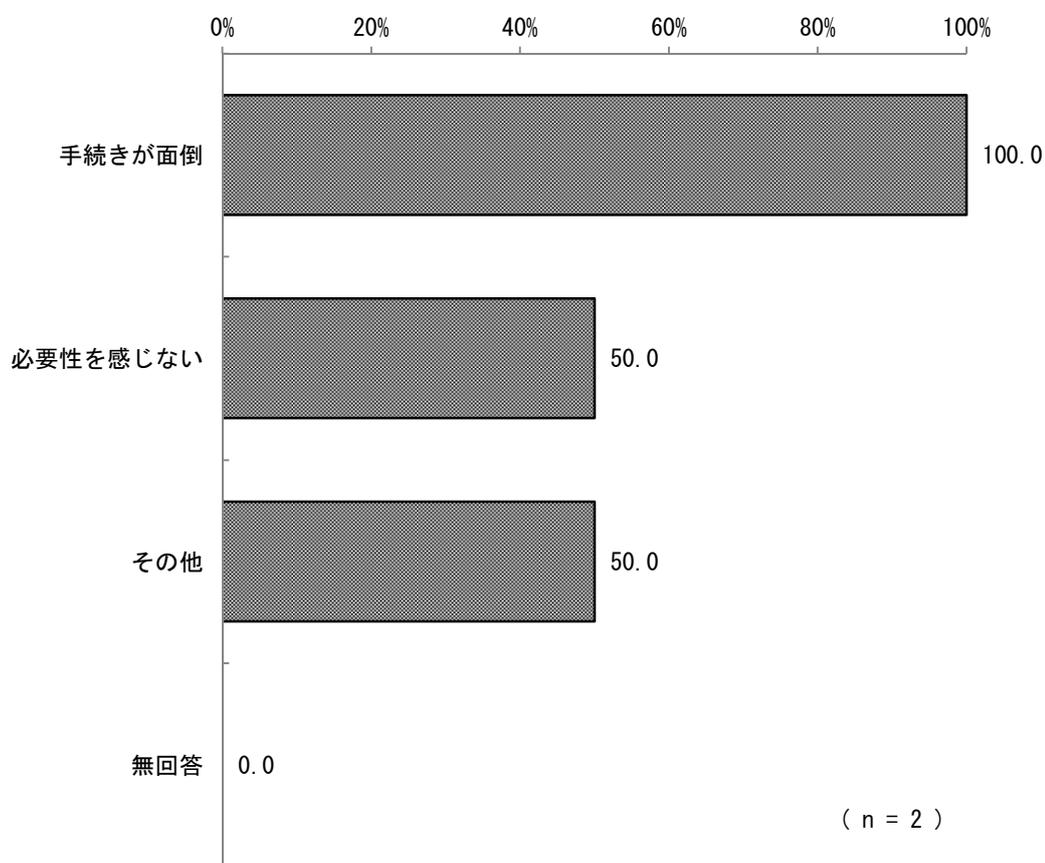
③装着を行っていない理由

【問3で、「2. いいえ」と答えた方におたずねします。】

問3-2. マイクロチップの装着を行っていない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

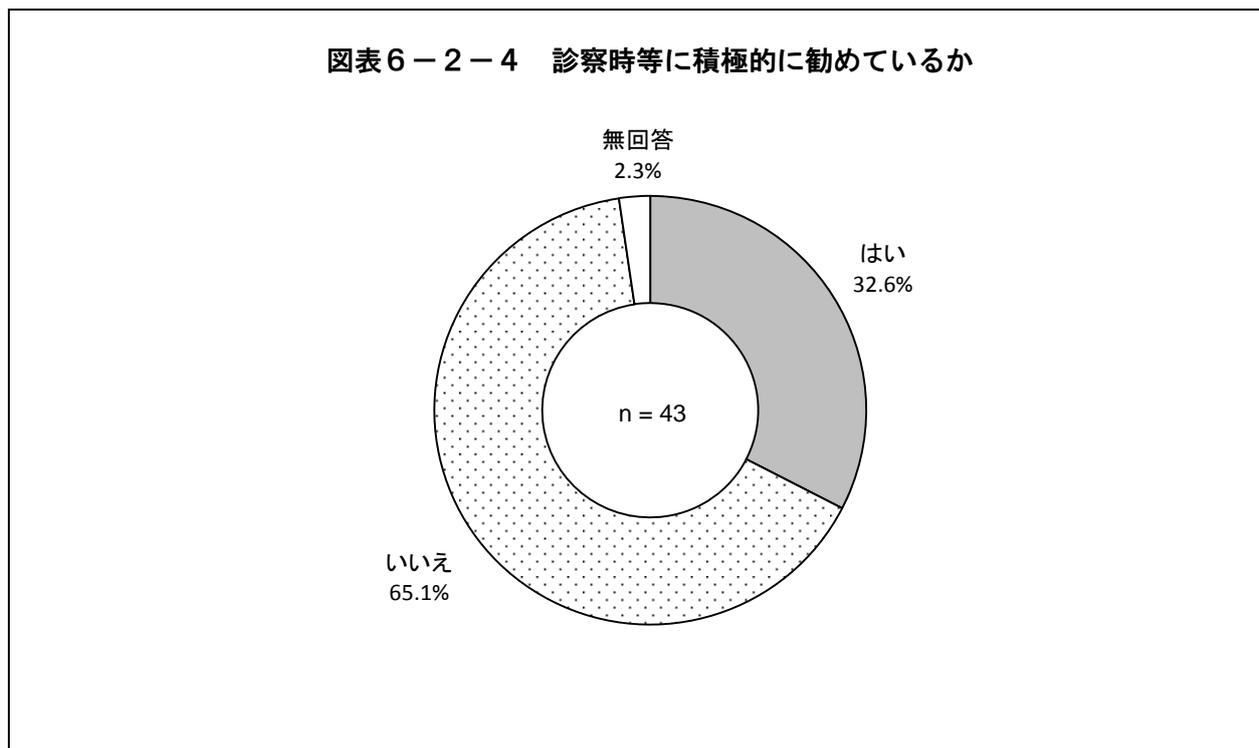
	(n=2)
1. 必要性を感じない	50.0%
2. 手続きが面倒	100.0
3. その他	50.0
無回答	-

図表6-2-3 装着を行っていない理由



④診察時等に積極的に勧めているか

問4. マイクロチップについて、診察時等に積極的に勧めていますか。(○は1つ)		(n=43)
1. はい		32.6%
2. いいえ		65.1
無回答		2.3



診察時等に積極的に勧めているか、「はい」が32.6%、「いいえ」が65.1%となっている。

⑤診察時等に積極的に勧めていない理由

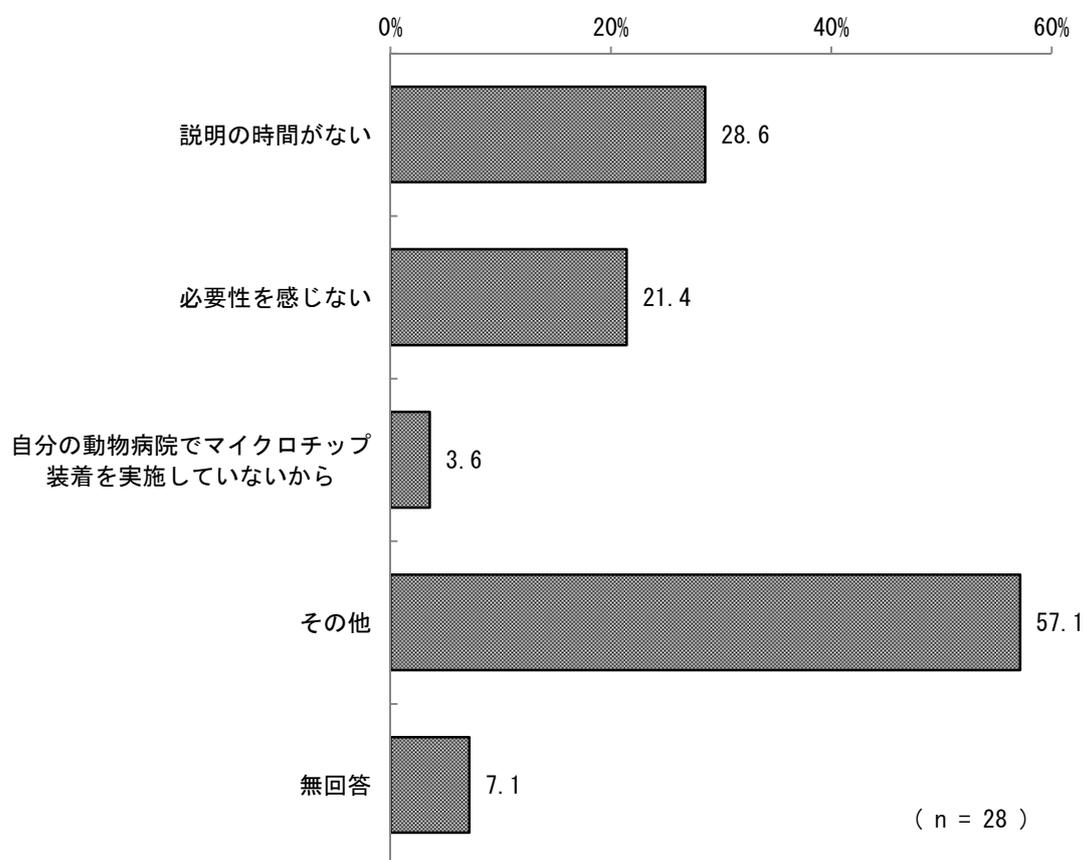
【問4で、「2. いいえ」と答えた方におたずねします。】

問4-1. 診療時等に積極的に勧めていない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

(n=28)

1. 必要性を感じない	21.4%
2. 説明の時間がない	28.6
3. 自分の動物病院でマイクロチップ装着を実施していないから	3.6
4. その他	57.1
無回答	7.1

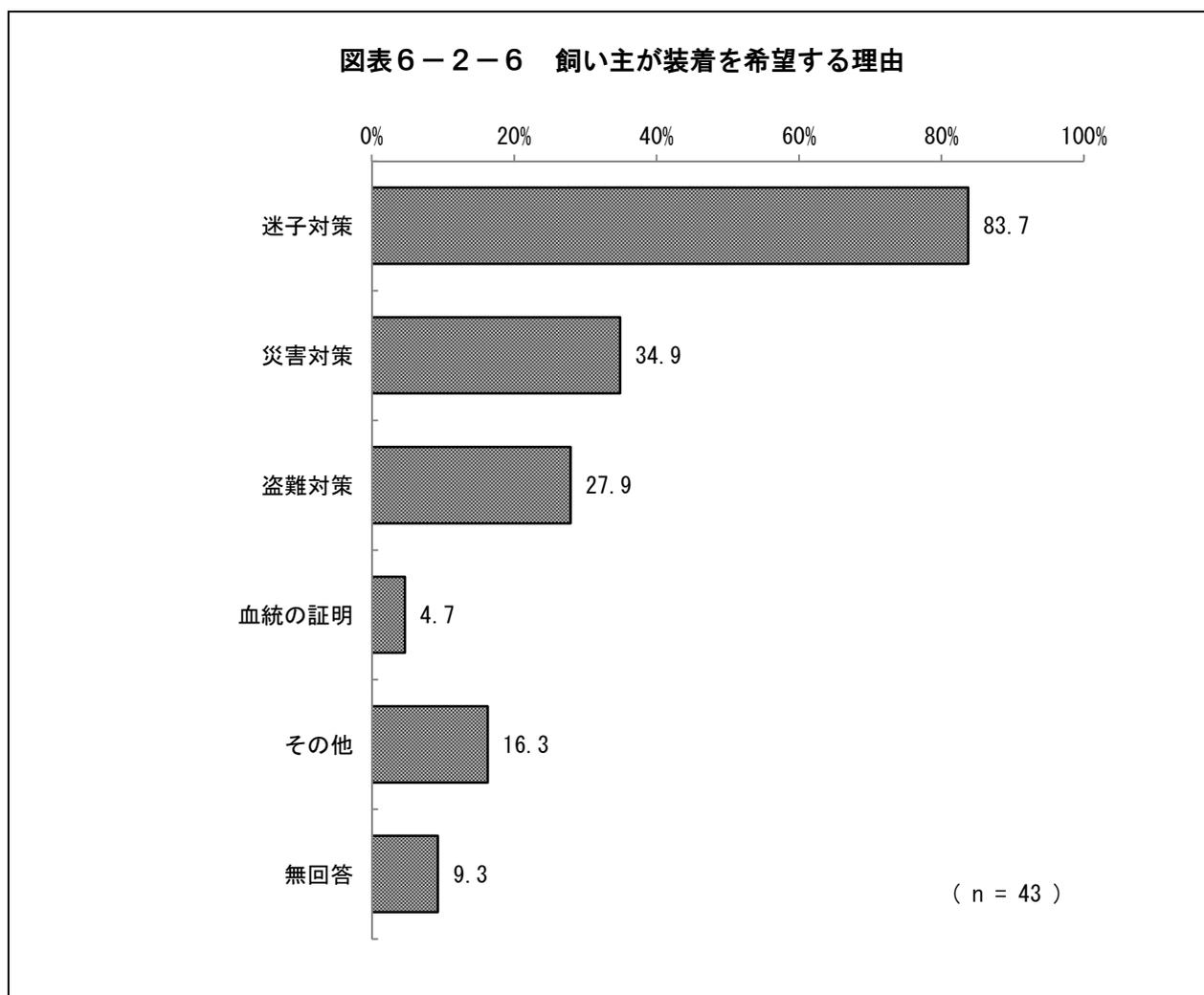
図表6-2-5 診察時等に積極的に勧めていない理由



診察時等に積極的に勧めていない理由としては、「その他」が 57.1%となっており、その他の内容は「飼い主からの希望があれば勧めている」及び「義務化されていない」などが挙げられている。

⑥飼い主が装着を希望する理由

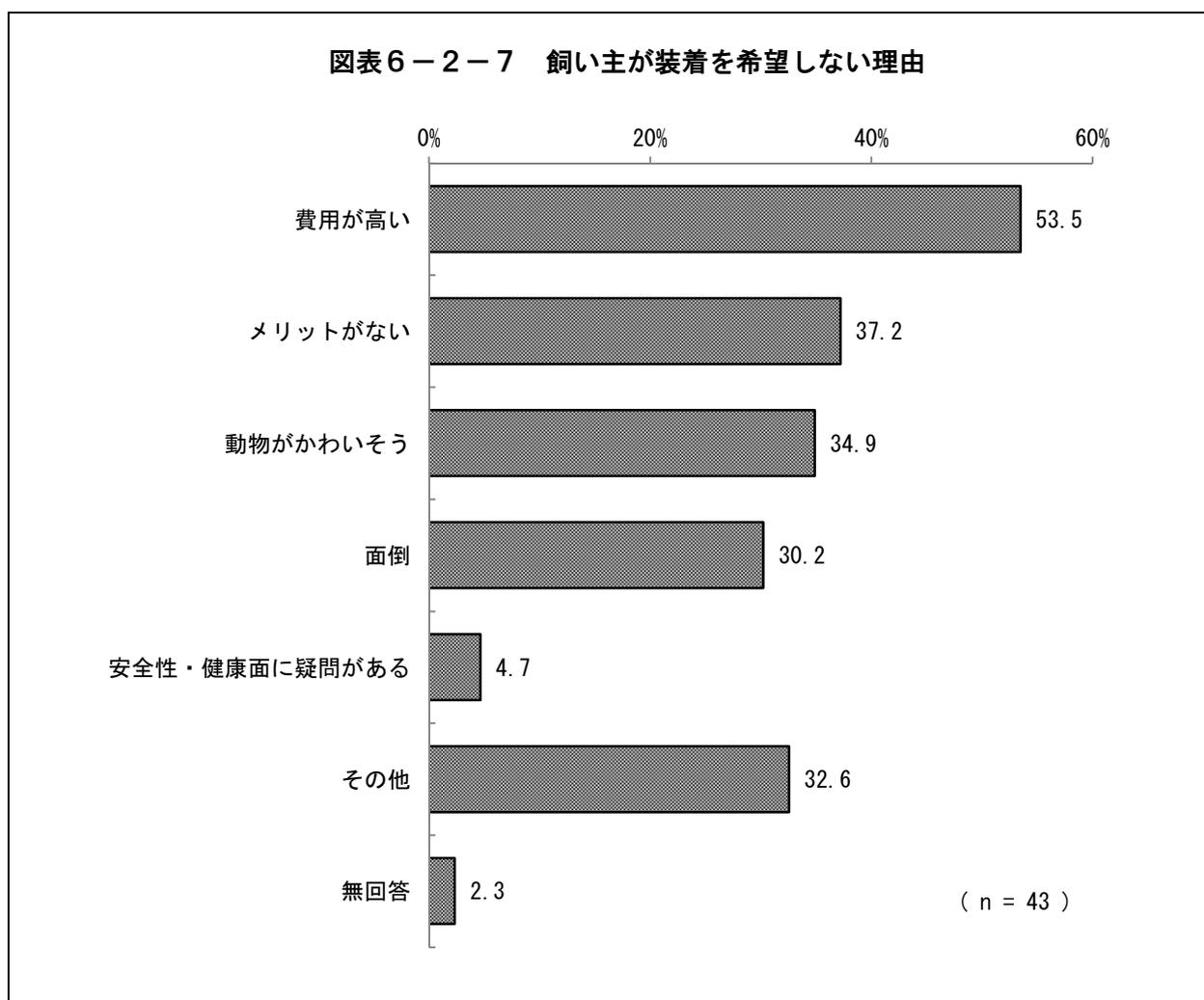
問5. 飼い主が装着を希望する理由は何ですか。(〇はいくつでも)		(n=43)
1. 迷子対策		83.7%
2. 盗難対策		27.9
3. 災害対策		34.9
4. 血統の証明		4.7
5. その他		16.3
無回答		9.3



飼い主が装着を希望する理由としては、「迷子対策」が 83.7%で最も高くなっている。以下、「災害対策」が 34.9%、「盗難対策」が 27.9%となっている。

⑦飼い主が装着を希望しない理由

問6. 飼い主が装着を希望しない（または迷っている）理由は何ですか。（〇はいくつでも）		(n=43)
1. メリットがない		37.2%
2. 動物がかawaiiそう		34.9
3. 面倒		30.2
4. 費用が高い		53.5
5. 安全性・健康面に疑問がある		4.7
6. その他		32.6
無回答		2.3



飼い主が装着を希望しない理由としては、「費用が高い」が 53.5%で最も高くなっている。以下、「メリットがない」が 37.2%、「動物がかawaiiそう」が 34.9%となっている。また、「その他」の内容は「必要性を感じていない」及び「マイクロチップを知らない」が挙げられている。

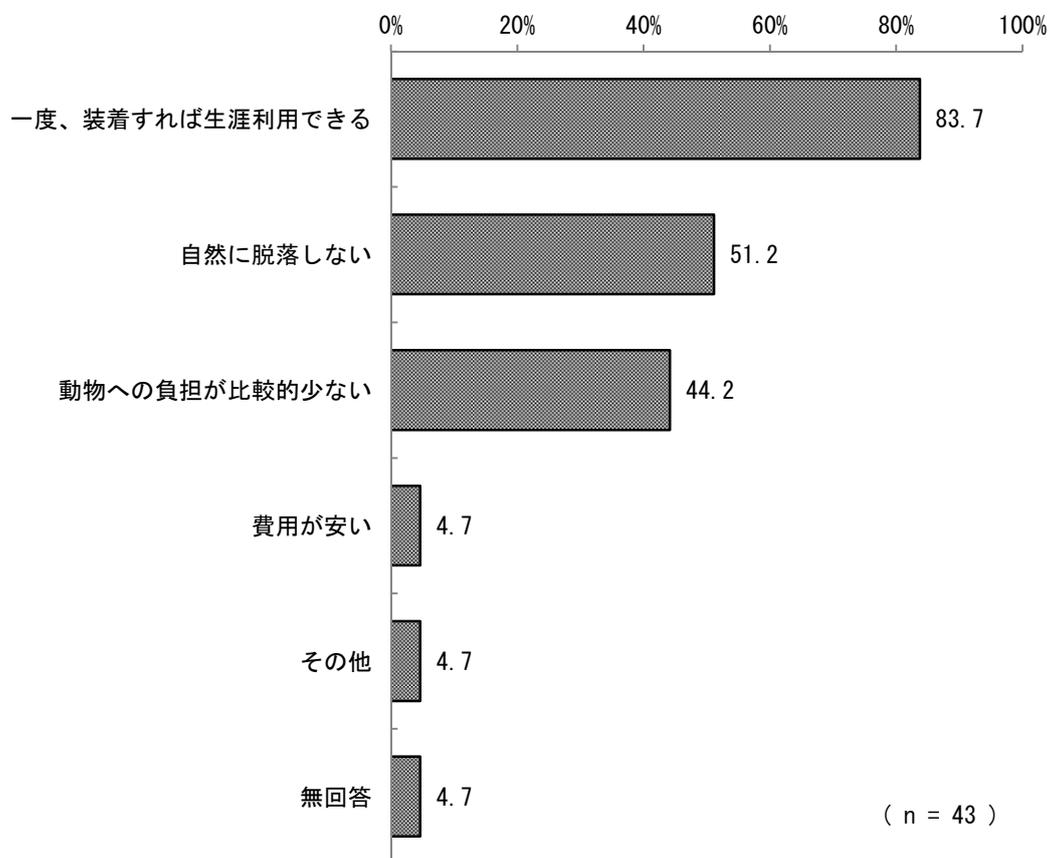
⑧装着の利点

問7. 装着の利点は何だと思えますか。(〇はいくつでも)

(n=43)

1. 一度、装着すれば生涯利用できる	83.7%
2. 自然に脱落しない	51.2
3. 動物への負担が比較的少ない	44.2
4. 費用が安い	4.7
5. その他	4.7
無回答	4.7

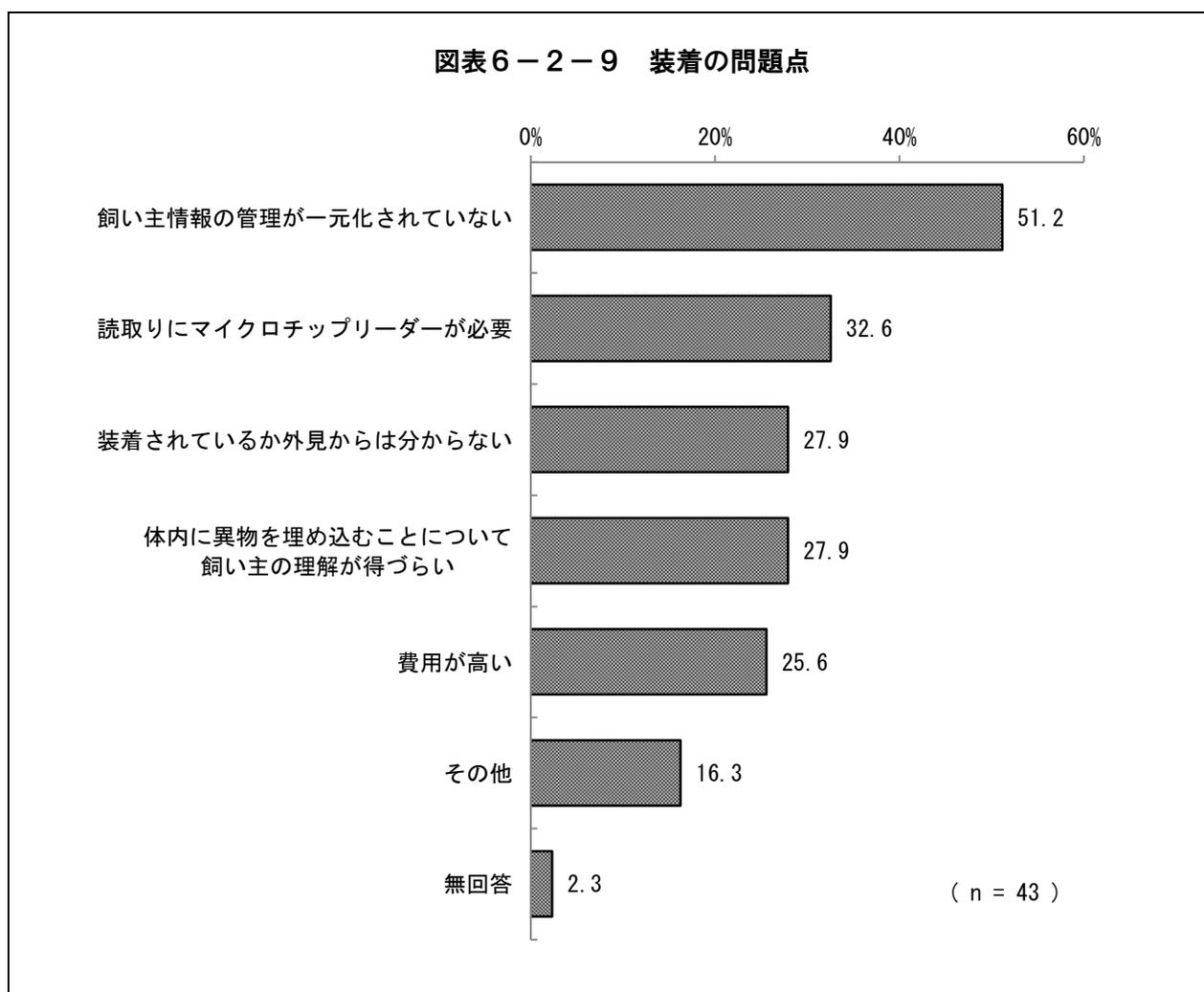
図表6-2-8 装着の利点



装着の利点は、「一度、装着すれば生涯利用できる」が 83.7%で最も高くなっている。以下、「自然に脱落しない」が 51.2%、「動物への負担が比較的少ない」が 44.2%となっている。

⑨装着の問題点

問8. 装着の問題点は何だと思えますか。(〇はいくつでも)		(n=43)
1. 読取りにマイクロチップリーダーが必要		32.6%
2. 飼い主情報の管理が一元化されていない		51.2
3. 装着されているか外見からは分からない		27.9
4. 体内に異物を埋め込むことについて飼い主の理解が得づらい		27.9
5. 費用が高い		25.6
6. その他		16.3
無回答		2.3

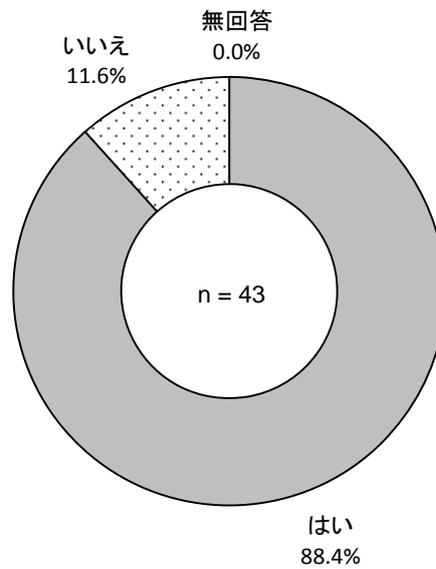


装着の問題点は、「飼い主情報の管理が一元化されていない」が 51.2%で最も高くなっている。以下、「読取りにマイクロチップリーダーが必要」が 32.6%、「装着されているか外見からは分からない」及び「体内に異物を埋め込むことについて飼い主の理解が得づらい」が共に 27.9%となっている。

⑩リーダーの配備をしているか

問9. 貴病院では、マイクロチップリーダーを配備していますか。(○は1つ)		(n=43)
1. はい		88.4%
2. いいえ		11.6
無回答		-

図表6-2-10 リーダーの配備をしているか



リーダーの配備をしているか、「はい」が88.4%となっている。

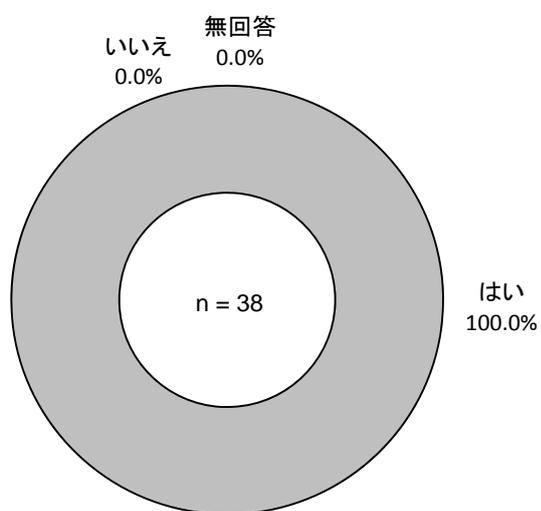
⑪動物を保護した時、リーダーによるデータ読み取りの協力

【問9で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問9-1. 第三者が動物を保護した時に、貴病院のマイクロチップリーダーによりデータを
読み取ることについて、ご協力いただけますか。(○は1つ)

	(n=38)
1. はい	100.0%
2. いいえ	-
無回答	-

図表6-2-11 動物を保護した時、リーダーによるデータ読み取りの協力



動物を保護した時、リーダーによるデータ読み取りの協力は、「はい」が 100.0%となっている。

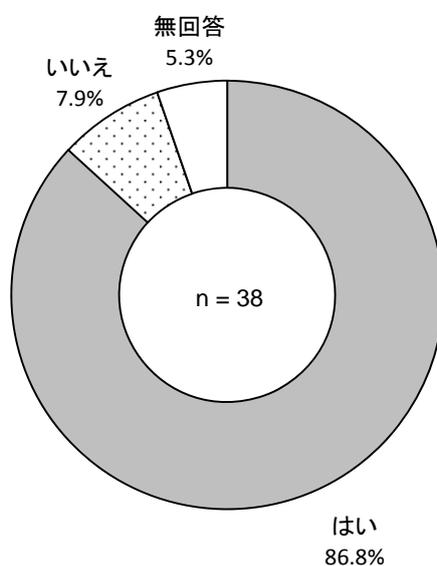
⑫リーダー設置病院としての公表

【問9-1で、「1. はい」と答えた方におたずねします。】

問9-1-1. 貴動物病院をマイクロチップリーダーを設置している病院として公表し、所有者不明の動物に対する読み取りにご協力いただけますか。(〇は1つ)

	(n=38)
1. はい	86.8%
2. いいえ	7.9
無回答	5.3

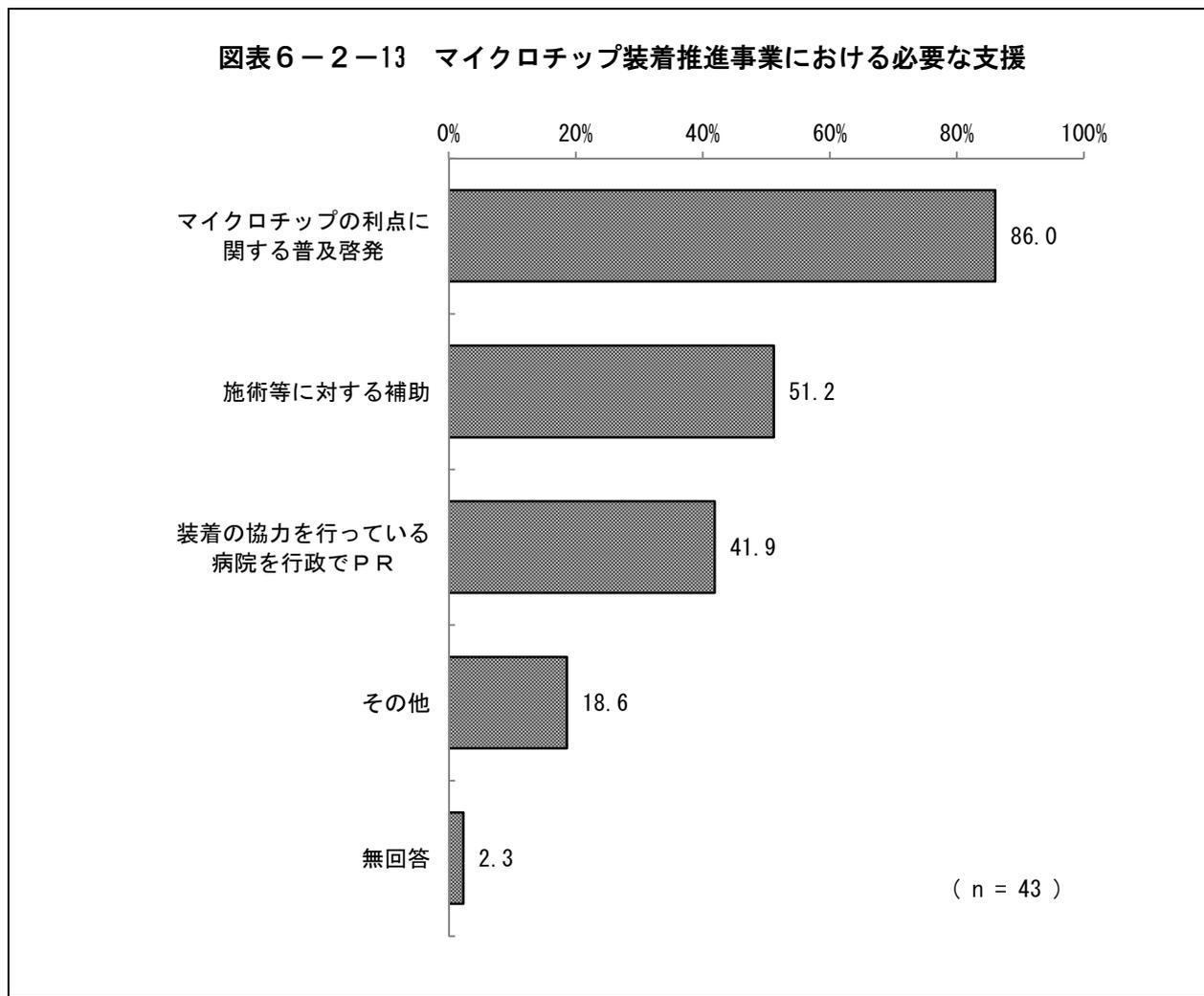
図表6-2-12 リーダー設置病院としての公表



リーダー設置病院としての公表は、「はい」が86.8%となっている。

⑬マイクロチップ装着推進事業における必要な支援

問 10. 行政がマイクロチップ装着推進事業をした場合、必要な支援は何ですか。 (〇はいくつでも)		(n=43)
1. 装着の協力を行っている病院を行政でPR		41.9%
2. マイクロチップの利点に関する普及啓発		86.0
3. 施術等に対する補助		51.2
4. その他		18.6
無回答		2.3



マイクロチップ装着推進事業における必要な支援は、「マイクロチップの利点に関する普及啓発」が 86.0%で最も高くなっている。以下、「施術等に対する補助」が 51.2%、「装着の協力を行っている病院を行政でPR」が 41.9%となっている。

⑭ マイクロチップについて意見

問 11. マイクロチップの仕様や、登録のシステム、普及率を上げていくための方法等について
ご意見があればお聞かせ下さい。

◇◇◇ご意見（抜粋）◇◇◇

- ◆挿入義務化。管理システムの一元化。
- ◆香川県及び獣医師会が積極的に進めて行かないと話が前に進みません。
- ◆犬鑑札の登録時にあらかじめ通知する。
- ◆犬の登録をしている飼い主には補助金の助成をするといいと思います。
- ◆マイクロチップ、各々の専用リーダーが必要なチップなど、リーダーはどれを準備すればいいのか迷っています。統一規格を設定してもらえたら使いやすいです。あと、最近ペットショップでの購入時、既にマイクロチップを装着されている動物がいますが、登録などに関してオーナーは説明を受けていない方が多いです。
- ◆GPS機能が付いたマイクロチップの開発。
- ◆現在の犬の登録をどのようにするのか、登録を推進する時に飼育者に対する説明が面倒であり、飼育者にとっては2者選択になるのではないか。
- ◆登録システムが獣医師及び飼い主に対して不親切である。登録後もハガキが送られてくるだけで、飼い主もその利用価値に実感を持ってない。狂犬病予防注射ですら実施率が低下しているのに、法令化なしで普及することはないと思う。情報の一元化も必須である。
- ◆ペットショップで購入した犬にマイクロチップが装着されているが、登録されていないことが多い。

第2章 マイクロチップによる所有明示実施の実証実験結果

第2章 マイクロチップによる所有明示実施の実証実験結果

第1節 マイクロチップの購入・納品

動物用個体識別マイクロチップシステムアイディールイージーインプランター（E O G滅菌済）15 桁を 500 個購入し、徳島県に納品した。



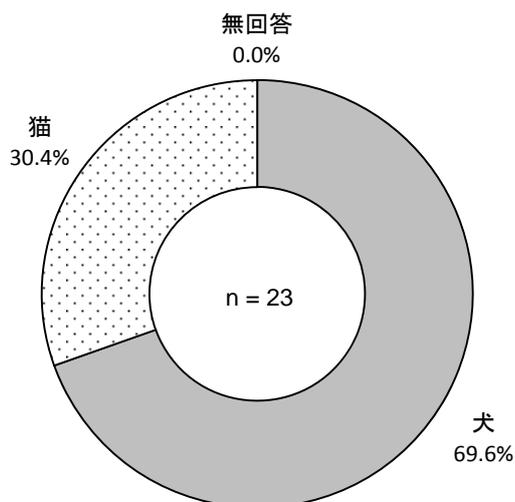
第2節 マイクロチップの装着に関するアンケート調査結果

1. 回答者の属性

① マイクロチップを装着した動物

問1. 今回、マイクロチップ（以下、「MC」）を装着した動物を教えてください。
（どちらかに○）

図表1 マイクロチップを装着した動物



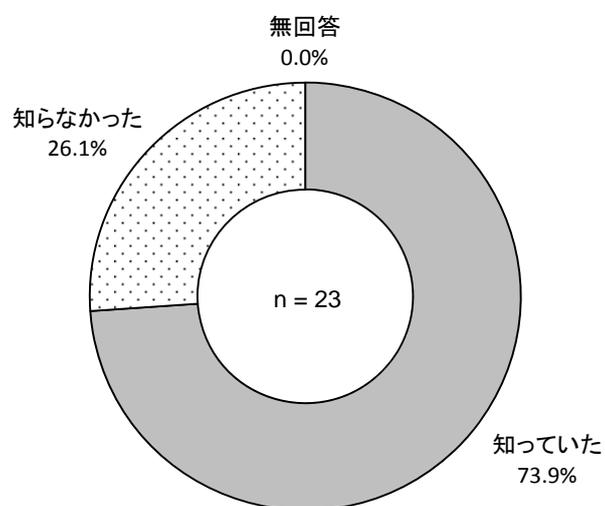
2. マイクロチップについて

①装着前にマイクロチップを知っていたか

問2. MCについて、今回、装着する前から知っていましたか。(○は1つ)

	(n=23)
1. 知っていた	73.9%
2. 知らなかった	26.1
無回答	-

図表2 装着前にマイクロチップを知っていたか



装着前にマイクロチップを知っていたか、「知っていた」が73.9%となっている。

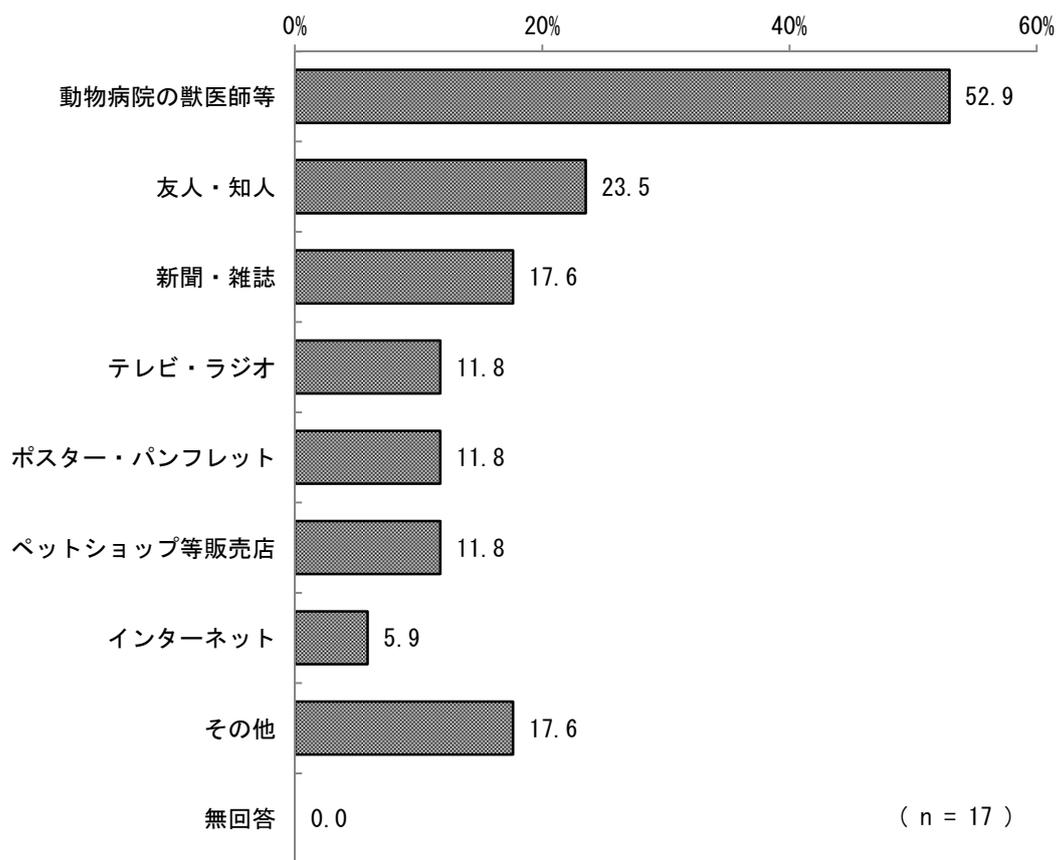
②MCを知った情報源

【問2で、「1. 知っていた」と答えた方におたずねします。】

問2-1. MCについて、どのようにして知りましたか。(〇はいくつでも)

	(n=17)
1. テレビ・ラジオ	11.8%
2. 新聞・雑誌	17.6
3. インターネット	5.9
4. ポスター・パンフレット	11.8
5. 動物病院の獣医師等	52.9
6. 友人・知人	23.5
7. ペットショップ等販売店	11.8
8. その他	17.6
無回答	-

図表3 MCを知った情報源

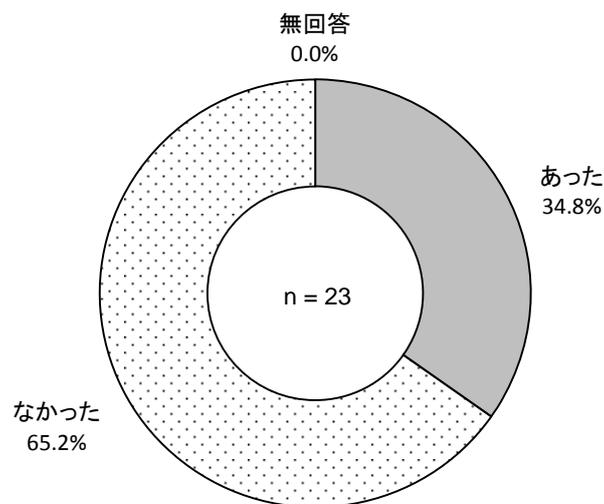


MCを知った情報源は、「動物病院の獣医師等」が52.9%で最も高くなっている。以下、「友人・知人」が23.5%となっている。

③装着するにあたり、不安はあったか

問3. MCを装着するにあたり、不安はありましたか。(○は1つ)		(n=23)
1. あった		34.8%
2. なかった		65.2
無回答		-

図表4 装着するにあたり、不安はあったか



装着するにあたり、不安はあったか、「あった」が 34.8%、「なかった」が 65.2%となっている。

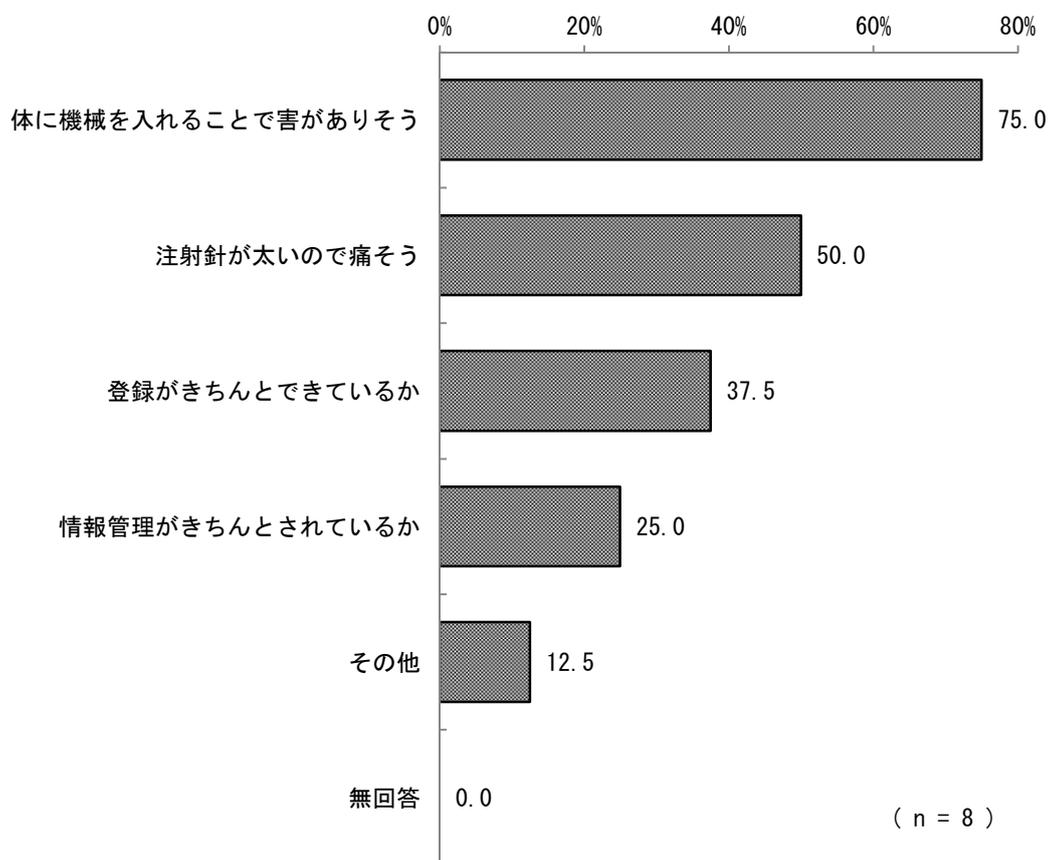
④装着することへの不安

【問3で、「1. あった」と答えた方におたずねします。】

問3-1. どのような不安でしたか。(○はいくつでも)

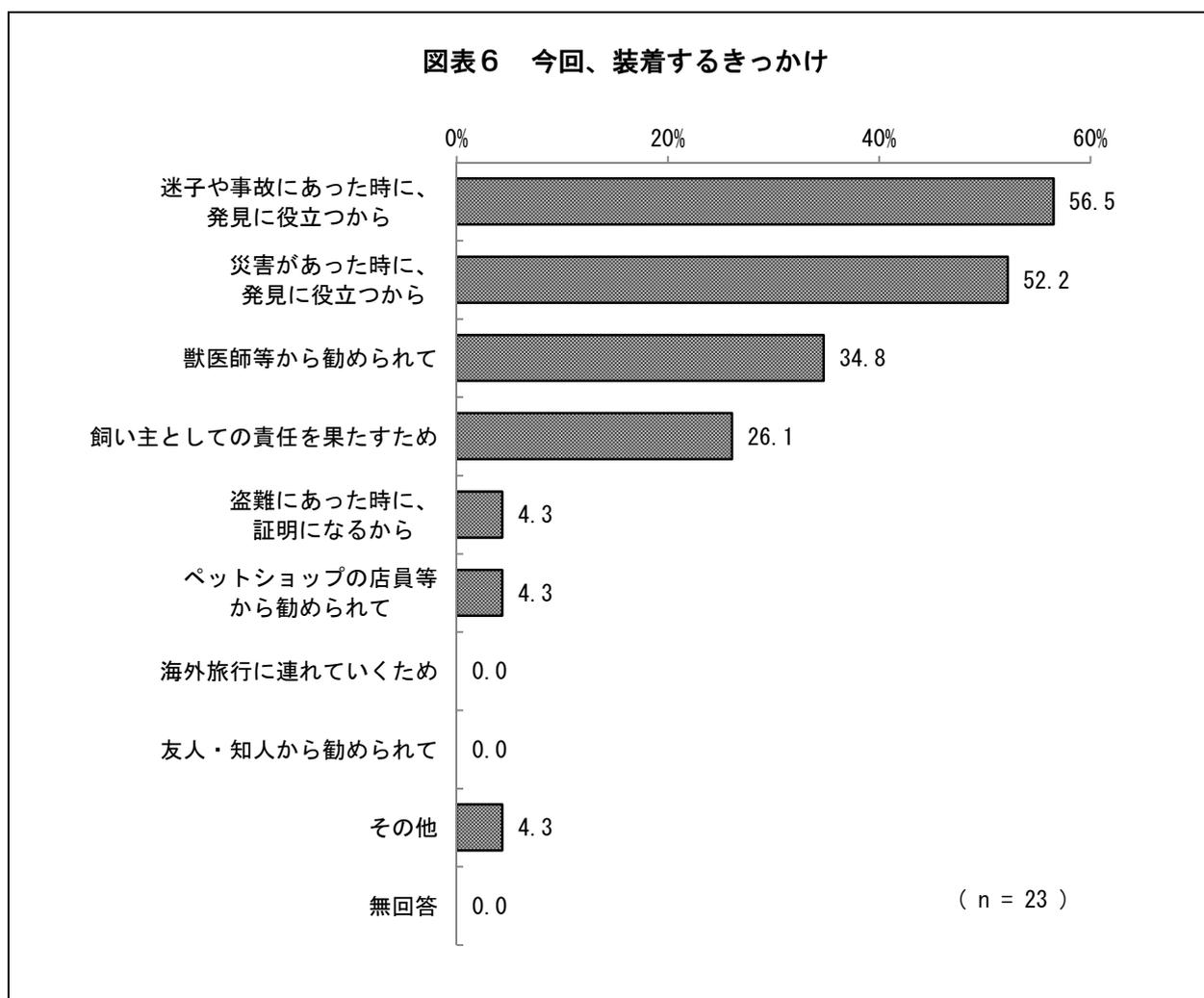
	(n=8)
1. 注射針が太いので痛そう	50.0%
2. 体に機械を入れることで害がありそう	75.0
3. 登録がきちんとできているか	37.5
4. 情報管理がきちんとされているか	25.0
5. その他	12.5
無回答	-

図表5 装着することへの不安



⑤今回、装着するきっかけ

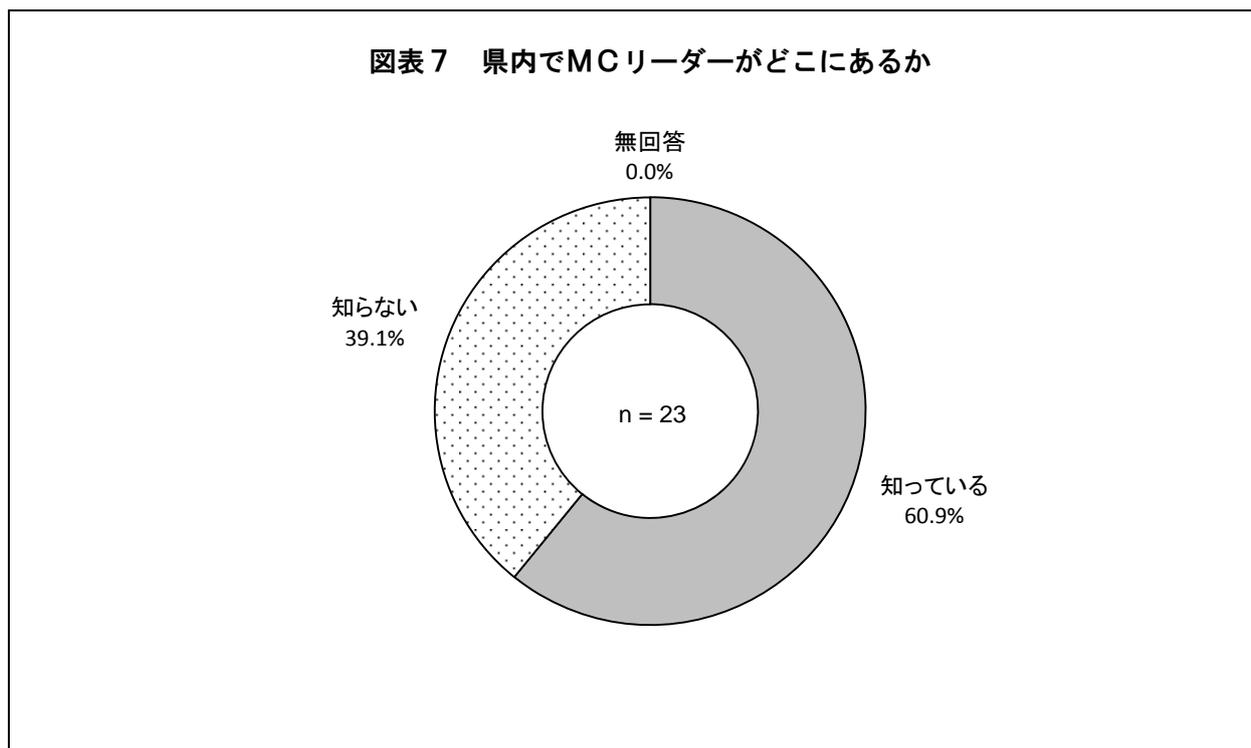
問4. 今回、MCを装着するきっかけは何でしたか。(〇はいくつでも)		(n=23)
1. 迷子や事故にあった時に、発見に役立つから		56.5%
2. 盗難にあった時に、証明になるから		4.3
3. 災害があった時に、発見に役立つから		52.2
4. 海外旅行に連れていくため		-
5. 獣医師等から勧められて		34.8
6. ペットショップの店員等から勧められて		4.3
7. 友人・知人から勧められて		-
8. 飼い主としての責任を果たすため		26.1
9. その他		4.3
無回答		-



今回、装着するきっかけは、「迷子や事故にあった時に、発見に役立つから」が 56.5%で最も高く、次いで「災害があった時に、発見に役立つから」が 52.2%となっている。

⑥県内でMCリーダーがどこにあるか

問5. 県内で、MCリーダーがある（MCを読み取る事ができる）場所はどこにあるか知っていますか。（○は1つ）		(n=23)
1. 知っている		60.9%
2. 知らない		39.1
無回答		-



県内でMCリーダーがどこにあるか、「知っている」が60.9%、「知らない」が39.1%となっている。

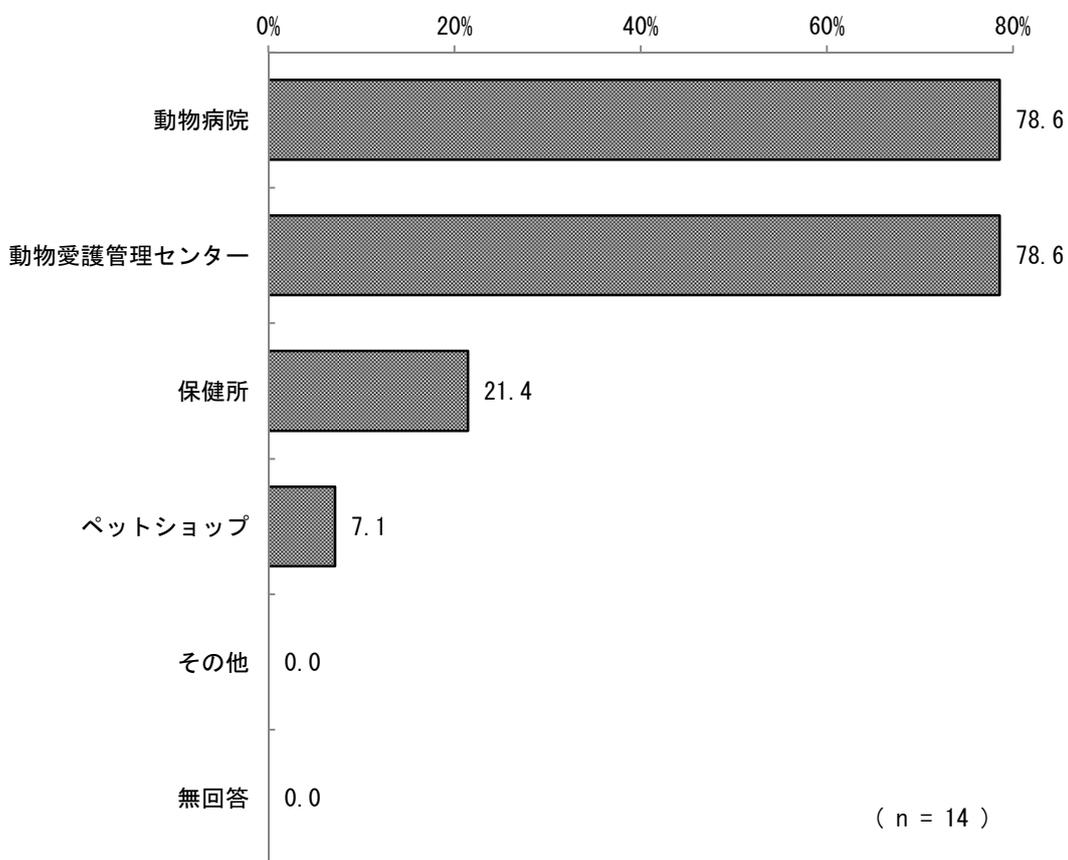
⑦MCリーダーの設置場所

【問5で、「1. 知っている」と答えた方におたずねします。】

問5-1. MCリーダーの設置場所で知っているのはどこですか。(〇はいくつでも)

	(n=14)
1. 動物病院	78.6%
2. ペットショップ	7.1
3. 保健所	21.4
4. 動物愛護管理センター	78.6
5. その他	-
無回答	-

図表8 MCリーダーの設置場所



MCリーダーの設置場所は、「動物病院」及び「動物愛護管理センター」が共に78.6%で最も高くなっている。

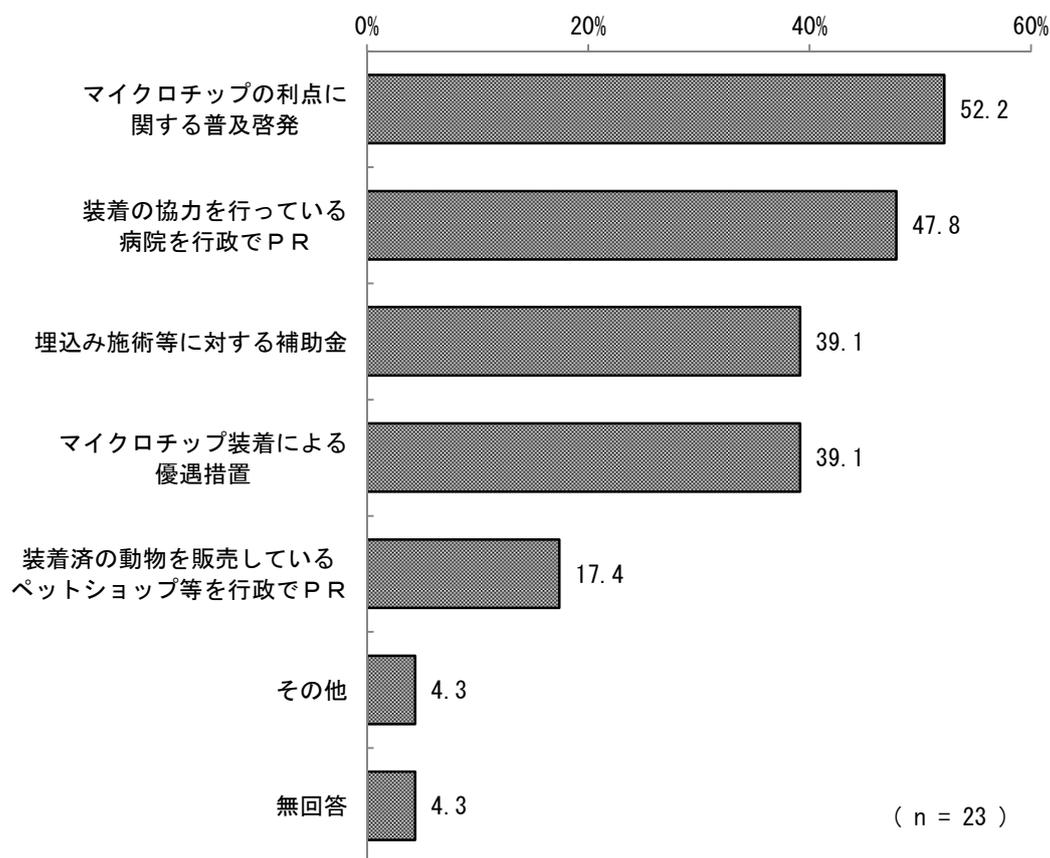
⑧マイクロチップ装着推進事業における必要な支援

問6. 行政がマイクロチップ装着推進事業をした場合、必要な支援は何ですか。

(〇はいくつでも)

	(n=23)
1. 装着の協力を行っている病院を行政でPR	47.8%
2. 装着済の動物を販売しているペットショップ等を行政でPR	17.4
3. マイクロチップの利点に関する普及啓発	52.2
4. 埋込み施術等に対する補助金	39.1
5. マイクロチップ装着による優遇措置	39.1
6. その他	4.3
無回答	4.3

図表9 マイクロチップ装着推進事業における必要な支援



マイクロチップ装着推進事業における必要な支援は、「マイクロチップの利点に関する普及啓発」が 52.2%で最も高く、次いで「装着の協力を行っている病院を行政でPR」が 47.8%、「埋込み施術等に対する補助金」及び「マイクロチップ装着による優遇措置」が共に 39.1%となっている。

⑨マイクロチップについて意見

問7. マイクロチップについてご意見があればお聞かせ下さい。

◇◇◇ご意見（抜粋）◇◇◇

- ◆前に飼っていた犬は、マイクロチップが腕の方に動いてしまっていた。獣医師はリーダーを腕や腰など、あらゆる場所に当ててくれるのでしょうか。マイクロチップ装着して登録もして二重ではないですか。統一したりはできないですか。
- ◆もう少し小さく、短くなってほしい。
- ◆協力をしたいと思います。1頭でも迷い犬や猫が少なくなりますように。
- ◆誰でも気軽に利用できるように。
- ◆もっとPRしたほうがいいのでは。
- ◆迷子になった時、飼い主は本当に心配です。よく新聞などで見聞きしますが、帰って来ると本当に嬉しいものです。

第3節 普及啓発冊子の作成

徳島県と調整し、次のマイクロチップ装着等啓発冊子を5,000部作成し、納品した。

飼い主とペットの絆づくり事業

(啓発リーフレット版)

★ペットとの生活に役立つ情報も掲載



この事業は、「飼い主とペットの絆づくり」と、「飼い主とペットがともに暮らせるまちづくり」を目指して、(公社)徳島県獣医師会、動物取扱業者、行政が協働で行っています。

徳島県は、環境省の「人と動物が幸せに暮らす社会の実現プロジェクト」に参加し、マイクロチップの装着を推進しています。

徳島県

皆さまはご存じですか？

迷子になり、動物愛護管理センターへ収容されている犬や猫がたくさんいることを。

そして、その多くが家に帰ることができず、処分となっていることを。

徳島県における犬・猫返還率の推移



H26年度は12月末時点の数値です。

(%)

返還率＝収容された犬・猫のうち、元の飼い主さんへ返すことができた割合



「個体識別措置」の重要性

徳島県で迷子（飼い主がわからない）として、動物愛護管理センターに収容される犬は年間500匹以上にのぼります。このうち飼い主さんのもとへ無事お返しできた数は多くはありません。（H25年度 返還率 犬9.3%）

また、毎日のように、動物愛護管理センターや保健所には、「飼っている犬（猫）がいなくなった」との相談が寄せられています。

「室内で飼っているから大丈夫」、「今まで逃げたことがないから」は要注意です。

雷や花火の音でパニックを起こして逃げ出したり、ちょっとした油断で放れてしまったりと、日常生活でも迷子になってしまう可能性は十分あります。

また、万が一の災害時には、ペットと離ればなれになってしまうことも予想されます。

このようなときに役に立つのが、ペットの「個体識別」＝飼い主明示です。

マイクロチップの装着や犬の鑑札・狂犬病注射済票の装着は、しゃべることができないペットにとって、飼い主さんとのかけがえのない絆となります。

また、ペットへの飼い主明示をすることは、自分が飼い主であることをはっきりさせ、そのペットに責任を持つという宣言をすることにもなります。

「飼い主とペットの絆づくり事業」では、ペットが、最後まで飼い主さんとともに幸せに暮らせるよう心から願うとともに、飼い主さんとの絆を強くするためのお手伝いをさせていただきます。

徳島県では、動物病院やペットショップと協力して、飼い犬・猫へのマイクロチップ装着を推進しています！

大切なペットへのマイクロチップ装着

マイクロチップは、ペットへの変わらぬ愛情の印です！



(公社)徳島県獣医師会
動物愛護推進事務所
古川獣医師

マイクロチップは安全・確実な身元表示です。

マイクロチップとは、犬や猫など動物の個体識別をするためのもので、迷子、災害、事故などの際に、専用のリーダー(読み取り機)で個体識別番号を読み取ることにより、確実な身元証明になります。マイクロチップは一度体内に埋め込むと、脱落したり消失したりすることはほとんどないため、埋め込んだマイクロチップ番号を登録することにより、一生涯使用できます。

マイクロチップは・・・

マイクロチップ(MC)は、直径約2mm_長さ約8~12mmの円筒形のガラスのカプセルで包まれた小さな電子標識器具です。安全性が高く、アメリカやヨーロッパでも広く使用されています。

徳島県では、獣医師会加入の動物病院と保健所、動物愛護管理センターに番号を読み取るためのリーダーを配備していますので、万が一、迷子になって保護された場合も、飼い主さんの検索が可能です。



マイクロチップを埋めたら、AIPOへのデータ登録をお忘れなく！

県内の動物病院で埋め込みをした場合は、登録後、2ヶ月程度で飼い主さんの元に登録完了のハガキがAIPOから届きますので、大切に保管してください。

「AIPO」について

AIPO(動物ID普及推進会議)は、(財)日本動物愛護協会、(社)日本動物福祉協会、(社)日本愛玩動物協会と(社)日本獣医師会により構成される組織で、平成14年度から、マイクロチップを利用した犬・猫等の家庭動物の個体識別の普及・推進を図っています。

AIPOにデータ登録をしておけば、全国どこからでもインターネットを利用して飼い主さんを確認することができます。データ検索ができるのは動物病院や動物愛護管理センターなどの関係者のみです。

飼い主さんが判明した場合は、動物愛護管理センター等から飼い主さんへ御連絡します。

注意:マイクロチップは、身元を確認するためのものですので、迷子ペットの居場所を検索するものではありません)

データ登録料は千円です。

AIPO以外の団体へ登録している場合は、せっかく番号を読み取っても飼い主さんを検索することができないことがあります。

AIPO問い合わせ先

TEL 03-3475-1601 公益社団法人日本獣医師会

埋め込みの方法

- 通常の注射針より少し太い専用のインジェクター(チップ注入器)を使って皮下に埋め込みます。痛みは普通の注射と同じくらいといわれていて、安全性の高い個体識別方法です。
- 埋込場所は、動物の種類によって異なりますが、犬やねこの場合では、首の後ろが一般的です。
- 犬は生後2週齢、ねこは生後4週齢頃から埋込みができるといわれています。
- マイクロチップの埋込みは、獣医療行為にあたるため、必ず獣医師が行います。埋め込みに係る費用(施術費)など、詳しくは、お近くの動物病院にご相談ください。



子犬・子猫でも埋め込みできます。

マイクロチップは外見上は確認できませんので、迷子札や犬の鑑札・注射済票などの個体識別も行っておくことで、より安心です！

登録したデータを変更する場合は

登録したデータに変更がある場合(飼い主の変更、連絡先の変更、死亡による削除等)は、申込書の「飼い主控」もしくは「登録完了通知」ハガキのどちらかをコピーし、コピーした「飼い主控」もしくは「登録完了通知」に、変更する事項を二重線で訂正するか余白に変更事項を記入して、郵送又はFAXで日本獣医師会あてにお知らせください。

登録申込書の「飼い主控」もしくは「登録完了通知」ハガキを両方とも紛失された場合には、ご本人確認が必要ですので、直接お電話で日本獣医師会にご連絡ください。

飼い主に変更があった場合にのみ、新しい飼い主さんに「登録完了通知」ハガキが郵送されます。その他の変更につきましては変更完了の通知はされませんので、確認が必要な方は2～3週間後に日本獣医師会までご連絡ください。

一度登録すると、その後のデータ管理等にかかる費用はかかりません。データの変更につきましても費用はかかりません。

公益社団法人 日本獣医師会

〒107-0062
東京都港区南青山1-1-1
新青山ビル西館23階
TEL 03-3475-1601



引っ越しをしたり、電話番号が変わった場合は必ず変更を届けてね。

**私たちは、飼い主さんとペットの絆を結ぶ
マイクロチップを推進しています。**

★マイクロチップを埋め込んだ犬または猫を購入できる場所

有限会社ICHIMIYA そごう徳島店ペットショップ
ペットショップ&サロン ミント
株式会社ドッグマーケット(アミーゴ店内)



マイクロチップ推進事業者では、条件を満たせば、いろいろな特典サービスが受けられますよ♪

★動物愛護管理センター

センターからお譲りしている犬・猫はすべてマイクロチップ埋め込み済みです。

マイクロチップを推進している事業所 (販売業以外)

★ 訓練業

ノイマンドッグスクール
dog training FUKUNAGA
Doggy Training House
こうつドッグわん

★ 保管業 (トリミング・ホテル)

とくしまペットハウス
愛犬美容室&ホテル ドリーム
Lanan cafe
わんちゃんの美容室 らぶら堂
はせ動物病院
ロピンス動物病院
愛犬の健康美肌サロン&ペットホテル あにまるわい やーど



マイクロチップを推進している動物病院

あけぼの動物病院 アビスペットクリニック 稲山動物病院 イーハートヴ動物病院
おえ動物病院 逢坂獣医科病院 さいとう動物病院 小動物診療所たけのうち 高
橋獣医科 ちよがまる動物病院 中川アニマルクリニック 二軒屋動物病院 はち
動物病院 林獣医科病院 バルネケ動物病院 藤川動物病院 プーさん動物病院
ロピンス動物病院 多田犬猫病院 ドリトル動物病院 三木動物病院 リューネ動物
病院 ちとせばし動物病院 土橋動物病院 鈴江犬猫病院 ばお動物病院 にし
うち動物病院 藤江動物病院 ファーム動物病院 やまぐち動物病院 大野動物病院
うえた動物病院 おおしま動物病院 佐野動物病院 たかしま動物病院 トム動物病
院 ドリトル動物病院 はせ動物病院 タケチ獣医科 ペットの病院トミダ 吉成獣
医科 福田獣医科病院 三好動物病院

**掲載の事業所や動物病院については、クーポン冊子版へ詳しい情報を掲載して
います。**



動物愛護管理センターから

マイクロチップが埋め込まれていたおかげで、センターに收容されて
すぐに、無事飼い主さんの元へお返しできた犬もいました。
話しができない犬や猫にとって、マイクロチップは命綱にもなります。

ペットの災害対策について

災害時には、人だけでなくペットの防災や避難についても問題になります。東日本大震災や新潟県中越地震・広島県の土砂災害などでは多くのペットや飼い主が悲しい目に遭いました。求められているのは、飼い主自身による対策。

飼い主は、災害発生時においてもペットの健康と安全を守るとともに、他の避難者への迷惑にならないよう努めなければいけません。

日ごろからペットのしつけや健康管理を適切に行い、災害に備えましょう。

災害時のペット対策 ガイドライン



実際に毛が飛ばなくても、洋服を着せるなど抜け毛への配慮が大切。



☆☆☆飼い主の日ごろの準備☆☆☆

①ペットの避難について知っておこう

災害時、飼い主自身が避難するであろう避難所の担当部署(市町村など)に連絡し、「災害時のペット同行避難について知りたい」と相談しましょう。

電話では、「ペット同行避難可能か」「避難中のペットの対応」などを聞き、それに応じて準備を行いましょう。



近所の地域の地図、メモ帳、ペンなどを用意してから電話を行いましょう。

②飼い主の明示

災害時の混乱の中では、ペットと離ればなれになってしまうこともあります。迷子になったペットを探す時や保護された時に必要になるのが個体識別情報です。飼い主がわかるような措置をしておきましょう。

マイクロチップ

迷子札

注射済票

鑑札

③日ごろからのしつけ

緊急時に安全に避難し、人が集まったところで他の避難者に迷惑をかけないように、日ごろからキャリーバッグやケージにならしておくことや、無駄ぼえをしない、トイレなどの基本的なしつけをしておきましょう。



④不妊・去勢手術について

集団飼育中の発情によるトラブル防止や、迷子になった場合の思わぬ繁殖を防ぐためにも、繁殖を望まない場合は、不妊・去勢手術をしておきましょう。



⑤健康管理をしておきましょう。

感染症予防のため、ワクチン、狂犬病予防注射、ノミ・ダニなど寄生虫の駆除を日ごろから実施しましょう。

⑥ペット用避難用具の確保

救援物資はすぐには届きません。最低でも3日分のフード、水とキャリーバッグやペットケージを準備しておきましょう。

※準備物の詳細は災害時ペット手帳のチェックシートに記載





いつ限も変わらない絆が災害時に頼みどき...
 大規模な地震によるペットを失う危険に
 日頃から備えが大切です!!



災害時 ペット手帳



・同行避難袋チェックリスト
 ・_____ちゃんの健康データ



【連絡先について】

飼い主さんの情報
 名前
 住所
 電話番号

その他の飼い主さん以外の連絡先
 名前
 住所
 電話番号

かかりつけの動物病院
 動物病院名
 電話番号

不妊・去勢手術のメリットについて



ご存知ですか……？

徳島県では、**年間約2,300頭**の犬猫達が殺処分となっています。

これは人口比率でいうと**全国上位の殺処分数**ということになります。

飼い主さん一人一人が、避妊・去勢手術を受けることで「**望まない繁殖**」を防止し、殺処分数を減らしていくことが大切です。



犬猫の不妊・去勢手術には「望まない繁殖」を防止する他にも様々な**メリット**があります。

オスのメリット



メスのメリット

- ①**病気の予防**(前立腺肥大や肛門周囲腺種・会陰ヘルニア・睾丸腫瘍など)
- ②**発情症状の予防やそれに伴うストレスの予防**(鳴き声やさかり、マウンティング)
- ③**問題行動の予防**(かみ癖や飛びつき癖、マーキング・猫の尿スプレー行動)
- ④**災害時、避難所での発情トラブルの予防**(災害時は、集団飼育が予想され、発情したメスに起因したトラブルを起こす可能性があります)

- ①**病気の予防**(子宮蓄膿症・乳腺腫瘍など)
- ②**発情症状の予防やそれに伴うストレスの予防**(発情期特有の甲高い鳴き声や生理による出血)
- ③**問題行動の予防**(かみ癖や飛びつき癖)
- ④**災害時、避難所での発情トラブルの予防**(災害時は、逸走や集団飼育などで妊娠の可能性があります)

尿スプレー



マウンティング



発情期特有の
甲高い鳴き声



飛びつき癖

※手術により、基礎代謝減少による肥満傾向や麻酔のリスクが有りますので、最寄りの動物病院へご相談下さい。

徳島県では、県獣医師会及び市町村で手術費の助成制度を設けています。

犬のしつけについて

しつけを成功させるため重要な事は、**飼い主と犬との信頼関係**です。犬に信頼されていないと、犬が飼い主の言うことを聞かないどころか、飼い主や他人に噛み付いたりして怪我をさせてしまうことになりかねません。

飼い主は責任を持って**犬に人間社会でとも生きてゆく術**を教えなければなりません。「可愛い」だけではなく、「**基本的なしつけ**」をしっかりと教えてあげましょう。

☆☆☆ 基本的なしつけ ☆☆☆

☆食事は飼い主が決めた時間にあげる

毎日決まった時間に犬が吠え、催促されてから食事を与えるのではなく、飼い主が決めた時間に与えるようにしましょう。



☆座れ

犬の鼻先におやつを持ち、ゆっくり犬の後ろに重心がかかるようにおやつを動かします。飛びついてきたときにおやつを与えてはいけません。



☆伏せ

座れの状態から、犬の前足の間におやつをゆっくり下げていきます。なかなか伏せない場合、足の間をくぐらせるやり方もあります。根気強く繰り返すのが大事！



①犬の鼻先におやつをもつのがポイント！

②おやつで釣りながら手を下げる。

③伏せの形になったら与えて褒める。

なかなか伏せない場合足をくぐらせる。

☆待て

しつけの中で「待て」はとても応用が高く、生活上の色々な面で使うので、よく練習しておくくと便利です。

- ①リードをつけ、正面に座らせる。
 - ②「待て」と言いながらゆっくり一歩下がってみる
 - ③犬が動かずに待てたらおやつを与え褒める
- 犬が立つ前に素早く戻ること、「座って待てばイイことがある♪」と思わせます。何度か繰り返して待てるようになったら、今度は2歩、3歩と少しずつ離れる距離と時間を長くしていきましょう。



☆首輪とリードに慣れさせる

外に出る時には必ず首輪とリードをつける必要があります。そのためにはまず首輪を持って、犬に楽しそうに話しかけ、興味を持たせます。犬が近寄ってきたら、おやつで誘導しながらゆっくりとつけます。つけた後、食事を与えたり遊んだりして、首輪をつけるといいことがあると覚えさせましょう。



猫のしつけについて

猫と人間と一緒に暮らしていくなら、守らなければならない最低限のマナーがあり、基本的なしつけが必要になります。

猫は犬に比べてしつけに対するリアクションがうすいことは確かですが、猫という動物を理解し、その習性を利用し、自分の飼っている猫を観察することで、しつけに近いことは十分できます。

「飼い主は餌をくれる」、「トイレの掃除もしてくれる」、「かわいがってくれる」、けれど、「これをしたら飼い主に叱られる」、「飼い主が嫌がる」、「飼い主が悲しむ」、だから、「してはいけないことがある」と覚えてもらいましょう。

☆☆☆ 基本的なしつけ ☆☆☆

☆トイレのしつけ

①トイレの場所を決める

部屋や廊下の隅などで、猫が安心して落ち着いて出来る場所に設置しましょう。

②猫が床をかきながらソワソワ、ウロウロし始めたら、トイレに入れる

③トイレをしている最中は見守る

④最後に

自分で砂をかけて出てきます。すぐに褒めてあげましょう。



③の時、猫には触らない



タワー型の爪研ぎ器

☆爪研ぎのしつけ

なぜ猫は爪を研ぐのか？

猫の爪は人間と違って、根元から先端にむかって伸びるのと同時に、内部から外部へも層状に伸びていきます。そのため、爪研ぎをして外側の爪をはがさないといけません。また、猫は気持ちを落ち着かせる時やマーキング行動としても爪研ぎを行います。

①爪研ぎ器の準備

段ボール製や布製など様々な種類がありますが、家にはない素材にするのがおすすめです。

②爪研ぎ器の場所を決める

爪研ぎ器は一箇所ではなく、数カ所に置いておくと効果的です。

☆爪切り

定期的に爪を切っておくと、して欲しくない場所で爪とぎをされても被害が少なく済みます。

①爪切りの準備

爪切りにはギロチンタイプやハサミタイプがあります。

②肉球を軽く押さえ、爪を出す

猫をしっかり膝の上に抱き、自分の親指と人差し指で切ろうとする指の肉球を軽く押すと爪が外に出ます。

③明るい所で透き通った部分を確認し、横からはさむように切る

根元にある赤い所は血管です。切ると血が出るのでその手前までの部分を切りましょう。

④爪切りの頻度

個体差がありますが、目安として、2週間に一度は爪切りをしてあげましょう。



しっかりと膝の上に固定



爪切りできたら、おやつをあげ、褒める

猫は室内で飼おう!

室内飼育のメリット

- ① 交通事故にあう危険がない
- ② 感染症にかかる危険が少ない
- ③ ご近所トラブルが少なくなる
- ④ 虐待などの被害にあうことがない

室内飼育のデメリット

猫が退屈しやすい

- ▶ 環境を整え飼い主がコミュニケーションをとることで、猫は室内飼育でも十分に幸せに暮らせます!!

猫に快適な室内環境

室内の安全対策

- 脱走しないように、窓や扉の戸締りを徹底しましょう。
- 口にすると危険なものを片づけましょう。(電気コード、観葉植物など)



外を眺める場所

窓の外を見るという刺激が与えられ、「退屈」を感じにくくなります。



くつろげる場所

柔らかい布の上、暖かな場所を好みます。



隠れ場所

猫は本来臆病な動物です。驚いたときに猫が逃げ込めるスペースを用意しましょう。



トイレ

猫は非常にきれい好きで、トイレにこだわりがあります。



上下運動

上下運動や動き回れる空間があると、猫は自分でエネルギーを発散できるため、問題行動の予防になります。



入り組んだ動き回れる空間



爪とぎ

猫は爪とぎの習性があります。家具や柱などで爪を研がないように、専用のものを用意しましょう。



ケージ

子猫のうちから習慣づけて上手に使うとよいでしょう。災害時や入院時にも役に立ちます。

飼い主とのコミュニケーション

室内飼育されている猫の場合は他の社会や動物との接点がないので、その分飼い主が毎日コミュニケーションを図り、かまってやる必要があります。話しかけたり、なでたり、おもちゃを使って遊んだりする時間を作りましょう。

動物愛護管理法って？

愛護

動物の虐待・遺棄の防止
動物の適切な取扱い
動物の健康及び安全の保持
動物愛護を広めよう!!

管理

動物による危害の防止
生活環境保全上の支障の防止
人への迷惑の防止

人の生命、身体、財産、
生活環境を守ろう!!

動物の
愛護及び管理
に関する法律

適切な取扱いとは？

- ・適切に食事や水を与える
- ・健康の管理を行う
- ・動物の種類、習性等を考慮して、飼う環境を整える

人と動物の共生する
社会の実現を図る
ことを目的としています。

① 終生飼養の徹底

- ▶ 飼い主には、**終生飼養**の責任があります。
最後まで愛情と責任をもって飼いましょう。
- ▶ どうしても飼えなくなってしまったら…
飼い主自身が責任をもって譲渡先を見つけましょう。
→ 新たな飼い主を探す
→ 動物愛護団体に相談する など
- ▶ 自治体は終生飼養に反する引取りを拒否できる
ようになりました。



② 動物の購入にあたって

- ペットショップ等の動物取扱業者から購入する際は、**現物確認・対面説明**が必要です。
- ▶ 56日齢規制(犬猫)＝生後56日を経過しない犬猫の販売の規制(H28年8月31日までは45日、それ以降法に定めるまでの間は49日)



どうして日齢規制が必要な？

生後一定期間は親兄弟と一緒に過ごさないと、注ぎや飲み水が飲めたり遊ばせられなかったりといった経験行動が定まらずになります。

幼齢期を親兄弟と過ごすことは大切です！

『動物の遺棄・虐待防止ポスター』

犯罪です。

動物の遺棄・虐待は

刑事罰を課せられる可能性があります。

環境省 動物庁



私たちは君を忘れない

— 日本にも狂犬病がまん延していた時代がありました —



1937年、当時4歳の男の子は、
犬に咬まれて狂犬病ウイルスに感染しました。
それから1ヶ月は、
男の子は病院で苦しむ病室に閉じこめられていました。

世界では今なお毎年55,000人も命が狂犬病で失われています
狂犬病で亡くなる人のほとんどは、犬に咬まれて感染しています

狂犬病は予防できる感染症です。

犬の飼い主は、

- ① 市区町村にあなたの犬を登録しましょう。
- ② 狂犬病予防注射を毎年受けさせましょう。

- 狂犬病は、人を含むすべての哺乳類が感染します。
- 世界のほとんどの地域で発生している感染症で、特にアジアでは、ほとんどが犬に咬まれることによって人が狂犬病に感染しています。
- 狂犬病は予防できる感染症です。現在、国内における狂犬病の発生はありませんが、海外からの侵入に備え、日頃から予防しておくことが大切です。
- 狂犬病に関する詳しい情報は以下のホームページをご覧ください。
厚生労働省: <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou10/07.html>
国立感染症研究所: <http://idsc.nih.gov/ja/iasr/28/325/inx325-j.html>

 厚生労働省

犬の登録と狂犬病注射について



生後**91日**以上の犬には一生に1回の登録と年1回の狂犬病予防注射の接種が**義務**づけられています。

飼い主さんの義務

犬の**注射**毎年1回

犬の**登録**生涯1回

～ あなたの大切な家族だから ～

☆登録について

登録は、生涯で1回だけお住まいの市町村で行ってください。登録すると「鑑札」と「ステッカー」が交付されますので、「鑑札」は犬の首輪に付け、「ステッカー」は自宅の見えやすいところに貼ってください。

ステッカー



市町村ごと鑑札



年度ごと注射済票



☆狂犬病注射について

狂犬病予防注射期間は4～6月です。徳島県では、それぞれの市町村において毎年4月より、集合注射を行っています。日程は異なりますので、詳しくはそれぞれの市町村にお問い合わせください。

また、狂犬病予防注射は、集合注射の他、動物病院においても常時行なっていますので、必ず予防注射を受けさせましょう。

注射した場合、その年の「注射済票」が交付されます。

～ 犬はどうして登録と狂犬病予防注射が必要なの？ ～

狂犬病は人間にもうつるウイルス性疾患で、全ての哺乳類が感染します。動物にかまれて、いったん発症すればほぼ100%死に至る恐しい伝染病です。

日本国内では、昭和32年を最後に発生がありませんが、世界各国では、年間5万5千人以上の方が発症し、死亡していると報告されています。

ペットブームに乗じて、国内にもたくさんの動物が輸入されており、海外から狂犬病ウイルスが持ち込まれることも決して否定できません。また、アジアでは、狂犬病で死亡した人の99%が狂犬病の犬に咬まれて発症しています。そこで、万一、狂犬病が日本国内で発生した場合でも、犬から人へと伝染することを防ぐために、登録と年1回の注射が法律(狂犬病予防法)で義務づけられています。

狂犬病の予防注射を受けないことは愛犬を危険にさらすだけでなく、あなた自身を危険にさらしているのと同じこととなります。

必ず犬の登録と狂犬病予防注射を受けましょう!!!



飼い主の皆さまへのお願いです！
迷子になったら探してね！



ゆう あい
センターマスコット

飼い犬・猫が
いなくなったら
まずお電話を！

徳島県動物愛護管理センター
088-636-6122

行方不明の際は，センターの他にも最寄りの
保健所・警察・市町村等にお問い合わせを！



阿南保健所 0884-28-9872

美波保健所 0884-74-7345

美馬保健所 0883-52-1011

三好保健所 0883-72-1121

平成 26 年度
犬及び猫のマイクロチップ等所有明示の
推進に関するモデル事業の実施等業務
報告書

平成 27 年 3 月

編集・発行 環境省 自然環境局 総務課 動物愛護管理室
〒100-8975 東京都千代田区霞が関 1 - 2 - 2
中央合同庁舎 5 号館

T E L : 03-3581-3351 F A X : 03-3508-9278

委託機関 株式会社タイム・エージェント
〒150-0044 東京都渋谷区円山町 6 - 8 松木家ビル
T E L : 03-3770-6821